


津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事

図面リスト							
建築工事		電気設備工事		建築工事		建築工事	
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
共A-01	特記仕様書No.1	共E-01	電気設備工事特記仕様書	小A-01	配置図、付近見取図	小A-37	<普通教室棟・管理棟> 天井伏図(男子便所・女子便所)
共A-02	特記仕様書No.2	中E-02	電気設備改修 全体1階平面図、特別教室棟詳細図	小A-02	内部仕上表No.1	小A-38	<特別教室棟> 天井伏図(男子便所・女子便所・廊下→多目的便所)
共A-03	特記仕様書No.3	中E-03	<普通教室・管理棟> 電気設備 1階便所 平面詳細図	小A-03	内部仕上表No.2	小A-39	全体建具符号図
中A-04	配置図、付近見取図	中E-04	<普通教室・管理棟> 電気設備 2階・3階・4階便所 平面詳細図	小A-04	全体1階平面図	小A-40	建具表No.1(撤去)
中A-05	内部仕上表No.1	中E-05	<屋内運動場> コンセント設備図	小A-05	全体2階平面図	小A-41	建具表No.2(新設)
中A-06	内部仕上表No.2	中E-06	<屋内運動場> 電灯設備図	小A-06	全体3階平面図	小A-42	建具表No.3(カバー工法)
中A-07	全体1階平面図			小A-07	<普通教室棟・管理棟> 1階平面詳細図(昇降口)	小A-43	建具表No.4(改修)
中A-08	全体2階平面図		機械設備工事	小A-08	<普通教室棟・管理棟> 1階平面詳細図(職員男子便所・職員女子便所)	小A-44	各部詳細図No.1
中A-09	全体3階平面図	図面番号	図面名称	小A-09	<普通教室棟・管理棟> 1階平面詳細図(男子便所・女子便所)	小A-45	各部詳細図No.2
中A-10	全体4階平面図	共M-01	機械設備工事 特記仕様書1	小A-10	<普通教室棟・管理棟> 2階平面詳細図(男子便所・女子便所)		
中A-11	<昇降口棟> 1階平面詳細図	共M-02	機械設備工事 特記仕様書2	小A-11	<普通教室棟・管理棟> 3階平面詳細図(男子便所・女子便所)		電気設備工事
中A-12	<普通教室・管理棟> 1階平面詳細図(職員男子便所・職員女子便所・湯沸室→多目的便所)	中M-03	機械設備 器具表 機器表	小A-12	<特別教室棟> 1階平面詳細図(男子便所・女子便所)	図面番号	図面名称
中A-13	<普通教室・管理棟> 2~4階平面詳細図(男子便所・女子便所)	中M-04	<普通教室棟・管理棟> 1階平面詳細図(職員男子便所・職員女子便所・湯沸室→多目的便所)	小A-13	<特別教室棟> 2階平面詳細図(男子便所・女子便所)	小E-01	<普通教室棟・管理棟・特別教室棟> 電気設備 1階平面図・職員便所詳細図
中A-14	<特別教室棟> 1、3階平面詳細図(男子便所・女子便所)	中M-05	<普通教室棟・管理棟> 2、3階平面詳細図(男子便所・女子便所)	小A-14	<特別教室棟> 3階平面詳細図(男子便所・女子便所)	小E-02	<普通教室棟・特別教室棟> 電気設備 2・3階平面図
中A-15	<特別教室棟> 2階平面詳細図(男子便所・女子便所)	中M-06	<普通教室棟・管理棟> 4階平面詳細図(男子便所・女子便所)	小A-15	<屋内運動場> 平面詳細図(男子便所・女子便所・玄関)	小E-03	<特別教室棟> 1・2階便所詳細図
中A-16	<屋内運動場> 平面詳細図(玄関・男子便所・女子便所)	中M-07	<特別教室棟> 1階平面詳細図(男子便所・女子便所)	小A-16	<普通教室棟・管理棟> 1階展開図(昇降口)	小E-04	<特別教室棟>3階便所詳細図 <普通教室棟・管理棟>1・2・3階便所詳細図
中A-17	<普通教室・管理棟> 1階展開図(職員男子便所)	中M-08	<特別教室棟> 2階平面詳細図(男子便所・女子便所)	小A-17	<普通教室棟・管理棟> 1階展開図(職員男子便所)	小E-05	<屋内運動場> 電気設備 平面詳細図
中A-18	<普通教室・管理棟> 1階展開図(職員女子便所)	中M-09	<特別教室棟> 3階平面詳細図(男子便所・女子便所)	小A-18	<普通教室棟・管理棟> 1階展開図(職員女子便所)		
中A-19	<普通教室・管理棟> 1階展開図(湯沸室→多目的便所)	中M-10	<屋内運動場> 平面詳細図(玄関・男子便所・女子便所)	小A-19	<普通教室棟・管理棟> 1階展開図(男子便所)		
中A-20	<普通教室・管理棟> 2~4階展開図(男子便所)			小A-20	<普通教室棟・管理棟> 1階展開図(女子便所)		機械設備工事
中A-21	<普通教室・管理棟> 2~4階展開図(女子便所)			小A-21	<普通教室棟・管理棟> 2階展開図(男子便所)	図面番号	図面名称
中A-22	<特別教室棟> 1、3階展開図(男子便所)			小A-22	<普通教室棟・管理棟> 2階展開図(女子便所)	小M-01	機械設備 器具表 機器表
中A-23	<特別教室棟> 1、3階展開図(女子便所)			小A-23	<普通教室棟・管理棟> 3階展開図(男子便所)	小M-02	<普通教室棟・管理棟> 1階平面詳細図(職員男子便所・職員女子便所)
中A-24	<特別教室棟> 2階展開図(男子便所)			小A-24	<普通教室棟・管理棟> 3階展開図(女子便所)	小M-03	<普通教室棟・管理棟> 1階平面詳細図(男子便所・女子便所)
中A-25	<特別教室棟> 2階展開図(女子便所)			小A-25	<特別教室棟> 1階展開図(男子便所)	小M-04	<普通教室棟・管理棟> 2階平面詳細図(男子便所・女子便所)
中A-26	<屋内運動場> 展開図(玄関・ホール)			小A-26	<特別教室棟> 1階展開図(女子便所)	小M-05	<普通教室棟・管理棟> 3階平面詳細図(男子便所・女子便所)
中A-27	<屋内運動場> 展開図(男子便所)			小A-27	<特別教室棟> 1階廊下(多目的便所)展開図	小M-06	<特別教室棟> 1階平面詳細図(男子便所・女子便所)
中A-28	<屋内運動場> 展開図(女子便所)			小A-28	<特別教室棟> 2階展開図(男子便所)	小M-07	<特別教室棟> 2階平面詳細図(男子便所・女子便所)
中A-29	天井伏図(男子便所・女子便所)			小A-29	<特別教室棟> 2階展開図(女子便所)	小M-08	<特別教室棟> 3階平面詳細図(男子便所・女子便所)
中A-30	全体建具符号図			小A-30	<特別教室棟> 2階廊下(多目的便所)展開図	小M-09	<屋内運動場> 平面詳細図(男子便所・女子便所・玄関)
中A-31	建具表No.1(撤去)			小A-31	<特別教室棟> 3階展開図(男子便所)		
中A-32	建具表No.2(新設)			小A-32	<特別教室棟> 3階展開図(女子便所)		
中A-33	建具表No.3(カバー工法)			小A-33	<特別教室棟> 3階廊下(多目的便所)展開図		
中A-34	建具表No.4(改修)			小A-34	<屋内運動場> 展開図(玄関)		<各図面共通事項> ※〇〇は図面番号を示す。
中A-35	各部詳細図No.1			小A-35	<屋内運動場> 展開図(男子便所)		共〇〇・・・津市立南が丘小学校及び津市立南が丘中学校両校共通図面
中A-36	各部詳細図No.2			小A-36	<屋内運動場> 展開図(女子便所)		小〇〇・・・津市立南が丘小学校用図面
							中〇〇・・・津市立南が丘中学校用図面

原図：A 2

特記事項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	—
				図面名称	図面リスト	縮尺	NS

工事特記仕様書（改修）

I. 工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事

II. 工事概要

<南が丘中学校>

1 工事場所 津市垂水地内

2 敷地面積 37.977㎡

3 工事内容

構名称 普通教室・管理棟、特別教室棟、昇降口棟、屋内運動場

構造 普通教室・管理棟、特別教室棟、昇降口棟：鉄筋コンクリート造 4階建
屋内運動場：鉄筋コンクリート造 2階建

建築面積 延べ面積 普通教室・管理棟、特別教室棟、昇降口棟：5,350㎡、屋内運動場：1,658㎡

工事項目 建具改修工事、内装改修工事、塗装改修工事

<南が丘小学校>

1 工事場所 津市垂水地内

2 敷地面積 29.762㎡

3 工事内容

構名称 普通教室棟・管理棟、特別教室棟、屋内運動場

構造 普通教室棟・管理棟、特別教室棟：鉄筋コンクリート造 3階建、屋内運動場：鉄筋コンクリート造 2階建

建築面積 延べ面積 普通教室棟・管理棟、特別教室棟：6,275㎡、屋内運動場：1,118㎡

工事項目 建具改修工事、内装改修工事、塗装改修工事

- III. 建築改修工事仕様
- 1 共通仕様
- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工種編）平成25年版〔平成26年3月改定〕」（以下「改修標準仕様書」という。）による。
- 2 特記仕様
- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
(3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改修仕の該当項目等を示す。

章	項目	特記事項																				
① 一般共通事項	① 適用基準等	1) 公共建築工事標準仕様書（建築工種編） 国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成25年版） 2) 建築工事標準詳細図 国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成22年版）																				
	② 施工条件 (1.3.5)	※ 津市立南が丘中学校屋内運動場以外の工事箇所は、2学期以降の学校運営に支障がないよう、市検査課の中間検査を受け、平成28年8月31日までに引き渡すこと。（書類含む） ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。 ※ 原則として作業着手は夏休み開始時とするが、中学校総合体育大会の試合会場であるため、津市立南が丘中学校屋内運動場のみ、7月25日以降に着手すること。但し、学校運営等に支障の無い作業については、市監督員と協議すること。 ※ 工事作業については、学校運営に支障をきたさないよう工事の遂行に必要な施工体制を確保すること。 ※ 住宅団地内である為、工事作業時間は、原則、平日 8時45分～17時、土曜日 9時15分～17時とする。但し、作業の都合上、指定時間以外に作業を行う場合は、市監督員と協議すること。 ※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低騒音・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし、周辺住民からの苦情があった時は、作業を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。 ※ 工事期間中、南が丘小学校においてプレハブ校舎の解体工事等が行われている為、小学校側の工事において、解体工事受業者と十分に連絡調整を行い、双方の工事に支障のないようにすること。 ※ 工事期間中、現場内入場者、近隣関係者へ危害を与えないよう注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほこり等飛散させないよう万全の注意を払うこと。 ※ 現場が住宅団地内である為、場外退出時、車両足踏りの洗浄等を行い、汚損等しないよう努めること。 ※ 工事用車両進入経路と、児童及び学校関係者との経路が交差する為、常時、2名を原則とし交通誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全確保に配慮すること。但し、人数の変更を行う場合は、監督員と協議し承諾を得ること。 ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ※ 工事期間中、工事に起因し既存施設破損等を与えた場合は、工事請負者の責任において速やかに現状復帰するとともに監督員に報告書を提出すること。 ※ 設計図面に明記のない場合、または、疑義が生じた場合は、監督員と協議しその指示を受けてから施工すること。																				
	3 部分引渡し、部分使用	・ 部分引き渡しあり ・ 部分使用あり 指定部分（ ） 時期（平成 年 月 日～ ）																				
	4 埋蔵文化財調査	埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。 ・ 発掘調査等の実施あり ・ 発見された場合、発掘調査等の実施あり																				
	⑤ 発生材の処理等 (1.3.8)	本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行で定める建設工種の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。																				
	分別解体等の方法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業の有無</th> <th>分別解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造成等</td> <td>・有 ○無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>基礎・基礎ぐい</td> <td>・有 ○無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>上部構造部分・外装</td> <td>・有 ○無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>・有 ○無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>建築設備・内装等</td> <td>○有 ・無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>その他（ ）</td> <td>・有 ○無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table>	工程	作業の有無	分別解体等の方法	造成等	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	基礎・基礎ぐい	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	上部構造部分・外装	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	屋根	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	建築設備・内装等	○有 ・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用	その他（ ）	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
工程	作業の有無	分別解体等の方法																				
造成等	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				
基礎・基礎ぐい	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				
上部構造部分・外装	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				
屋根	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				
建築設備・内装等	○有 ・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																				
その他（ ）	・有 ○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				

特記事項	

6 建設副産物情報交換システムの利用

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。
 また、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

⑦ 三重県産業廃棄物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
 なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

適用する

9 技能士

職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。

⑩ 施工数量調査 (1.5.2)

調査範囲及び調査方法 ○ 工種別の特記による

補修方法 ・ 図示（図面番号： ） ・ （ ）

11 調査のための破壊部分の補修 (1.5.3)

⑫ 建築材料等

1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図面に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」（最新版）（以下「評価名簿」という。）と同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。
 2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取扱業者から購入するよう努めること。
 3) 製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、三重県「環境物品等の調達方針」に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書、監督員に提出すること。
 4) 本工事に使用する木材は、品質が求められる水準以上であれば、「三重の木」利用推進協議会が認証する「三重の木」やあかね材認証機構が認証する「あかね材」の優先利用に努めること。
 5) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆以上とする。
 6) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。
 (認定製品の品名：)
 7) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するよう努める。
 (認定製品の品名： ・ 間伐材製工事用バリアード ○ 看板 ○ 標示板 ○ ガードフェンス ・ 合成型枠)

測定対象化学物質（●で示したのとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
	学校・教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	●
	その他	●	●	●	●	●	●

測定対象室及び測定箇所数 ・ 図示（図面番号： ） ・ （ ）
 測定方法（ ・ パッシブ法 ・ アクティブ法）
 報告書提出部数 2部

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官庁官庁営繕部（平成27年版）)に従い撮影する。電子納品とし、次のものを提出する。
 CD 部数は「19 電子納品」を参照

⑰ 完成図 (1.8.2)

作成する（ ○ 完成図 2部 ・ 保全に関する資料 ・ （ ））
 完成図作図範囲（配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等）
 完成図はCADにより作成することとし、著作権にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。

⑱ 完成写真

デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。（A4版用紙に1ページあたり3枚）1部
 箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。
 ・ アルバム（大きさ335mm×290mm程度、カラー） 1部

⑲ 電子納品

工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき電子媒体も提出すること。
 (提出部数 ・ 3部 ○ 部)
 工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」に基づき電子媒体も提出すること。
 (提出部数 ・ 3部 ○ 部)

⑳ 設備工事との取合い

施工範囲

・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
 ○ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
 ・ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
 ・ 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び 操作スイッチ

施工図

○ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

㉑ 既存部分等への処置 (1.3.12)

工事施工に際し、在来部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。

㉒ 事故報告

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。
 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

㉓ 市内企業優先使用

本工事において、下請け契約を締結する場合には、当該契約の相手方は津市内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。

㉔ 総合評価方式

本工事で提案不履行があった場合は、本工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。

26 消防提出書類

1) 消火器の設置については、電気及び機械設備にて設置層が必要な場合は、建築にて設置層を提出するものとする。
 2) 防火対象物使用開始届については書類の作成（建築図面の用意及び建築に関する部分の記述）を行うこと。

㉗ 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間

1) 現場施工に着手するまでの期間
 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。
 2) 検査終了後の期間
 検査完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

㉘ 工事の一時中止に係る計画の作成

契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。
 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

㉙ 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置

労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

② 仮設工事

① 足場 (2.2.1) (表2.2.1)

設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月）」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり据置き型式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

内部足場の種別 ○ きゃたつ ○ 足場板 ・ （ ）
 外部足場の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種
 防護シート等による養生 ・ 適用する ・ 適用しない

② 既存部分の養生 (2.3.1)

既存部分の養生 ○ 図示（図面番号：A-07～A-09）
 既存ブラインド・カーテンの養生
 養生方法（ ）
 保管場所 ○ 構内既存施設内
 固定された備品、机、ロッカーの移動
 ○ 行う ・ 行わない

③ 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)

屋内の仮設間仕切り ・ A種 ○ B種 ・ C種
 合板 厚さ ・ 9mm ・ （ ）
 せっこうボード 厚さ ○ 9.5mm ・ （ ）
 合板又は石こうボードの塗装 ・ 行う ○ 行わない
 仮設扉 ○ 図示（図面番号：A-07～A-09）
 種別 ・ A種 ○ B種 ・ C種

④ 監督員事務所 (2.4.1)

・ 構内建物内の一部を使用する。
 ・ 設置する ○ 設置しない
 監督員事務所の規模(単位：㎡)

適用	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度

監督員事務所の仕上げ

部位等	仕 上 げ
床	合板張り又はビニール床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り
屋根	装浴融垂れめっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り

5 監督員事務所の備品等 (2.4.1) (b)

種類	機・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話 FAX	冷暖房機器	インターネット
数量	個	個	台	台	台

⑥ 仮設便所

構内既存の施設
 ・ 利用できる ○ 利用できない

⑦ 工事用水

構内既存の施設
 ○ 利用できる（ ・ 有償 ○ 無償） ・ 利用できない


⑧ 工事用電力

構内既存の施設
 ○ 利用できる（ ・ 有償 ○ 無償） ・ 利用できない

⑨ 交通誘導警備員

配置 ○ 図示（図面番号： ）

原 図： A 2

特記事項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建設 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	共A-01
	図面名称			特記仕様書No.1	縮尺	NS	

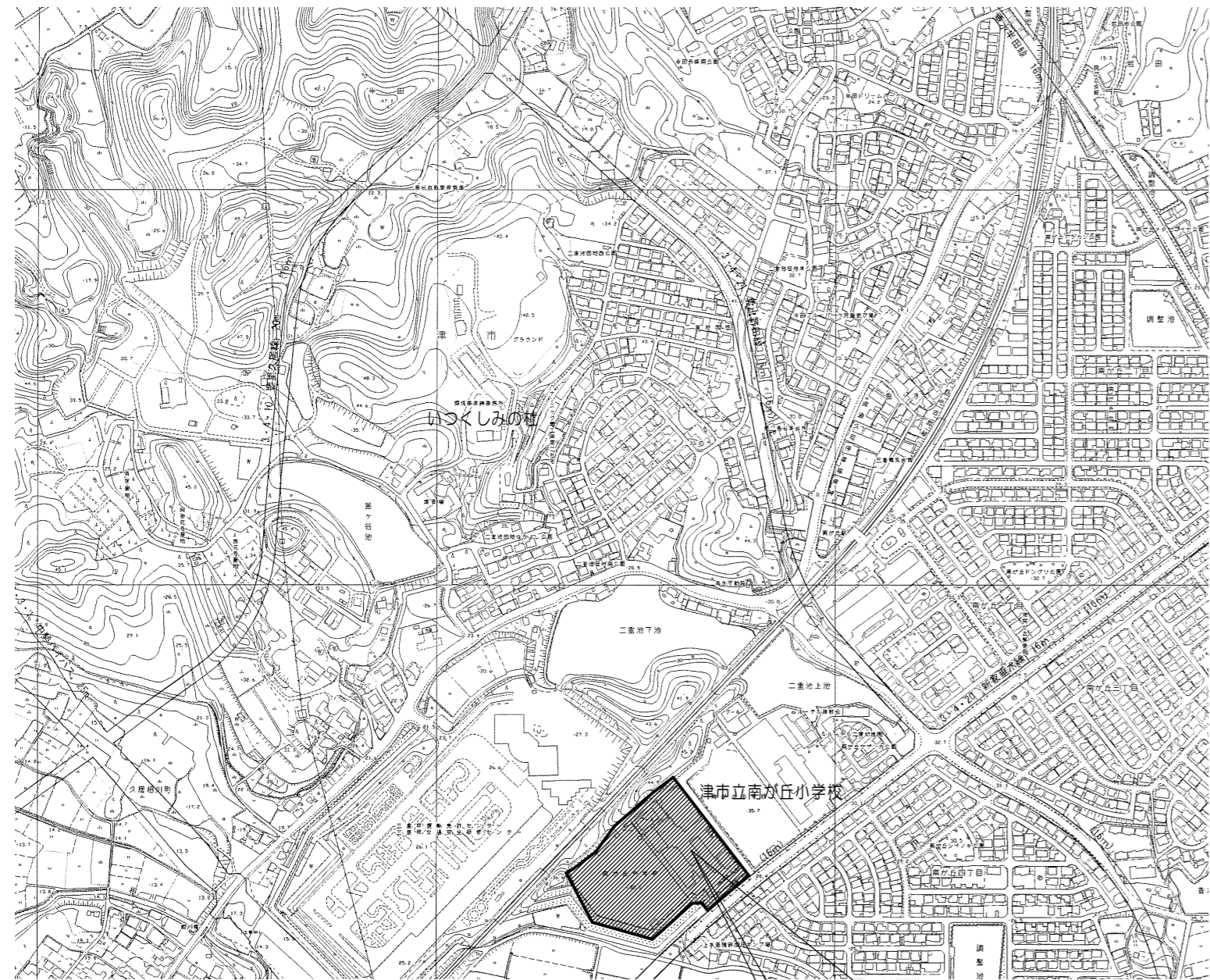
3 防水改修工事	1 アスファルト防水 (3.1.4) (3.3.3) (表3.3.3~表3.3.10) (3.3.2) (h) (3.3.3) (b) (2) (3.3.3) (d) 2 改質アスファルトシート防水 (3.4.3) 表(3.4.1~表3.4.3) (3.4.3) (2) (3) 3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (3.5.3) 表(3.5.1) (3.5.2) (b) (3.5.3) 4 塗膜防水 (3.6.3) 表(3.6.1) (3.6.3) (a) (3.6.3) (b) 5 既存防水層表面の仕上げ塗装の除去 (3.2.6) (c) (2) 6 シーリング (3.7.2) (表3.7.1)	<table border="1"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ PIB</td><td>・ B-1 ※ B-2</td><td></td></tr> <tr><td>・ PIE</td><td>・ E-1 ※ E-2</td><td></td></tr> <tr><td>・ P2E</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>断熱層工法の断熱材 (PIB1、P2A1及びT1B1工法) 材質 ※ 押出法ポリスチレンフォーム3種b (スキン層付) 厚さ 脱気装置 (M3D, P0D, P0D1, M3D1, M4D1) ・ 設ける (設置数量 ※ 図示、材質) ・ 設けない 保護層 ・ 設ける ・ 設けない</p> <table border="1"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ M4AS</td><td>・ AS-1 ・ AS-2</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・ AS-3</td><td></td></tr> </table> <p>脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ※ 図示、材質) ・ 設けない</p> <table border="1"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ S3S</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・ S3S1</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・ M4 S</td><td>・ S-M2</td><td>屋上防水</td></tr> <tr><td></td><td>・ S-F2</td><td></td></tr> </table> <p>絶縁用シート ※ 発泡ポリエチレンシート 脱気装置：製造所の指定による ・ 設ける (設置数量 ※ 図示、材質) ・ 設けない</p> <table border="1"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ POX</td><td>・ X-1 ・ X-2</td><td></td></tr> <tr><td>・ L4X</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ※ 図示、材質) ・ 設けない</p> <table border="1"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ PIY</td><td>・ Y-2</td><td></td></tr> <tr><td>・ P2Y</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>保護層 ※ 図示 ・ 自閉樹脂塗膜防水 ・ 施工箇所：ピット内外 ・ 超硬硬化剤塗膜防水 ・ 施工箇所：庇上面</p> <p>(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1) ・ 行う ・ 行わない (L4X) ・ 行う ・ 行わない</p> <p>材料</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>材種</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>○ SR-1</td><td>シリコン系</td><td>ガラス廻り</td></tr> <tr><td>・ SR-2</td><td>シリコン系</td><td></td></tr> <tr><td>○ MS-2</td><td>変成シリコン系</td><td>建具廻り</td></tr> <tr><td>○ PS-2</td><td>ポリサルファイド系</td><td>タテ廻り</td></tr> <tr><td>・ PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td></tr> </table> <p>工法 ○ シーリング充填工法 ・ シーリング再充填工法 ・ 拡幅シーリング再充填工法 (拡幅幅 mm、拡幅深さ mm) ・ブリッジ工法 (ポンドブレイカー幅 mm、エッジング材幅 mm)</p>	工法	種別	施工箇所	・ PIB	・ B-1 ※ B-2		・ PIE	・ E-1 ※ E-2		・ P2E			工法	種別	施工箇所	・ M4AS	・ AS-1 ・ AS-2			・ AS-3		工法	種別	施工箇所	・ S3S			・ S3S1			・ M4 S	・ S-M2	屋上防水		・ S-F2		工法	種別	施工箇所	・ POX	・ X-1 ・ X-2		・ L4X			工法	種別	施工箇所	・ PIY	・ Y-2		・ P2Y			種類	材種	施工箇所	○ SR-1	シリコン系	ガラス廻り	・ SR-2	シリコン系		○ MS-2	変成シリコン系	建具廻り	○ PS-2	ポリサルファイド系	タテ廻り	・ PU-2	ポリウレタン系		5 建具改修工事	1 改修工法 (5.1.3) ○ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法 ・ 撤去工法 ・ はつり工法 ・ 引抜き工法 2 防火戸 (5.1.4) ・ 例示仕様 ・ 個別認定 (認定番号：) ・ 自動閉鎖機構 ・ 図示 (図面番号：) 3 見本の製作 (5.1.5) ・ 製作する ○ 製作しない 4 防犯建物部品 (5.1.7) ・ 図示 (図面番号：) ・ 再使用する ・ 再使用しない 5 プラインボックス等 (5.1.6) (c) ・ 再使用する ・ 再使用しない 6 アルミニウム製建具 (5.2.2) (表5.2.1) 性能等級等 ・ A種 ○ B種 ・ C種 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号：) アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別 ○ 外部に面する建具 ○ B-1 ・ B-2 ・ () ・ 内部に面する建具 ・ C-1 ・ C-2 ・ () ・ 可動式 ・ 固定式 防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製 網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ 性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ガラス ・ 複層ガラス ・ () 建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号：) 水切り ・ 図示 (図面番号：) ぜん板 ・ 図示 (図面番号：) 丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号：) 7 網戸 (5.2.3) (e) 鋼製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ めっき付着量 JIS G 3302 ・ Z12 ・ F12 ・ () JIS G 3317 ・ Y08 ・ () ・ H2400又はH950の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号：) 8 樹脂製建具 (5.3.2)~(5.3.5) (表5.3.1)~(表5.3.3) ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ガラス ・ 複層ガラス ・ () 建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号：) 水切り ・ 図示 (図面番号：) ぜん板 ・ 図示 (図面番号：) 丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号：) 9 鋼製建具 (5.4.2) (5.4.3) (5.4.4) 鋼製建具の性能等級 ○ 簡易気密性ドアセット ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ めっき付着量 JIS G 3302 ・ Z12 ・ F12 ・ () JIS G 3317 ・ Y08 ・ () ・ H2400又はH950の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号：) 10 鋼製軽量建具 (5.5.2) (5.5.3) (5.5.4) (5.7.3) (a) (5.2.3) (a) 鋼製軽量建具の性能等級 ○ 簡易気密性ドアセット ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ めっき付着量 JIS G 3302 ・ Z12 ・ F12 ・ () JIS G 3317 ・ Y08 ・ () ・ H2400又はH950の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号：) 表面仕上げ ・ 塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 (・ HL ・ 鏡面) ○ 亜鉛めっき鋼板 11 ステンレス製建具 (5.6.2) (5.4.2) (5.6.3) (5.6.4) (5.6.5) ステンレス製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) 材料 ・ SUS304 ・ () 表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ () 曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ 12 建具用金物 (5.7.2) (5.7.4) 金物の見え掛り部等の材質等 ○ 改修標準仕様書 (表5.7.1) による ・ 図示 (図面番号：) マスターキー ○ 製作する ・ 製作しない 引渡用鍵箱 ・ 必要 ○ 不要	13 自動ドア開閉装置 (5.8.2) (5.8.3) (表5.8.3) (5.8.3) (f) 開閉装置の性能値 ・ 図示 (図面番号：) センサの種類 ・ 図示 (図面番号：) 凍結防止措置 ・ あり ・ なし 14 自閉式上吊り引戸装置 (5.9.3) 自閉式上吊り引戸装置の性能値 ・ 改修標準仕様書 (表5.9.1) による ・ () 15 重量シャッター (5.10.2) (5.10.2) (c) (表5.10.1) (5.10.2) (f) (5.10.3) 種類 ・ 一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 耐風圧強度 (Pa以上) 開閉機能 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式 一般重量シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない ・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ () 開閉形式 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式 耐風圧強度 (Pa以上) スラットの材質及び形状 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 ・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ () JIS G 3322 ・ AZ90 ・ () 型式及び機構 セクション材料 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ 耐風圧強度 (Pa以上) 開閉方式 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式 収納形式 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形 ガイドレール ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板 ○ 図示 (図面番号：) 16 軽量シャッター (5.11.2) (表5.11.1) (5.12.3) 軽量シャッターの性能値 ・ 図示 (図面番号：) ガラス留め材 (5.13.2) (a) (5.13.4) ガラス留め材 (5.13.2) (b) ガラス溝の寸法、形状等 (5.13.3) ガラスブロック積み (5.13.5) ガラスブロック 表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号：) 金属枠、補強材 ・ 図示 (図面番号：) 化粧カバー ・ 図示 (図面番号：) 工法 ・ 図示 (図面番号：) 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。	4 木下地等 (6.5.1) (c) (表6.5.1) (6.5.2) (a) (1) (表6.5.2) (6.5.2) (b) (1) (6.5.2) (b) (2) (6.5.2) (b) (2) (iv) (6.5.2) (c) (i) (6.5.2) (b) (ii) (6.5.2) (c) (ii) (6.5.2) (d) (i) (6.5.2) (d) (ii) (6.5.2) (e) (6.5.5) (a) (6.5.5) (b) (6.6.2) (6.6.1) (表6.6.1) (6.6.3) (6.6.4) (6.6.4) (6.7.3) (6.6.4) (a) (1) (6.8.2) (6.8.2) (a) (6.8.2) (b)	表面仕上げ ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比) <table border="1"> <tr><th>部材名称</th><th>種別</th></tr> <tr><td>下地材</td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> <tr><td>造作材</td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> </table> 製材 「製材の日本農林規格」による製材 <table border="1"> <tr><th>部位</th><th>樹種・寸法・形状</th><th>等級</th><th>含水率</th></tr> <tr><td>下地用針葉樹製材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> <tr><td>造作用針葉樹製材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> <tr><td>広葉樹製材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> </table> 「製材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、難燃処理及び含水率 ・ 図示 (図面番号：) 造作材の材面の品質 ・ A種 ・ () <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>樹 種</th><th>泉 産 材</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 代替樹種の使用 ・ 禁止する ・ 禁止しない 造作用集成材 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>樹 種 ・ 寸 法</th><th>見付け材面の等級</th><th>厚 さ</th></tr> <tr><td>造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td></td></tr> <tr><td>化粧ばり造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td></td></tr> <tr><td>化粧ばり構造用造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td></td></tr> </table> 「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示 (図面番号：) 含水率 ・ 1.5%以下 ・ () 造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>厚 さ</th><th>表面の品質</th><th>防虫処理</th></tr> <tr><td>造作用単板積層材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> </table> 「単板積層材の日本農林規格」以外の製材 厚さ、表面の品質、防虫処理 ・ 図示 (図面番号：) 含水率 ・ 1.4%以下 ・ () ・ 床張り用合板等 <table border="1"> <tr><th>部材名称</th><th>樹種名</th><th>接着の程度</th><th>等級</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理等</th><th>厚 さ</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> ・ 防蟻、防蟻処理 適用部位 図示 (図面番号：) 保存処理性能区分 () 薬剤の塗布等の処理方法 () ボード原料接着剤への防蟻・防蟻処理 () ・ 防虫処理 ・ 図示 (図面番号：) 野縁等の種類 ○ 屋内 ○ 19形 ・ () ・ 屋外 ・ 25形 ・ () 形式及び寸法 ・ 屋外 ・ 図示 (図面番号：) ・ 耐震天井 ・ 図示 (図面番号：) ○ ふところ≧1.5m ・ 改修標準仕様書 (6.6.4) (h) ・ 図示 (図面番号： A-36) ・ ふところ>3m ・ 図示 (図面番号：) 既存埋込みインサート ○ 使用する ・ 使用しない 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの引き抜き試験 ・ 行う (図示 (図面番号：)) ○ 行わない 耐震天井 ・ 図示 (図面番号：) スタッ、ランナー等の種類 ○ 図示 (図面番号：) 材料 ○ ビニル床シート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】 <table border="1"> <tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>厚 さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td>FS</td><td>無地</td><td>2.0mm</td><td>昇降口、屋内運動場</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> ・ ビニル床タイル【JIS A 5705 (ビニル系床材)】 <table border="1"> <tr><th>種類の記号</th><th>厚 さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td>半硬質ビニル床タイル</td><td>2.0mm</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	部材名称	種別	下地材	・ A種 ・ B種	造作材	・ A種 ・ B種	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	下地用針葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()	造作用針葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()	広葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()	部 位	樹 種	泉 産 材										部 位	樹 種 ・ 寸 法	見付け材面の等級	厚 さ	造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()		化粧ばり造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()		化粧ばり構造用造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()		部 位	厚 さ	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()	部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚 さ																						種類の記号	色柄	厚 さ	備考	FS	無地	2.0mm	昇降口、屋内運動場									種類の記号	厚 さ	備考	半硬質ビニル床タイル	2.0mm							
	工法	種別	施工箇所																																																																																																																																																																																														
・ PIB	・ B-1 ※ B-2																																																																																																																																																																																																
・ PIE	・ E-1 ※ E-2																																																																																																																																																																																																
・ P2E																																																																																																																																																																																																	
工法	種別	施工箇所																																																																																																																																																																																															
・ M4AS	・ AS-1 ・ AS-2																																																																																																																																																																																																
	・ AS-3																																																																																																																																																																																																
工法	種別	施工箇所																																																																																																																																																																																															
・ S3S																																																																																																																																																																																																	
・ S3S1																																																																																																																																																																																																	
・ M4 S	・ S-M2	屋上防水																																																																																																																																																																																															
	・ S-F2																																																																																																																																																																																																
工法	種別	施工箇所																																																																																																																																																																																															
・ POX	・ X-1 ・ X-2																																																																																																																																																																																																
・ L4X																																																																																																																																																																																																	
工法	種別	施工箇所																																																																																																																																																																																															
・ PIY	・ Y-2																																																																																																																																																																																																
・ P2Y																																																																																																																																																																																																	
種類	材種	施工箇所																																																																																																																																																																																															
○ SR-1	シリコン系	ガラス廻り																																																																																																																																																																																															
・ SR-2	シリコン系																																																																																																																																																																																																
○ MS-2	変成シリコン系	建具廻り																																																																																																																																																																																															
○ PS-2	ポリサルファイド系	タテ廻り																																																																																																																																																																																															
・ PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																																																																
部材名称	種別																																																																																																																																																																																																
下地材	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																
造作材	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																
部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率																																																																																																																																																																																														
下地用針葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																														
造作用針葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																														
広葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																														
部 位	樹 種	泉 産 材																																																																																																																																																																																															
部 位	樹 種 ・ 寸 法	見付け材面の等級	厚 さ																																																																																																																																																																																														
造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()																																																																																																																																																																																															
化粧ばり造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()																																																																																																																																																																																															
化粧ばり構造用造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()																																																																																																																																																																																															
部 位	厚 さ	表面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																														
造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																														
部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚 さ																																																																																																																																																																																											
種類の記号	色柄	厚 さ	備考																																																																																																																																																																																														
FS	無地	2.0mm	昇降口、屋内運動場																																																																																																																																																																																														
種類の記号	厚 さ	備考																																																																																																																																																																																															
半硬質ビニル床タイル	2.0mm																																																																																																																																																																																																
4 外壁改修工事		11 ステンレス製建具 (5.6.2) (5.4.2) (5.6.3) (5.6.4) (5.6.5) ステンレス製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) 材料 ・ SUS304 ・ () 表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ () 曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ 12 建具用金物 (5.7.2) (5.7.4) 金物の見え掛り部等の材質等 ○ 改修標準仕様書 (表5.7.1) による ・ 図示 (図面番号：) マスターキー ○ 製作する ・ 製作しない 引渡用鍵箱 ・ 必要 ○ 不要	6 内装改修工事	1 一般事項 (6.1.3) (b) (6.1.3) (c) (6.1.3) (f) 既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲 <table border="1"> <tr><th>改修部分</th><th>改修範囲</th></tr> <tr><td>・ 天井</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td></tr> <tr><td>・ 壁</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td></tr> <tr><td>・ 床</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td></tr> </table> 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲 ・ 図示 (図面番号：) 天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修 ・ 図示 (図面番号：) 既存床仕上げ材の除去等 浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 ・ 行う ○ 行わない 合成樹脂塗料床材の除去等 ○ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ○ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲 ・ () 既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法 ・ () 2 既存床撤去、下地補修 (6.2.2) (a) (1) (6.2.2) (a) (2) (6.2.2) (c) 既存床撤去、下地補修 (6.3.2)	改修部分	改修範囲	・ 天井	・ 図示 (図面番号：)	・ 壁	・ 図示 (図面番号：)	・ 床	・ 図示 (図面番号：)	5 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3) (6.6.4) (6.7.3) (6.6.4) (a) (1) (6.8.2) (6.8.2) (a) (6.8.2) (b)	表面仕上げ ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比) <table border="1"> <tr><th>部材名称</th><th>種別</th></tr> <tr><td>下地材</td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> <tr><td>造作材</td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> </table> 製材 「製材の日本農林規格」による製材 <table border="1"> <tr><th>部位</th><th>樹種・寸法・形状</th><th>等級</th><th>含水率</th></tr> <tr><td>下地用針葉樹製材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> <tr><td>造作用針葉樹製材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> <tr><td>広葉樹製材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> </table> 「製材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、難燃処理及び含水率 ・ 図示 (図面番号：) 造作材の材面の品質 ・ A種 ・ () <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>樹 種</th><th>泉 産 材</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 代替樹種の使用 ・ 禁止する ・ 禁止しない 造作用集成材 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>樹 種 ・ 寸 法</th><th>見付け材面の等級</th><th>厚 さ</th></tr> <tr><td>造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td></td></tr> <tr><td>化粧ばり造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td></td></tr> <tr><td>化粧ばり構造用造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td></td></tr> </table> 「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示 (図面番号：) 含水率 ・ 1.5%以下 ・ () 造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>厚 さ</th><th>表面の品質</th><th>防虫処理</th></tr> <tr><td>造作用単板積層材</td><td>・ 図示 (図面番号：)</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr> </table> 「単板積層材の日本農林規格」以外の製材 厚さ、表面の品質、防虫処理 ・ 図示 (図面番号：) 含水率 ・ 1.4%以下 ・ () ・ 床張り用合板等 <table border="1"> <tr><th>部材名称</th><th>樹種名</th><th>接着の程度</th><th>等級</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理等</th><th>厚 さ</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> ・ 防蟻、防蟻処理 適用部位 図示 (図面番号：) 保存処理性能区分 () 薬剤の塗布等の処理方法 () ボード原料接着剤への防蟻・防蟻処理 () ・ 防虫処理 ・ 図示 (図面番号：) 野縁等の種類 ○ 屋内 ○ 19形 ・ () ・ 屋外 ・ 25形 ・ () 形式及び寸法 ・ 屋外 ・ 図示 (図面番号：) ・ 耐震天井 ・ 図示 (図面番号：) ○ ふところ≧1.5m ・ 改修標準仕様書 (6.6.4) (h) ・ 図示 (図面番号： A-36) ・ ふところ>3m ・ 図示 (図面番号：) 既存埋込みインサート ○ 使用する ・ 使用しない 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの引き抜き試験 ・ 行う (図示 (図面番号：)) ○ 行わない 耐震天井 ・ 図示 (図面番号：) スタッ、ランナー等の種類 ○ 図示 (図面番号：) 材料 ○ ビニル床シート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】 <table border="1"> <tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>厚 さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td>FS</td><td>無地</td><td>2.0mm</td><td>昇降口、屋内運動場</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> ・ ビニル床タイル【JIS A 5705 (ビニル系床材)】 <table border="1"> <tr><th>種類の記号</th><th>厚 さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td>半硬質ビニル床タイル</td><td>2.0mm</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	部材名称	種別	下地材	・ A種 ・ B種	造作材	・ A種 ・ B種	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	下地用針葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()	造作用針葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()	広葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()	部 位	樹 種	泉 産 材										部 位	樹 種 ・ 寸 法	見付け材面の等級	厚 さ	造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()		化粧ばり造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()		化粧ばり構造用造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()		部 位	厚 さ	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()	部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚 さ																						種類の記号	色柄	厚 さ	備考	FS	無地	2.0mm	昇降口、屋内運動場									種類の記号	厚 さ	備考	半硬質ビニル床タイル	2.0mm																																																																								
改修部分	改修範囲																																																																																																																																																																																																
・ 天井	・ 図示 (図面番号：)																																																																																																																																																																																																
・ 壁	・ 図示 (図面番号：)																																																																																																																																																																																																
・ 床	・ 図示 (図面番号：)																																																																																																																																																																																																
部材名称	種別																																																																																																																																																																																																
下地材	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																
造作材	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																
部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率																																																																																																																																																																																														
下地用針葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																														
造作用針葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																														
広葉樹製材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																														
部 位	樹 種	泉 産 材																																																																																																																																																																																															
部 位	樹 種 ・ 寸 法	見付け材面の等級	厚 さ																																																																																																																																																																																														
造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()																																																																																																																																																																																															
化粧ばり造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()																																																																																																																																																																																															
化粧ばり構造用造作用集成材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()																																																																																																																																																																																															
部 位	厚 さ	表面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																														
造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号：)	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																														
部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚 さ																																																																																																																																																																																											
種類の記号	色柄	厚 さ	備考																																																																																																																																																																																														
FS	無地	2.0mm	昇降口、屋内運動場																																																																																																																																																																																														
種類の記号	厚 さ	備考																																																																																																																																																																																															
半硬質ビニル床タイル	2.0mm																																																																																																																																																																																																
特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 偉 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐 作	工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事 図面名称 特記仕様書No.2	図面番号 共A-02 縮尺 NS																																																																																																																																																																																												

8	(6.8.2)(c)(1)	・ 帯電防止床シート又は床タイル	種類	性能	厚さ	備考	
	(6.8.2)(c)(2)	・ 視覚障害者用床タイル	種類	形状	備考		
	(6.8.2)(c)(3)	・ 耐荷重性床シート	種類	性能	厚さ	備考	
	(6.8.2)(c)(4)	・ 防滑性床シート又は床タイル	種類	性能	厚さ	備考	
	(6.8.2)(e)	・ ゴム床タイル	種類	厚さ	備考		
	(6.8.3)(a)	工法 下地 ○ モルタル下地 ・ 木下地 ・ その他 ()					
	(6.8.3)(b)	ビニル床シート張り 熱溶接工法 ○ 適用する ・ 適用しない					
	(6.9.3)(a)	・ 織じゅうたん	種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	
	(6.9.3)(b)	・ タフテッドカーペット	パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
	(6.9.3)(c)	・ ニードルパンチカーペット	厚さ(mm)	帯電性	備考		
(6.9.3)(d)	・ タイルカーペット	種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度	
(6.9.3)(e)	下敷き材	第2種第2号、厚さ8mm	()				
(6.9.3)(f)	見切り、押え金物	適用する(材質、種類及び形状	図示(図面番号:)				
(6.9.4)(e)	敷き方	平場	・ 市松敷き	・ 模様流し	()		
9	(6.10.3)(b)(1)	○ 厚膜型塗床材 ・ 薄膜型塗床材					
	(6.10.3)(b)(2)	弾性ウレタン塗床の仕上げ種類、工程	・ 平滑仕上げ	・ 防滑仕上げ	・ つや消し仕上げ		
	(6.10.4)~(6.10.8)	エポキシ樹脂塗床の仕上げ種類	○ 薄膜流し展べ仕上げ(○ 平滑 ○ 防滑)	・ 厚膜流し展べ仕上げ(・ 平滑 ・ 防滑)			
	(6.11.6)	・ モルタル埋込み工法	フローリングブロック(単位:mm)	樹種	厚さ	寸法	備考
	(6.11.4)	・ 釘留め工法	材料	種別	樹種		
	(6.11.5)	・ 接着工法	材料	種別	樹種	厚さ	大きさ
	(6.11.3)	・ フローリングボード(直張用)					
	(6.11.5)	・ フローリングブロック(直張用)					
	(6.11.6)	・ 複合フローリング(直張用)	・ A種	・ なら			
	(6.11.6)	・ 複合3種フローリング(直張用)	・ B種	()			

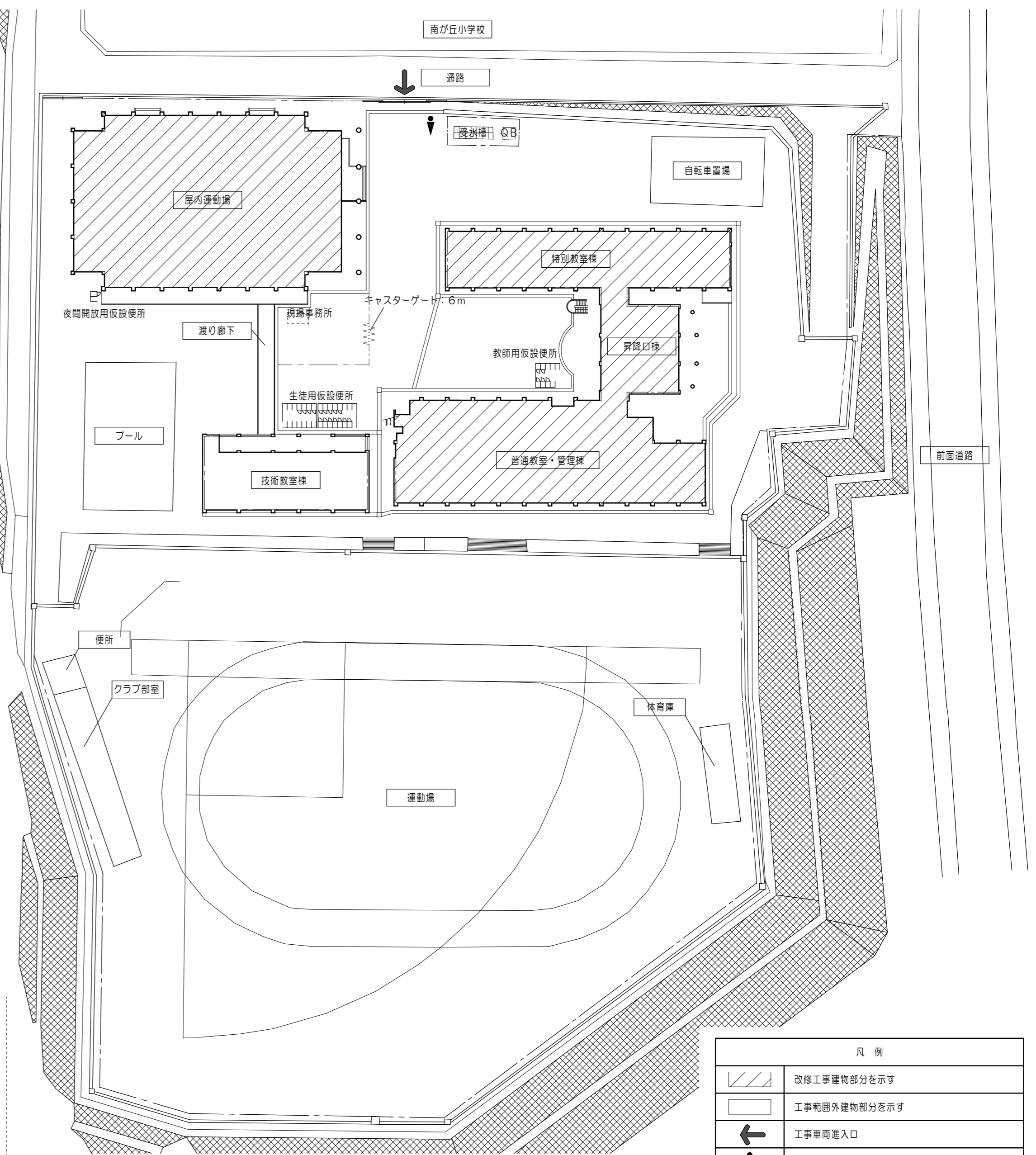
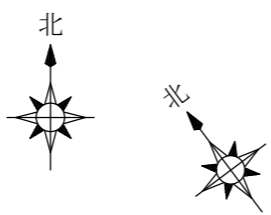
11	(6.11.7)(2)	塗装	ウレタン樹脂ワニス塗り(1液形、B種)	オイルステイン塗りのうえワックス塗り	生地のままワックス塗り	()	
	(6.12.2)	11 畳敷き	種類	A種	B種	C種	D種
	(6.13.2)	⑫ セッコウボード、その他ボード及び合板張り	材種	種別	厚さ(mm)		
	(6.13.2)(h)	⑬ 壁紙張り	施工箇所	品質	防火性能		
	(6.13.3)(e)(3)	⑭ モルタル塗り	既製目地材	使用する(形状:)			
	(6.13.3)(g)(1)	⑮ タイル張り	伸縮調整目地	位置	図示(図面番号:)		
	(6.14.2)	⑯ シーリング	材料	種類	材種	施工箇所	
	(6.16.3)(b)(1)	⑰ 断熱材	断熱材打込み工法	種類	A種	B種	
	(6.17.2)	⑱ シーリング	材料	種類	材種	施工箇所	
	(6.17.3)	⑳ シーリング	工法	シーリング充填工法	シーリング再充填工法	拡幅シーリング再充填工法	ブリッジ工法

7 塗装改修工事

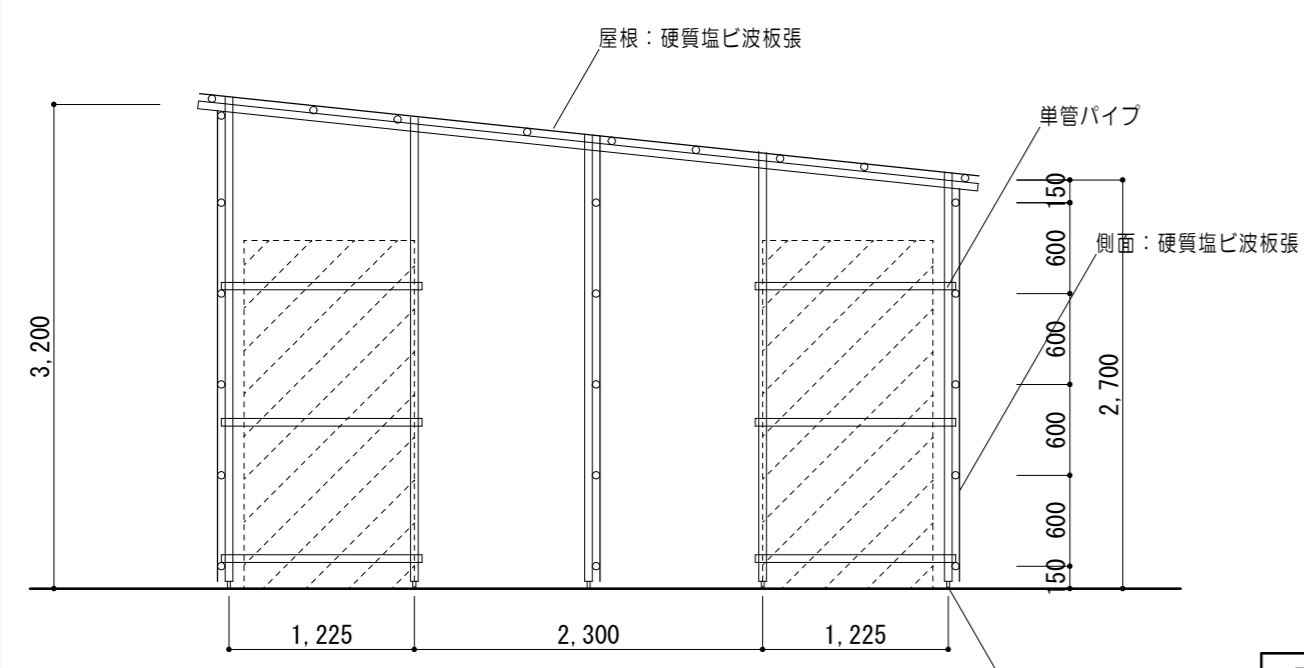
7	① 材料	(7.1.3)(b)	・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)
	② 下地調整	(7.2.1~7.2.7)(表7.2.1)~(表7.2.7)	既存塗膜の除去範囲(塗り替えてR,B種の場合) ・ 図示(図面番号:)
	3 錆止め塗料塗り	(7.3.2)(表7.3.1)(表7.3.3)~(表7.3.4)	錆止め塗料種別 ・ 鉄鋼面 屋外 A種 屋内 ・ A種 ・ B種 ・ 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種
	4 合成樹脂調合ベイント塗り(SOP)	(7.4.2)(7.4.3)~(表7.4.1)~(表7.4.3)	錆止め塗料塗り種別 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 塗料種別 ・ 1種 ()
	5 クリヤラッカー塗り(DL)	(7.5.2)(表7.5.1)	種別 木部 ・ A種 ・ B種
	6 フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)	(7.6.2)~(7.6.3)	種別 下地 適用 ・ 木部 ・ 改修標準仕様書(表7.6.1参照) ・ 鉄面及び亜鉛めっき鋼面 ・ 改修標準仕様書(表7.6.2参照)
	7 アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD)	(7.7.2)(表7.7.1)	種別 ・ A種 ・ B種
	8 耐候性塗料塗り(OP)	(7.8.2)~(表7.8.1)~(表7.8.3)	上塗り等級 ・ 1級(フッ素系) ・ 2級(シリコン系) ・ 3級(ポリウレタン系) 下地 種別 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種
	9 つや有合成樹脂エマルジョンベイント塗り(EP-6)	(7.9.2)~(表7.9.1)~(表7.9.4)	種別 下地 種別 コンクリート、モルタル、石膏、セッコウボード、その他ボード面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 木部(屋内) ・ A種 ・ B種 ・ C種 鉄鋼面(屋内) ・ A種 ・ B種 ・ C種 亜鉛めっき鋼面(屋内) ・ A種 ・ B種 ・ C種
	⑩ 合成樹脂エマルジョンベイント塗り(EP)	(7.10.2)(表7.10.1)	種別 ・ A種 ○ B種 ・ C種 しみ止め ()
11 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T)	(7.11.2)(表7.11.1)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種	
12 ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)	(7.12.2)(表7.12.1)	種別 ・ A種 ・ B種	
13 ラッカーエナメル塗り(LE)	(7.13.2)(表7.13.1)	種別 ・ A種 ・ B種	
14 オイルステイン塗り(OS)	(7.14.2)	・ 改修標準仕様書(表7.14.1参照)	
15 木造保護塗料塗り(WP)	(7.15.2)(表7.15.1)	種別 ・ A種 ・ B種	



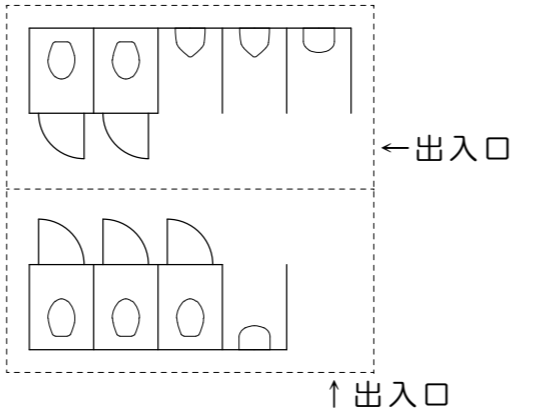
付近見取図



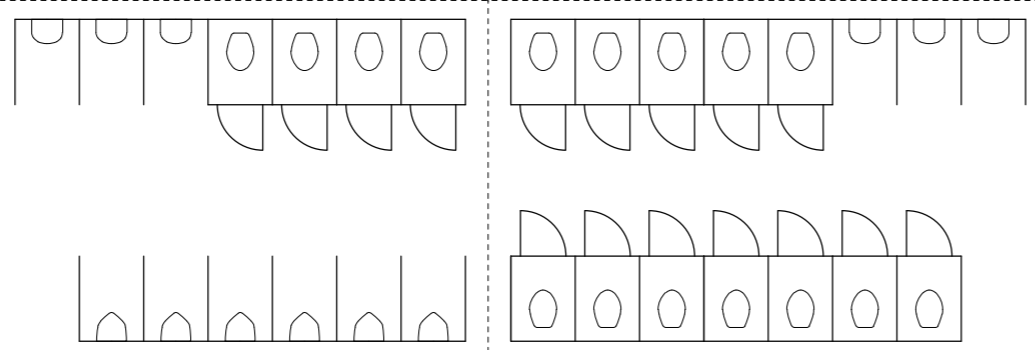
配置図 1/600



仮設便所断面図 (参考) 1/50



職員用仮設便所平面図 (参考) 1/100



生徒用仮設便所平面図 (参考) 1/100

- <注記>
1. 強風等で転倒しないように敷地に固定すること。
 2. 設置及び撤去作業時は、仮囲い(A型バリケード+トラロープ)を設置し、安全確保に十分に注意すること。
 3. 仮設便所の位置は、現地を調査し監督員と十分協議すること。
 4. 仮設便所は軽水洗式(くみ取り・照明付)とし、工期内のくみ取りは請負業者で行うこと。
 5. 屋根及び側面は、硬質塩ビ波板を張ること。

凡例	
	改修工事建物部分を示す
	工事範囲外建物部分を示す
	工事車両進入口
	交通誘導員配置(作業日常駐)
	仮囲い・・・ガードフェンス


原図：A2

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校仮設便所改修工事	図面番号	中A-04
	図面名称			配置図、付近見取図	縮尺	1/600	

内部仕上表 No. 1

棟	階	室名	床				巾木		壁			天井		C H	室名札	廻縁	備考		
			記号	下地	仕上		記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号					下地	仕上
昇降口棟	1階	昇降口	改修前	土間コンクリート120 一部撤去 モルタル下地 一部撤去	磁器質100角タイル張 一部撤去		木製巾木 既設のまま	100											
			改修後	F1 土間コンクリート120 モルタル木コテ下地A37	磁器質100角タイル張 (歩道用スロープタイル)														
普通教室・通信棟	1階	職員用女子便所	改修前		磁器質タイル50角張 既設のまま									2,600 2,550	○	塩ビ			
			改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗				W1	モルタル木コテ下地	陶器質100角タイル張								
		職員用男子便所	改修前	モルタル下地 一部撤去	磁器質タイル50角張 一部撤去										2,600 2,550	○	塩ビ		
			改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗														
		湯沸室 ↓ 多目的便所	改修前	コンクリート135 一部撤去 モルタル下地 一部撤去	長尺塩ビシートA2.0 撤去		ビニル巾木 撤去	100			コンクリート下地 一部撤去 モルタル下地 一部撤去	陶器質100角タイル張 撤去							
			改修後	F5 コンクリート135 モルタル金コテ下地A28	長尺塩ビシートA2.0 2張		FW1: ビニル巾木	100			W2 LGS下地	PBア12.5+12.5 (スラブ下まで) EP塗							
		湯沸前室	改修前		長尺塩ビシートA2.0 既設のまま		ビニル巾木 一部撤去	100			コンクリート下地 一部撤去	モルタル金コテ押工 EP塗 一部撤去							
			改修後				FW1: ビニル巾木	100			W3 LGS下地	PBア12.5+9.5 (両面) EP塗							
		宿直室	改修前													2,400	○	木製 一部撤去	
			改修後																
		宿直室 押入	改修前													2,400	○	木製 撤去	
			改修後																
		宿直前室	改修前													2,400 2,550	○	塩ビ 一部撤去	
			改修後																
		2階・3階		女子便所	改修前		磁器質タイル50角張 既設のまま									2,600	○	塩ビ 一部撤去	
					改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗		FW1: ビニル巾木	100									
		男子便所	改修前	モルタル下地 一部撤去	磁器質タイル50角張 一部撤去											2,600	○	塩ビ	
			改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗														
		4階		女子便所	改修前		磁器質タイル50角張 既設のまま									2,600	○	塩ビ 一部撤去	
					改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗		FW1: ビニル巾木	100									
男子便所	改修前	モルタル下地 一部撤去	磁器質タイル50角張 一部撤去											2,600	○	塩ビ			
	改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗																
			改修前	モルタル木コテ下地A37	汚垂タイル張														
			改修後	F4															


原図：A2

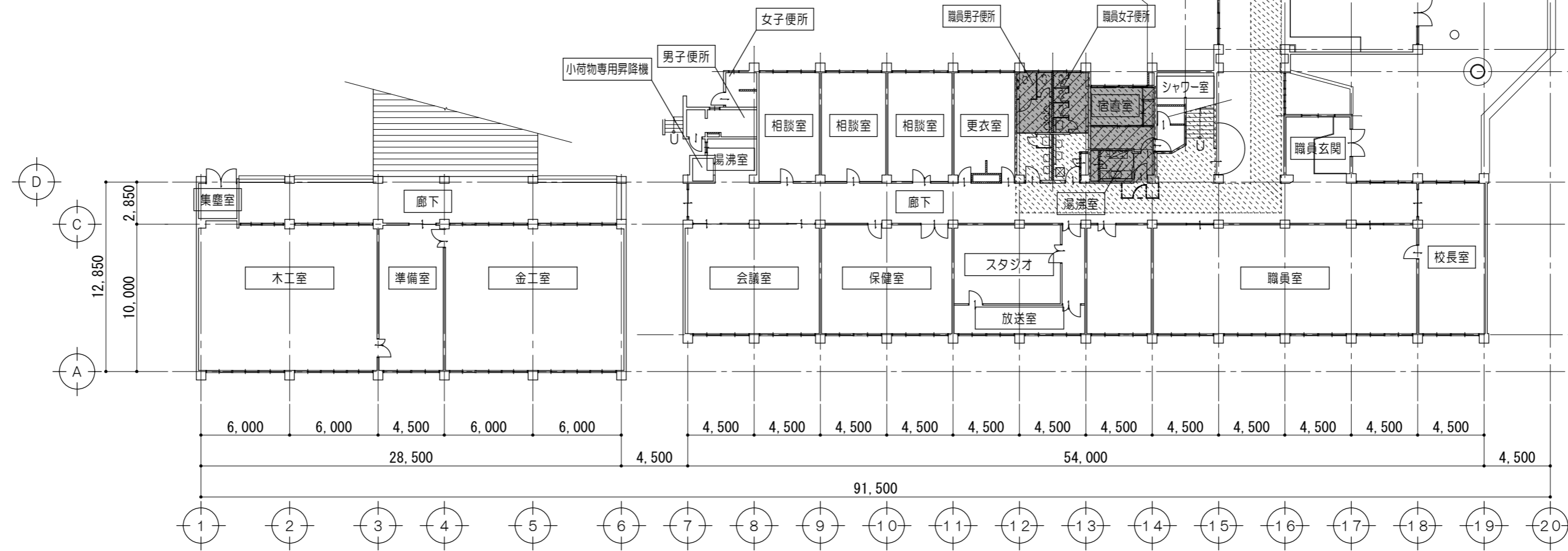
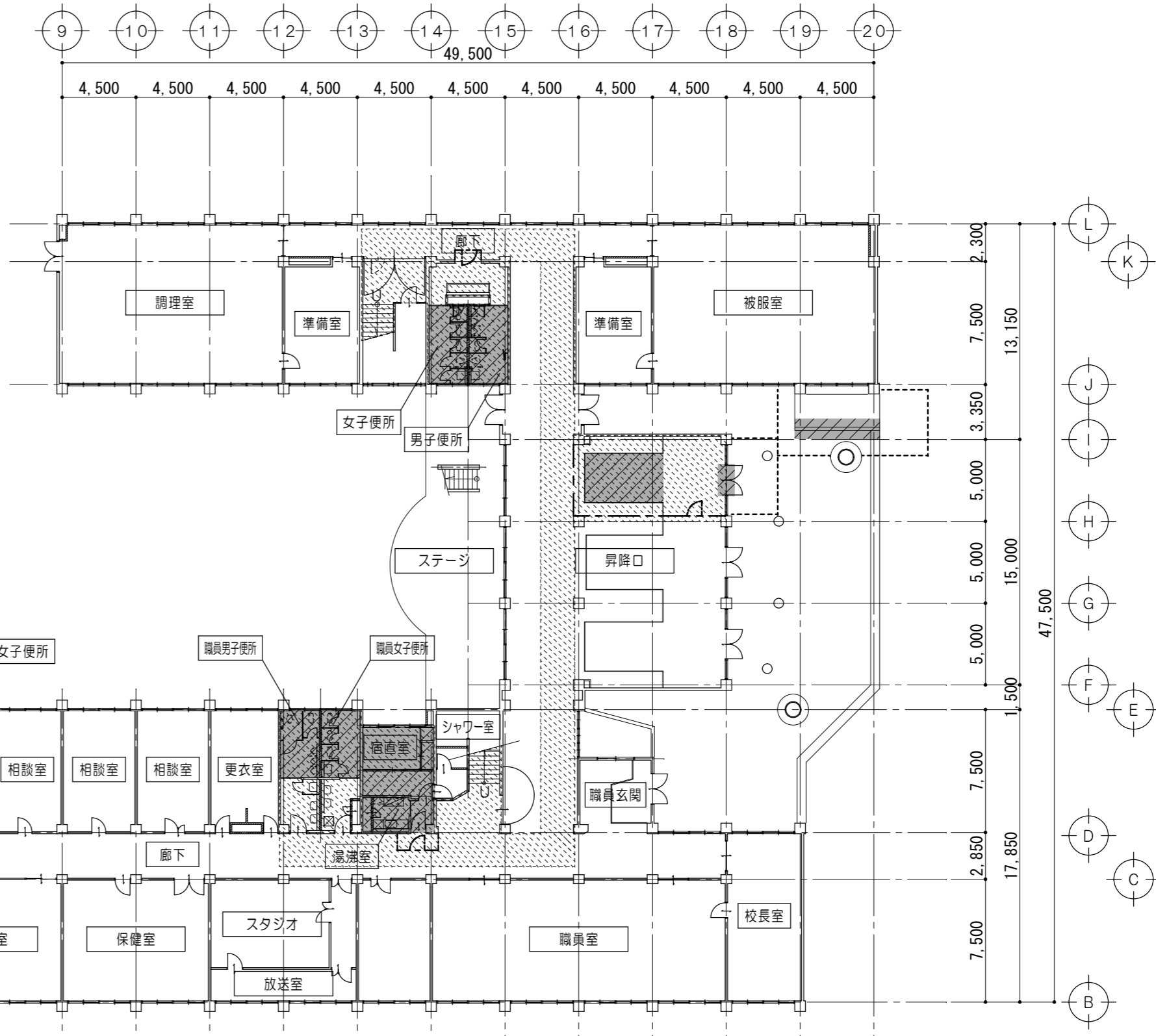
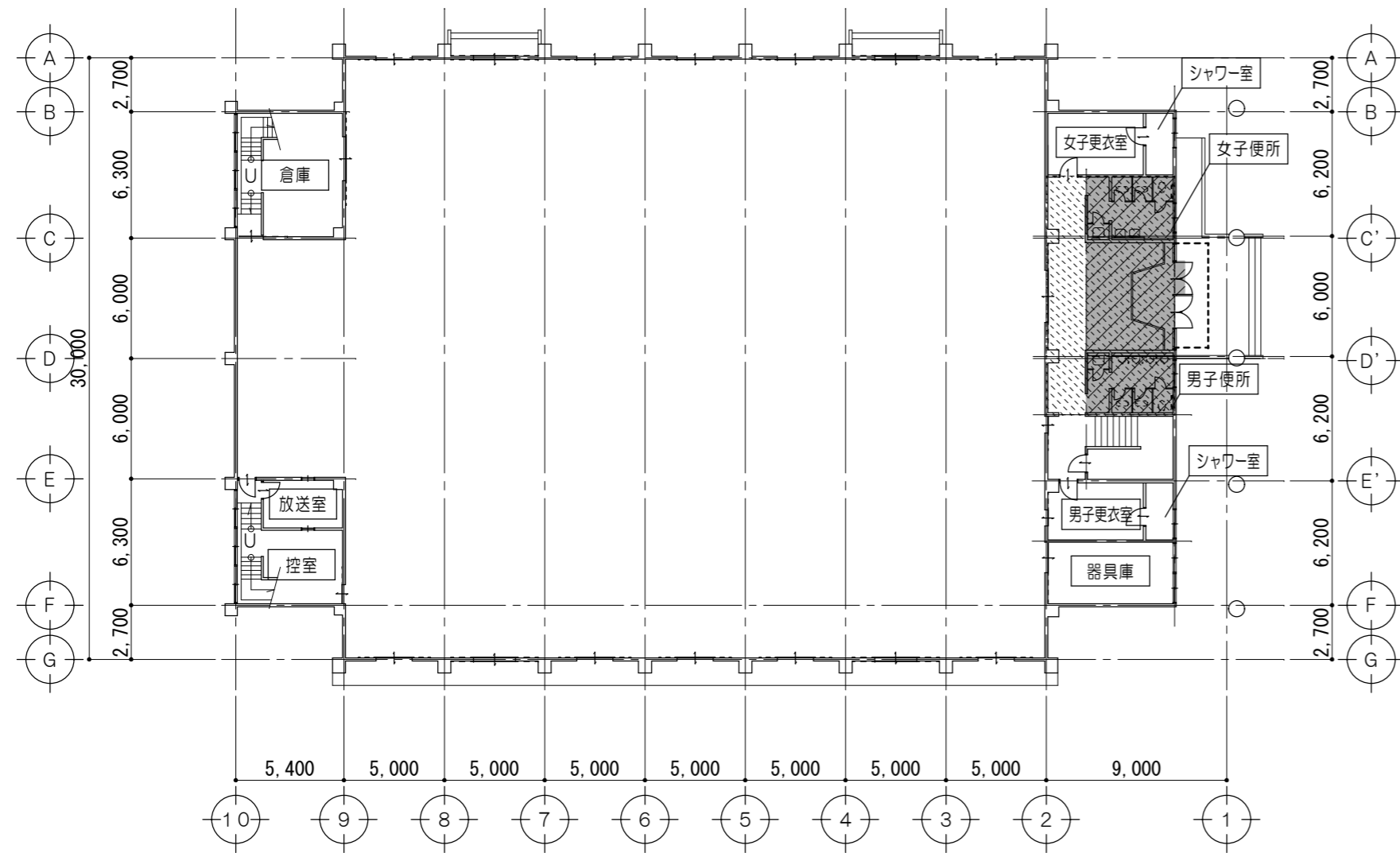
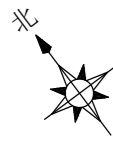
特記事項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-05
	図面名称			内部仕上表 No. 1	縮尺	NS	

内部仕上表 No. 2																			
棟	階	室名	床				巾木			壁				天井		C H	室名札	廻縁	備考
			記号	下地	仕上		記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上				
特別教室棟	1階・2階・3階	女子便所	改修前	モルタル下地 一部撤去	磁器質タイル50角張 既設のまま					陶器質100角タイル張 既設のまま			ケイカル板ア6張 既設のまま	2.600	○	塩ビ一部撤去			
			改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗													塩ビ	スロープ部の塗床は、防滑仕様
		F7	モルタル金コテ下地																
	男子便所	改修前	モルタル下地 一部撤去	磁器質タイル50角張 一部撤去						陶器質100角タイル張 既設のまま			ケイカル板ア6張 既設のまま	2.600	○	塩ビ一部撤去			
		改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗													塩ビ	スロープ部の塗床は、防滑仕様	
		F4	モルタル木コテ下地ア37	汚垂タイル張															
	F7	モルタル金コテ下地	エポキシ樹脂系塗床塗																
屋内運動場	玄関・ホール 廊下	改修前	土間コンクリートア120 一部撤去 モルタル下地 一部撤去	磁器質100角タイル張 一部撤去 長尺塩ビシートア2.0 一部撤去	テラソブロック 一部撤去	150				モルタル金コテ押工 EP塗 既設のまま			化粧PBA9張 既設のまま	2.600 2.750		塩ビ一部撤去			
		改修後	F2	モルタル木コテ下地ア37	磁器質100角タイル張														
		F6	モルタル金コテ下地ア28	長尺ビニル床シートア2.0張	FW1	ビニル巾木	100												
		F8	土間コンクリート モルタル金コテ押工ア28	長尺ビニル床シートア2.0張															
		F9	コンクリートア120 モルタル木コテ下地ア37	磁器質100角タイル張 (歩道用スロープタイル)															
	女子便所	改修前	コンクリートア120 一部撤去 モルタル下地 一部撤去	磁器質100角タイル張 一部撤去					コンクリート下地 一部撤去 モルタル下地 一部撤去	陶器質100角タイル張 一部撤去			LGS下地 一部撤去	ケイカル板ア6 目スカシ張 一部撤去	2.350	○	塩ビ一部撤去		
		改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗	FW1	ビニル巾木	100	W5 既設コンクリート下地の上 W6 LGS下地	モルタル金コテ押工 EP塗 PBA12.5 EP塗	C6	LGS下地	ケイカル板ア6 目スカシ張 EP塗	2.350	○	塩ビ				
	男子便所	改修前	土間コンクリートア120 一部撤去 モルタル下地 一部撤去	磁器質100角タイル張 一部撤去					コンクリート下地 一部撤去 モルタル下地 一部撤去	陶器質100角タイル張 一部撤去			LGS下地 一部撤去	ケイカル板ア6 目スカシ張 一部撤去	2.350	○	塩ビ一部撤去		
		改修後	F3 既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗	FW1	ビニル巾木	100	W5 既設コンクリート下地の上 W6 LGS下地	モルタル金コテ押工 EP塗 PBA12.5 EP塗	C6	LGS下地	ケイカル板ア6 目スカシ張 EP塗	2.350	○	塩ビ				
	男女便所 ↓ 多目的便所	改修後	F10	土間コンクリートア120 モルタル金コテ押工ア28	長尺ビニル床シートア2.0張	FW1	ビニル巾木	100	W5 既設コンクリート下地の上 W6 LGS下地	モルタル金コテ押工 EP塗 PBA12.5 EP塗	C6	LGS下地	ケイカル板ア6 目スカシ張 EP塗	2.250	○	ピクトサイン 2か所	塩ビ		

＜特記事項＞		【仕上記号略号】			【記号略号】		【防火認定番号】	
・壁ボード張部分は、ジョイントレス大壁工法とする。（寒冷沙・ジョイントテープ張処理）	・タイル使用箇所は、タイル割付図作成の上、監理者の承諾を受けること。	記号	JIS番号	名称	記号	名称	・PBA12.5+硬質PBA9.5（両面） 告示1358号 吉野石膏（株）同等品 FPO60NP-0065 チヨダウーテ（株）同等品	
・ボード類 壁コーナー処理は、特記なき限りコーナー保護金物の上、ジョイントコンパウンド塗とする。	・WC内手摺は設備工事（下地補強建築工事）とする。	EP	K5663	合成樹脂エマルジョンペイント	HL	ヘアライン		
・特記なき床ステンレス巻帯は、SUS11140×20×2（HL）とする。	・手すり、設備機器などの取付壁面補強下地は耐水合板ア12とする。				PB	石膏ボード		
・ビニル床シート張りは、熱溶接工法とする。	・参考メーカー品番及び認定番号は同等品以上とする。	・使用建築材料：特記なき限りJIS・JAS認定品を使用すること。			LGS	軽量鉄骨下地	【シックハウス対策】	
・ビニル床タイルは、半硬質タイプとする。	・スラブについてはD13@200とし、既設配筋調査の上、既設同等以上の配筋とする。						・使用建材：F☆☆☆（天井、壁、建具仕上材、接着剤、下地共）	
・土間コンクリート下は、ポリエチレンフィルムア0.15敷（タテ、ヨコ重ね部分L=200以上とする）。	・床下地調整材塗については、（NT速硬カチオンL）同等品以上とする。						・内部塗料は、F☆☆☆品	
・トイレブース撤去後のビス穴はシーリングにて補修すること。	・床エポキシ樹脂系塗床塗（膜厚：1.0mm）については、（ジョリエースE）同等品以上とする。						・クロルピリホス使用なし	

原図：A2

特記事項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-06
	図面名称			内部仕上表No.2	縮尺	NS	



全体1階平面図 1/300

凡例	
	改修工事範囲を示す
	内部床養生範囲を示す
	A型バリケードを示す
	仮設間仕切(ドア共)を示す

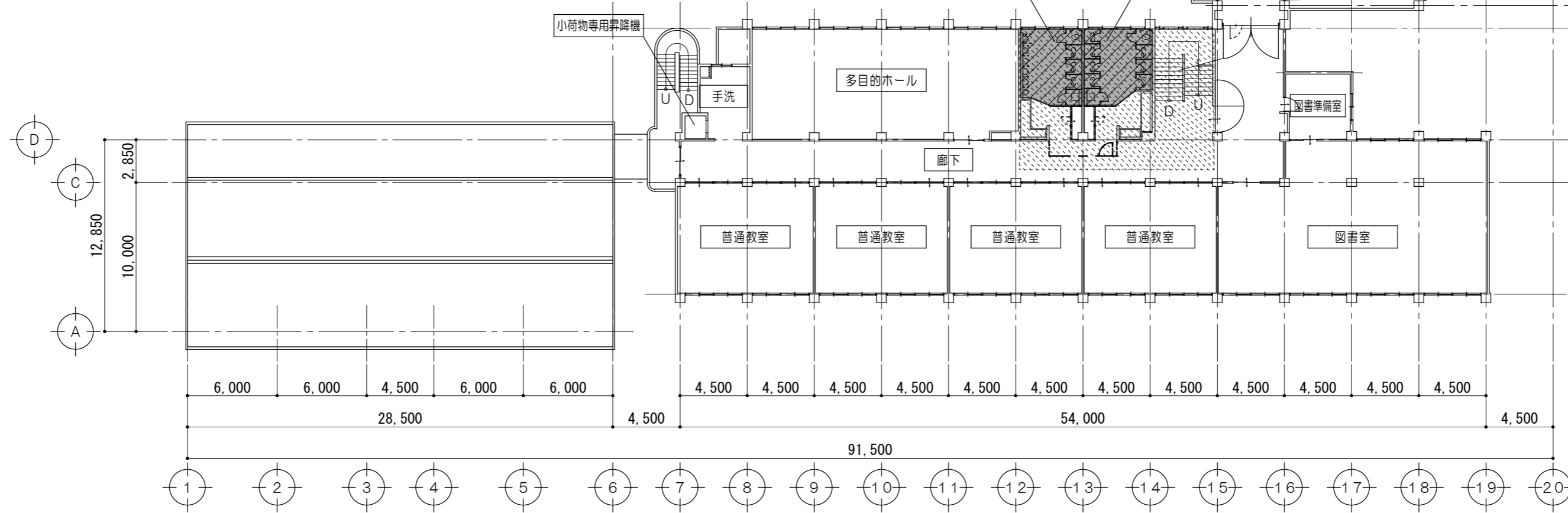
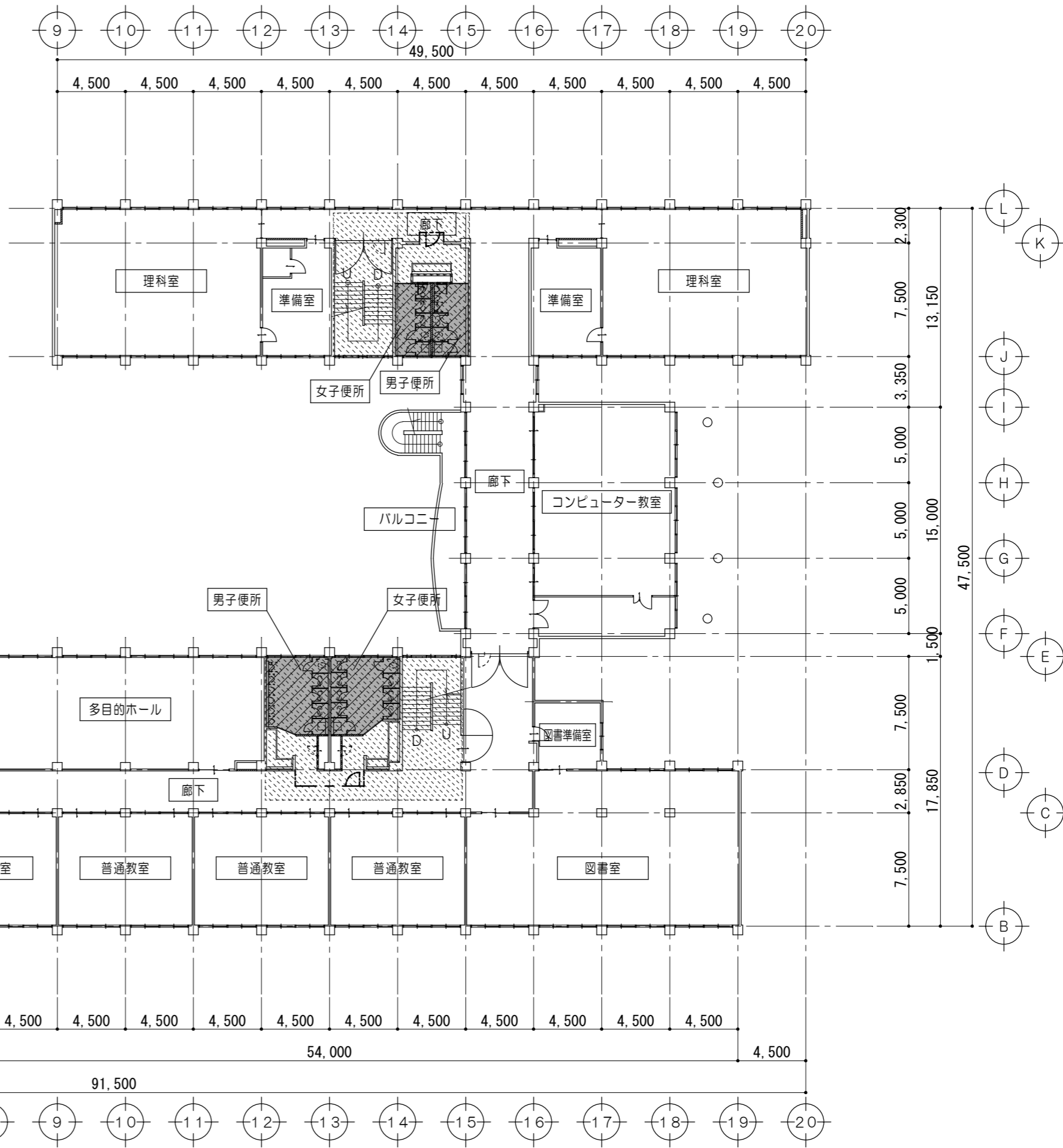
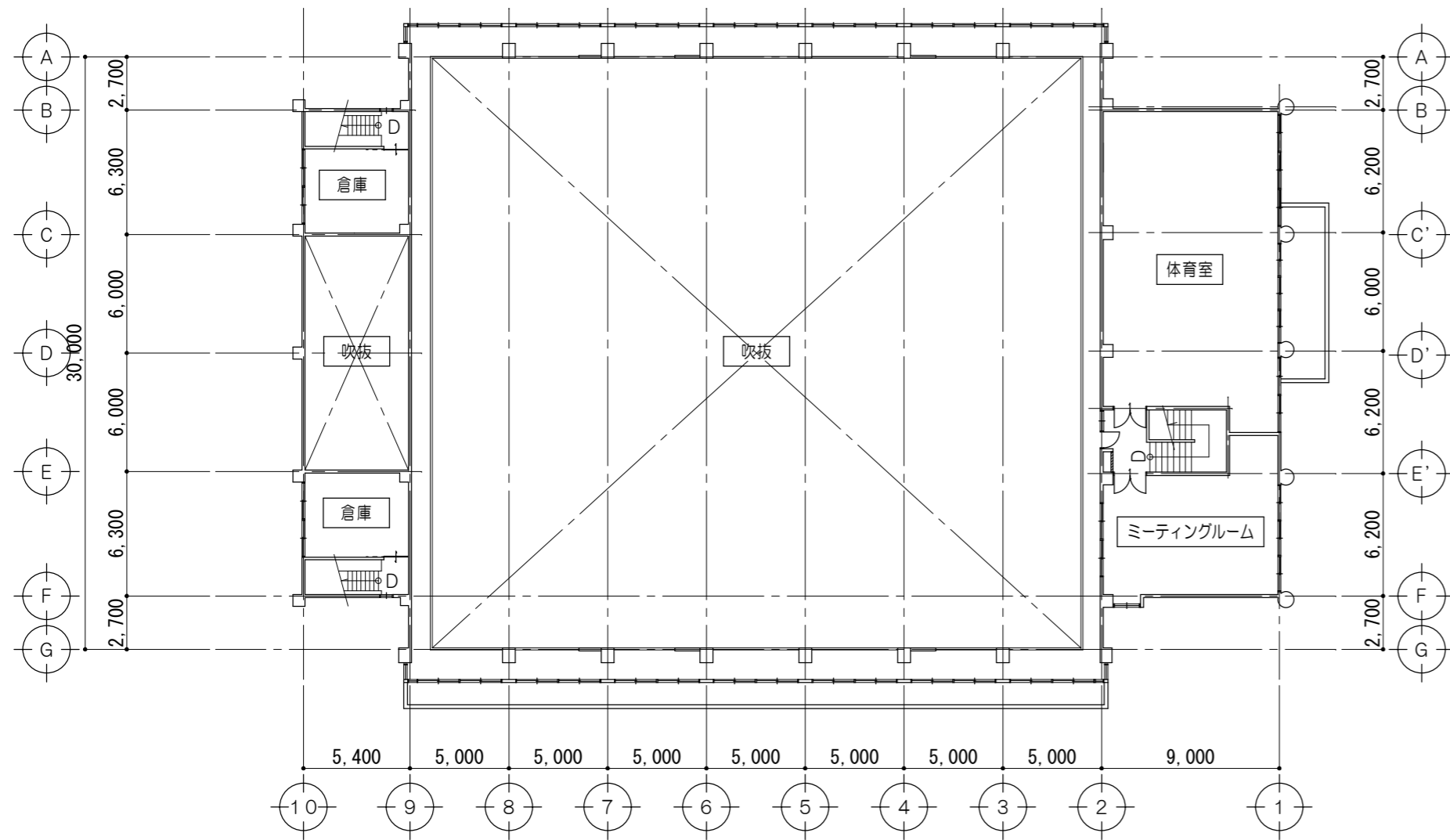
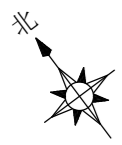
原図：A2

特記事項	
------	--

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 一級建築士 第117489号 前野 初 偉 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-07
図面名称	全体1階平面図	縮尺	1/300

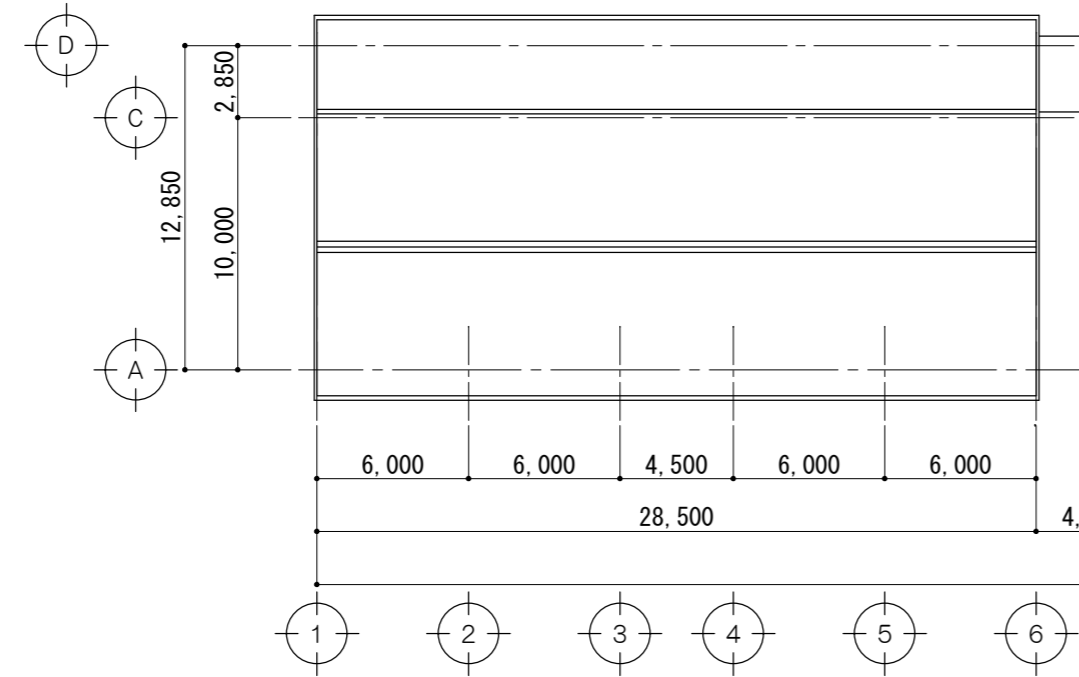
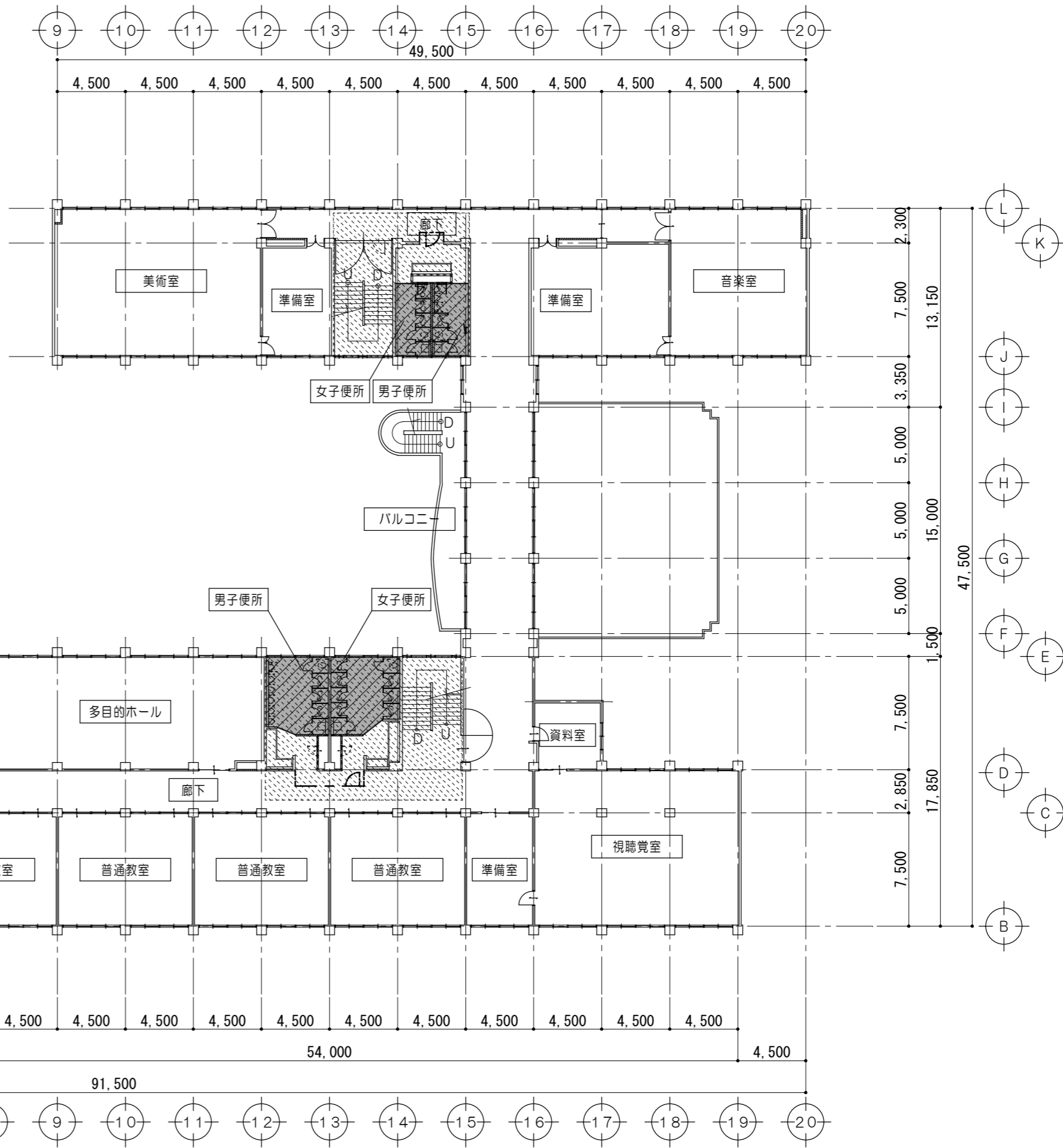
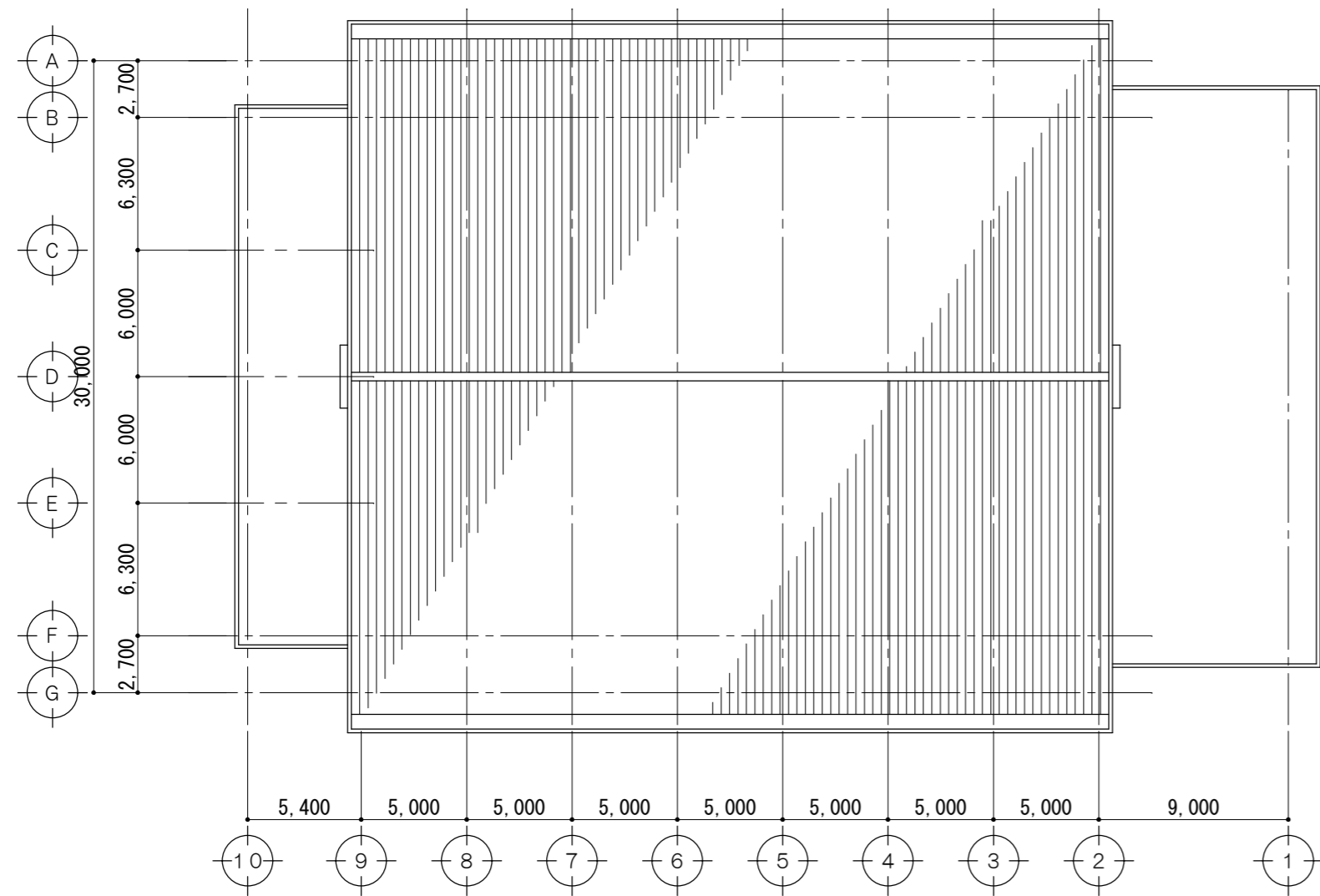
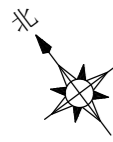


全体 2 階平面図 1/300

凡例	
	改修工事範囲を示す
	内部床養生範囲を示す
	仮設間仕切 (ドア共) を示す

原図 : A 2

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-08
	一級建築士 第117489号 前野 初 偉 一級建築士 第320204号 前野 将 輝		図面名称	全体 2 階平面図	縮尺	1/300



全体3階平面図 1/300

凡例	
	改修工事範囲を示す
	内部床養生範囲を示す
	仮設間仕切(ドア共)を示す

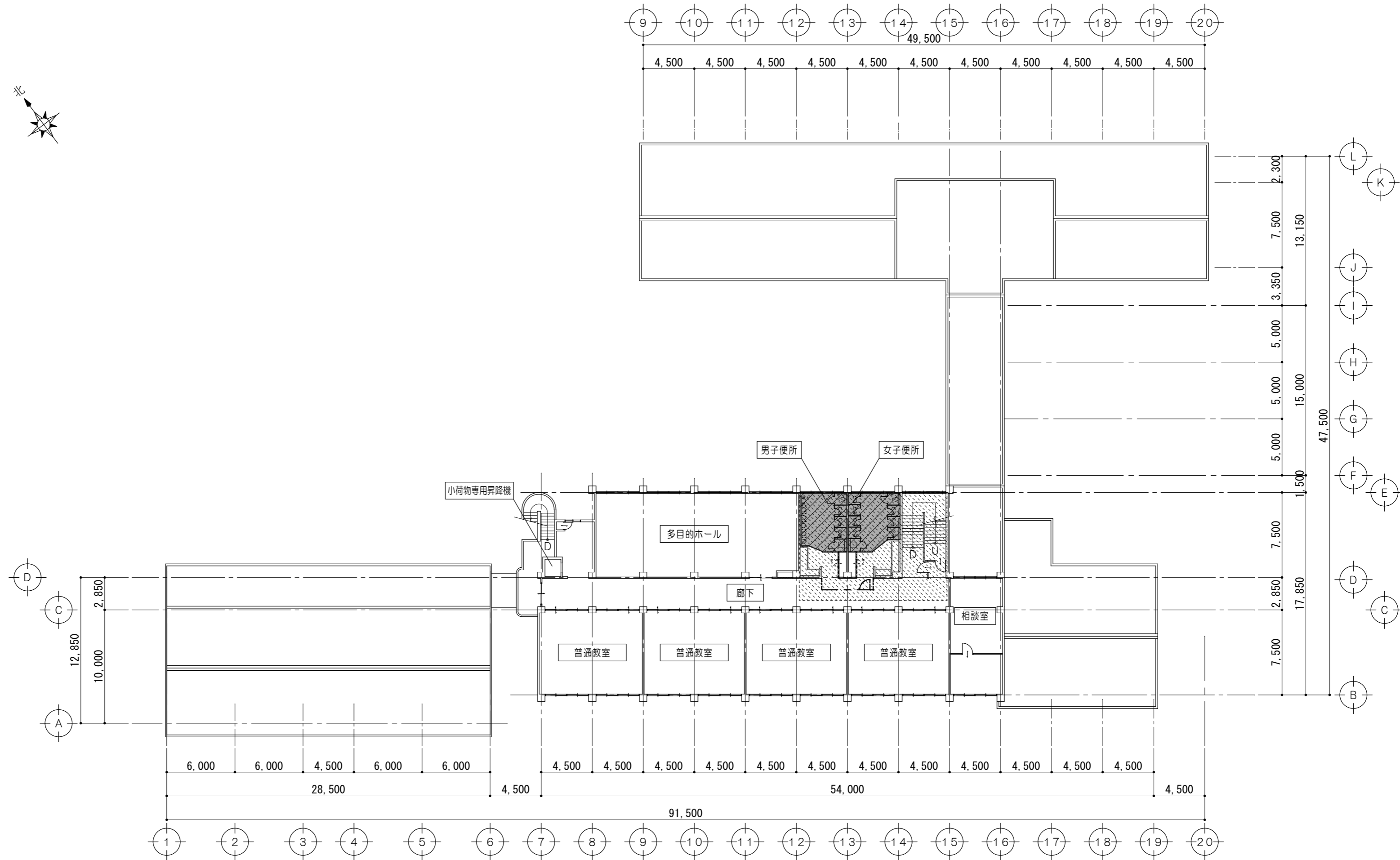
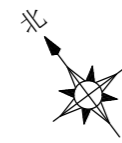
原図：A 2

特記事項	
------	--

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 一級建築士 第117489号 前野初偉 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-09
図面名称	全体3階平面図	縮尺	1/300

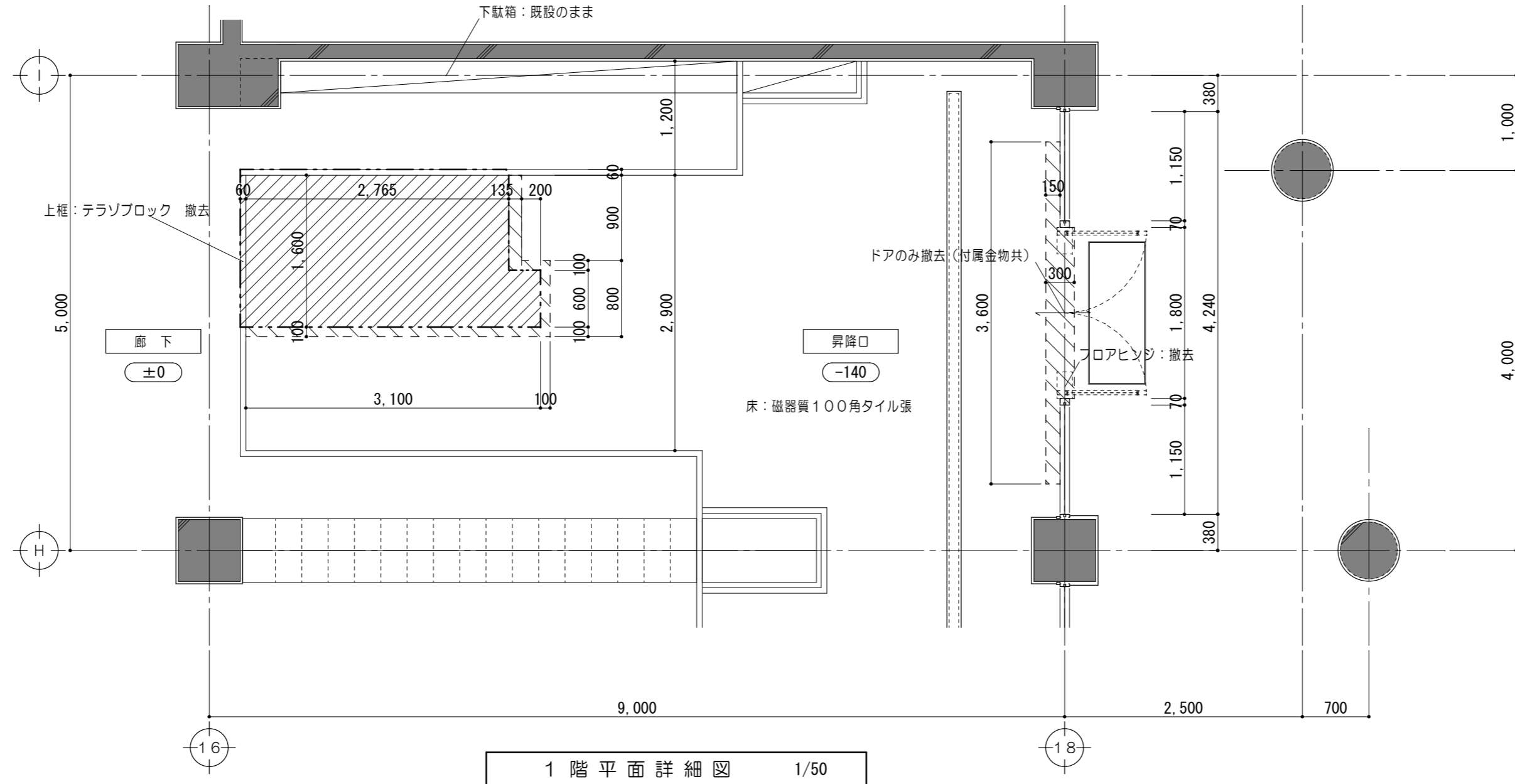


全体4階平面図 1/300

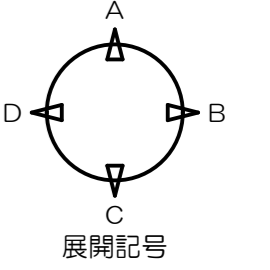
凡例	
	改修工事範囲を示す
	内部床養生範囲を示す
	仮設間仕切(ドア共)を示す

原図：A 2

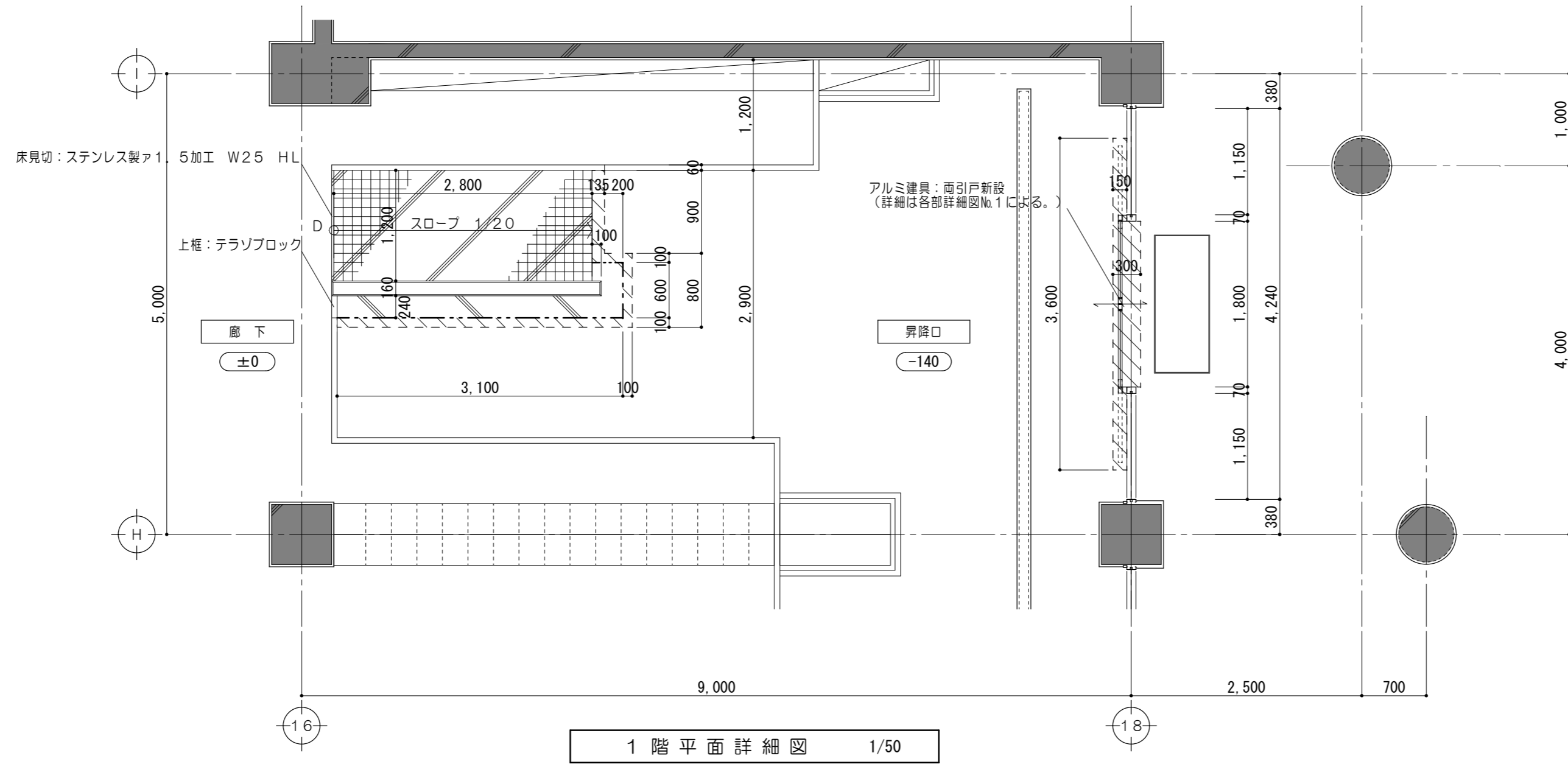
特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号 中A-10
	一級建築士 第117489号 前野 初 偉 一級建築士 第320204号 前野 将 輝		図面名称 全体4階平面図	縮尺 1/300



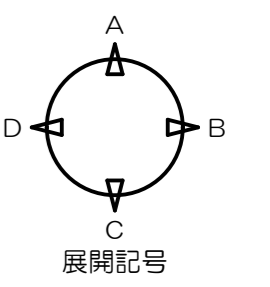
1階平面詳細図 1/50



凡例	
±0	F.Lからの床仕上高さを示す
■	既設躯体を示す
▨	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す
▩	コンクリートカッター切 土間コンクリート・仕上・下地 撤去範囲を示す



1階平面詳細図 1/50



凡例	
±0	F.Lからの床仕上高さを示す
■	既設躯体を示す
▨	仕上・下地共新設範囲を示す
▩	磁器質タイル100角 土間コンクリート・砕石
▩	磁器質タイル100角 (歩道用スロープタイル) 土間コンクリート・砕石

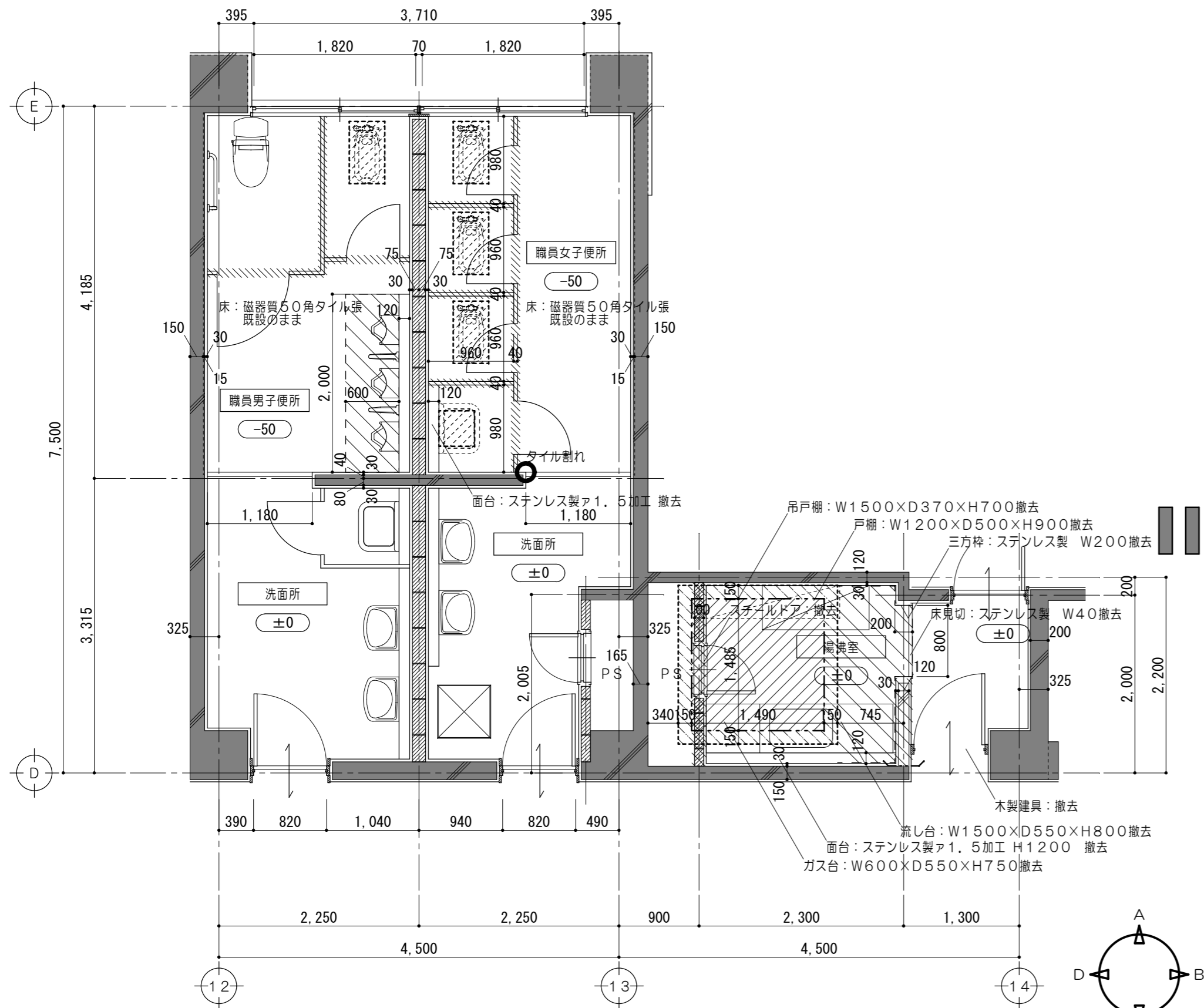
※スロープの詳細は各部詳細図No.2による。

原図：A2

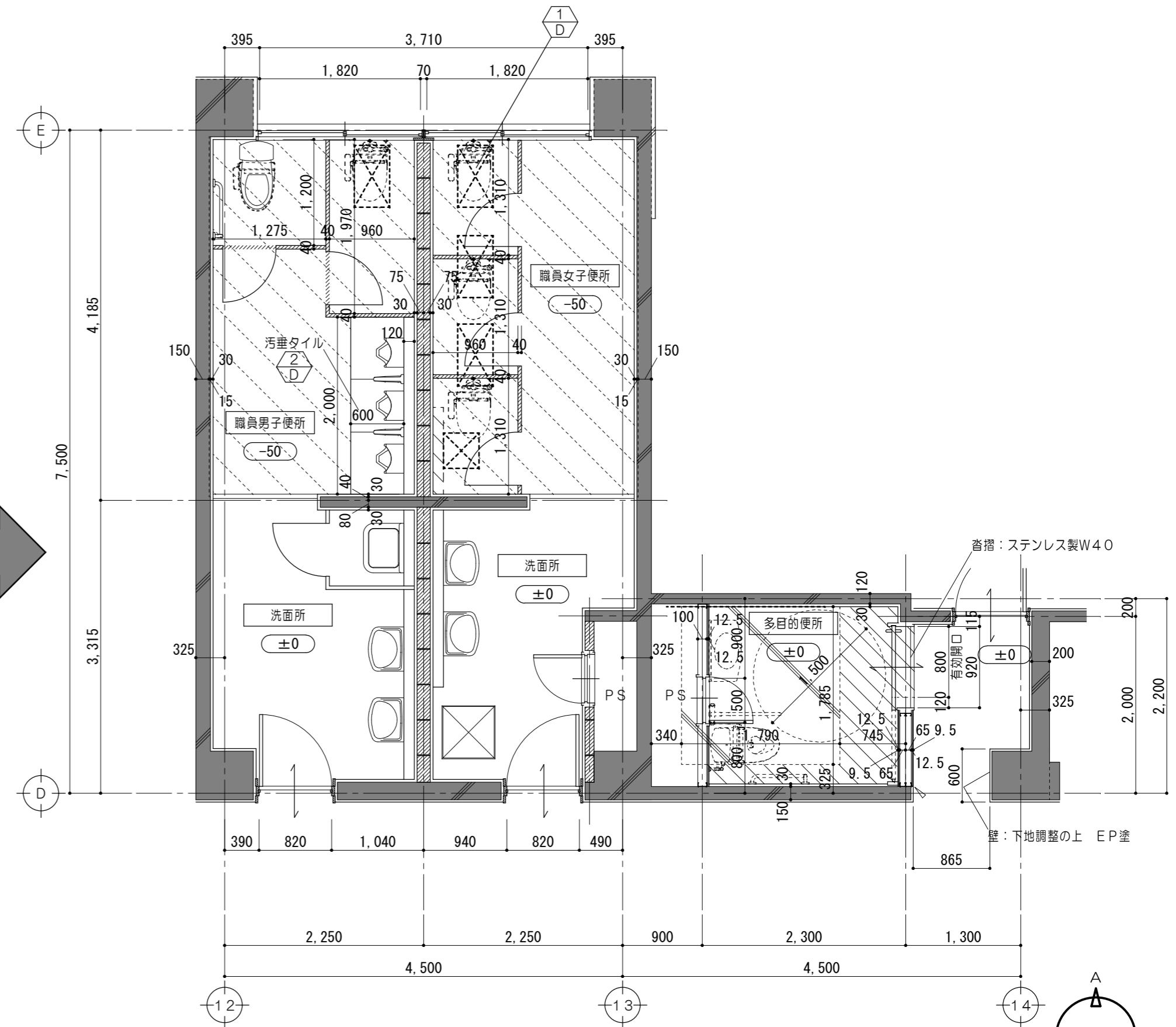
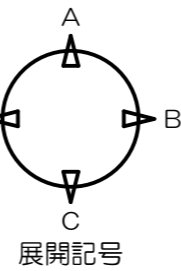
特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-11
	一級建築士 第117489号 前野 初俊 一級建築士 第320204号 前野 将輝		図面名称	<昇降口棟> 1階平面詳細図	縮尺	1/50

改修前

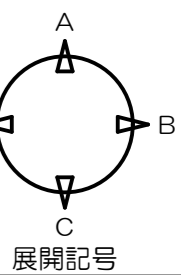
改修後



1階平面詳細図 1/50



1階平面詳細図 1/50



凡例		RC躯体撤去範囲を示す		モルタル撤去範囲を示す	
±0	FLからの床仕上げ高さを示す		コンクリート・砕石・長尺塩ビシート張撤去範囲を示す		モルタル撤去範囲を示す
	既設躯体を示す		コンクリート手すり撤去範囲を示す		モルタル撤去範囲を示す
	既設仕上げ撤去範囲を示す		コンクリート・砕石・長尺塩ビシート張撤去範囲を示す(配筋は残す)		モルタル撤去範囲を示す
	コンクリート折り撤去 和風便器 400×700 多目的流シ 400×400		CB撤去範囲を示す		モルタル撤去範囲を示す

便所工事内容			
	職員男子便所	職員女子便所	湯沸室
床ドライ化	○	○	
腰壁タイル割れ補修		○	
洋便器設置に伴う天井取外し再取付	○	○	
既設洋便器の暖房便座及びウォシュレット化	○		
和便器→洋便器へ改修	○		
多機能WC設置			○

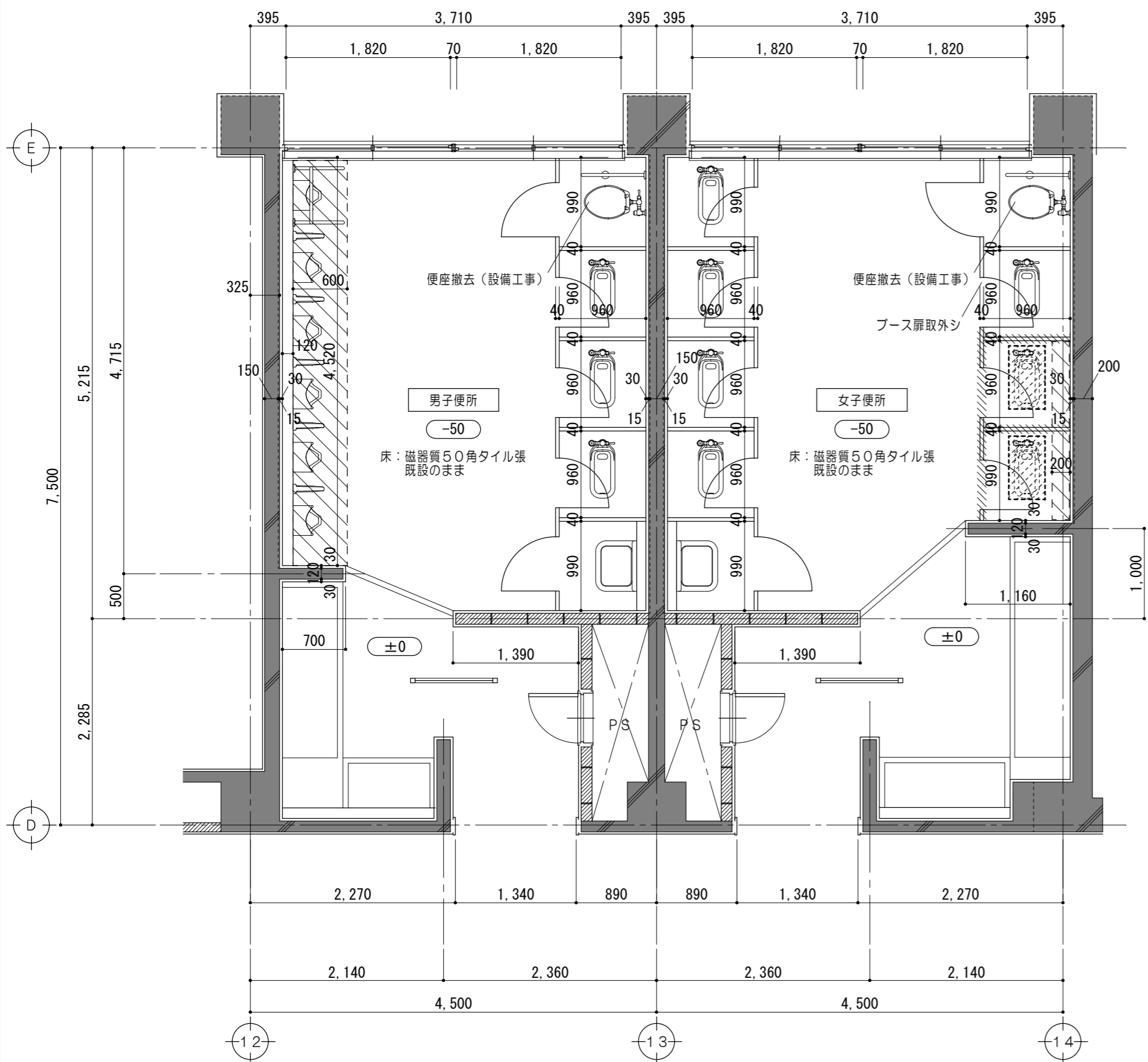
凡例			
±0	FLからの床仕上げ高さを示す		新設トイレブースを示す
	既設躯体を示す		コンクリート折り撤去範囲 400×700、400×400
	既設仕上げ撤去範囲を示す		各部詳細図番号を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す		シーリング 10×10
			長尺ビニル床シート張 コンクリート・砕石復旧範囲

原図: A 2

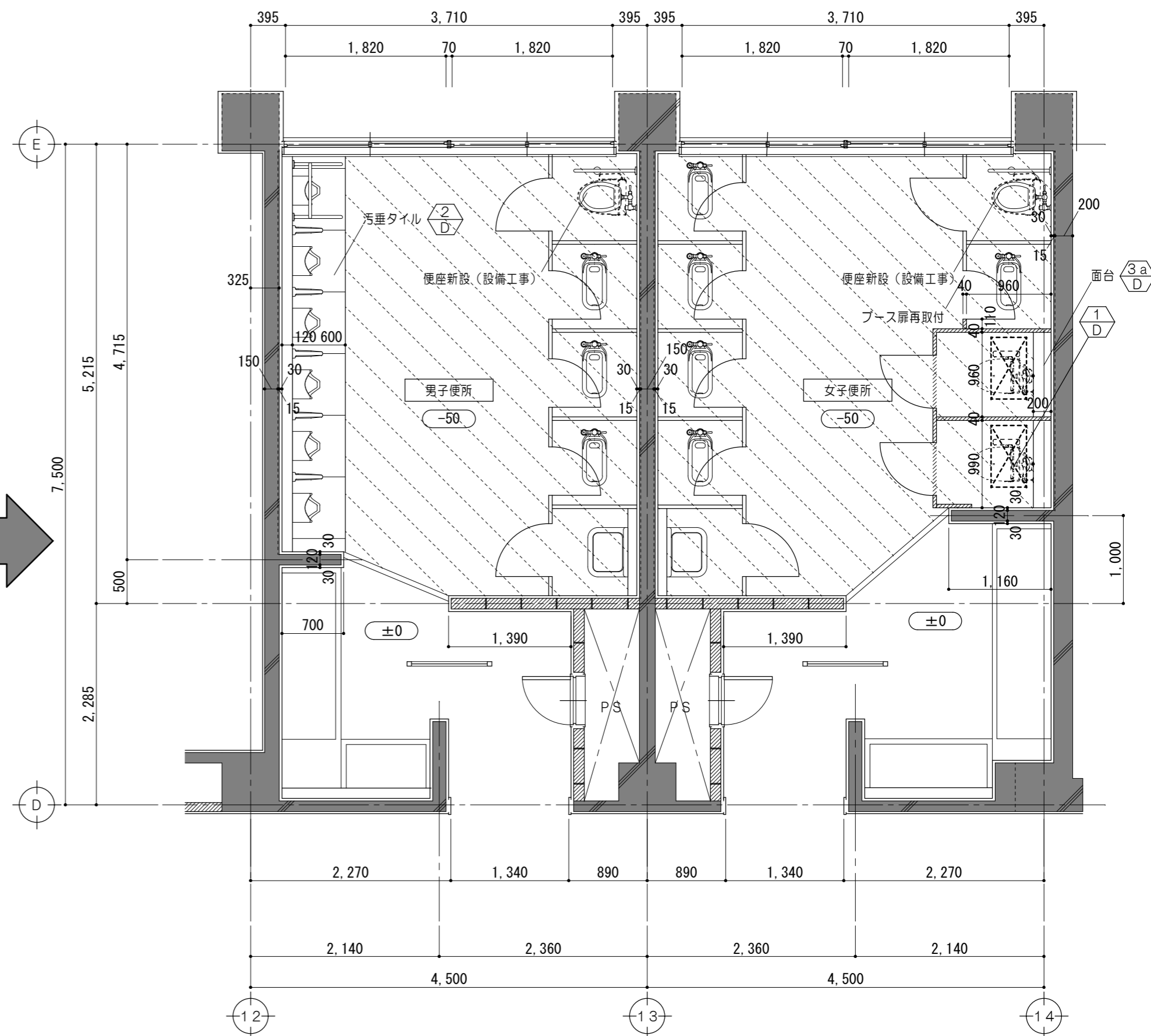
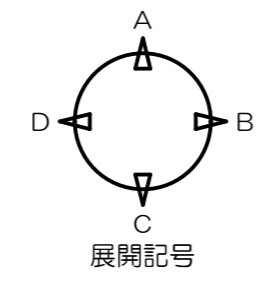
特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-12
	図面名称	<普通教室・管理棟> (職員男子便所・職員女子便所・湯沸室→多目的便所)		縮尺	1/50	

改修前

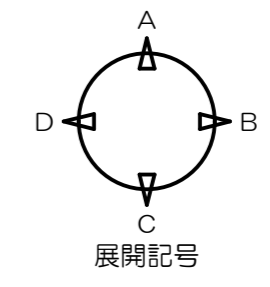
改修後



2 ~ 4 階平面詳細図 1/50



2 ~ 4 階平面詳細図 1/50



便所工事内容		男子便所	女子便所
床ドライ化		○	○
腰壁タイル割れ補修			
洋便器設置に伴う天井取外シ再取付			○ (4階除く)
既設洋便器の暖房便座及びウォシュレット化		○	○
和便器→洋便器へ改修			○
多機能WC設置			

凡例	
±0	FLからの床仕上高さを示す
■	既設躯体を示す
▨	コンクリート研り撤去和風便器 400×700
▧	トイレブース撤去範囲を示す
▩	モルタルカッター切仕上・下地共撤去範囲を示す

凡例	
±0	FLからの床仕上高さを示す
■	既設躯体を示す
▨	既設仕上 下地調整材塗の上エポキシ樹脂系塗床塗 範囲を示す
▧	新設トイレブースを示す
▩	コンクリート研り撤去範囲 400×700
○	各部詳細図番号を示す

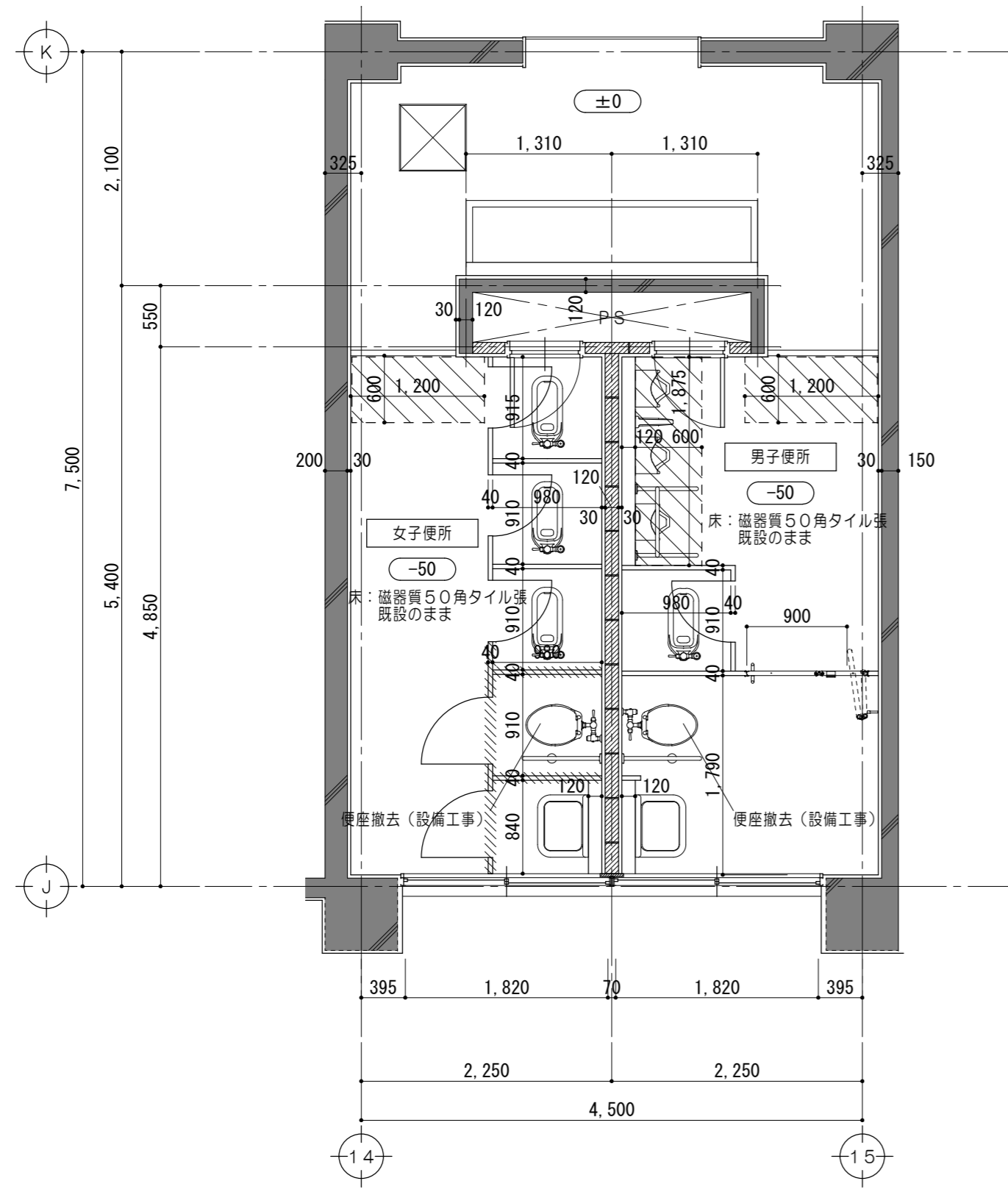
特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

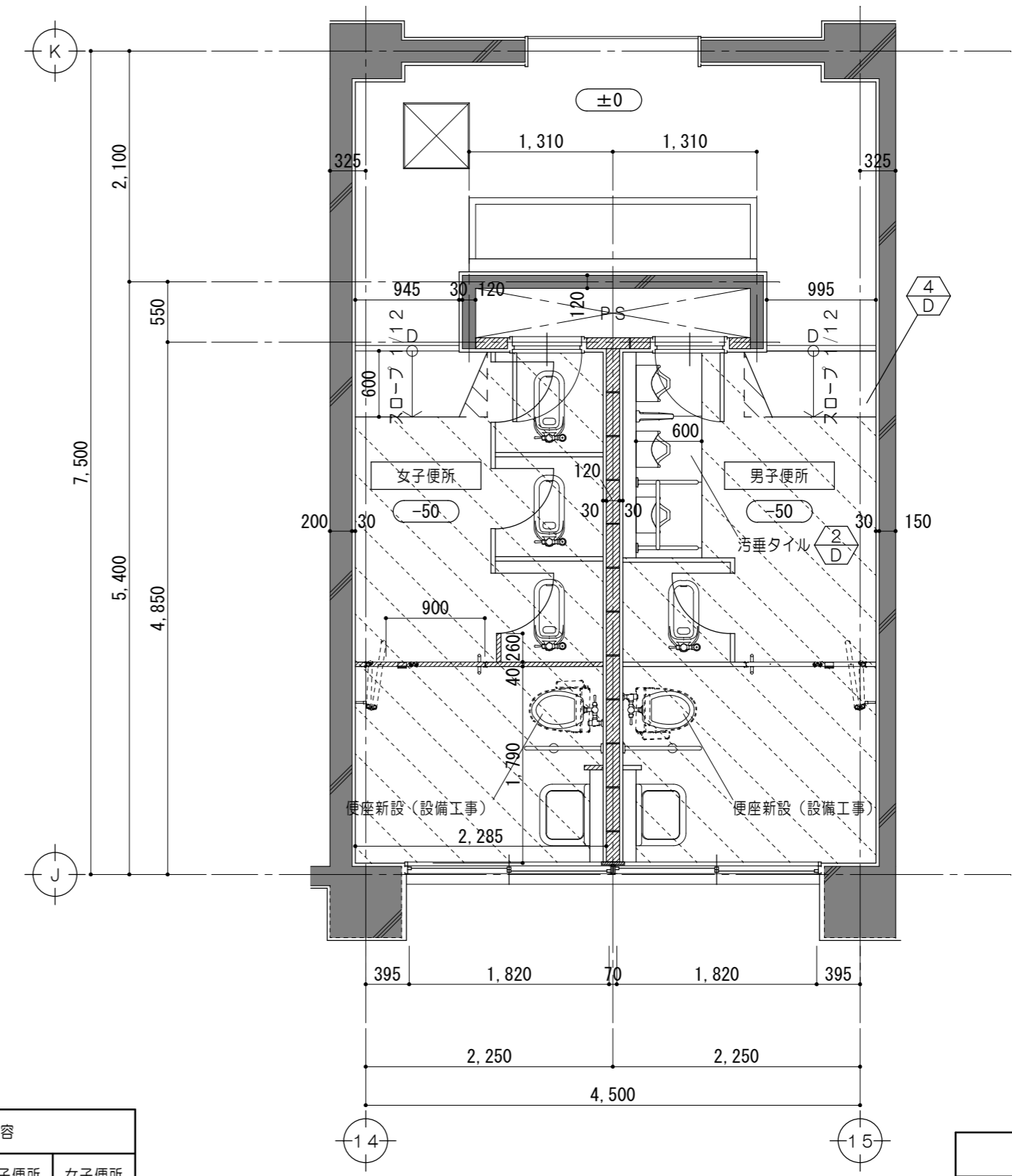
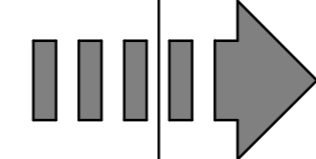
一級建築士 第360917号 前田 祐作

工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
 図面名称 <普通教室・管理棟> 2~4階平面詳細図(男子便所・女子便所)
 図面番号 中A-13
 縮尺 1/50

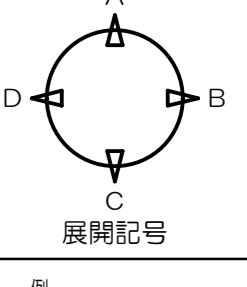
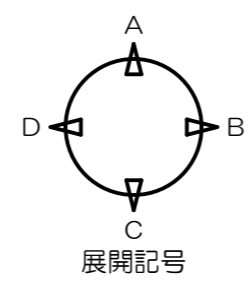
原図: A 2



1、3階平面詳細図 1/50



1、3階平面詳細図 1/50



凡例	便所工事内容	
	男子便所	女子便所
±0	床ドライ化	○
既設躯体を示す	腰壁タイル割れ補修	
トイレース撤去範囲を示す	洋便器設置に伴う天井取外し再取付	
モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す	既設洋便器の暖房便座及びウォシュレット化	○
コンクリートカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す	和便器→洋便器へ改修	
	多機能WC設置	

凡例	
±0	FLからの床仕上高さを示す
既設躯体を示す	既設躯体を示す
既設仕上 下地調整材塗の上 工ボキシ樹脂系塗床塗 範囲を示す	既設仕上 下地調整材塗の上 工ボキシ樹脂系塗床塗 範囲を示す
仕上・下地共新設範囲を示す	仕上・下地共新設範囲を示す
新設トイレースを示す	新設トイレースを示す
各部詳細図番号を示す	各部詳細図番号を示す

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝

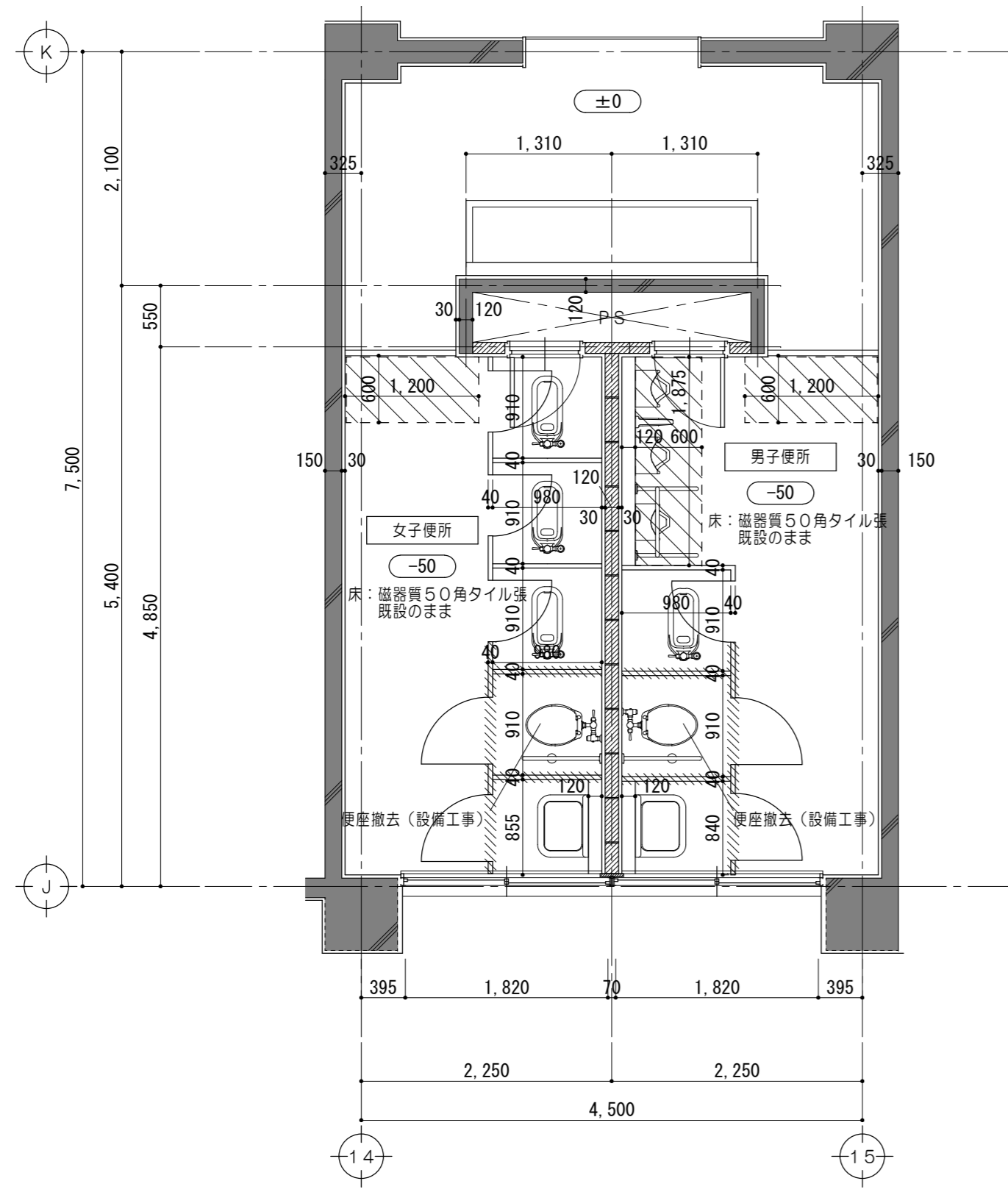
一級建築士 第360917号 前田 祐作

工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
 図面名称 <特別教室棟> 1、3階平面詳細図(男子便所・女子便所)

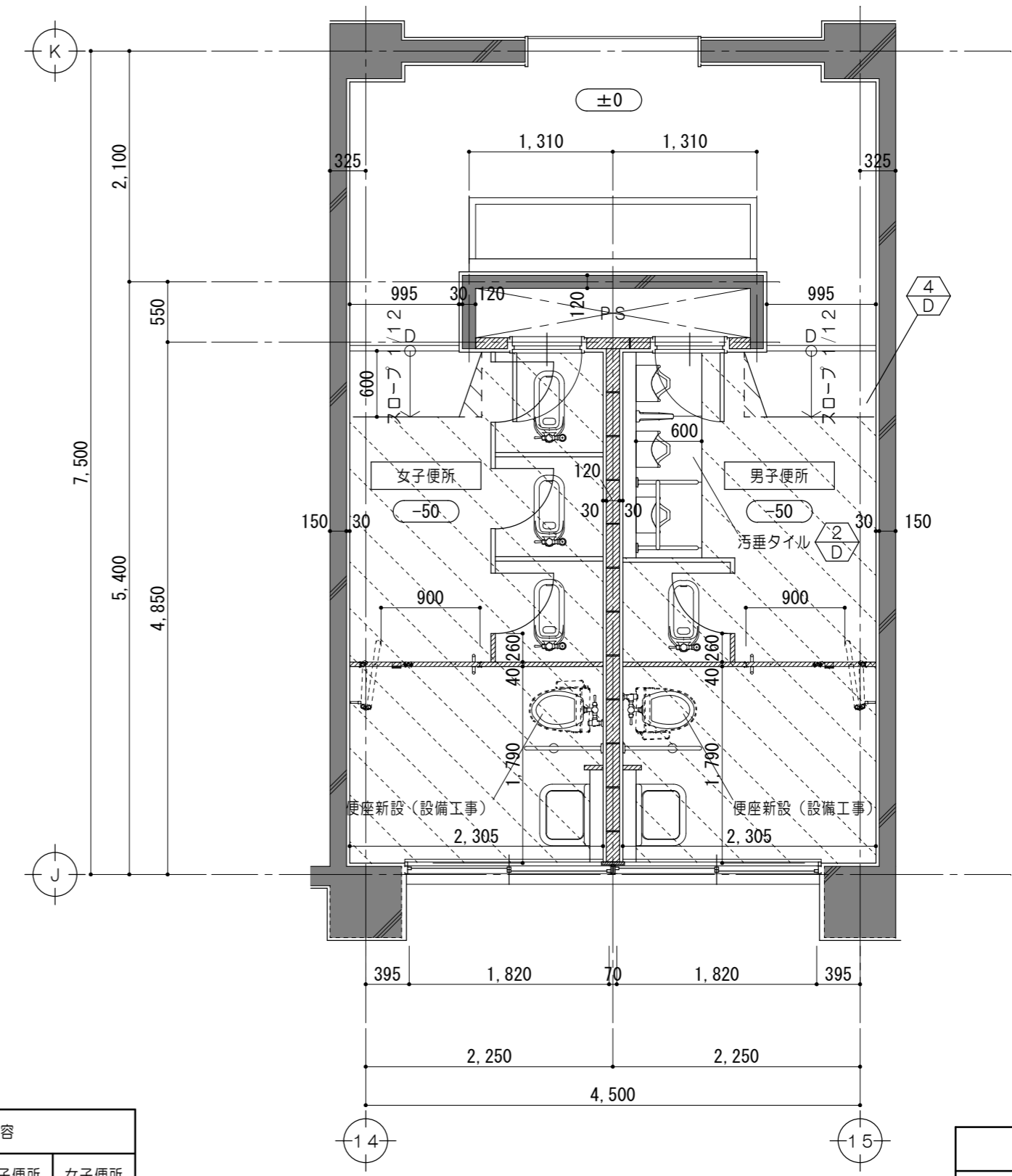
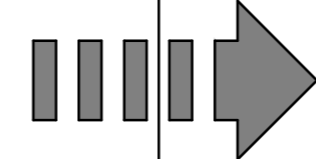
図面番号 中A-14
 縮尺 1/50

改修前

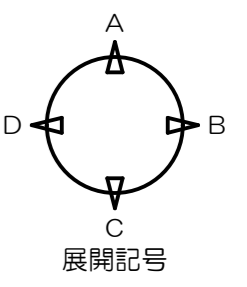
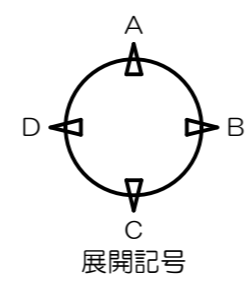
改修後



2階平面詳細図 1/50



2階平面詳細図 1/50



凡例	便所工事内容	
	男子便所	女子便所
±0	床ドライ化	○
■	腰壁タイル割れ補修	
▨	洋便器設置に伴う天井取外し再取付	
▧	既設洋便器の暖房便座及びウォシュレット化	○
▩	和便器→洋便器へ改修	
▪	多機能WC設置	

凡例	
±0	F.Lからの床仕上高さを示す
■	既設躯体を示す
▨	既設仕上 下地調整材塗の上エポキシ樹脂系塗床塗 範囲を示す
▩	仕上・下地共新設範囲を示す
▧	新設トイレブースを示す
⬢	各部詳細図番号を示す

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝

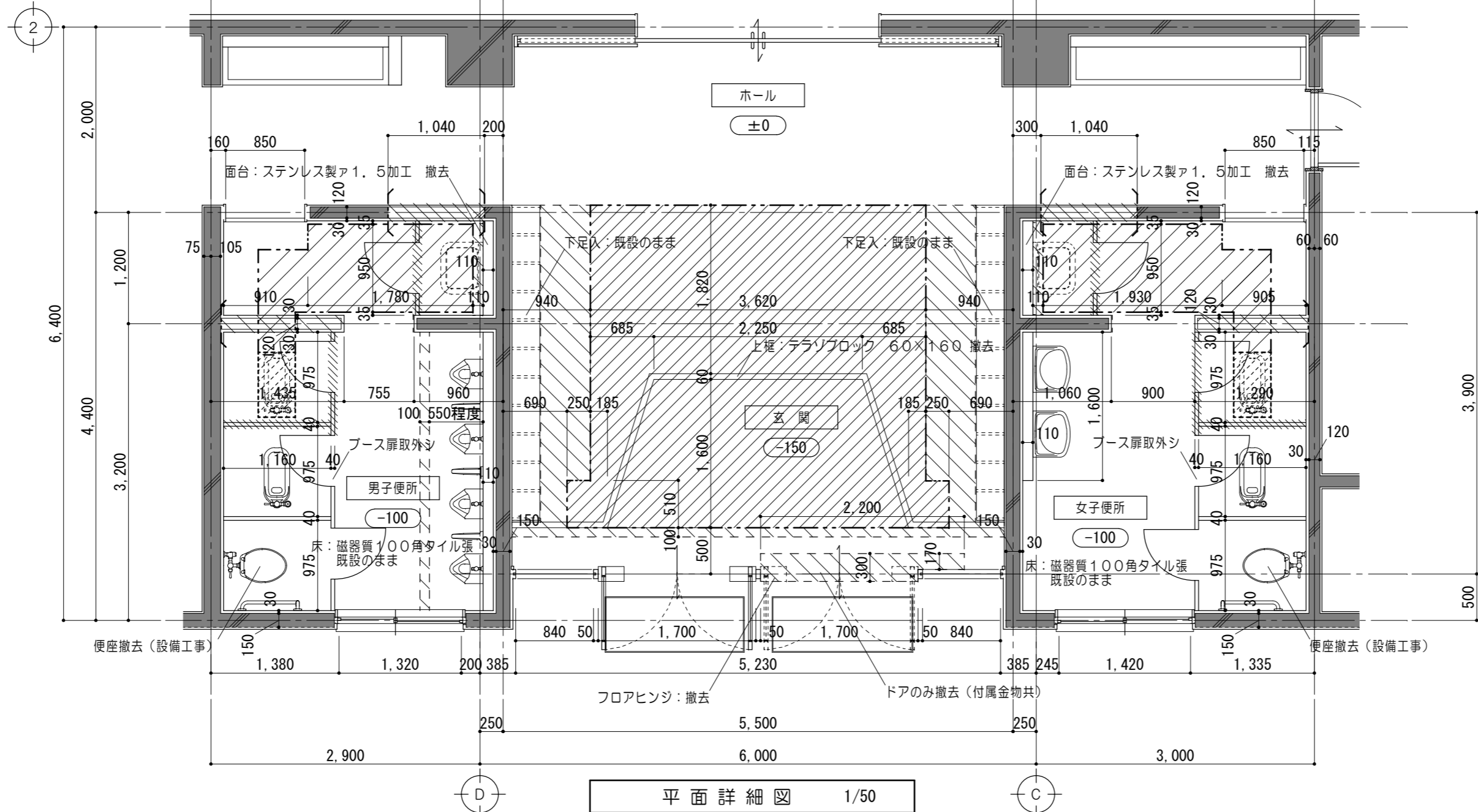
一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
 図面名称 <特別教室棟> 2階平面詳細図(男子便所・女子便所)

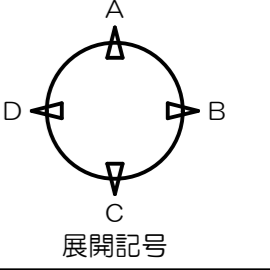
図面番号 中A-15
 縮尺 1/50

原図: A 2

改修前

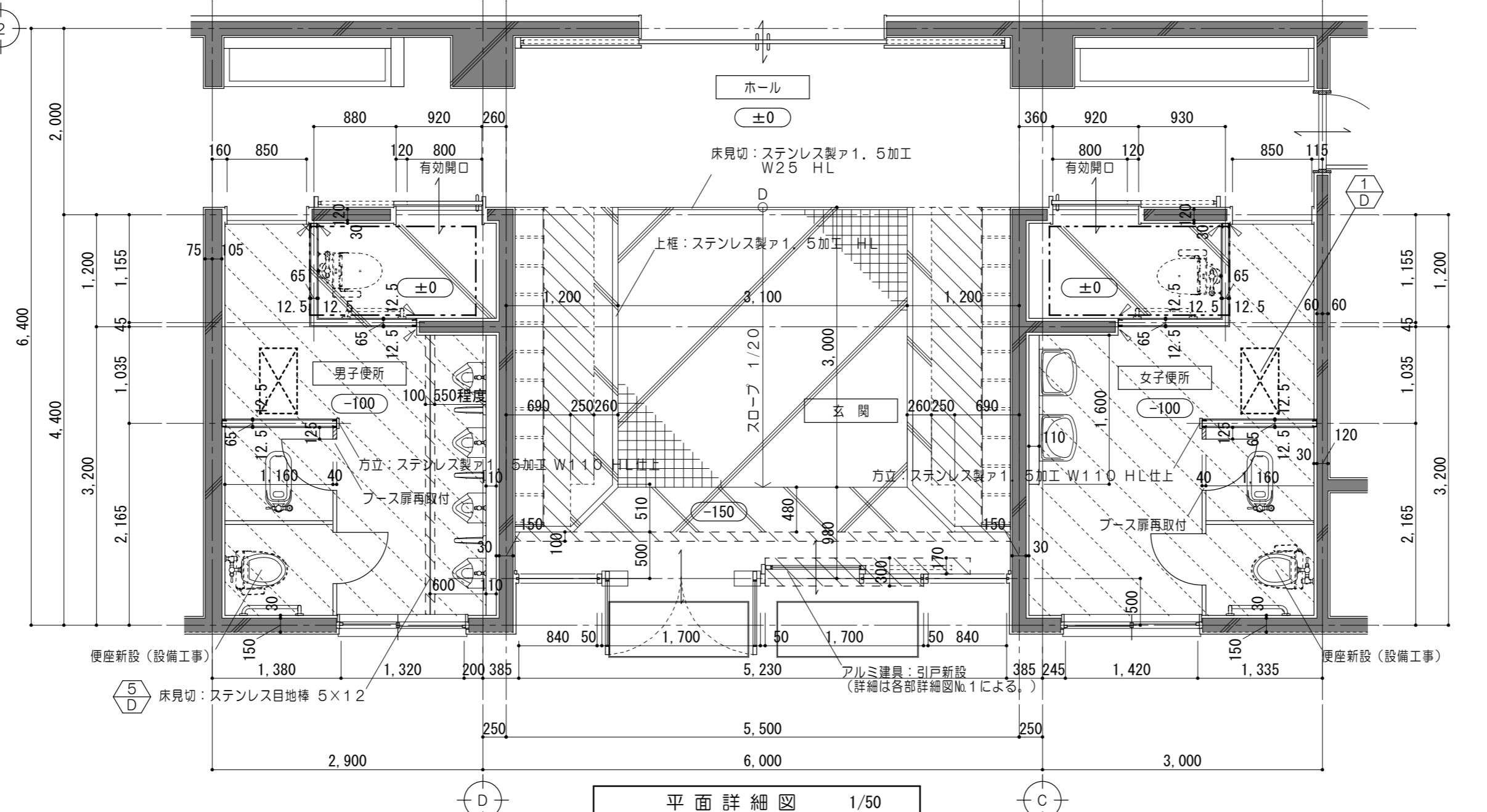


平面詳細図 1/50

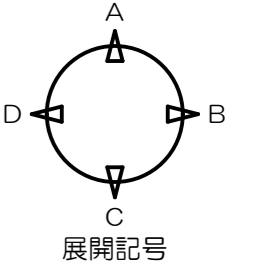


凡例	
±0	F.Lからの床仕上げ高さを示す
	既設躯体を示す
	コンクリート折り撤去 和風便器 400×700
	R.C躯体撤去範囲を示す
	トイレブース撤去範囲を示す
	コンクリートカッター切 (三方)
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す
	コンクリートカッター切 土間コンクリート・砕石・仕上・下地 撤去範囲を示す

改修後



平面詳細図 1/50



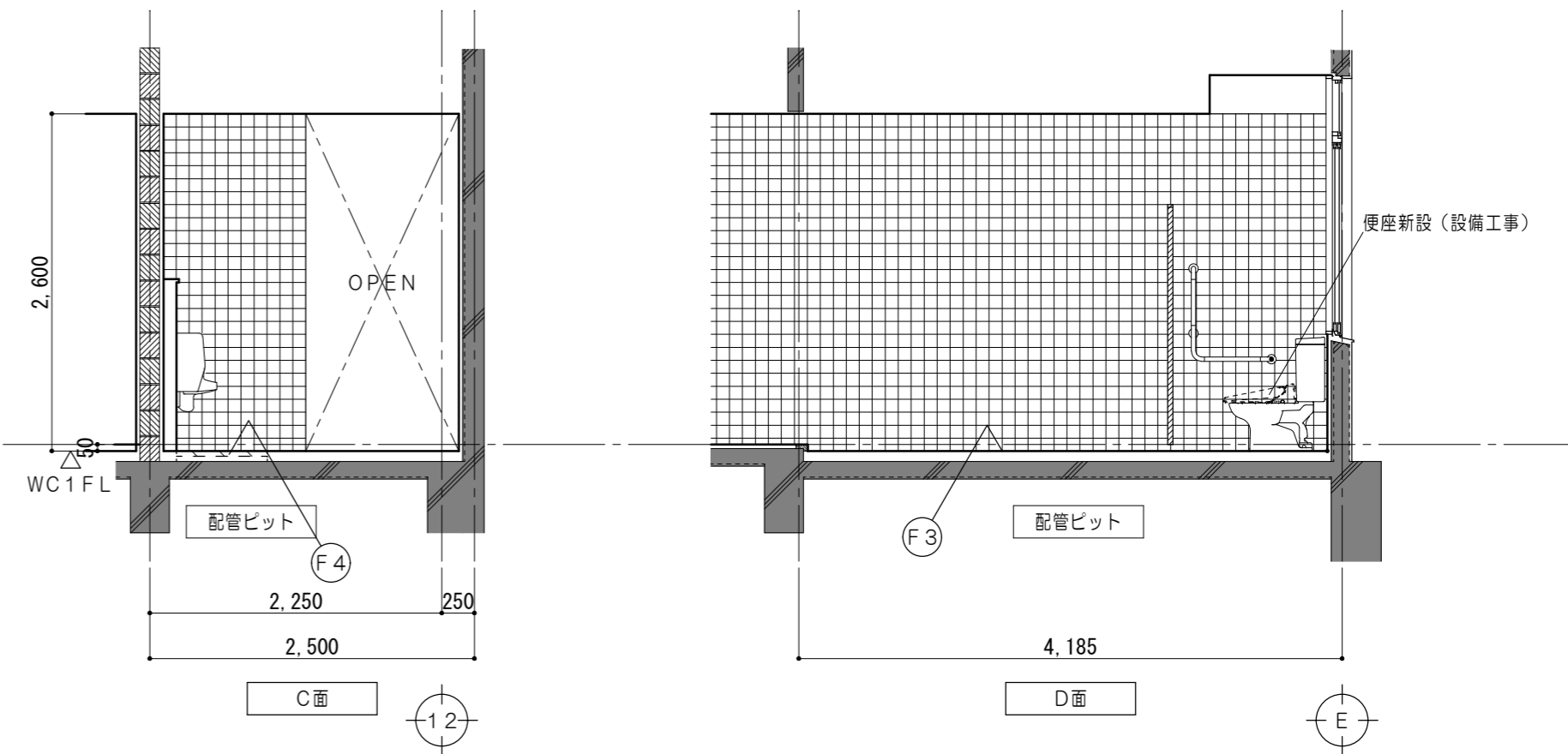
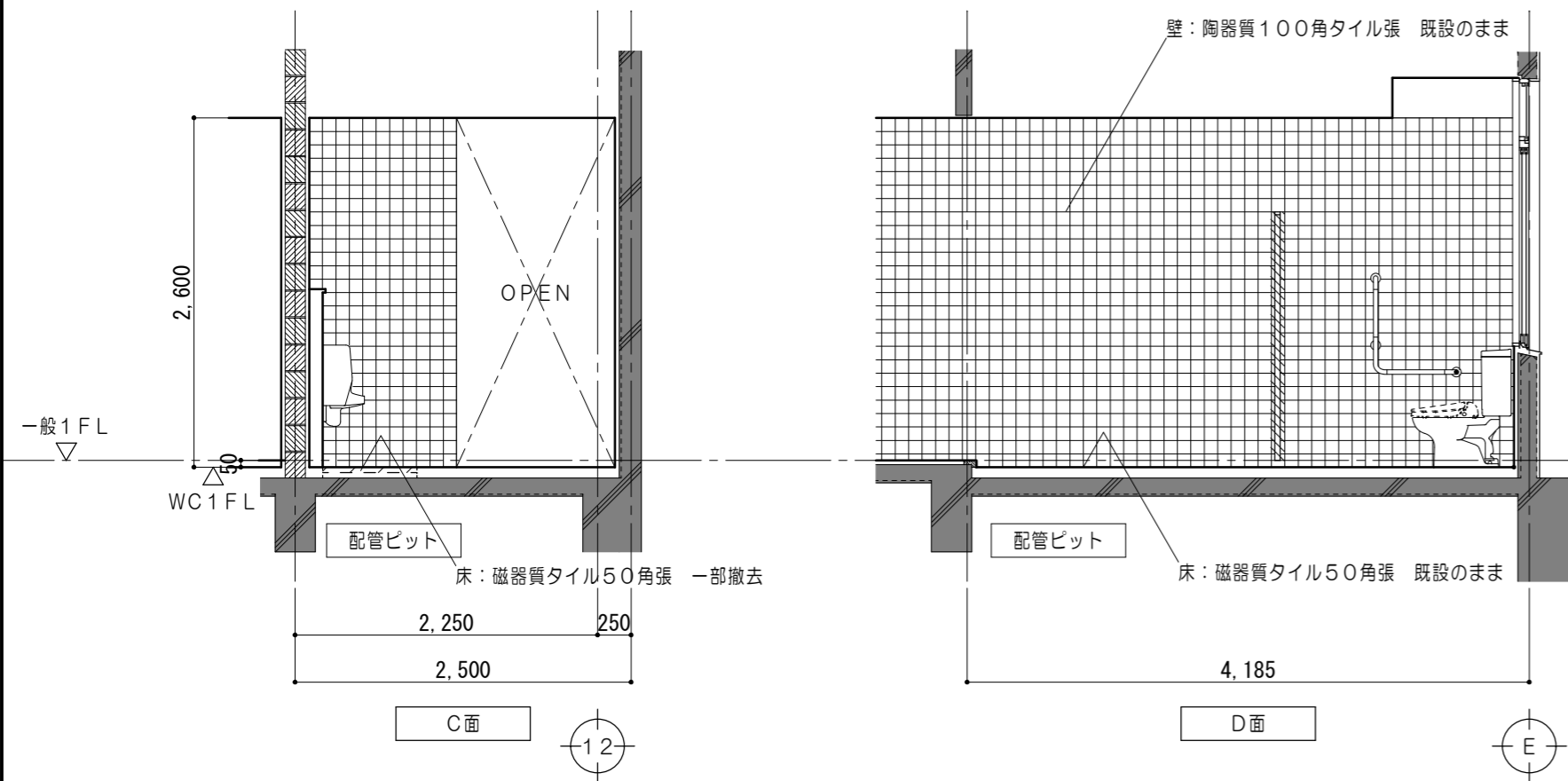
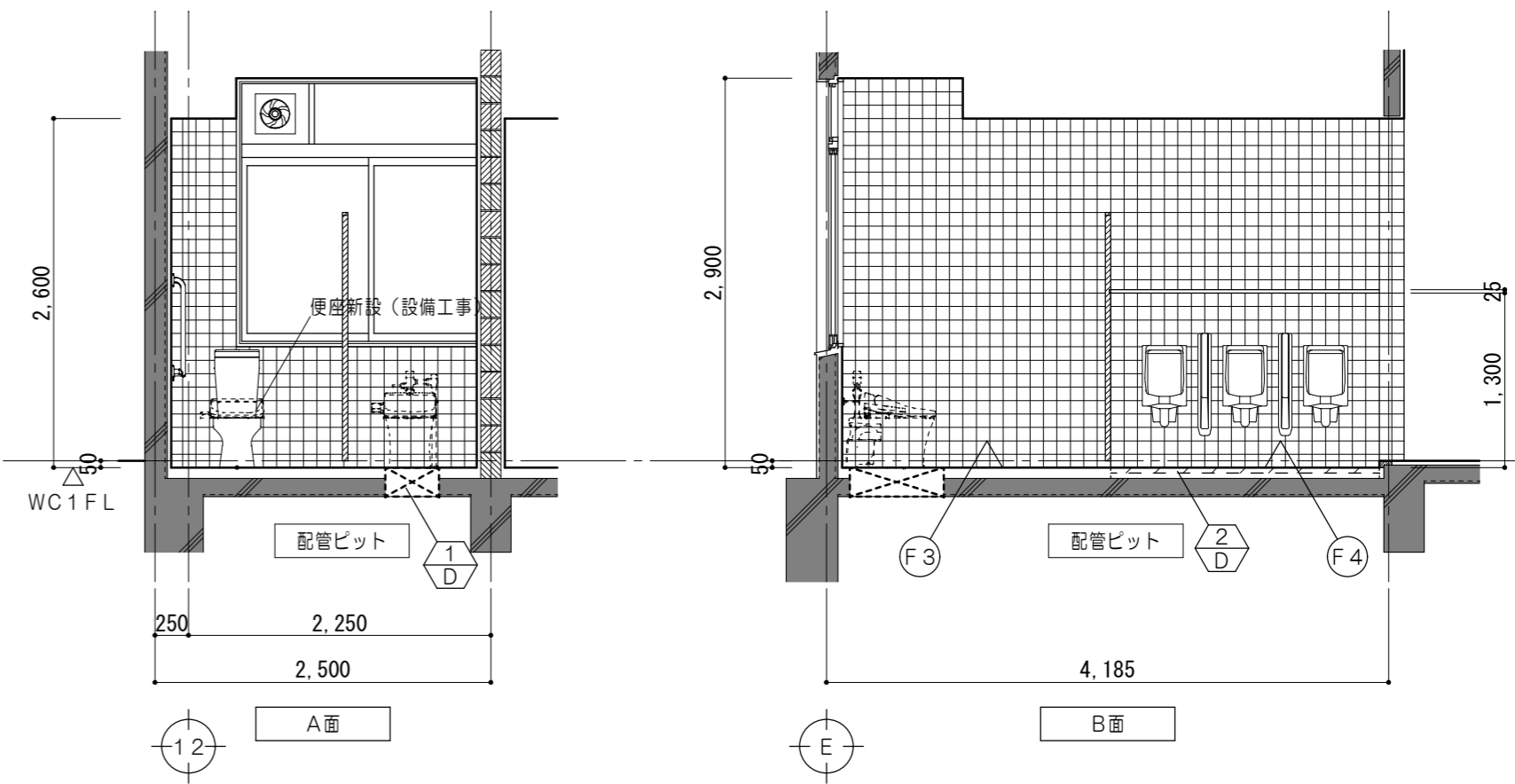
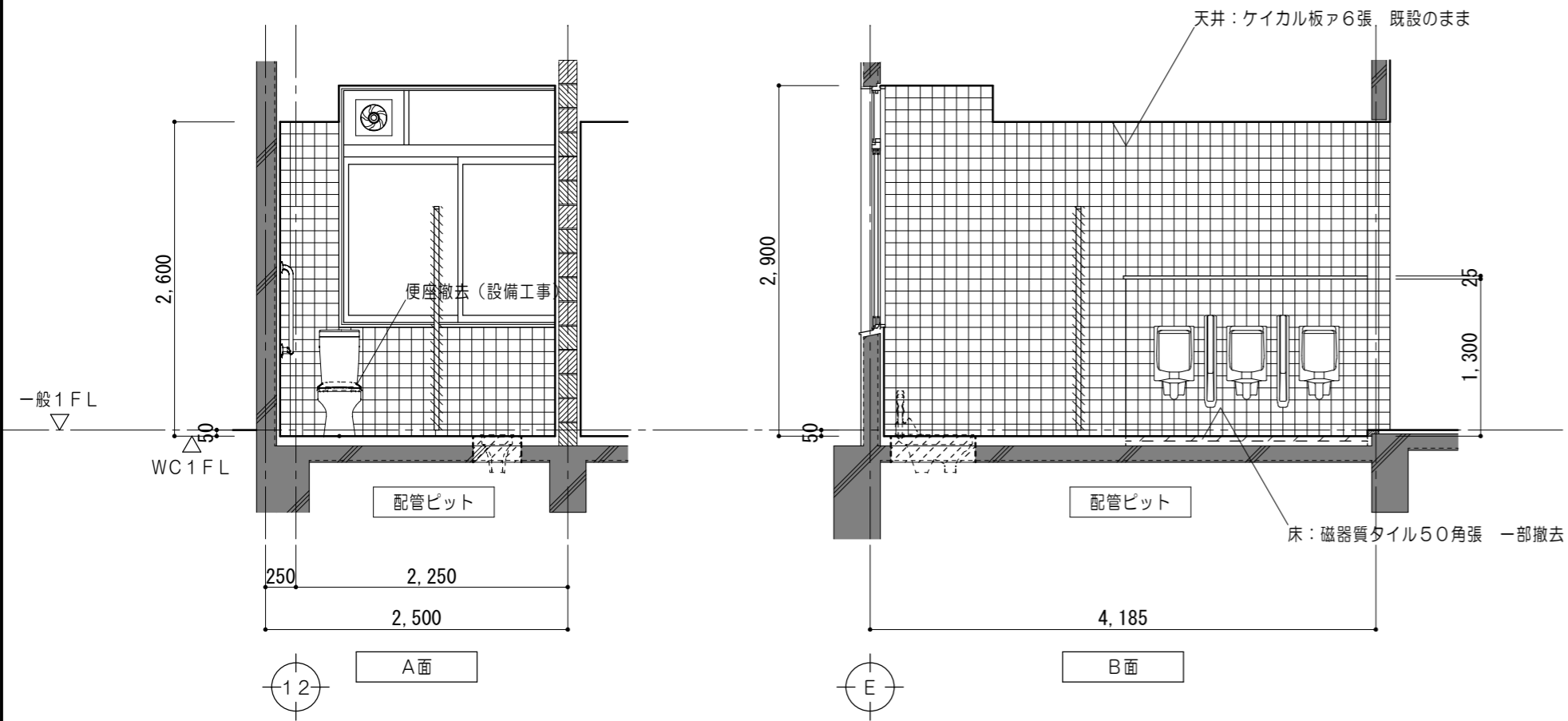
凡例	
±0	F.Lからの床仕上げ高さを示す
	既設躯体を示す
	既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗 範囲を示す
	新設トイレブースを示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	シーリング 10×10
	長尺ビニル床シート張 土間コンクリートα120・砕石 磁器質タイル100角 (歩道用スロープタイル) 土間コンクリートα120・砕石
	磁器質タイル100角 土間コンクリートα120・砕石
	コンクリート折り撤去範囲 400×700
	各部詳細図番号を示す

※スロープの詳細は各部詳細図No.2による。

原図: A-2

便所工事内容		
	男子便所	女子便所
床ドライ化	○	○
腰壁タイル割れ補修		
洋便器設置に伴う 天井取外シ再取付		
既設洋便器の暖房便座 及びウォシュレット化	○	○
和便器→洋便器へ改修		
大きめブースWC設置	○	○

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐 作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-16
			図面名称	<屋内運動場> 平面詳細図 (玄関・男子便所・女子便所)	縮 尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	コンクリート破り撤去 和風便器 400×700
	トイレブース撤去範囲を示す
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F3)	床：既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗
(F4)	床：モルタル木コテ下地ア37 汚垂タイル張

凡例	
	既設躯体を示す
	新設トイレブースを示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	コンクリート破り撤去 400×700
	各部詳細図番号を示す

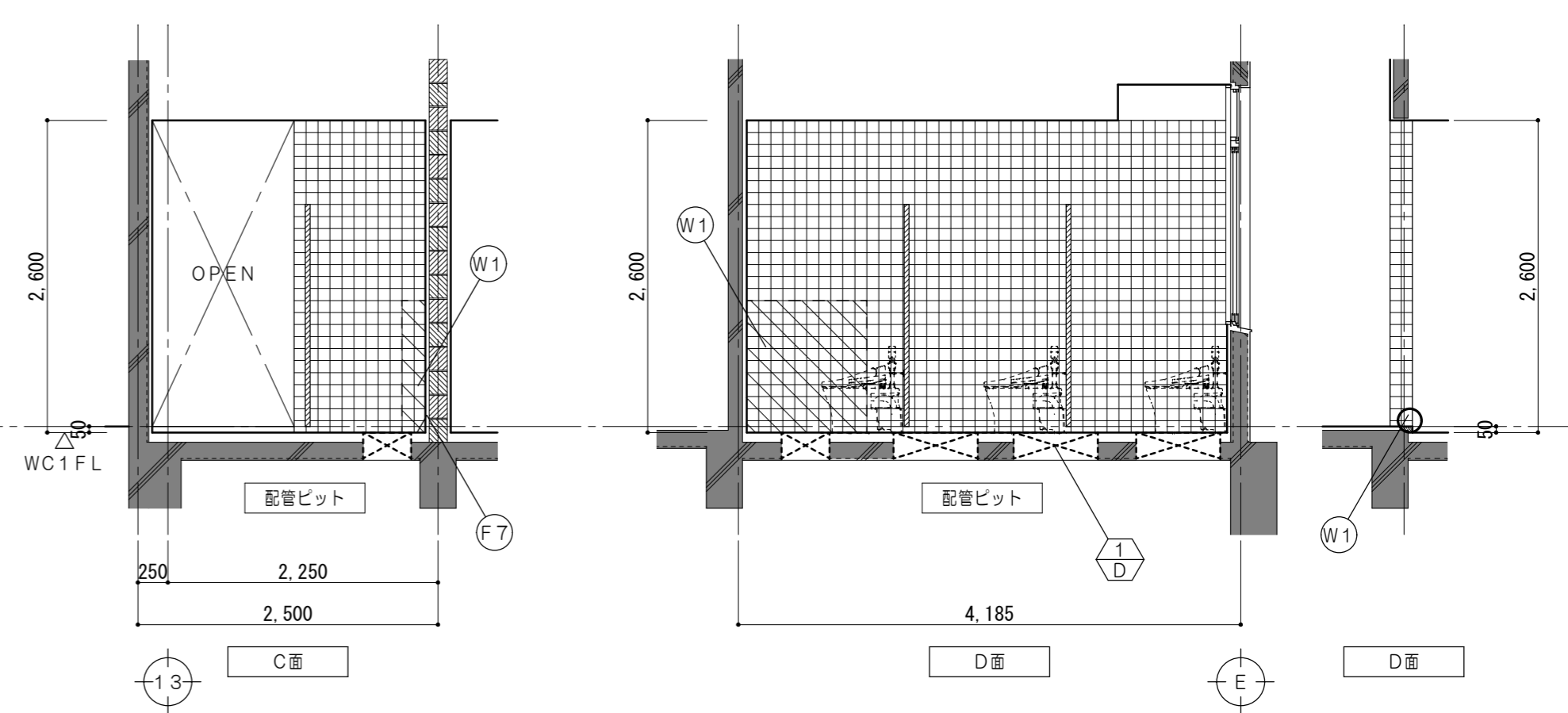
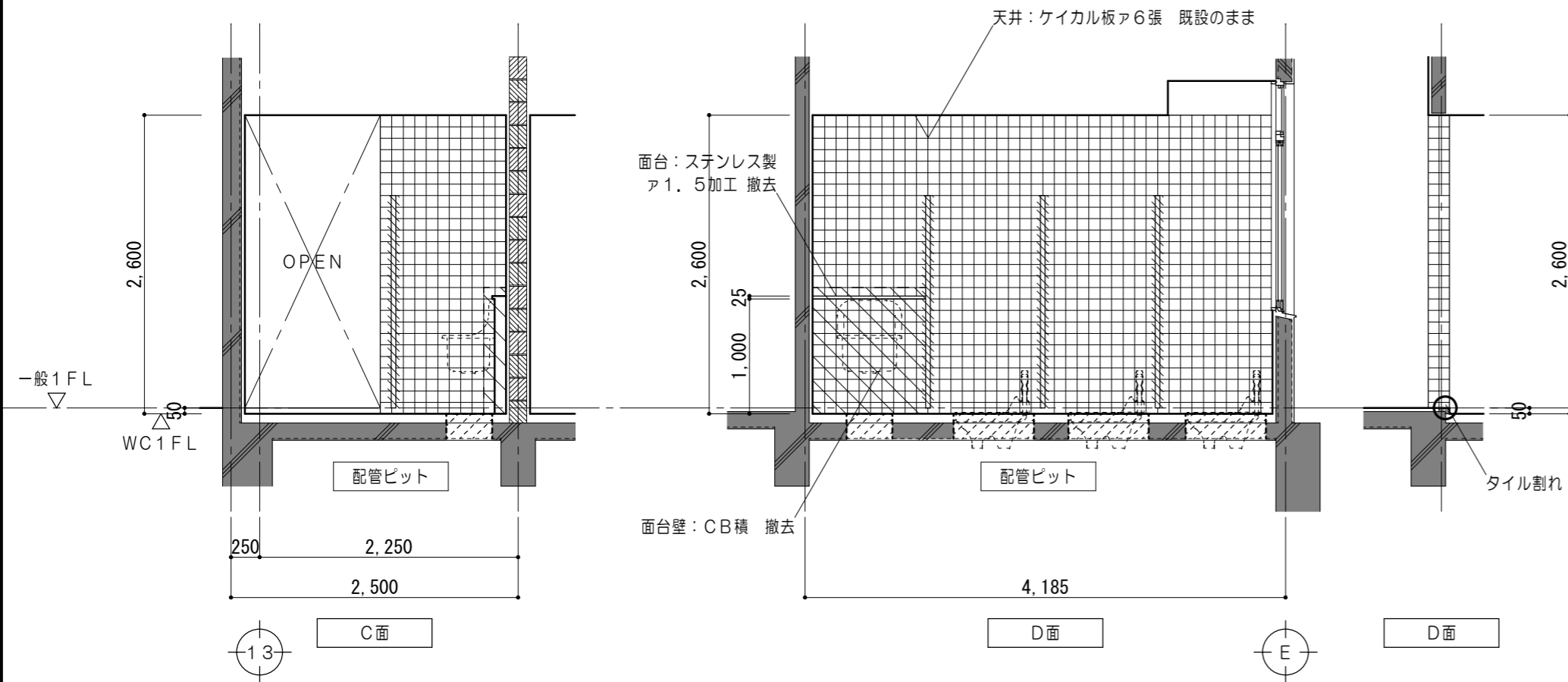
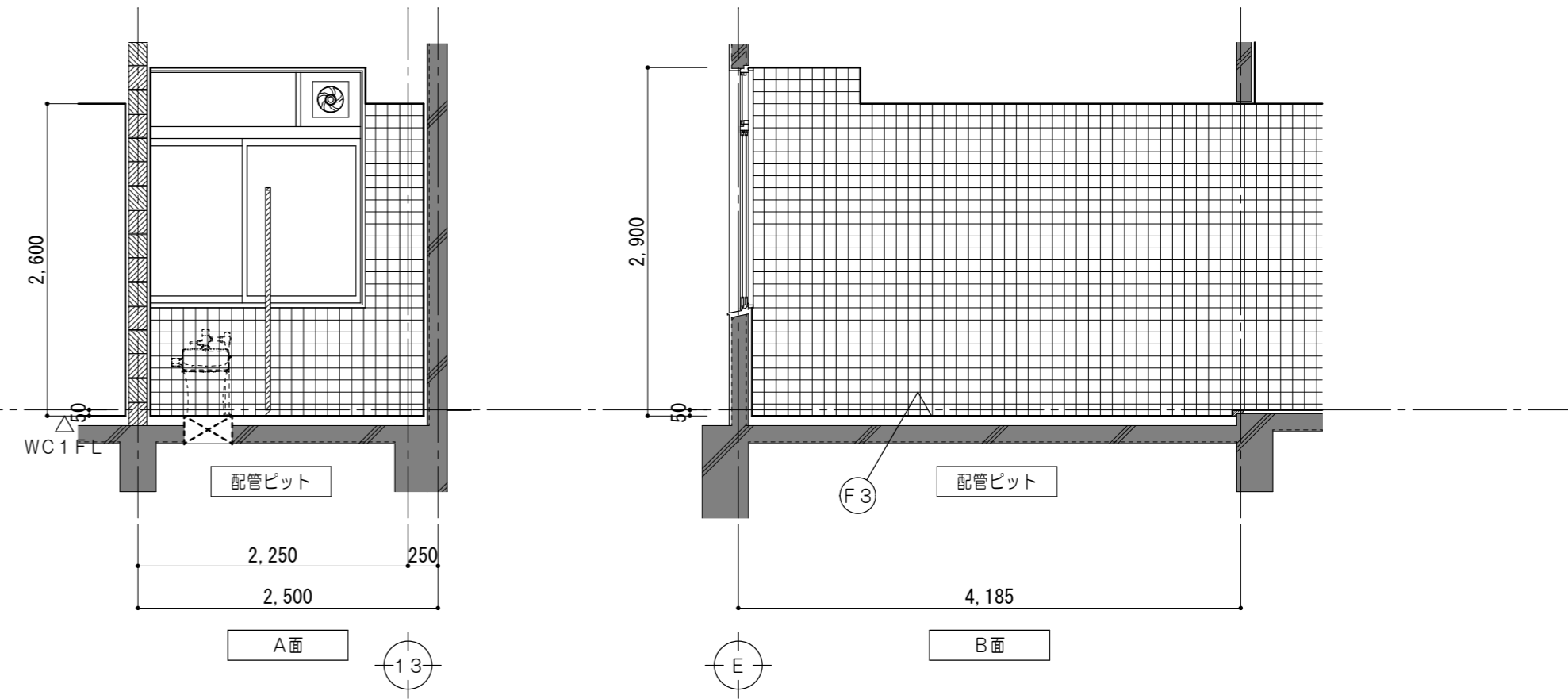
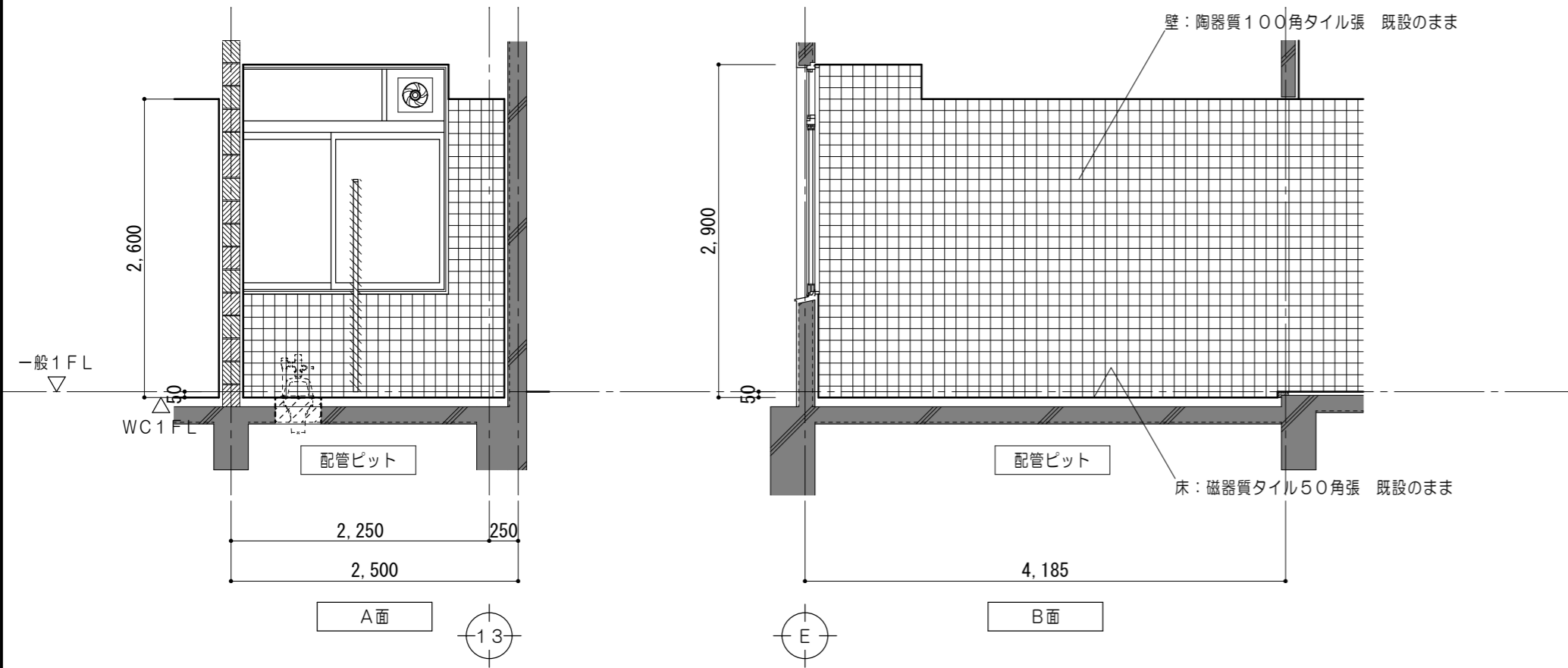
原図：A 2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号
前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-17
図面名称	< 普通教室・管理棟 > 1階展開図（職員男子便所）	縮尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	コンクリート研り撤去 和風便器 400×700 多目的流シ 400×400
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す
	トイレブース撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F3)	床：既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗
(F7)	床：モルタル金コテ下地 エポキシ樹脂系塗床塗
(W1)	壁：モルタル木コテ下地 陶器質100角タイル張

凡例	
	既設躯体を示す
	新設トイレブースを示す
	コンクリート研り撤去範囲 和風便器 400×700 多目的流シ 400×400
	仕上・下地共新設範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

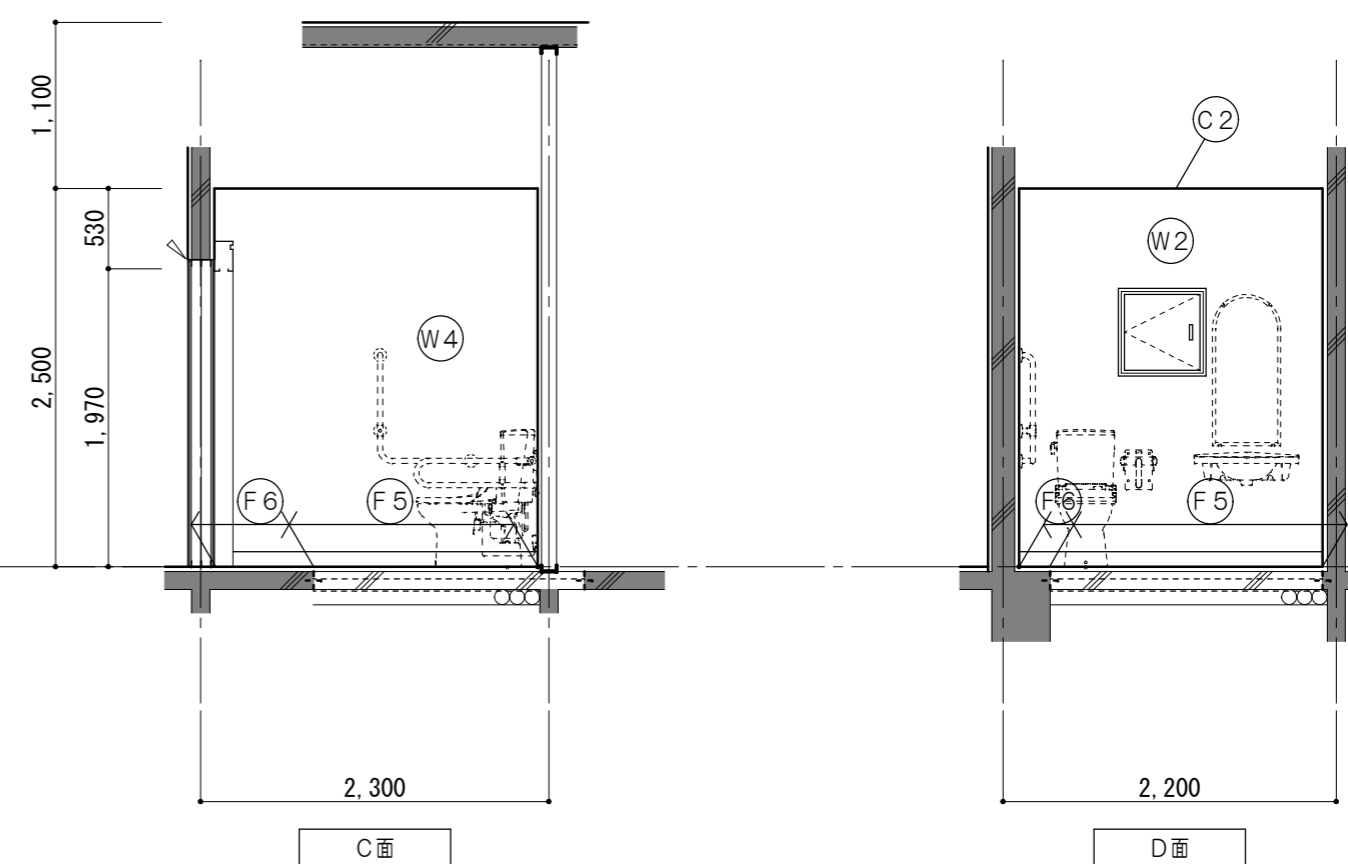
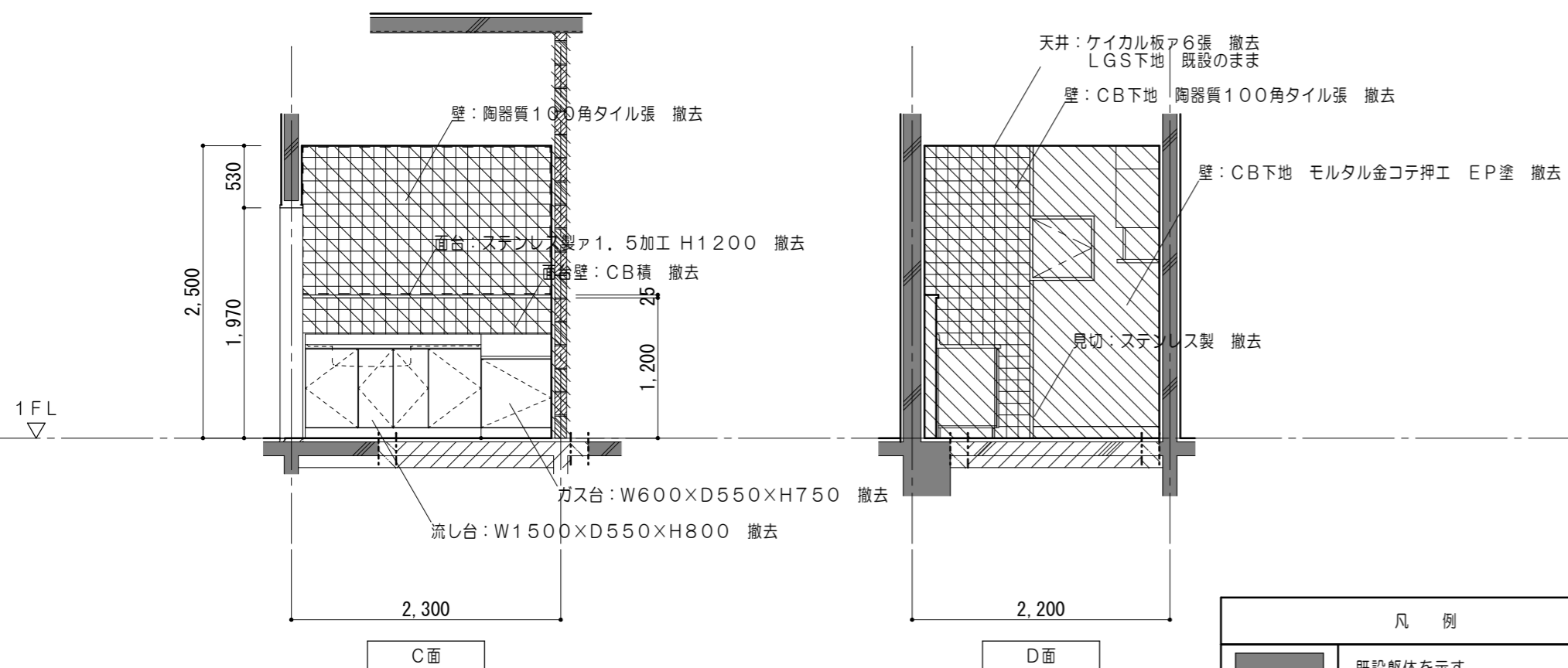
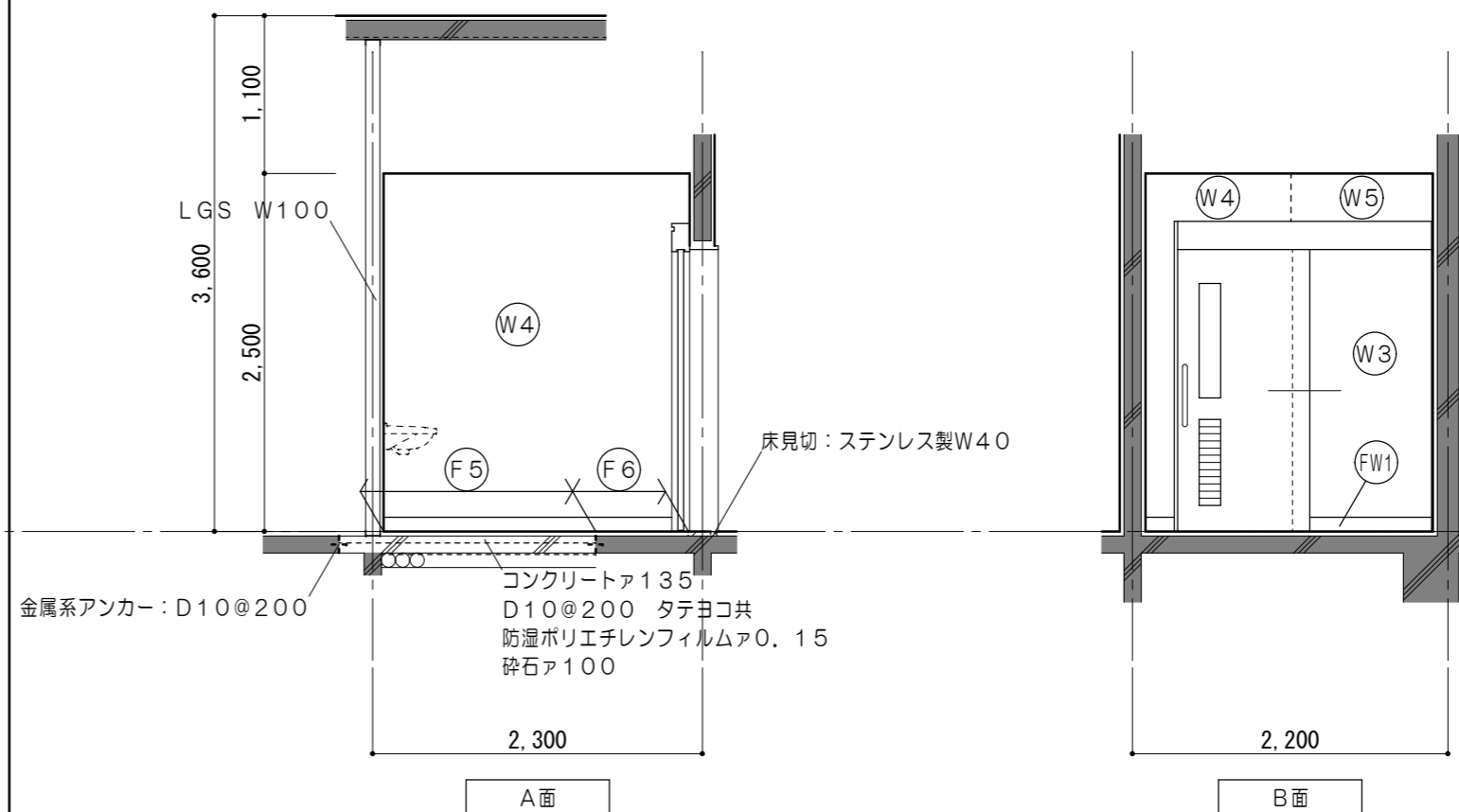
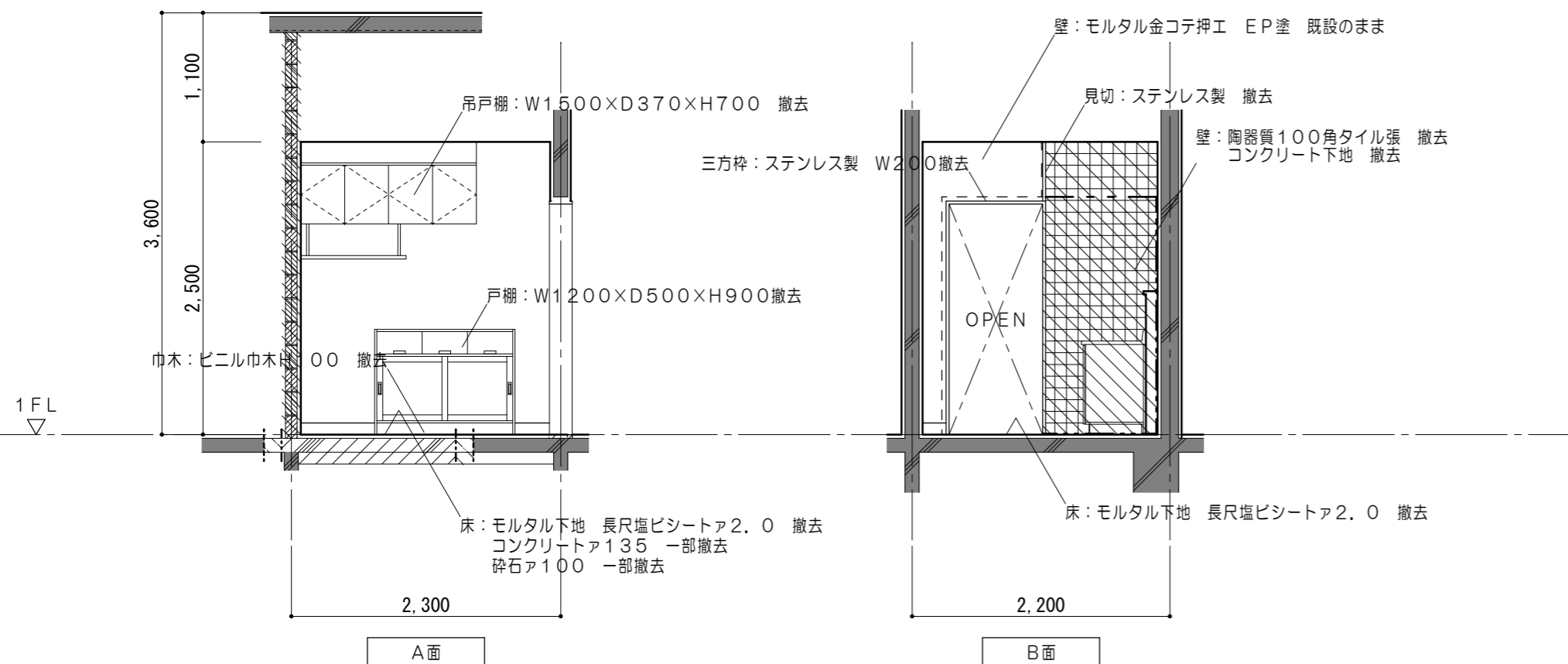
原図：A2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野 初 偉 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐 作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-18
図面名称	< 普通教室・管理棟 > 1階展開図 (職員女子便所)	縮尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	コンクリート研り撤去 サイズは1階平面詳細図No.2参照
	コンクリートカッター切 コンクリート・砕石・長尺塩ビシート張 撤去範囲を示す
	コンクリート手研り撤去 コンクリート・砕石・長尺塩ビシート張 撤去範囲を示す(配筋は残す)
	CB撤去範囲を示す
	RC躯体撤去範囲を示す
	モルタルカッター切
	コンクリートカッター切
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F5)	床: コンクリートA135 モルタル金コテ下地A28 長尺ビニル床シートA2.0張
(F6)	床: モルタル金コテ下地A28 長尺ビニル床シートA2.0張
(FW1)	巾木: ビニル巾木 H100
(W2)	壁: LGS下地 PBA12.5+12.5(スラブ下まで) EP塗
(W3)	壁: LGS下地 PBA12.5+9.5(両面) EP塗
(W4)	壁: 既設仕上 下地調整の上 EP塗
(W5)	壁: 既設コンクリート下地の 上 モルタル金コテ押工 EP塗
(C2)	天井: ケイカル板A6張 EP塗

凡例	
	既設躯体を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

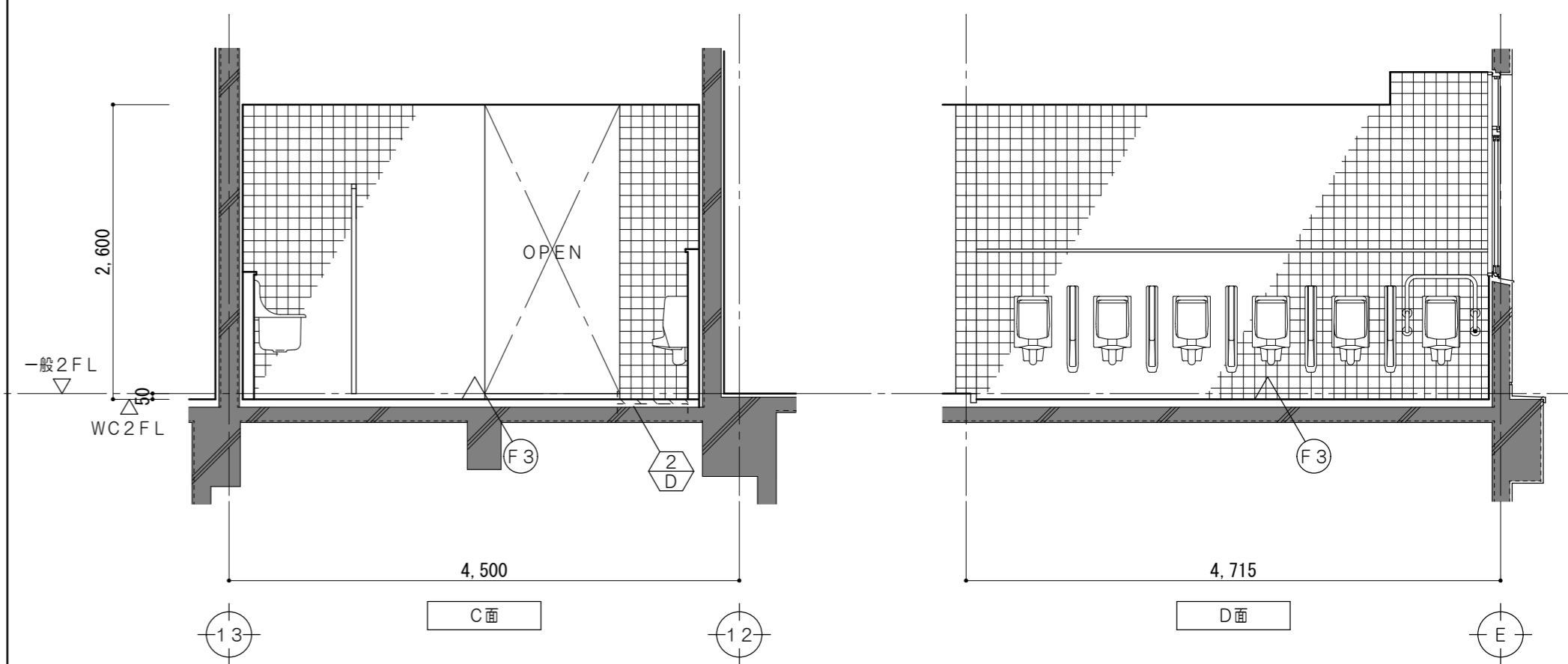
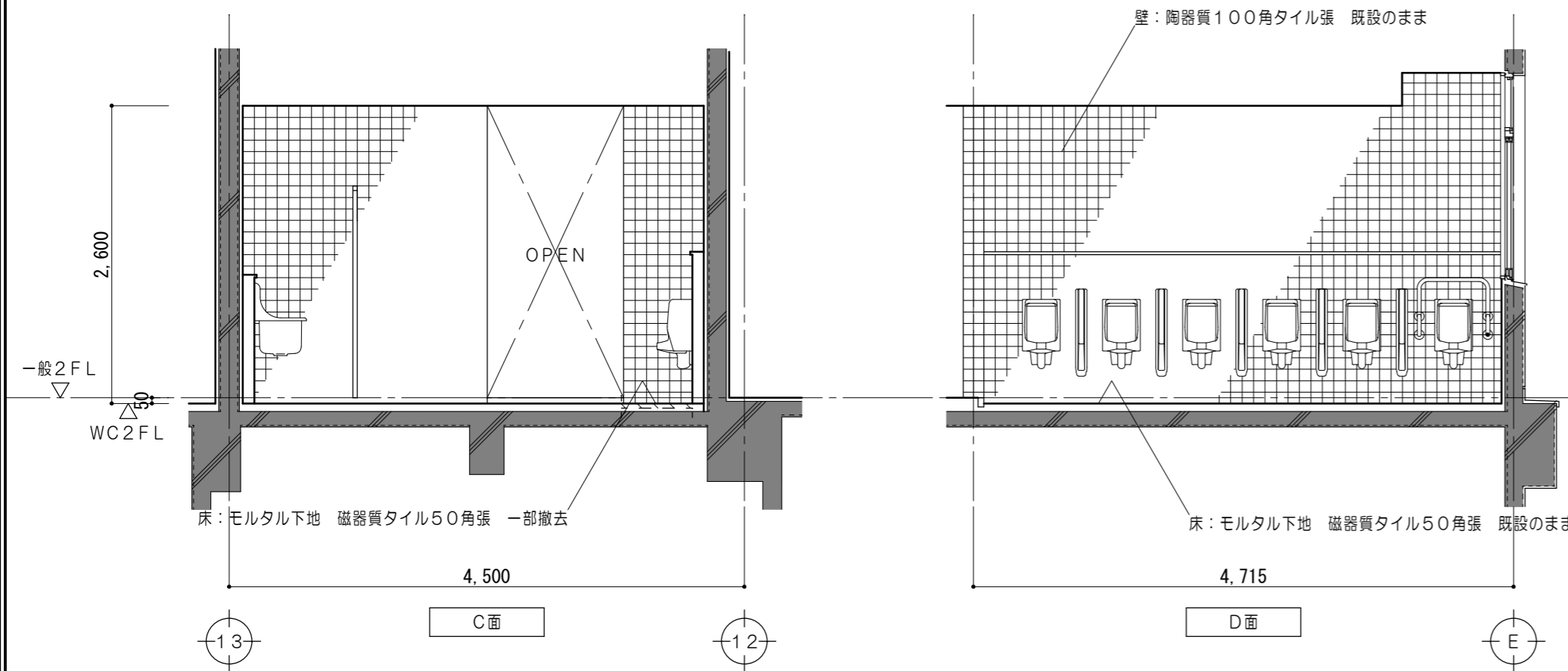
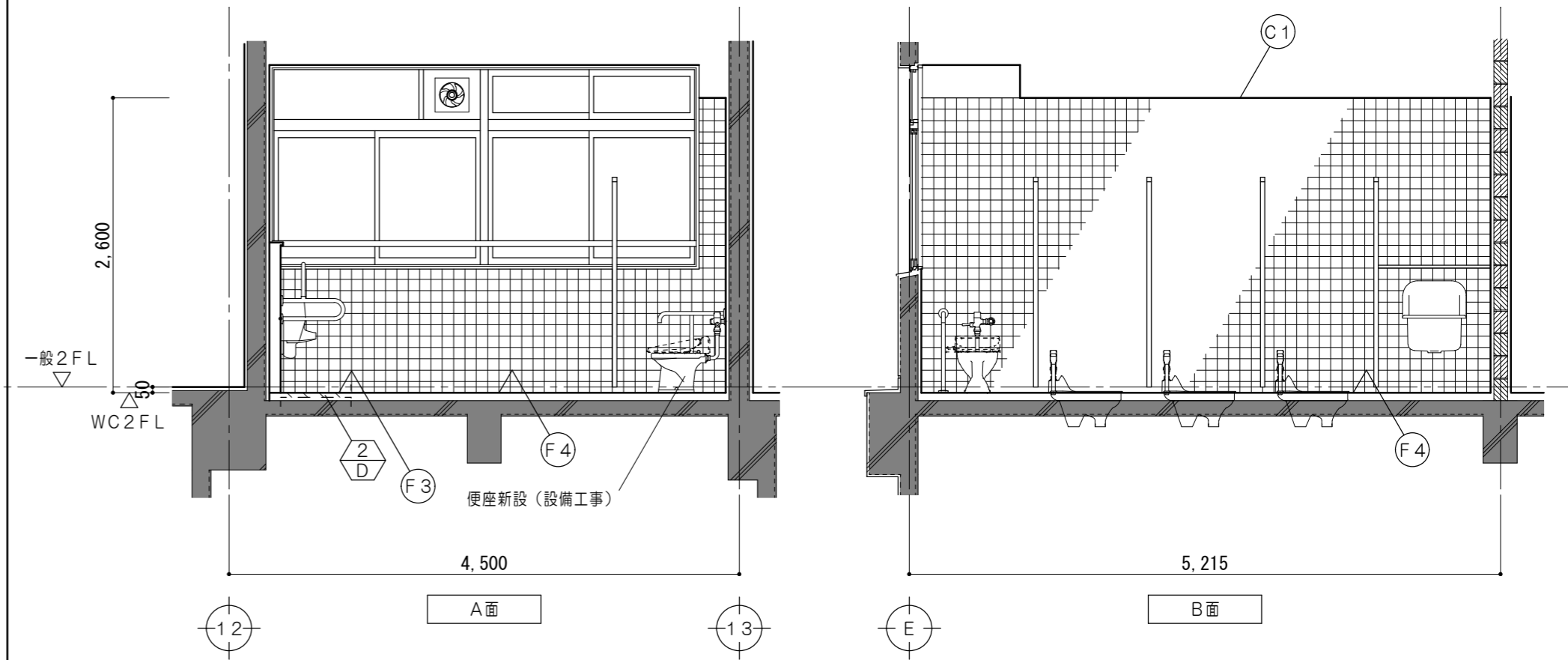
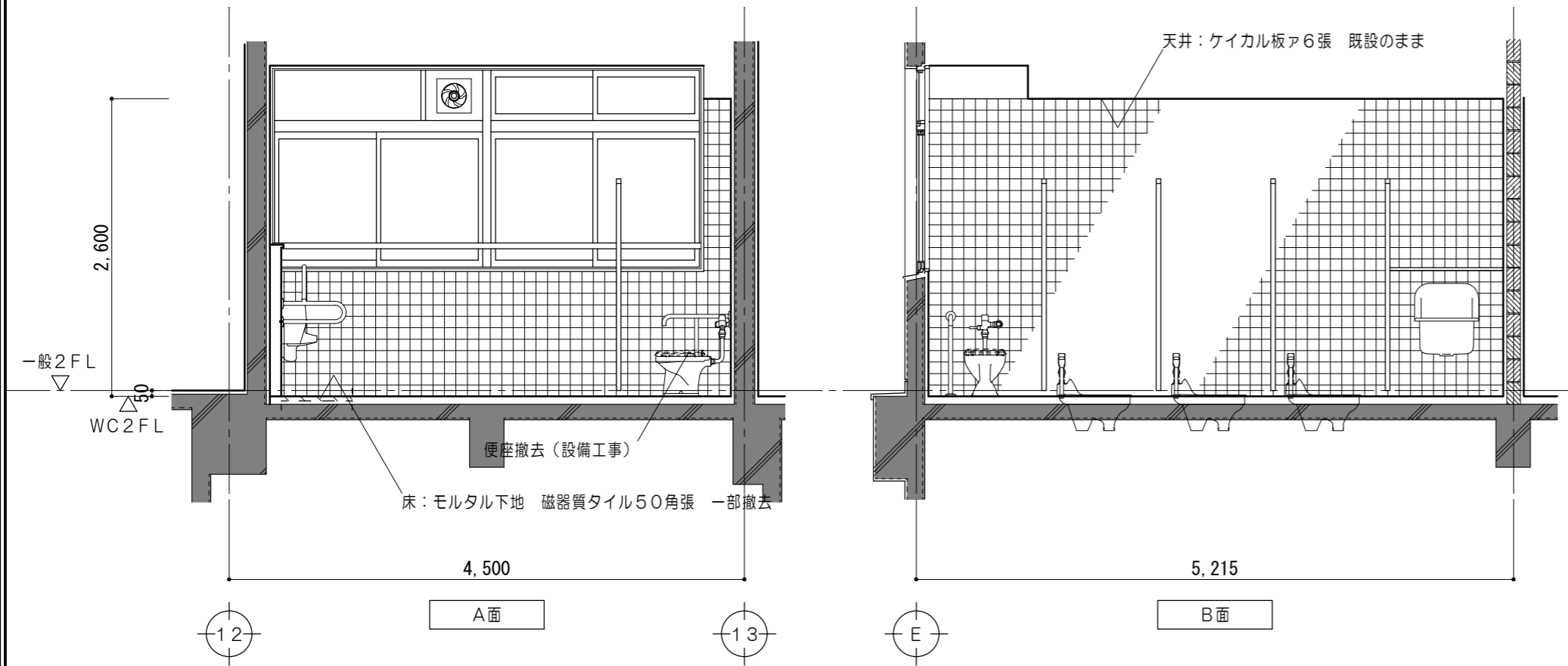
原図: A-2

特記事項	
------	--

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初偉 一級建築士 第320204号 前野将輝
--

一級建築士 第360917号 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-19
図面名称	< 普通教室・管理棟 > 1階展開図 (湯沸室→多目的便所)	縮尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F3)	床 既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗
(F4)	床 モルタル木コテ下地ア37 汚垂タイル張

凡例	
	既設躯体を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

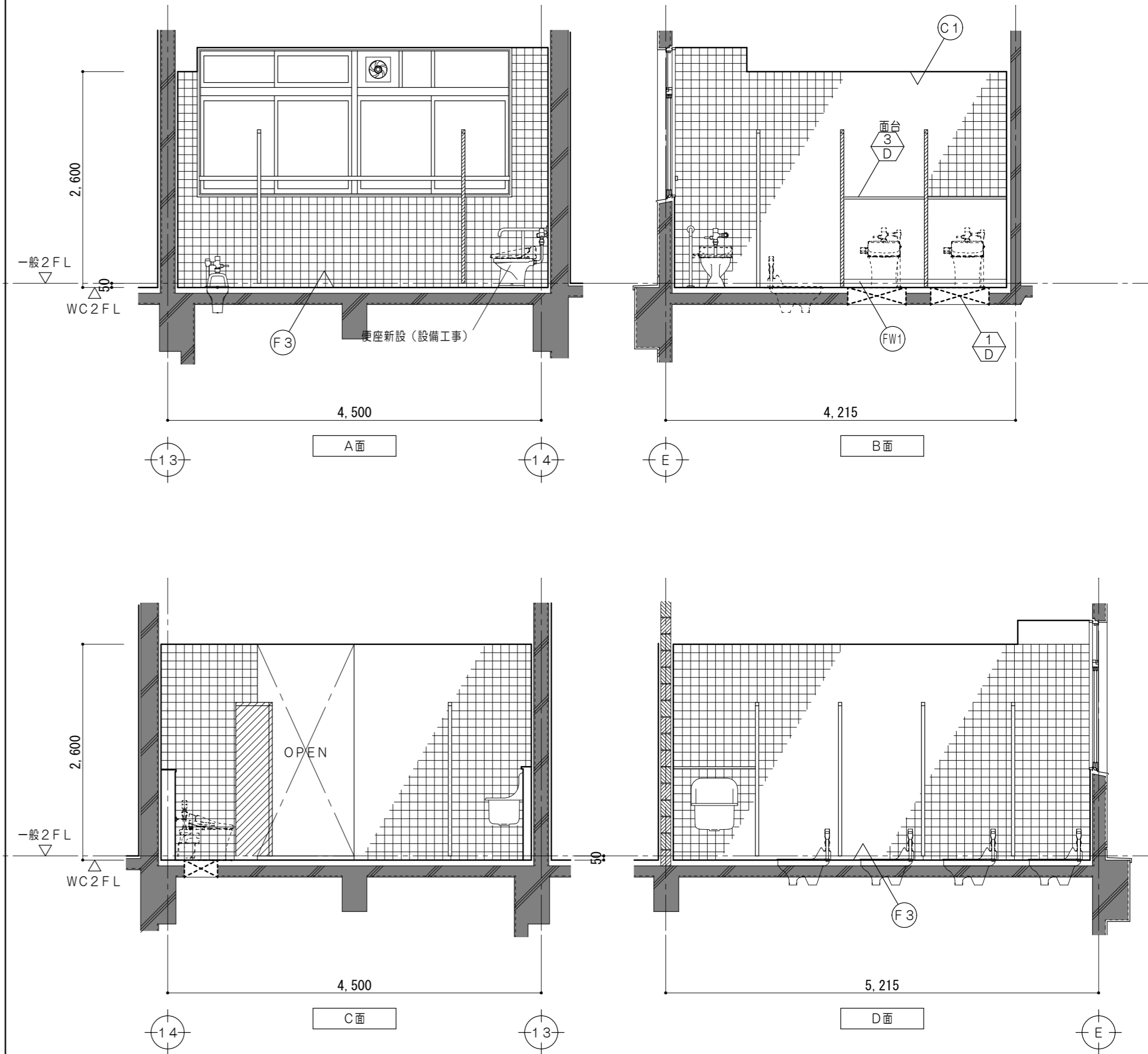
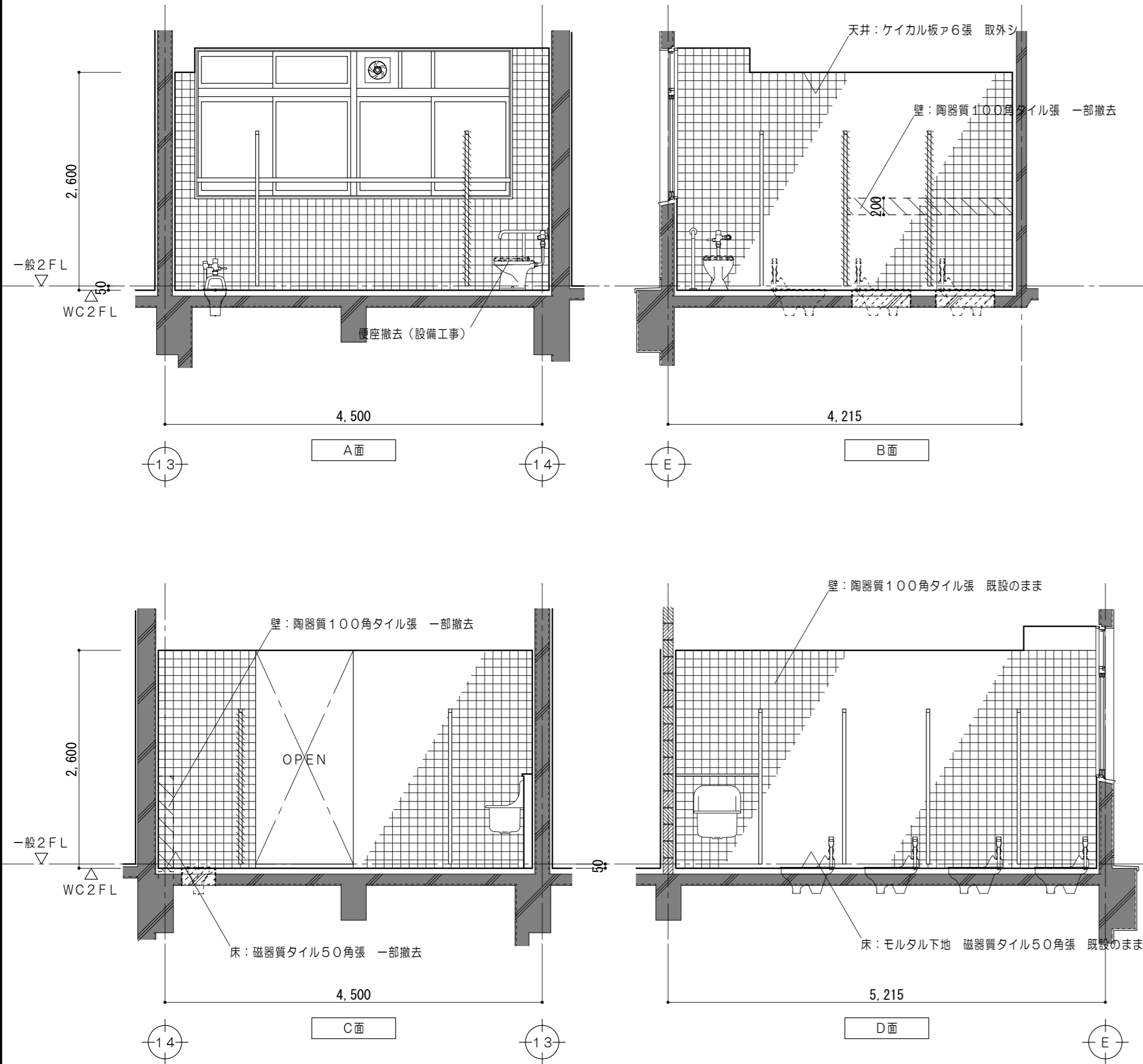
原図：A 2

特記事項	
------	--

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初偉 一級建築士 第320204号 前野将輝
--

一級建築士 第360917号 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-20
図面名称	< 普通教室・管理棟 > 2～4階展開図（男子便所）	縮尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	コンクリート削り撤去 和風便器 400×700
	トイレブース撤去範囲を示す
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F3)	床 : 既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗
(FW1)	巾木: ピニル巾木 H100
(C1)	天井: ケイカル板ア6張 再取付

凡例	
	既設躯体を示す
	新設トイレブースを示す
	コンクリート削り撤去範囲 400×700
	各部詳細図番号を示す

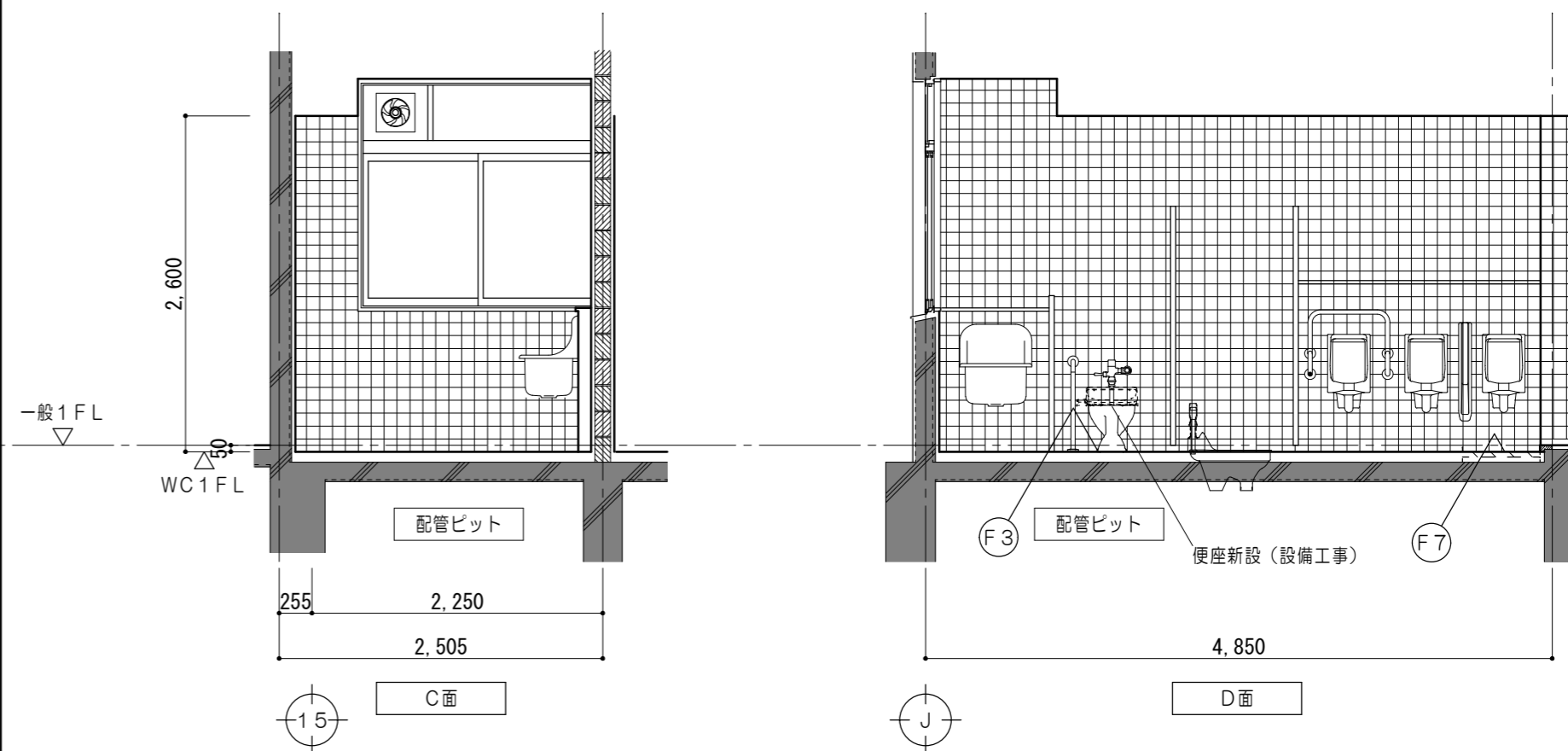
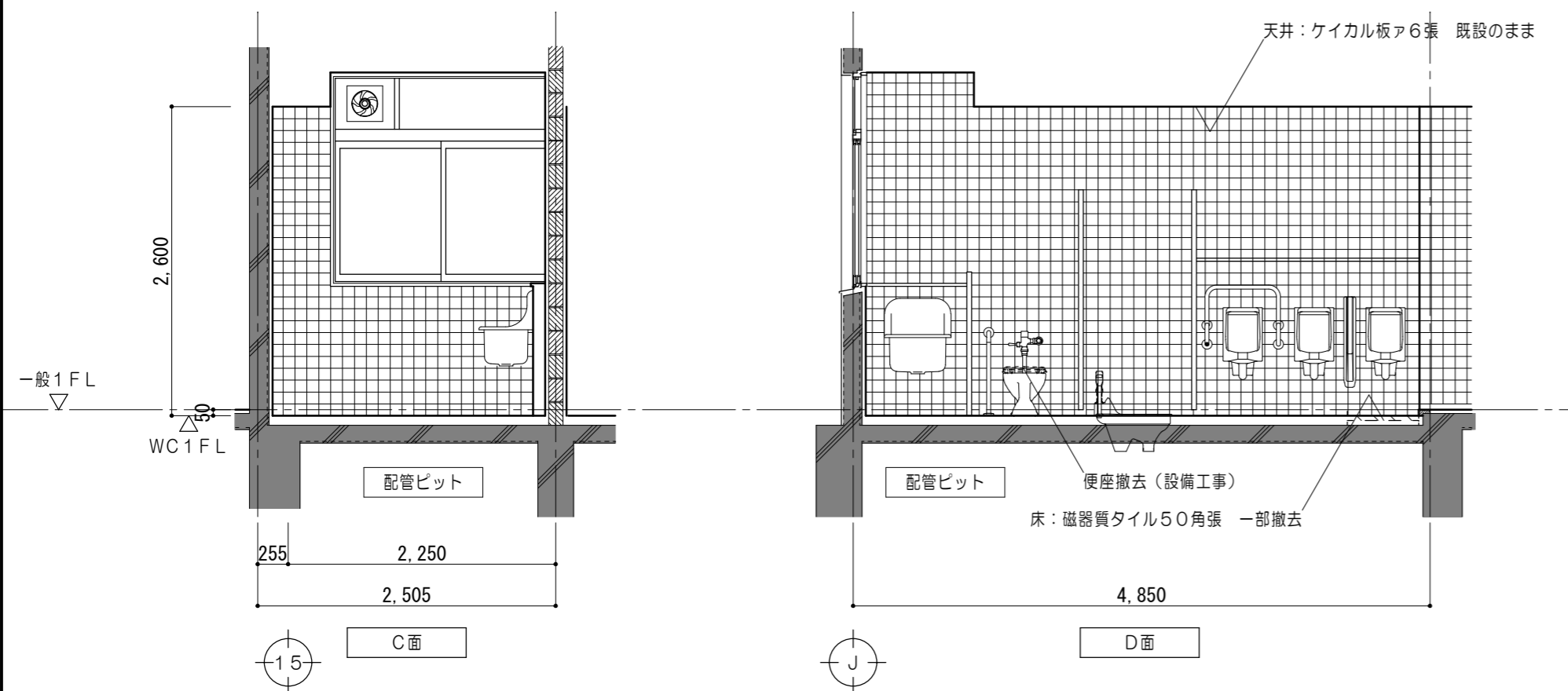
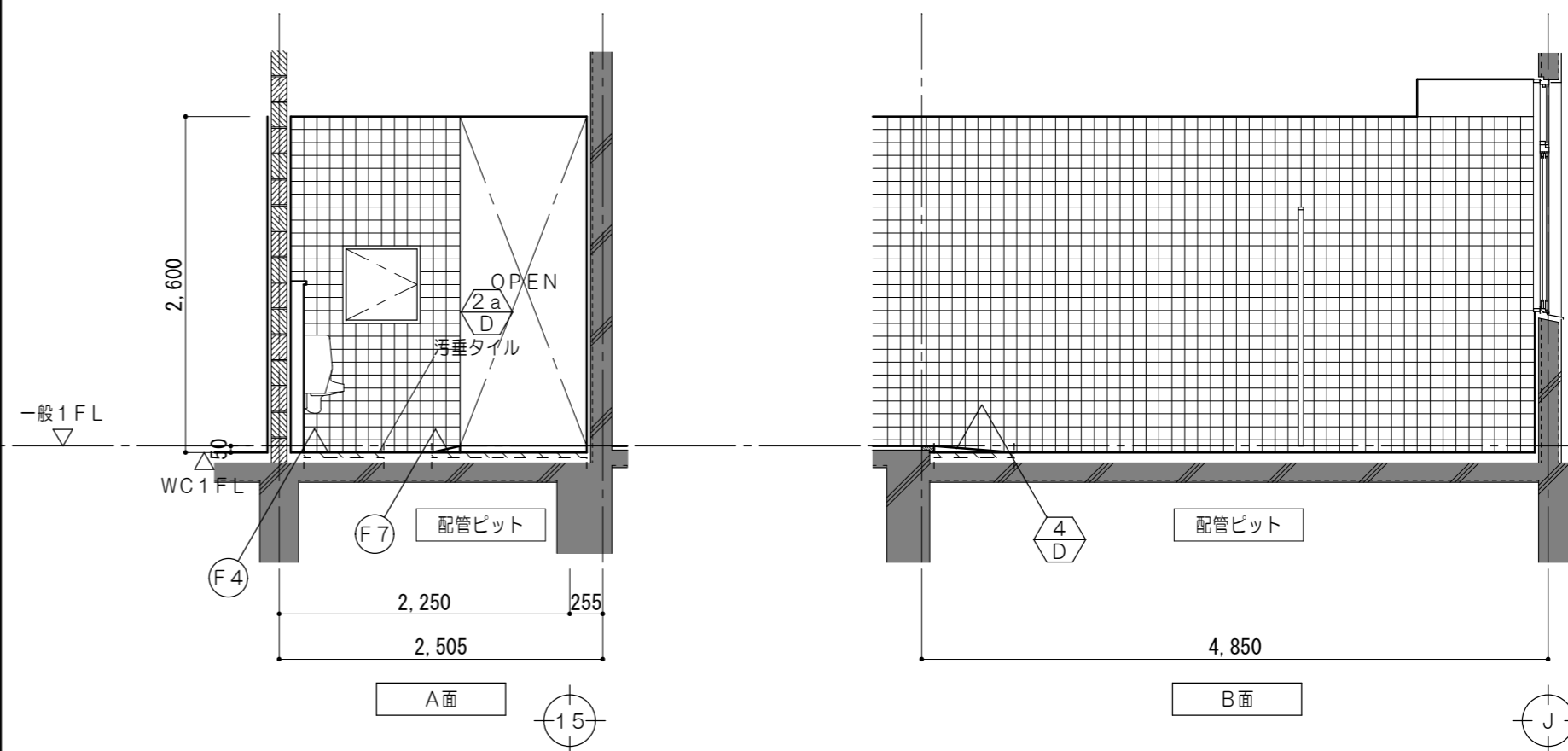
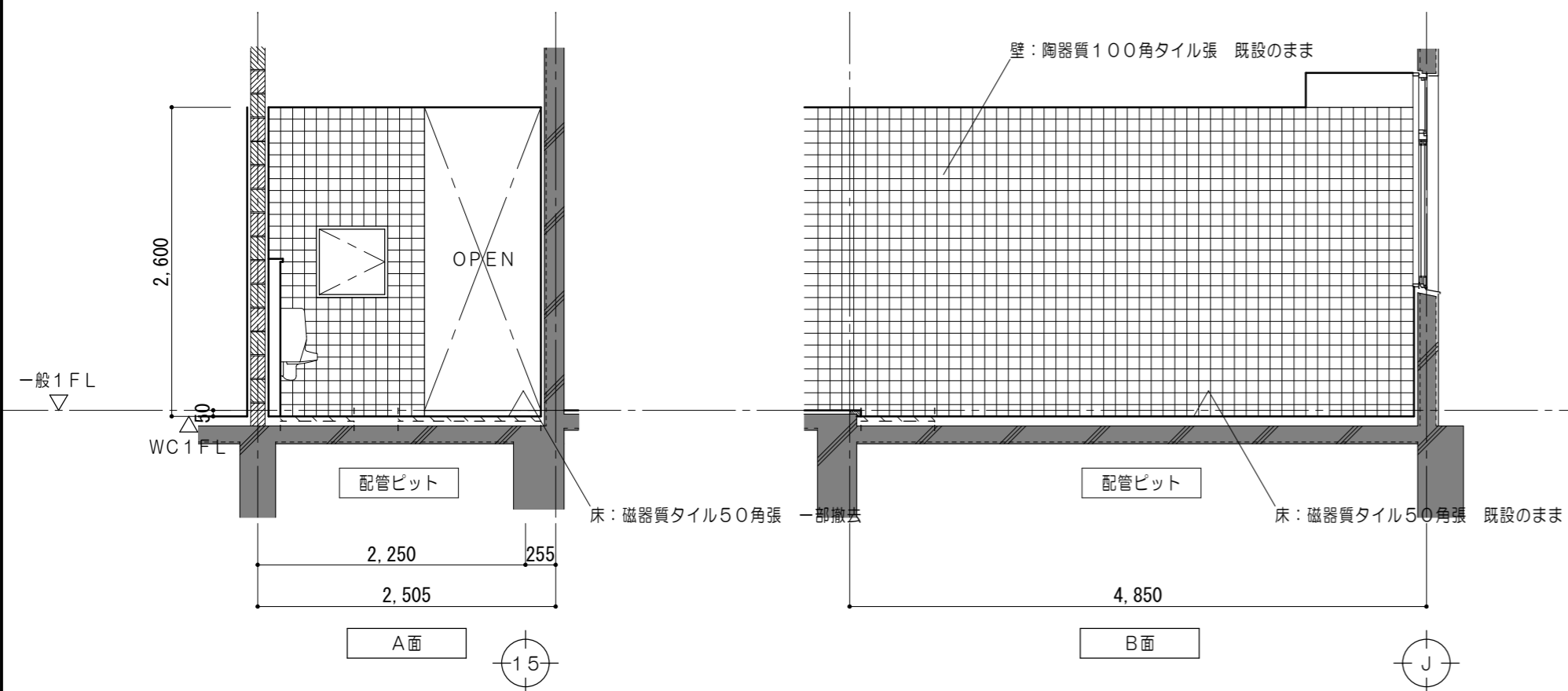
原図: A 2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号
前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-21
図面名称	< 普通教室・管理棟 > 2～4階展開図 (女子便所)	縮尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F3)	床 : 既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗
(F4)	床 : モルタル木コテ下地ア37 汚垂タイル張
(F7)	床 : モルタル金コテ下地 エポキシ樹脂系塗床塗

凡例	
	既設躯体を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

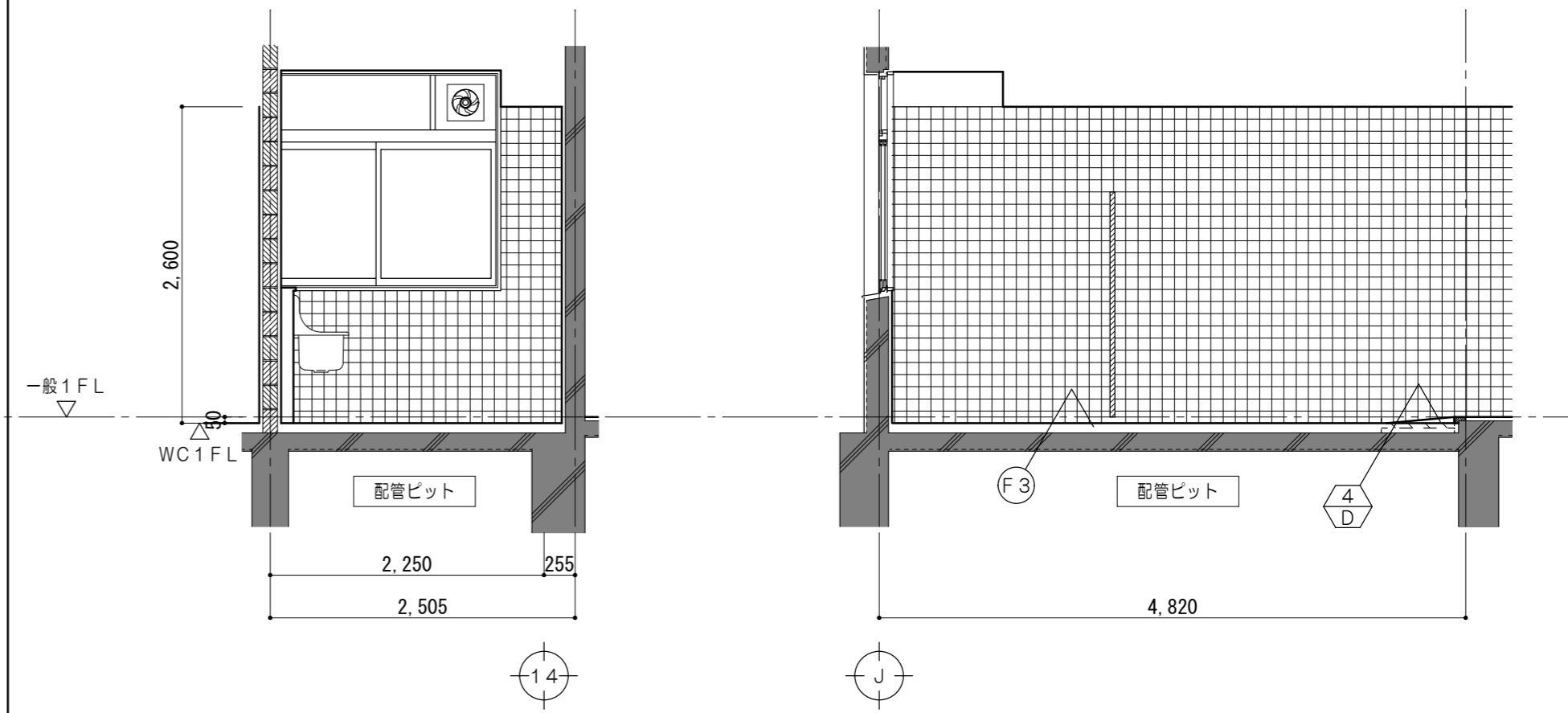
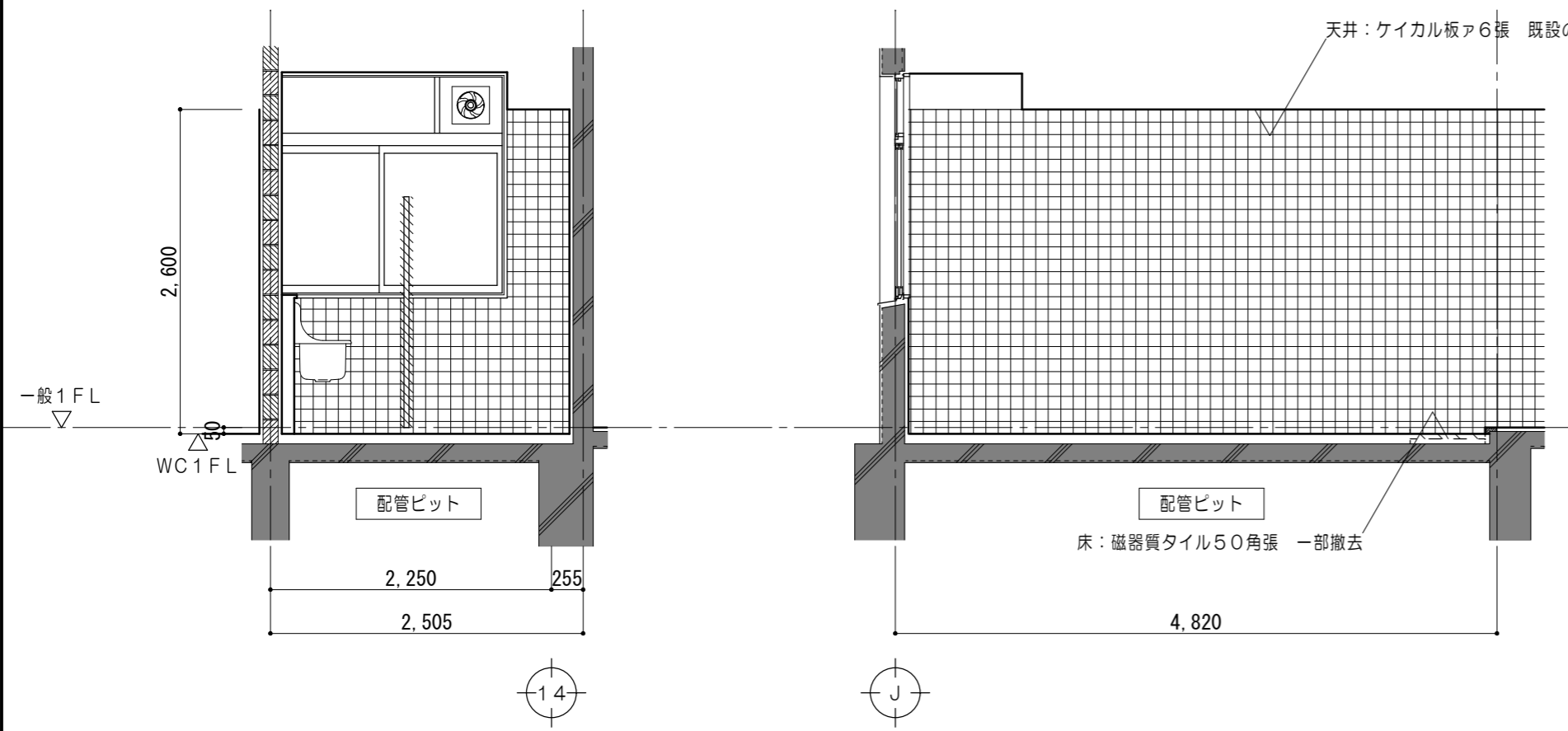
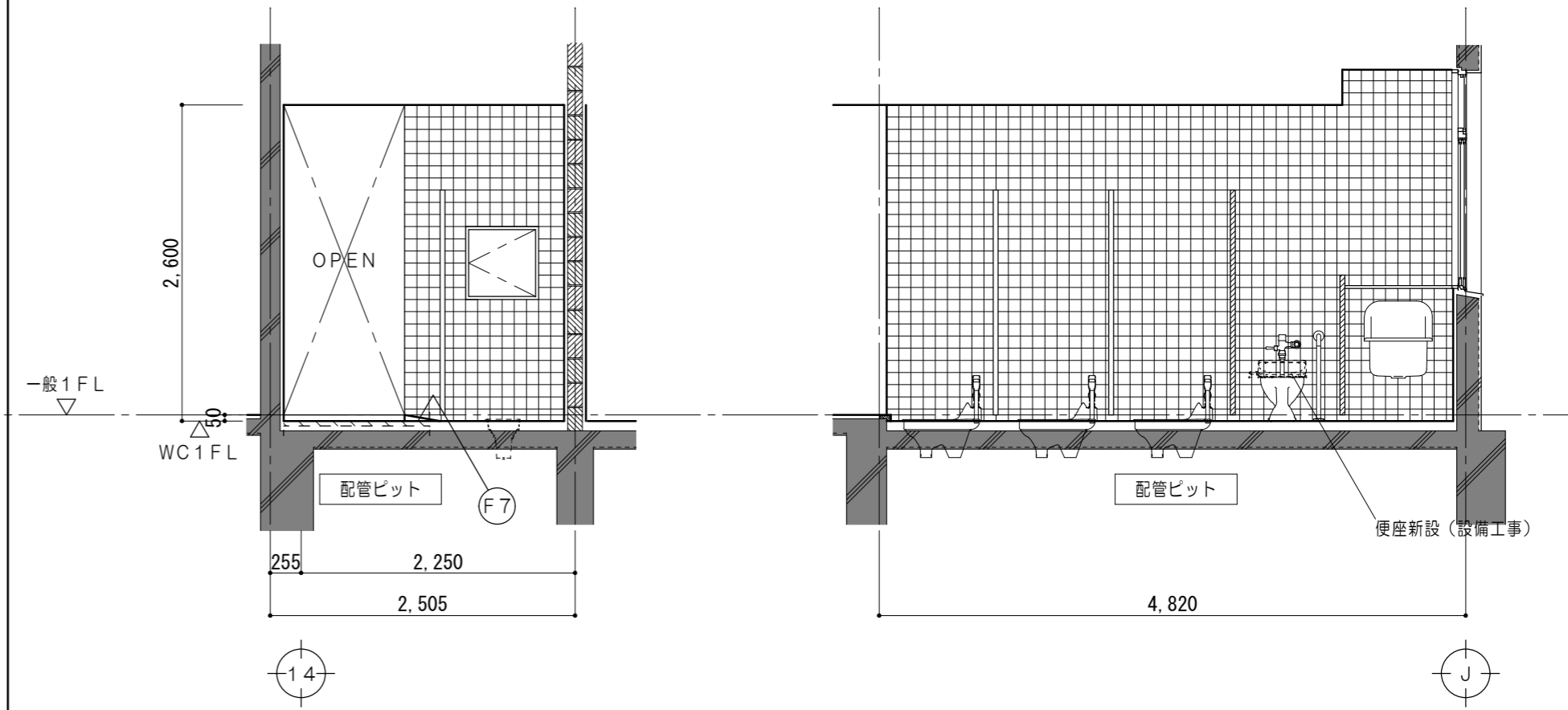
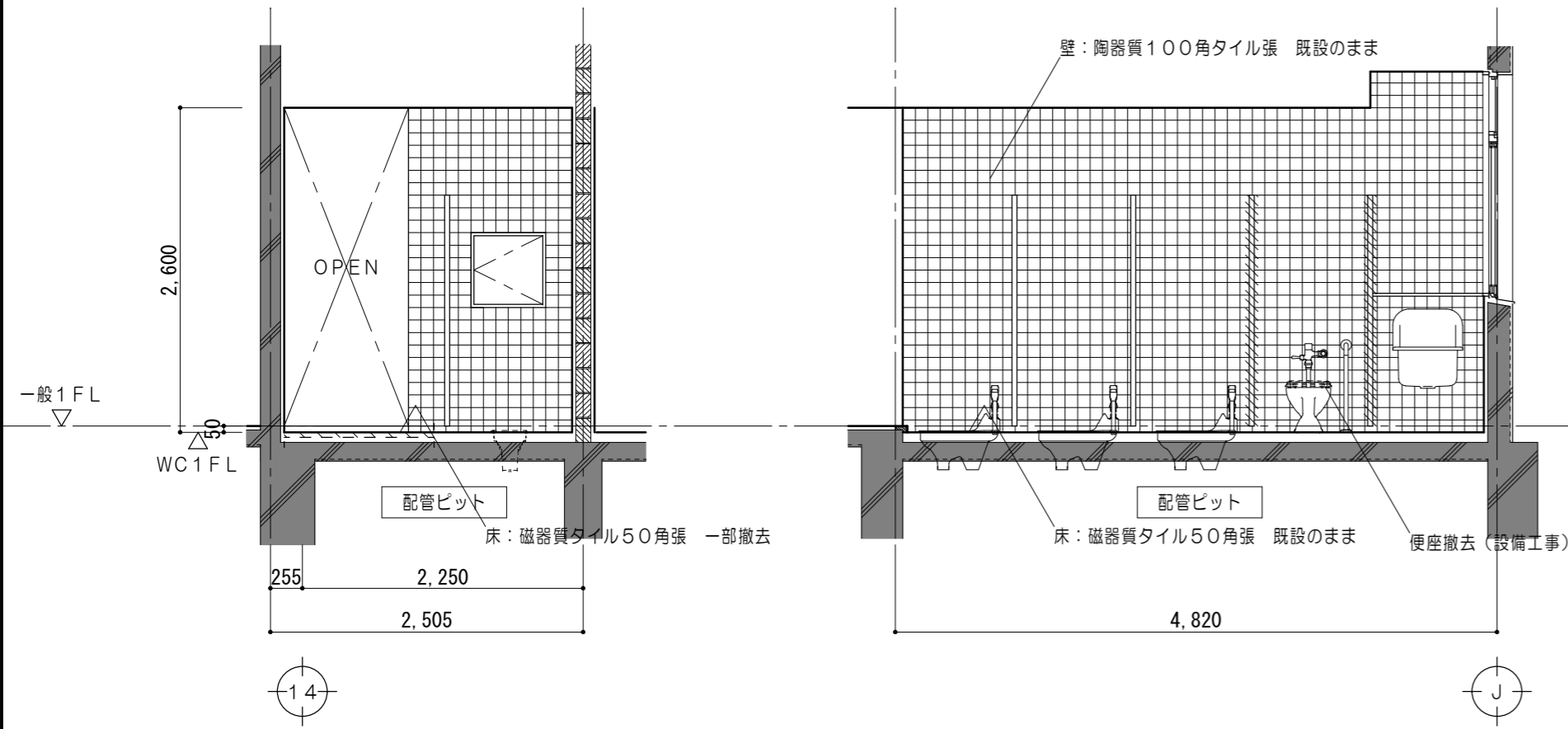
原図：A2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号
前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-22
図面名称	< 特別教室棟 > 1、3階展開図 (男子便所)	縮尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す
	トイレース撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F3)	床：既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗
(F7)	床：モルタル金コテ下地 エポキシ樹脂系塗床塗

凡例	
	既設躯体を示す
	新設トイレースを示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

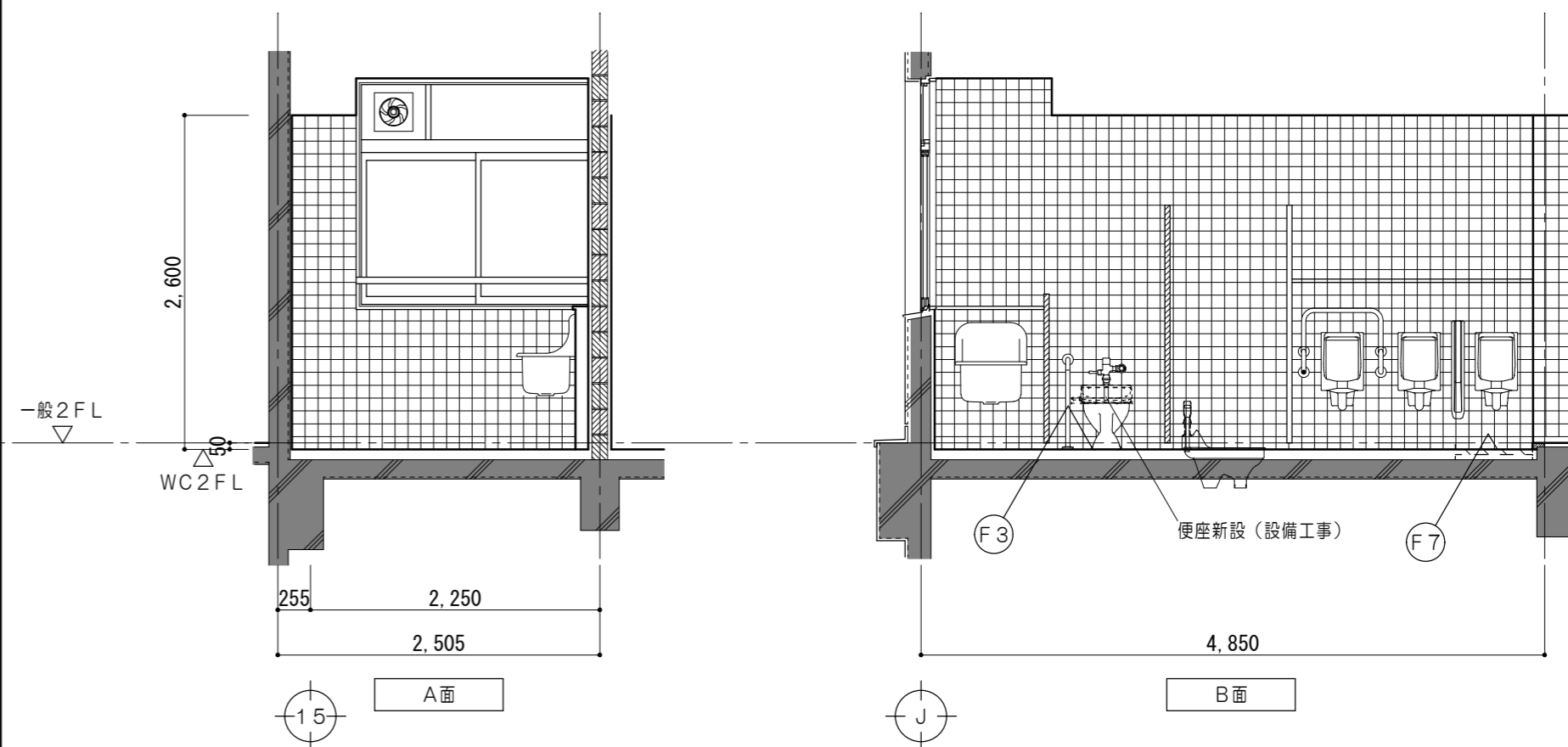
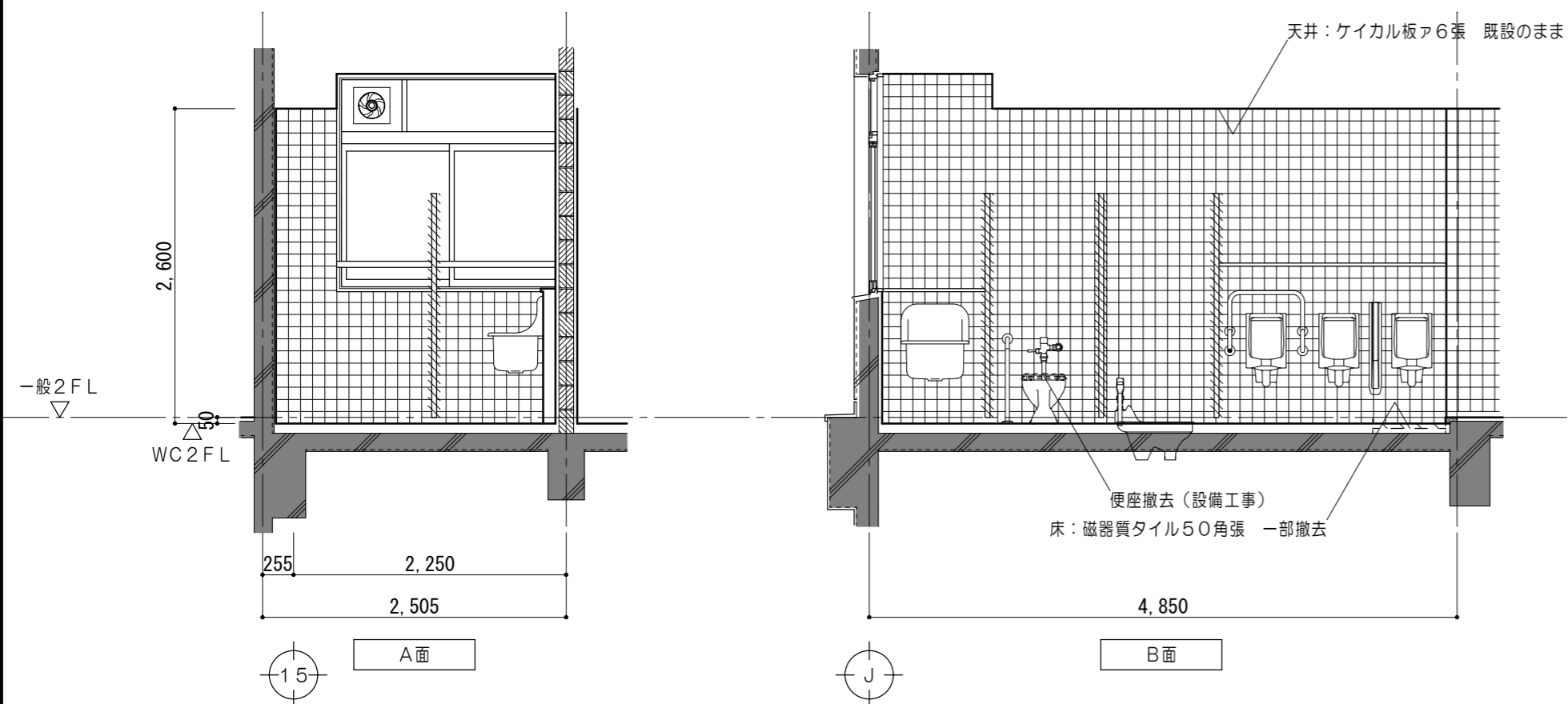
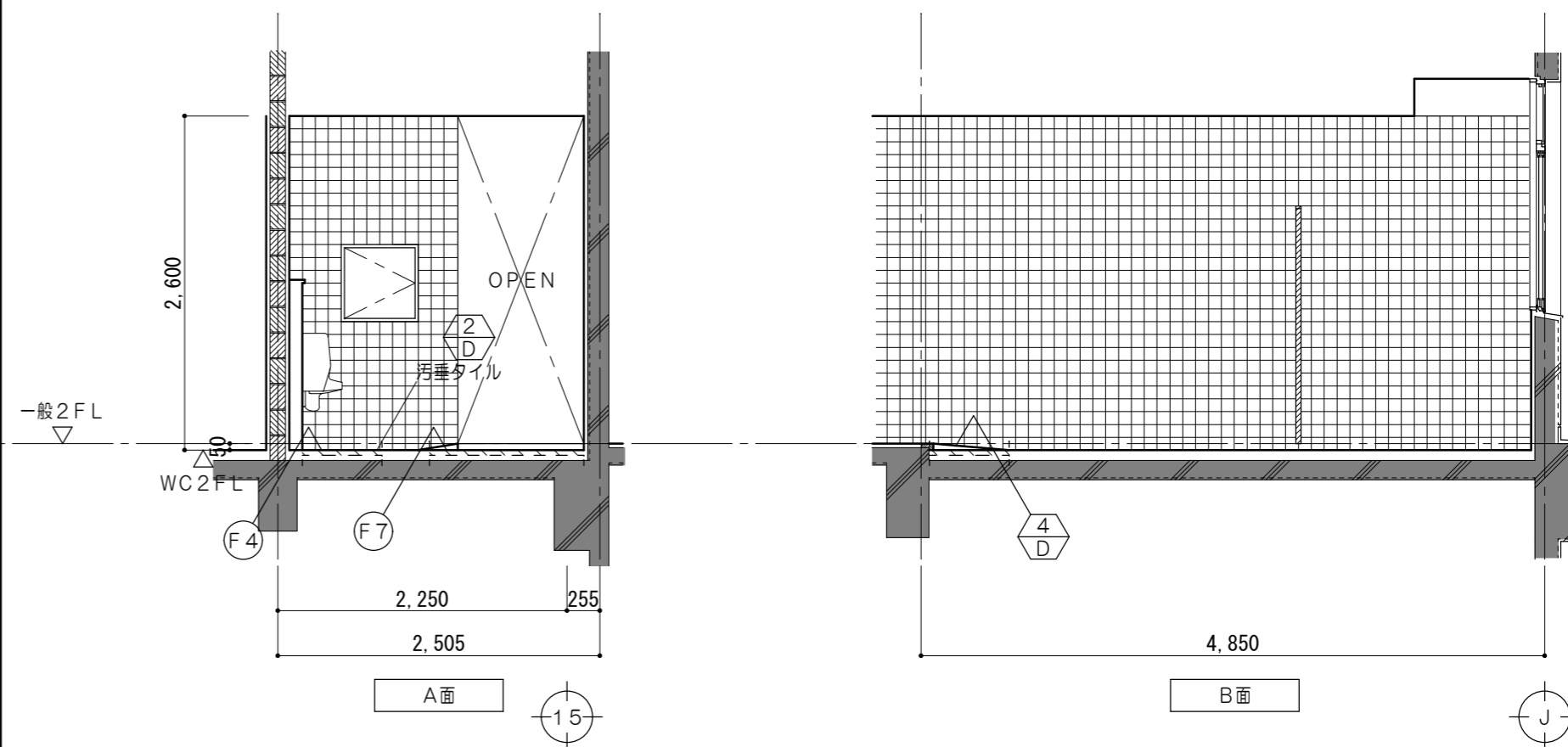
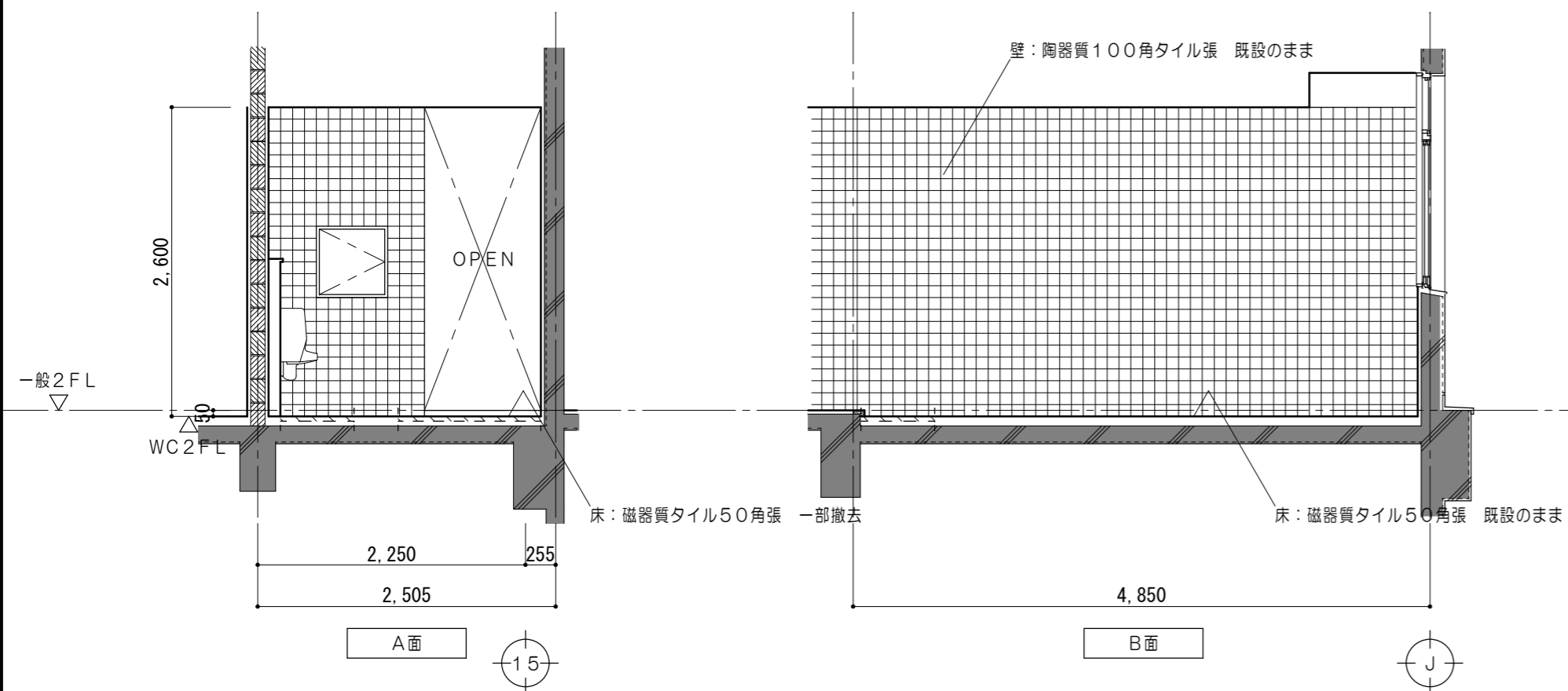
原図：A2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号
 前田 祐 作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-23
図面名称	< 特別教室棟 > 1、3階展開図（女子便所）	縮尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す
	トイレブース撤去範囲を示す

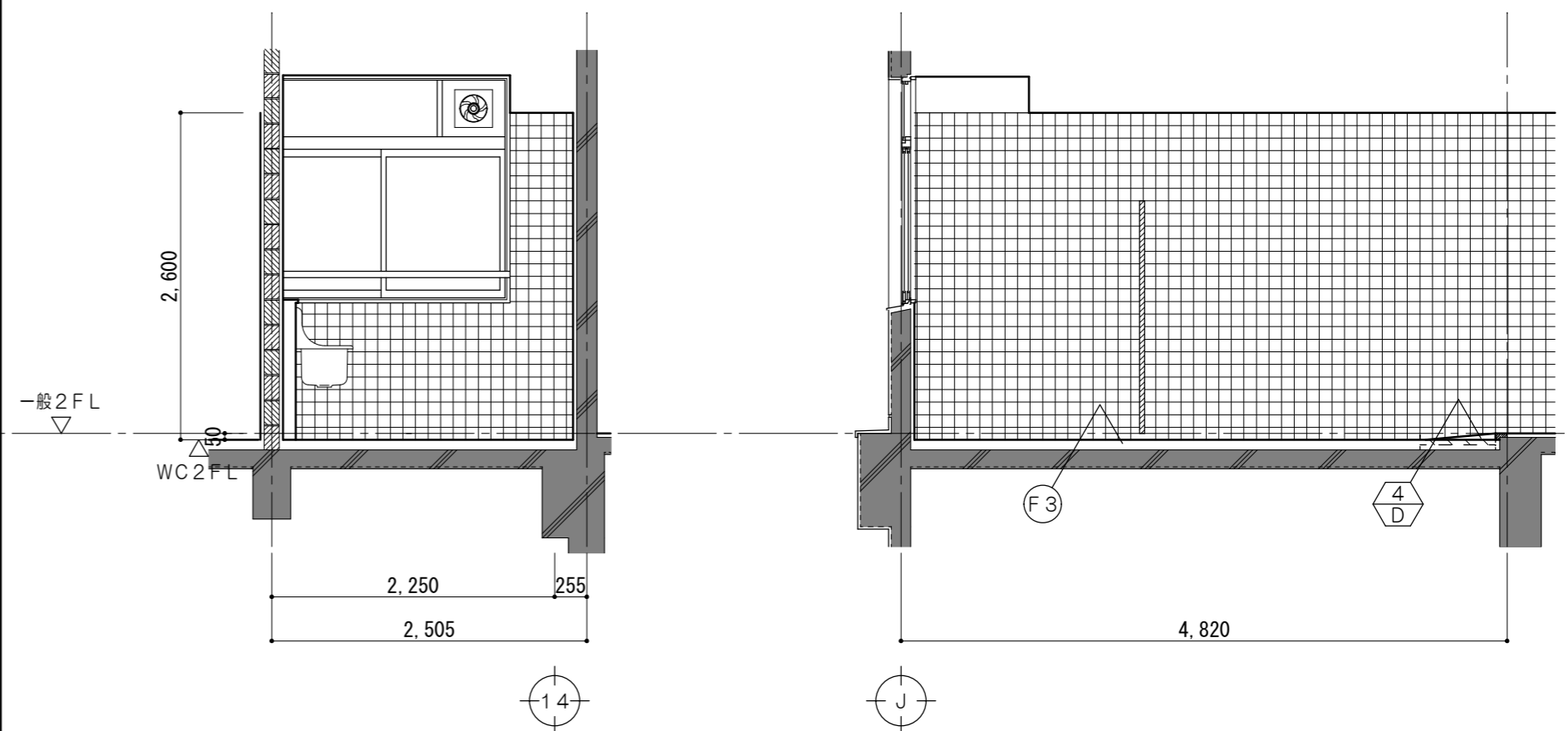
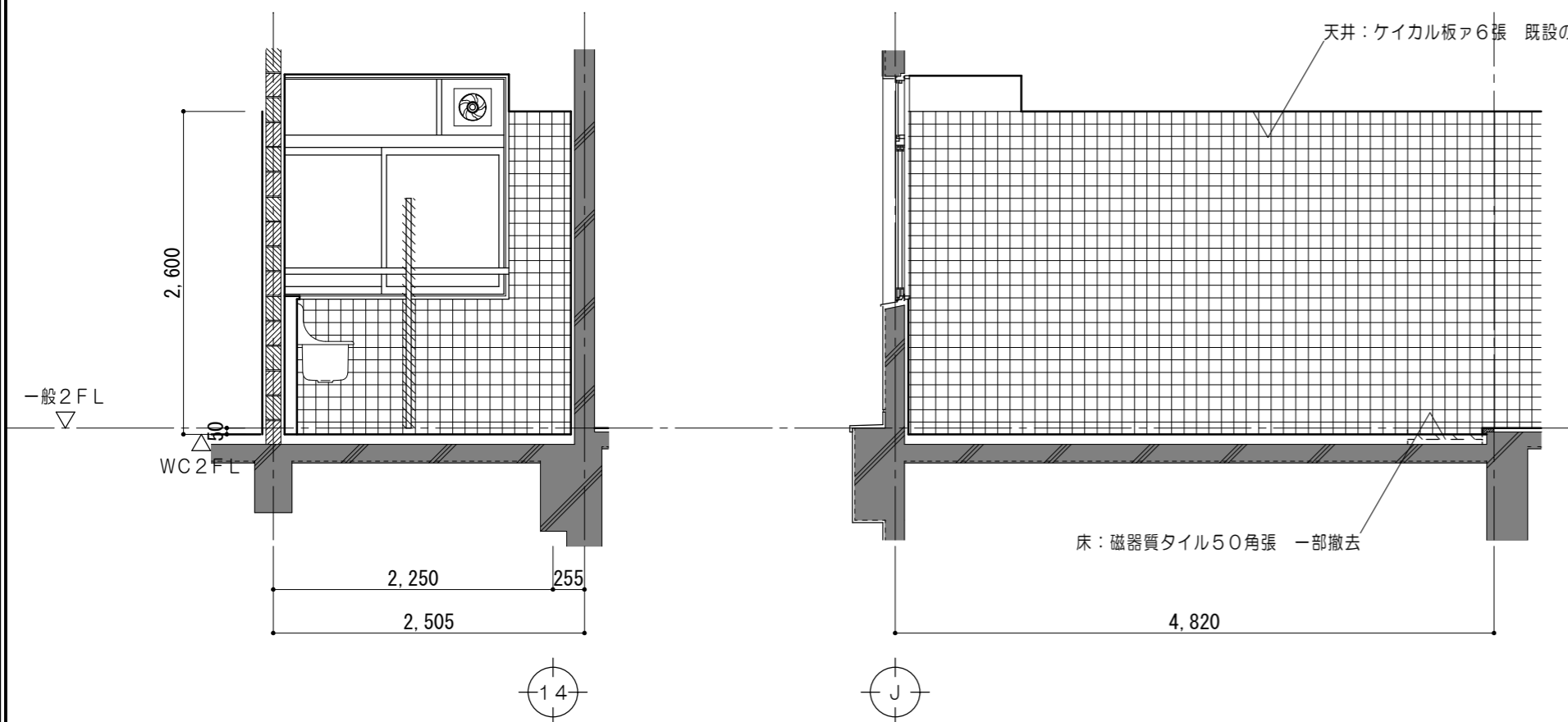
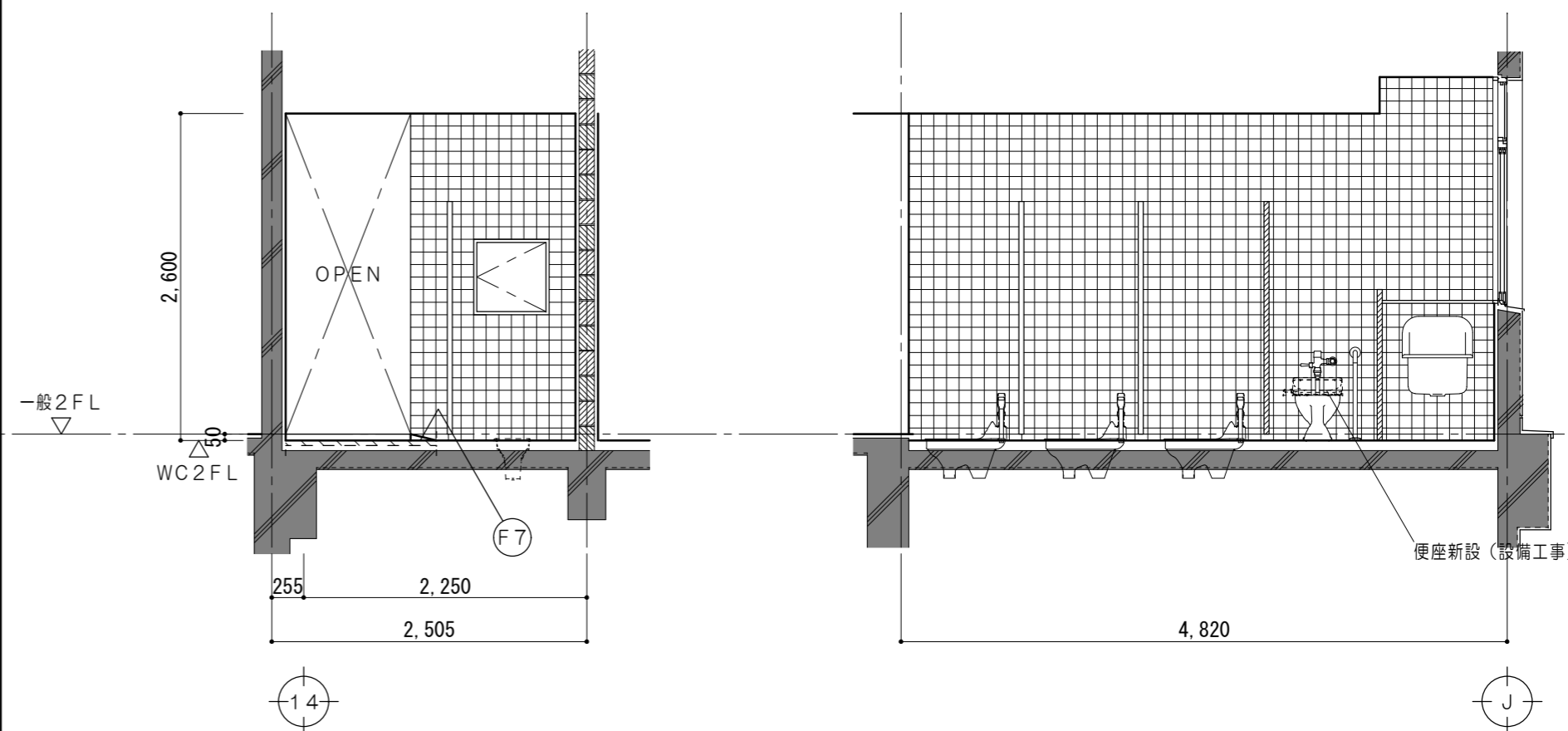
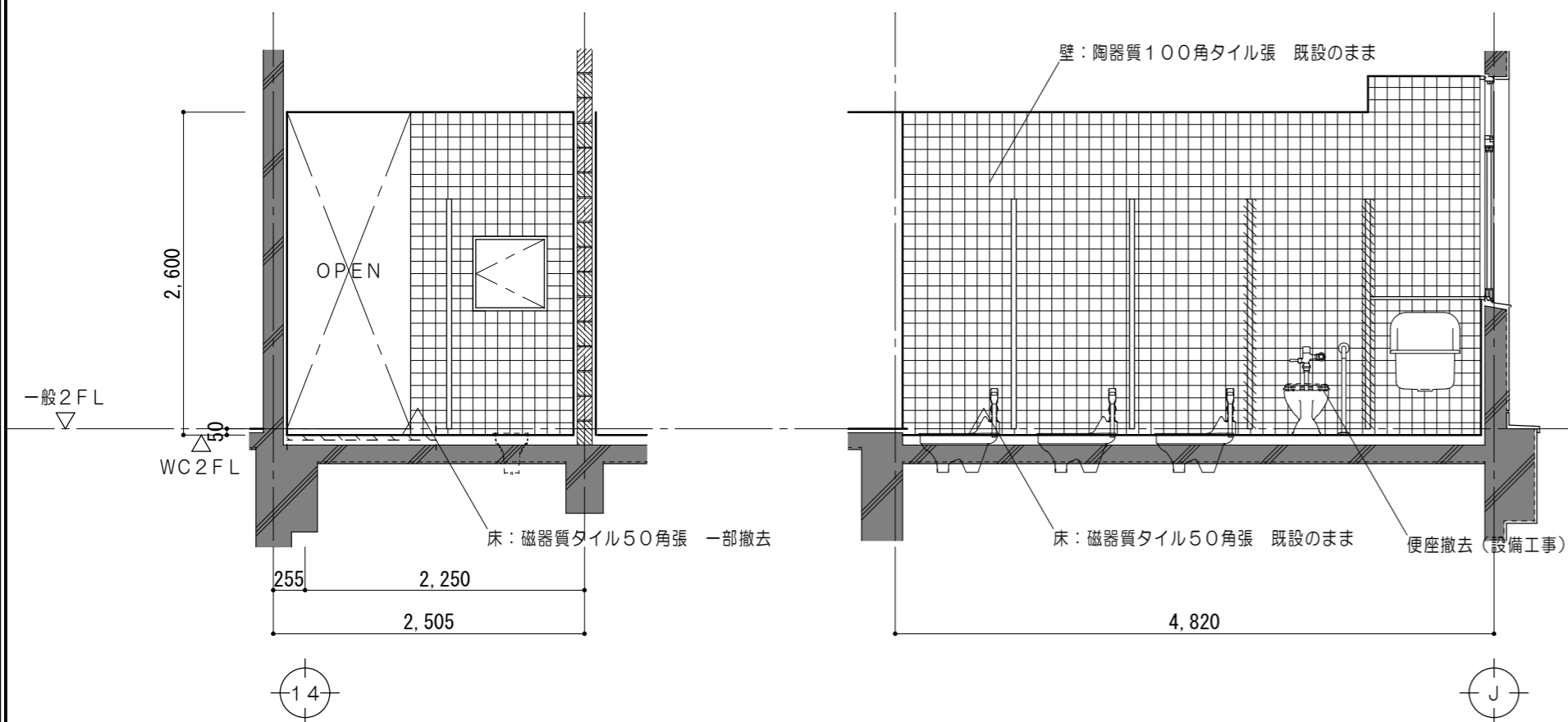
仕上凡例	
(F3)	床：既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗
(F4)	床：モルタル木コテ下地ア37 汚垂タイル張
(F7)	床：モルタル金コテ下地 エポキシ樹脂系塗床塗

凡例	
	既設躯体を示す
	新設トイレブースを示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野初偉 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作
工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
図面番号 中A-24
縮尺 1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す
	トイレース撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F3)	床：既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗
(F7)	床：モルタル金コテ下地 エポキシ樹脂系塗床塗

凡例	
	既設躯体を示す
	新設トイレースを示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

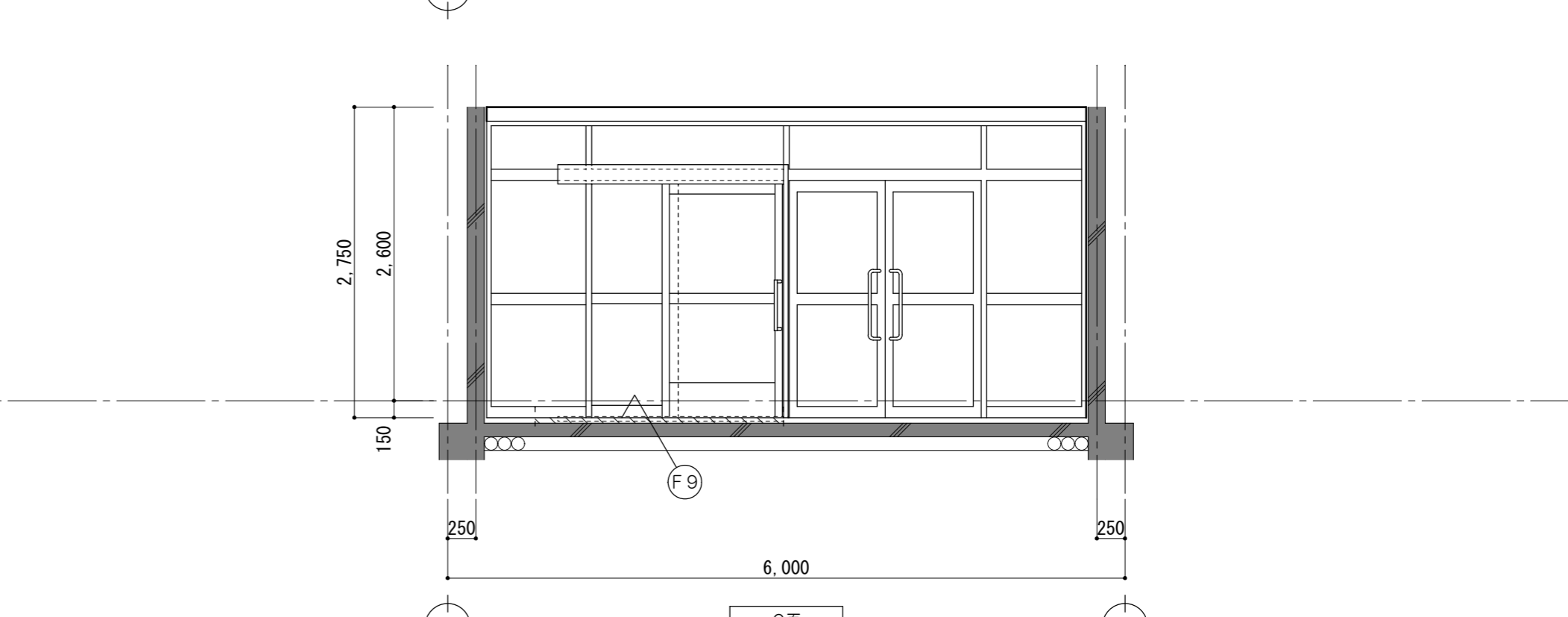
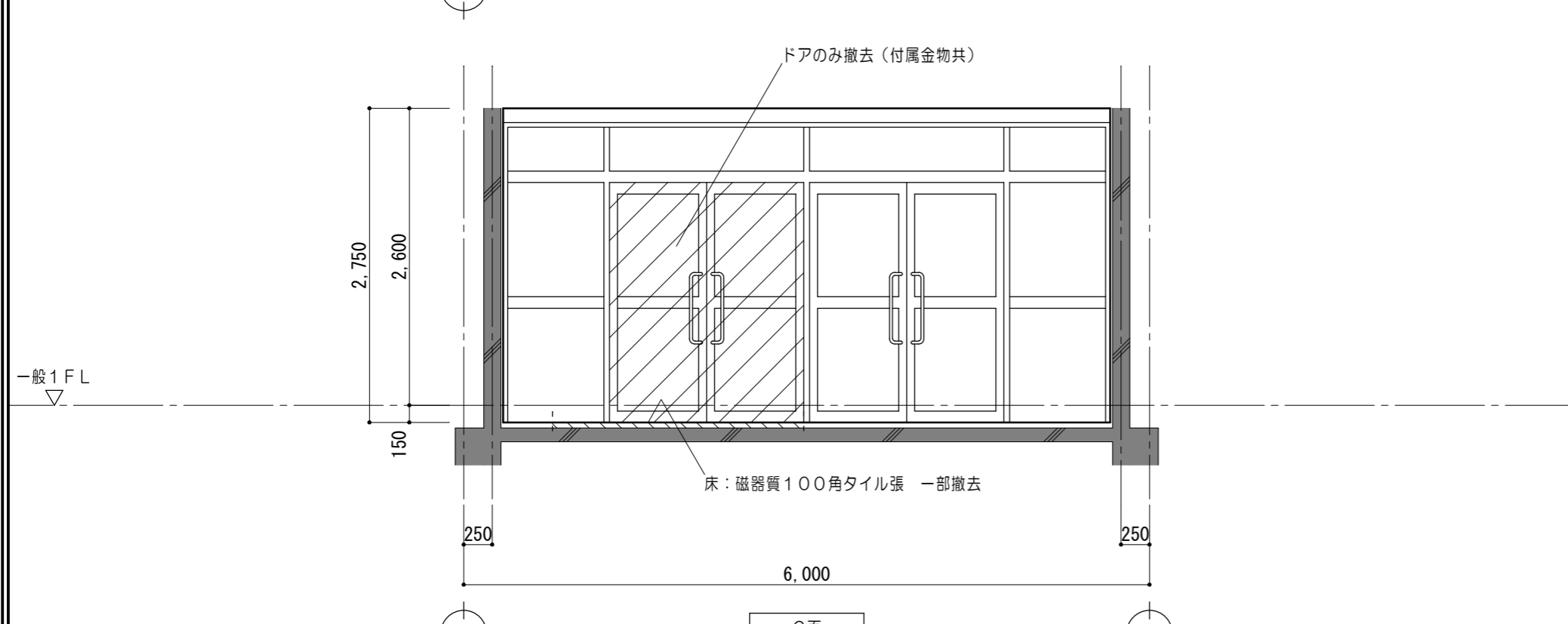
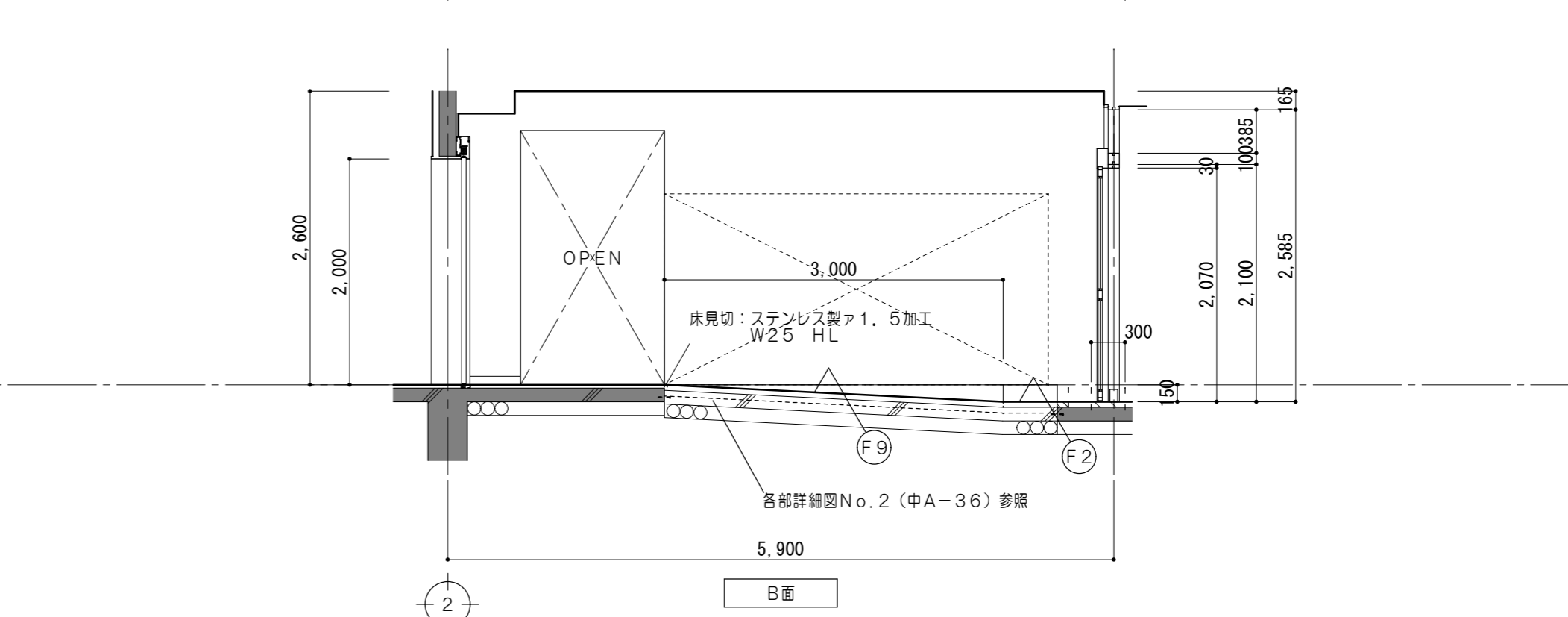
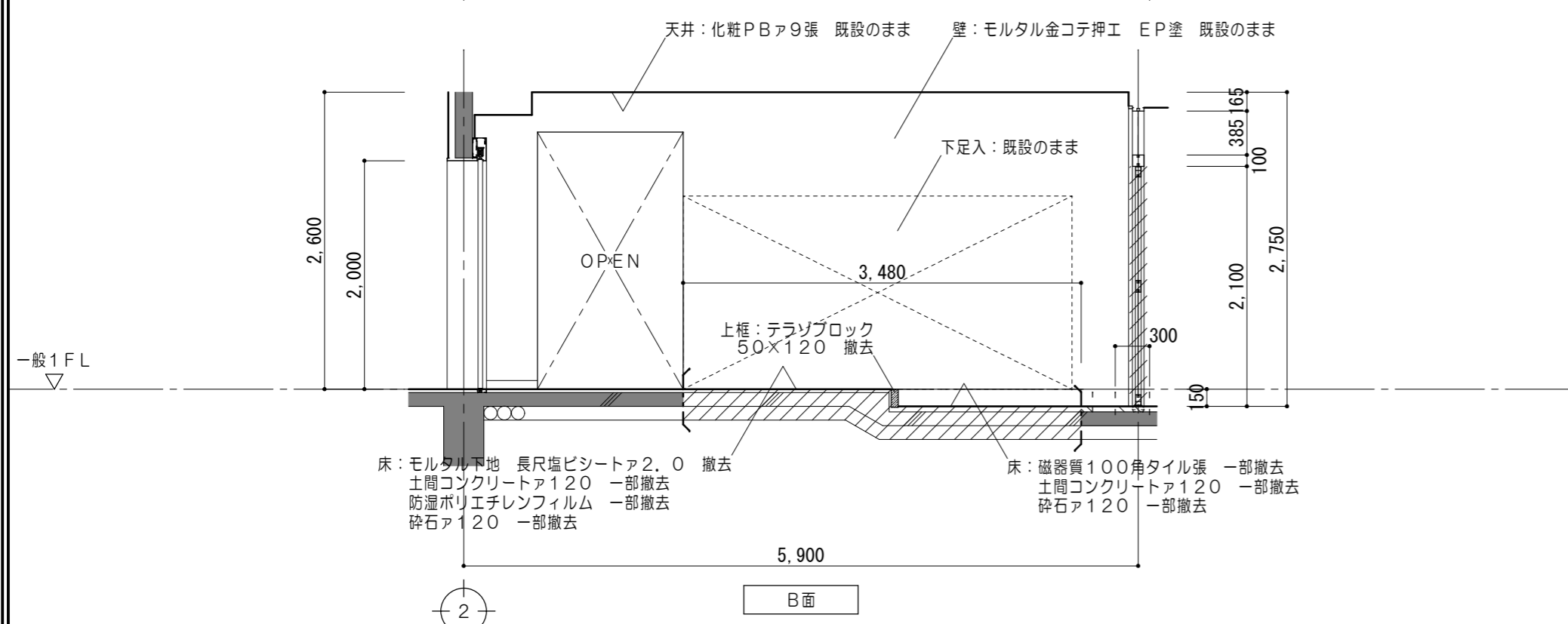
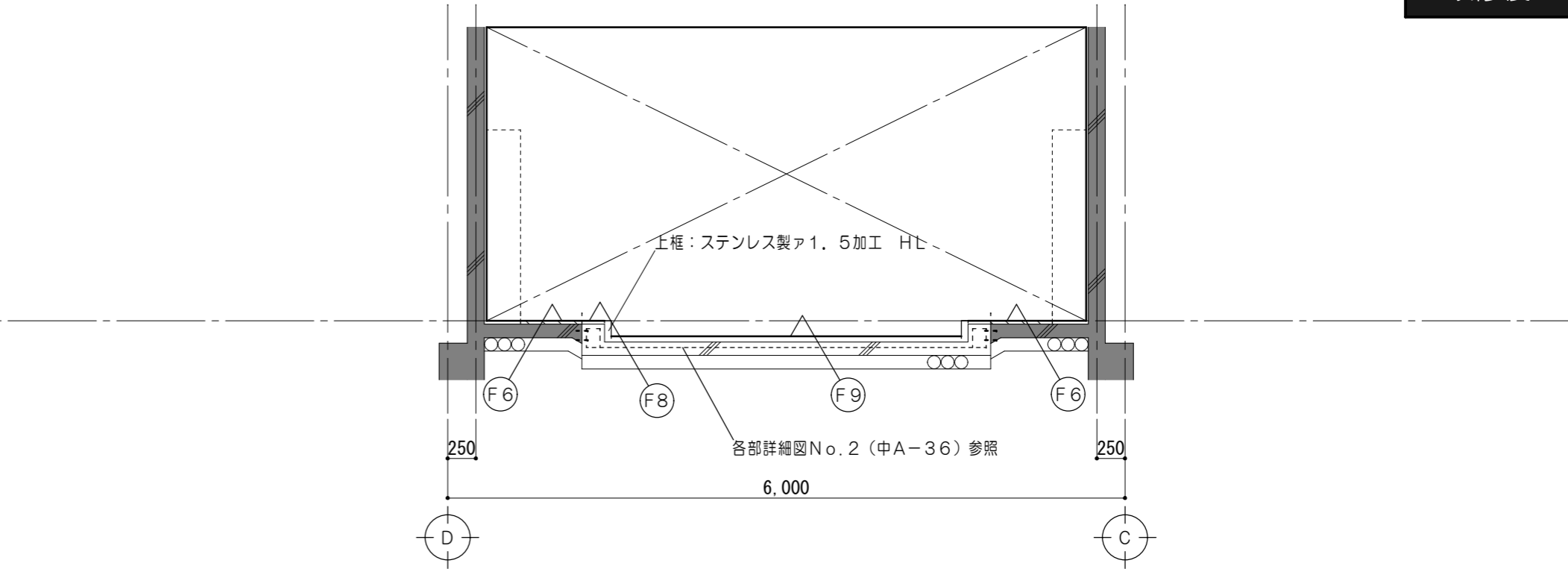
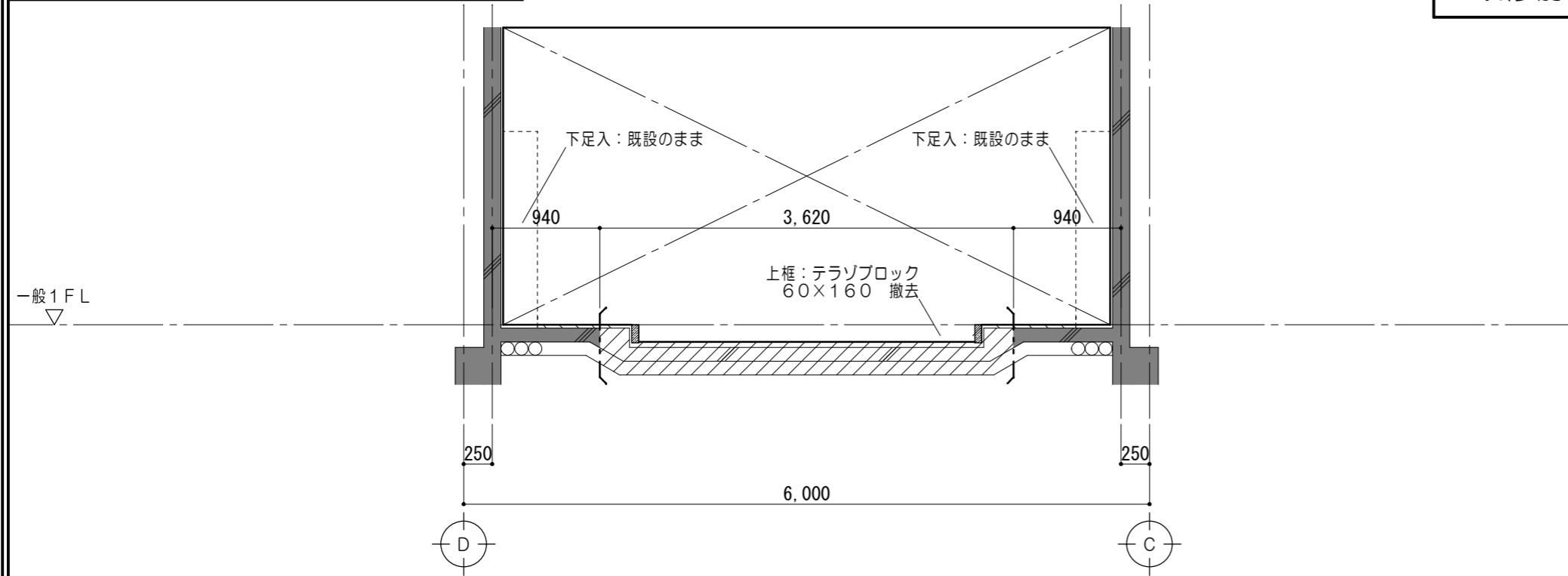
原図：A2

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号
前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-25
図面名称	< 特別教室棟 > 2階展開図 (女子便所)	縮尺	1/50



凡例	
	既設躯体を示す
	コンクリートカッター切 土間コンクリート・砕石・仕上・下地 撤去範囲を示す
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す

仕上凡例					
(F2)	床	モルタル木コテ下地ア37 磁器質100角タイル張	(F8)	床	土間コンクリート モルタル金コテ押工ア28 長尺ビニル床シート2.0張
(F6)	床	モルタル金コテ下地ア28 長尺ビニル床シート2.0張	(F9)	床	土間コンクリートア120 モルタル木コテ下地ア37 磁器質100角タイル張 (歩道用スロープタイル)

凡例	
	既設躯体を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す

※スロープの詳細は各部詳細図No.2による。

原図：A2

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝

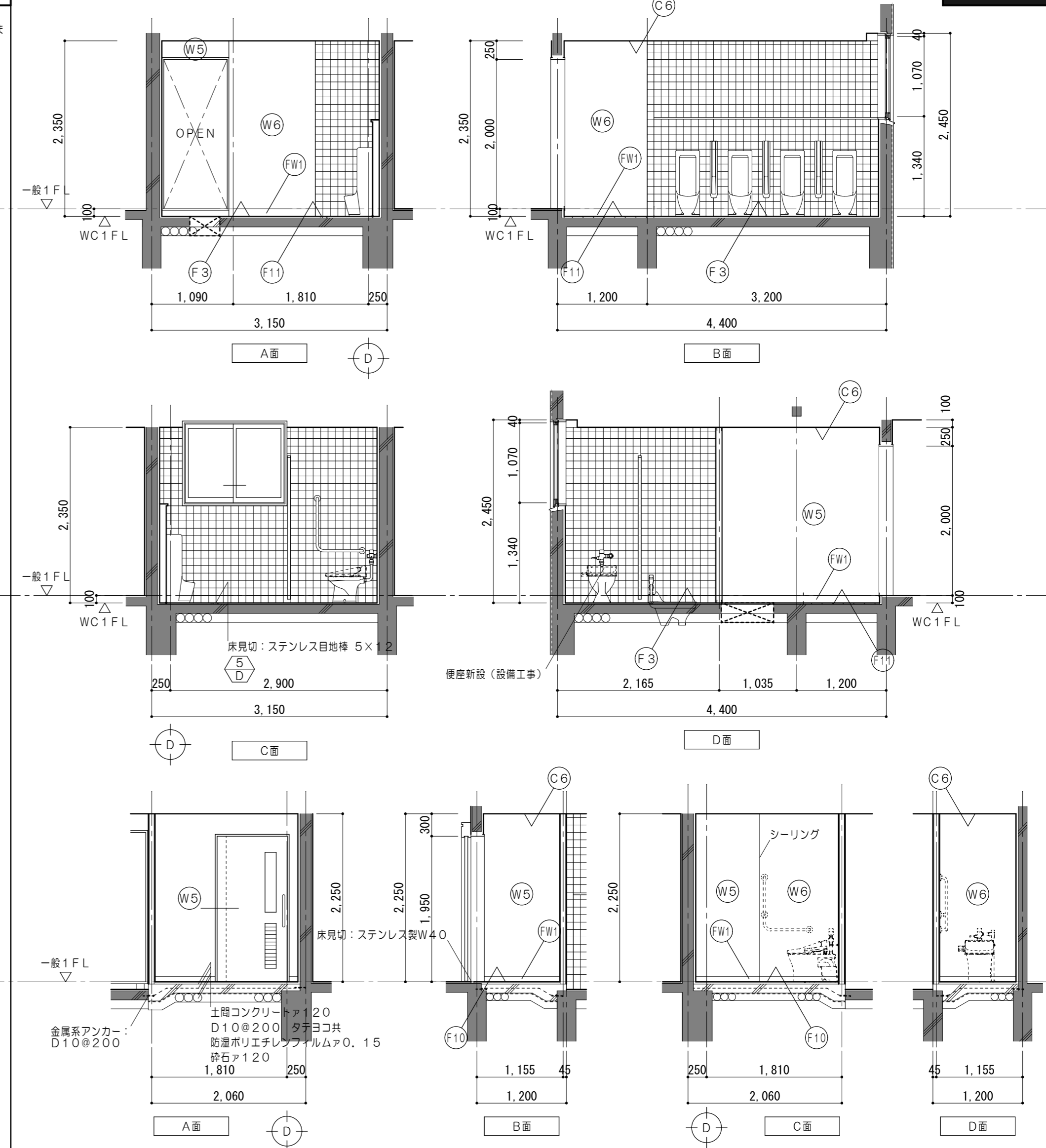
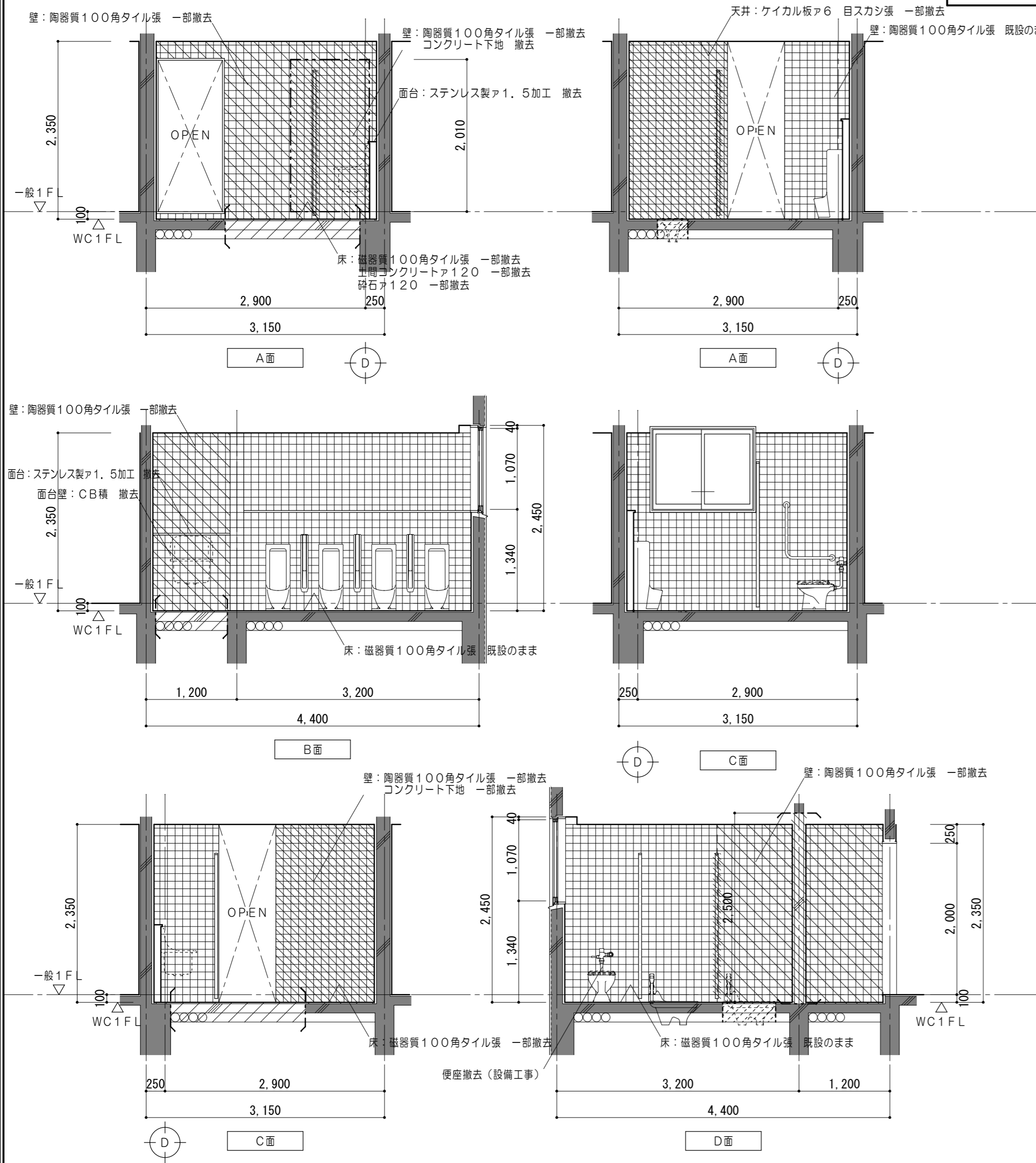
一級建築士 第360917号
前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-26
図面名称	< 屋内運動場 > 展開図 (玄関・ホール)	縮尺	1/50

< 屋内運動場 > 男子便所

改修前

改修後



凡 例	
	既設躯体を示す
	コンクリートカッター切 (三方)
	コンクリート研り撤去 和風便器 400×700
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す
	RC躯体撤去範囲を示す
	コンクリートカッター切 土間コンクリート・砕石・仕上・下地 撤去範囲を示す
	トイレース撤去範囲を示す

仕上凡例	
(F3)	床 : 既設下地の上 エポキシ樹脂系塗床
(F10)	床 : 土間コンクリートA120 モルタル金コテ下地A28 長尺ビニル床シートA2.0張
(F11)	床 : モルタル金コテ下地A30 エポキシ樹脂系塗床
(FW1)	巾木 : ビニル巾木 H100
(W5)	壁 : 既設コンクリート下地の上 モルタル金コテ押工 EP塗
(W6)	壁 : LGS下地 PBア12.5 EP塗
(C6)	天井 : ケイカル板A6 目スカシ張 EP塗

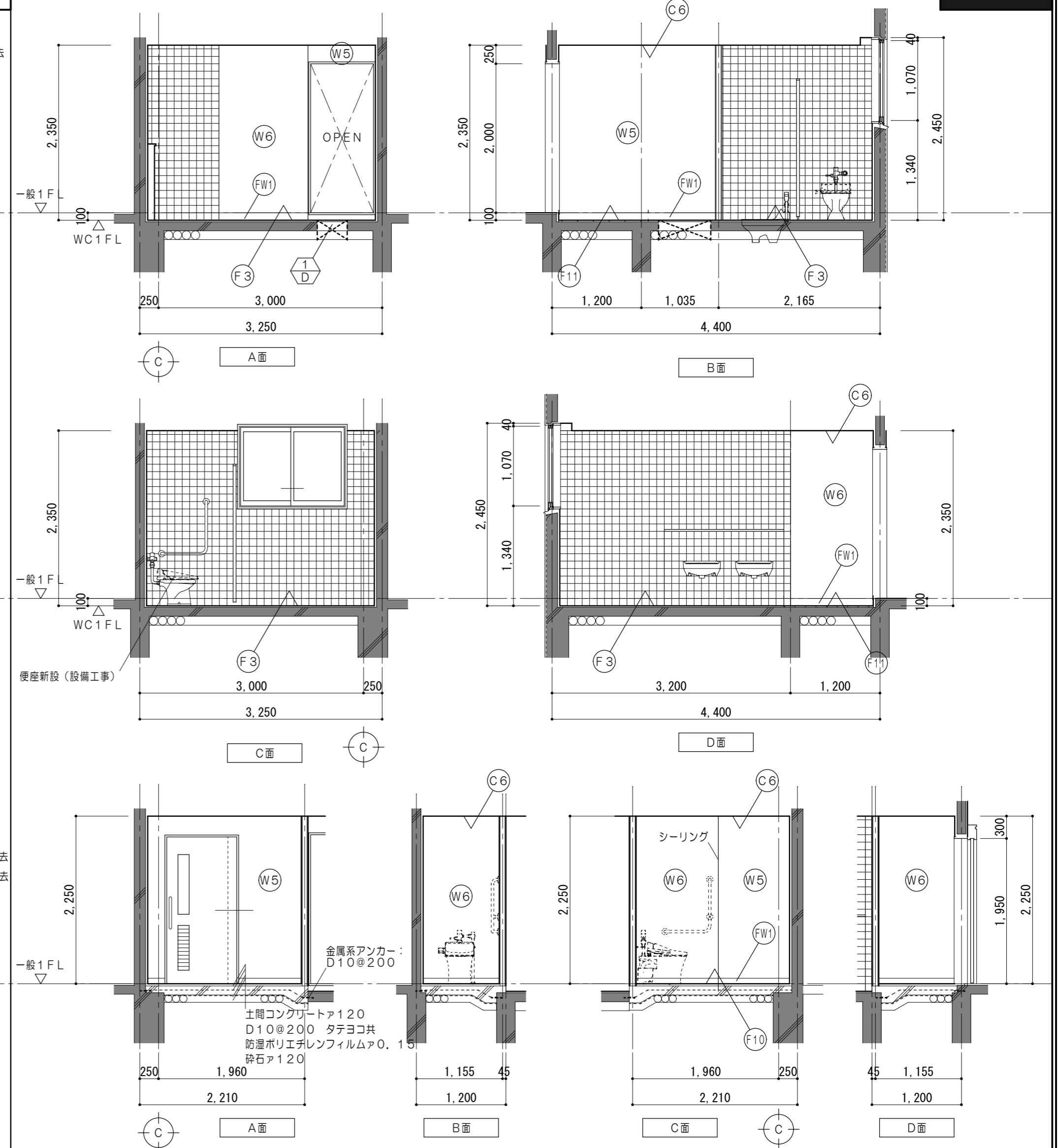
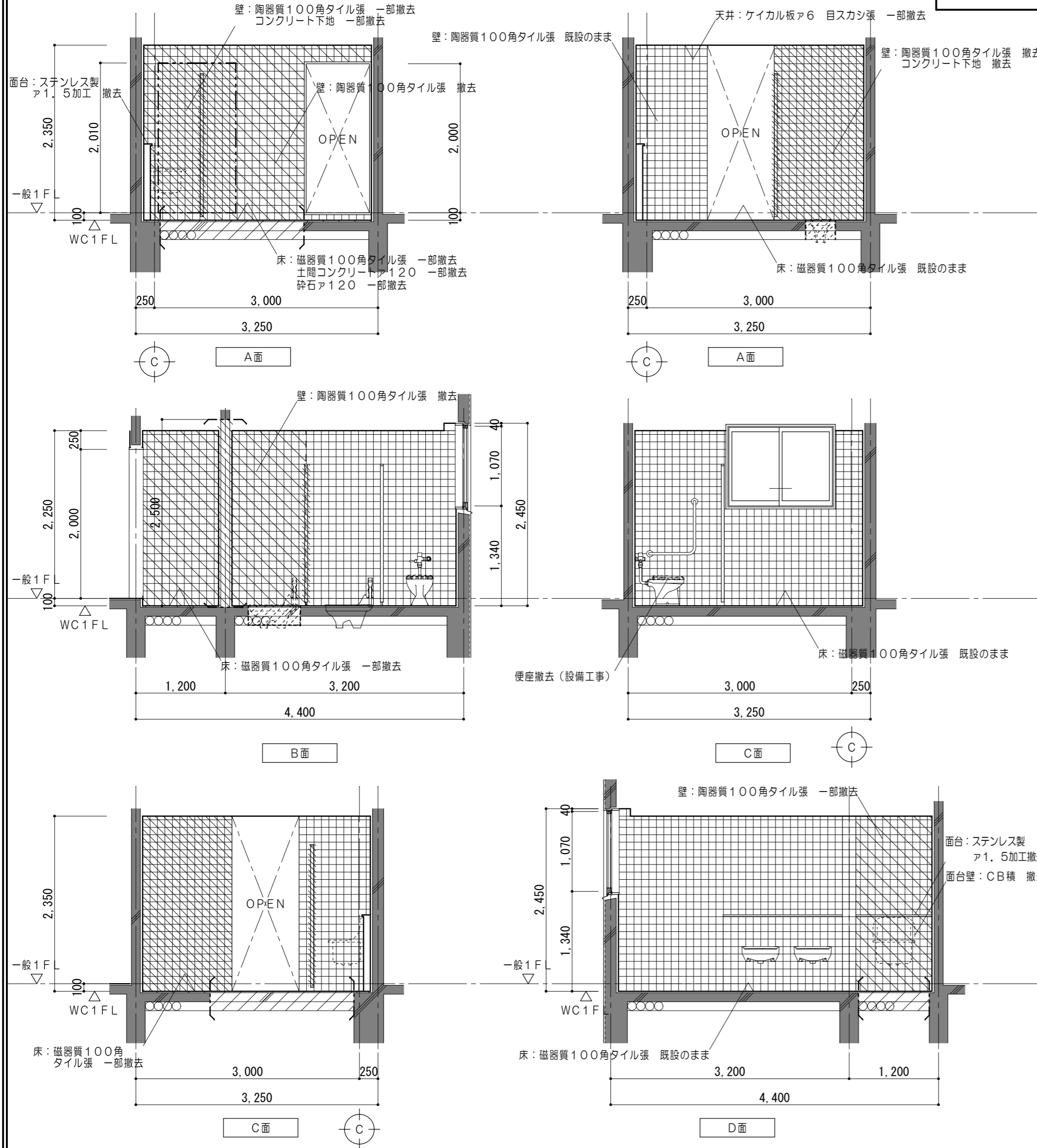
凡 例	
	既設躯体を示す
	コンクリート研り復旧範囲 400×700
	仕上・下地共新設範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐 作	工 事 名 称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図 面 番 号 中A-27
	縮 尺 1/50	図 面 名 称 < 屋内運動場 > 展開図 (男子便所)	原 図 : A 2	

<屋内運動場>女子便所

改修前

改修後

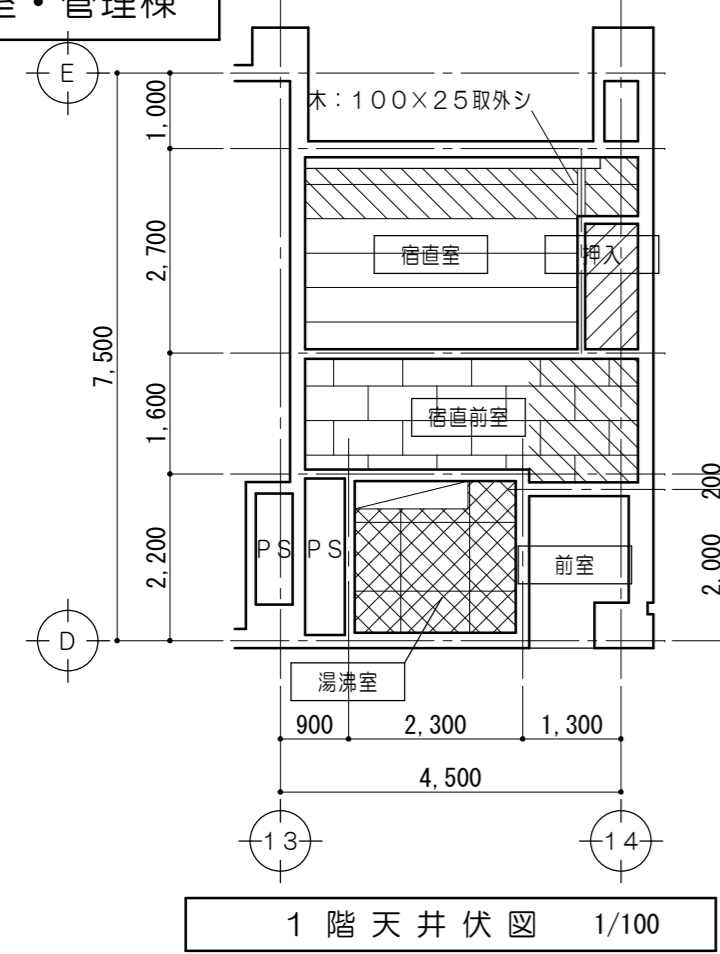


凡例	
	既設躯体を示す
	コンクリートカッター切 (三方)
	コンクリート削り撤去 和風便器 400×700
	モルタルカッター切 仕上・下地共撤去範囲を示す
	RC躯体撤去範囲を示す
	コンクリートカッター切 土間コンクリート・砕石・仕上・下地 撤去範囲を示す
	トイレース撤去範囲を示す

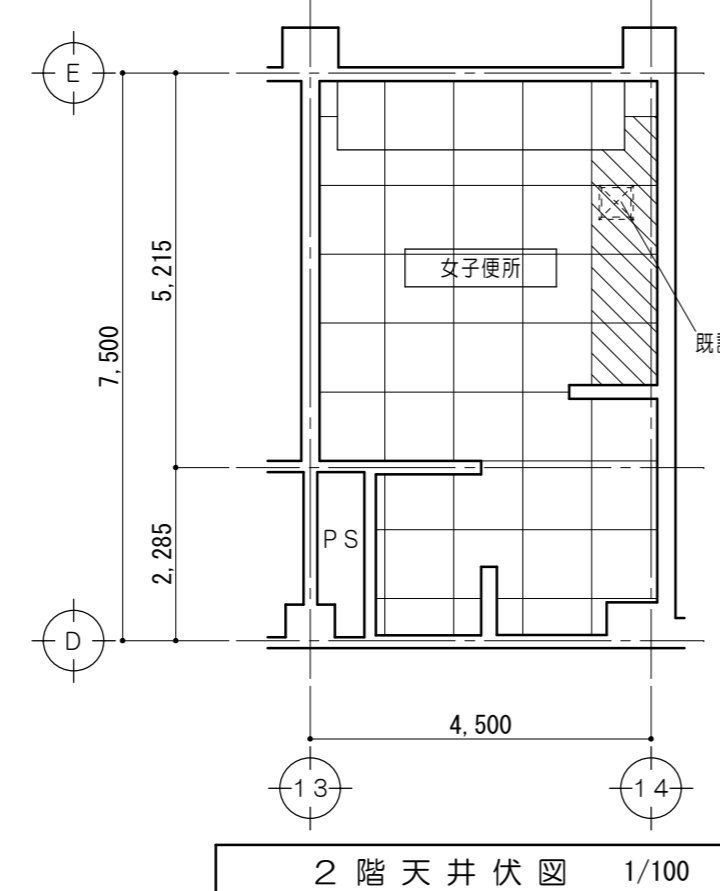
仕上凡例	
(F3)	床 : 既設下地の上 エポキシ樹脂系塗床
(F10)	床 : 土間コンクリート α 120 モルタル金コテ下地 α 28 長尺ビニル床シート α 2.0張
(F11)	床 : モルタル金コテ下地 α 30 エポキシ樹脂系塗床
(FW1)	巾木 : ビニル巾木 H100
(W5)	壁 : 既設コンクリート下地の上 モルタル金コテ押工 EP塗
(W6)	壁 : LGS下地 PB α 12.5 EP塗
(C6)	天井 : ケイカル板 α 6 目スキャン EP塗

凡例	
	既設躯体を示す
	コンクリート削り撤去範囲 400×700
	仕上・下地共新設範囲を示す
	各部詳細図番号を示す

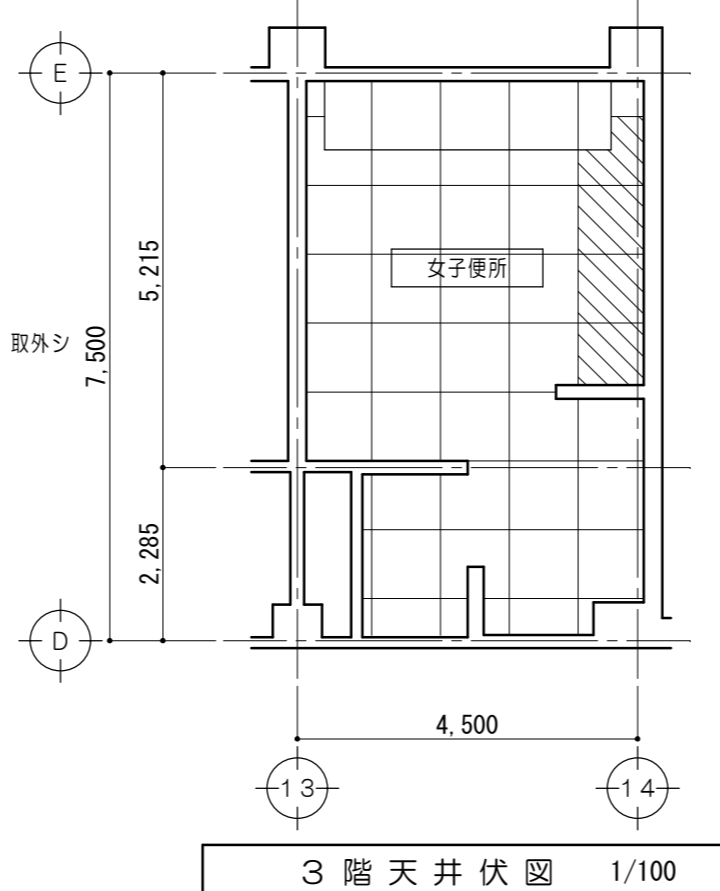
普通教室・管理棟



1階天井伏図 1/100



2階天井伏図 1/100



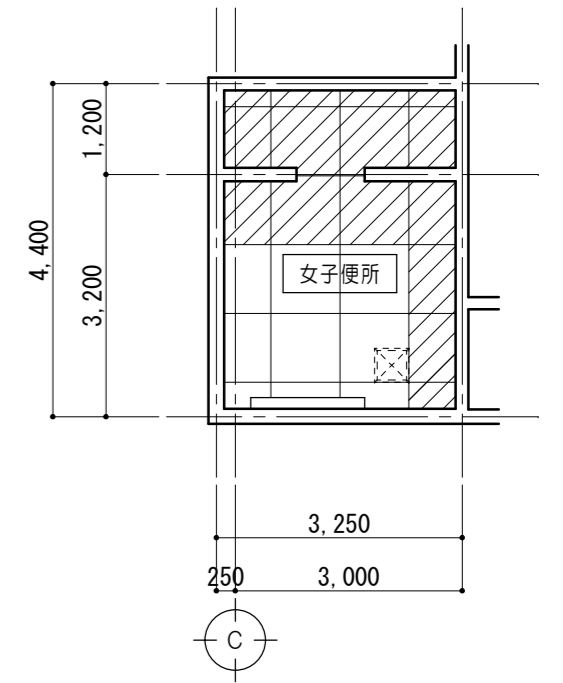
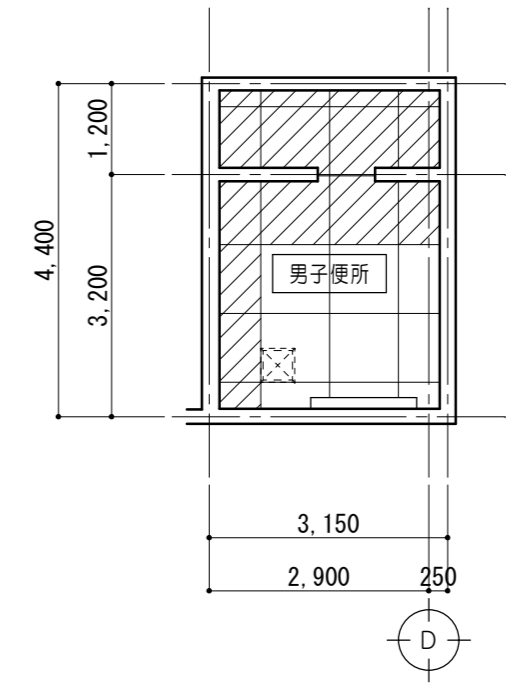
3階天井伏図 1/100

凡例	
	既設仕上・下地 撤去範囲を示す
	既設仕上 取外シを示す
	既設仕上 撤去範囲を示す
	既設点検口

仕上表 (改修前)			
階	室名	下地	仕上
1階	湯沸室	LGS下地 既設のまま	ケイカル板ア6張 撤去
	宿直室	△	化粧PBA9.5 (杉葎数目天井) 取外シ
	押入	△	ラワン合板ア5.5張 撤去
	宿直前室	△	化粧PBA9.5 一部取外シ
2階	女子便所	△	ケイカル板ア6張 取外シ

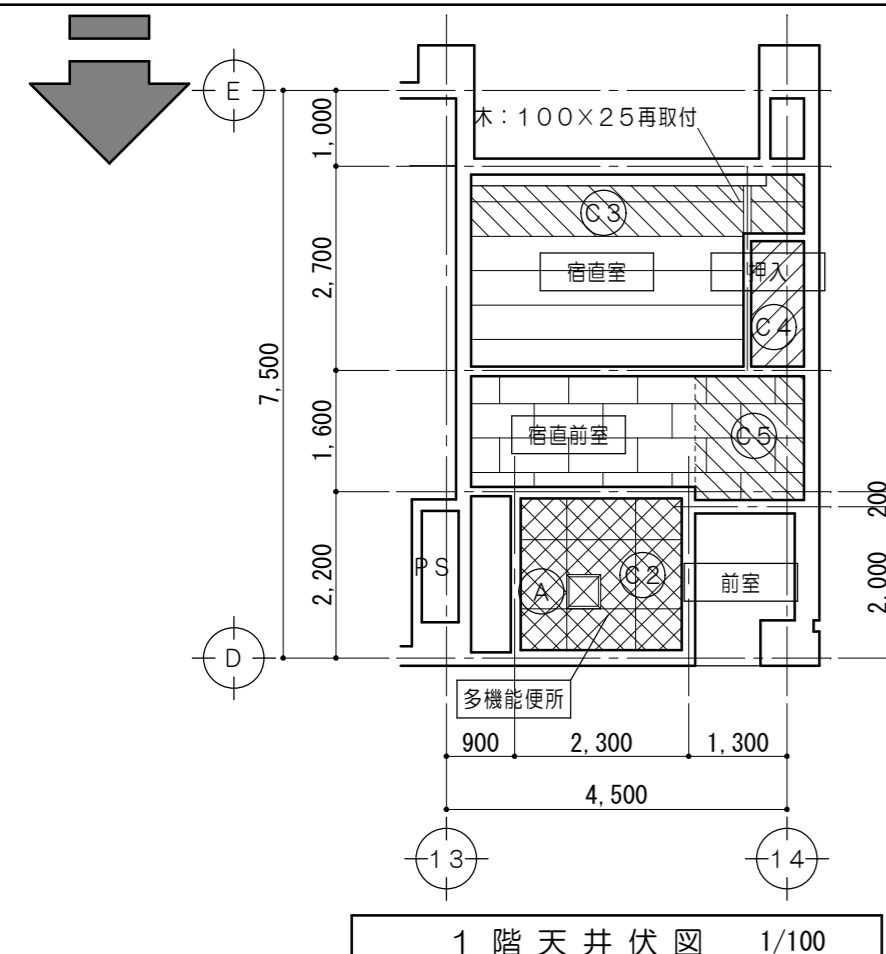
屋内運動場

改修前

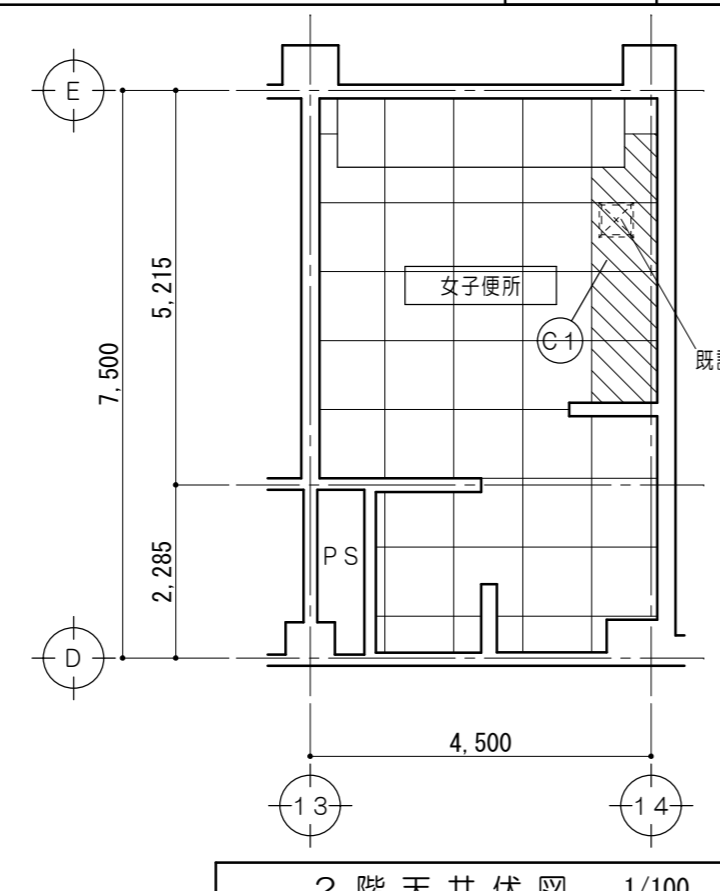


凡例	
	既設仕上 撤去範囲を示す
	既設点検口

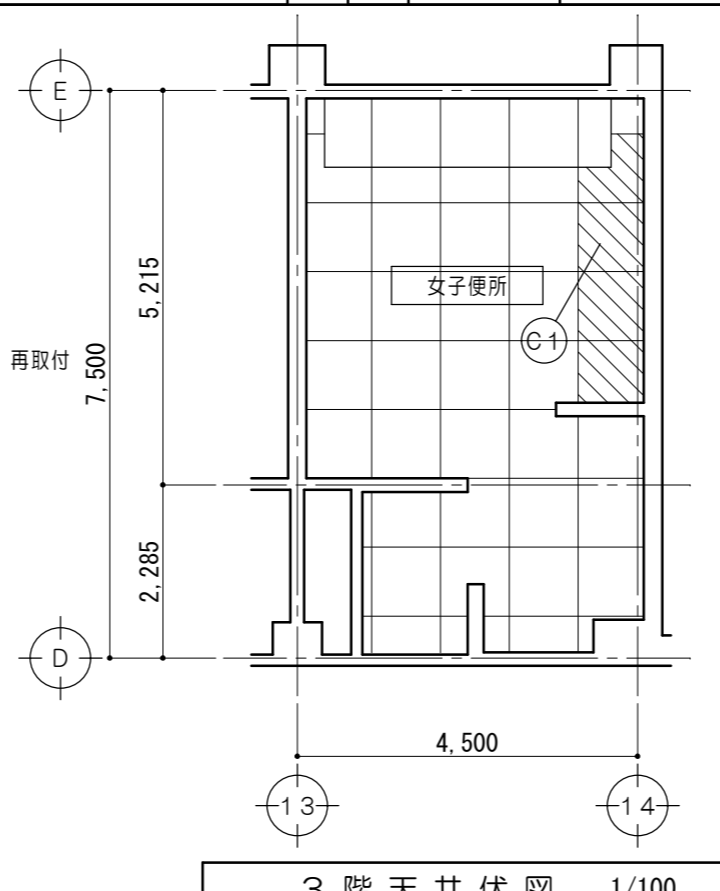
仕上表 (改修前)		
室名	下地	仕上
女子便所	LGS下地 一部撤去	ケイカル板ア6 目透シ張 一部撤去
男子便所	△	△



1階天井伏図 1/100



2階天井伏図 1/100



3階天井伏図 1/100

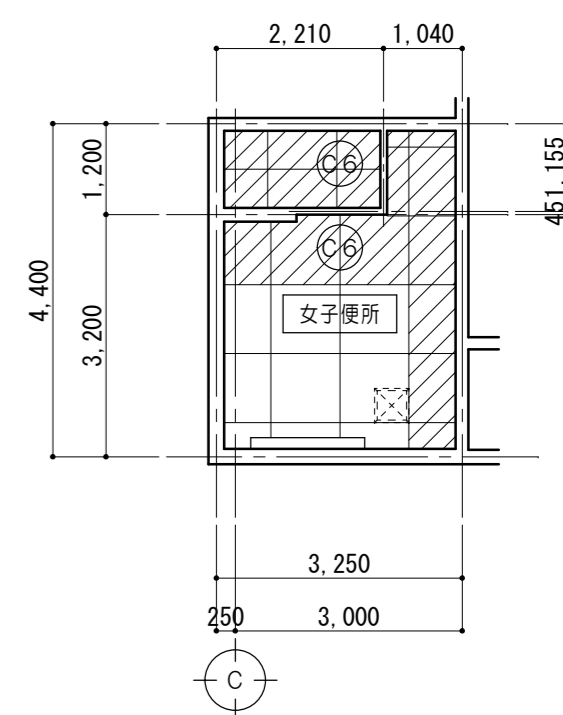
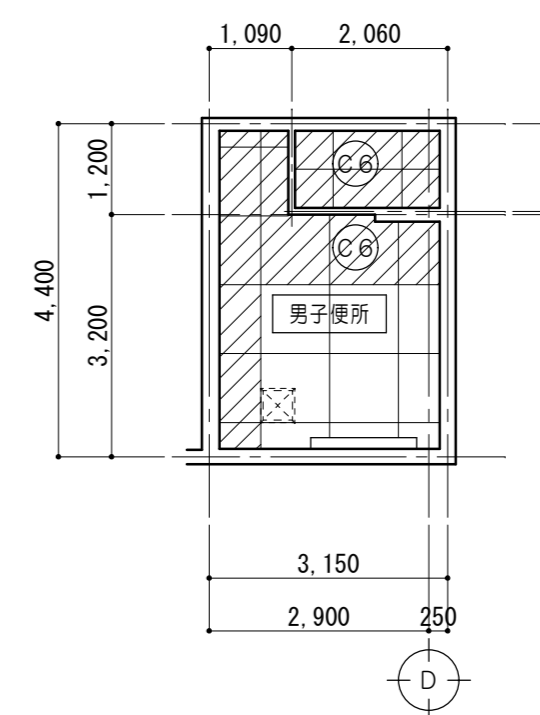
凡例	
	既設仕上・下地 新設範囲を示す
	既設仕上 再取付を示す
	既設点検口
	新設点検口 450角 アルミ製

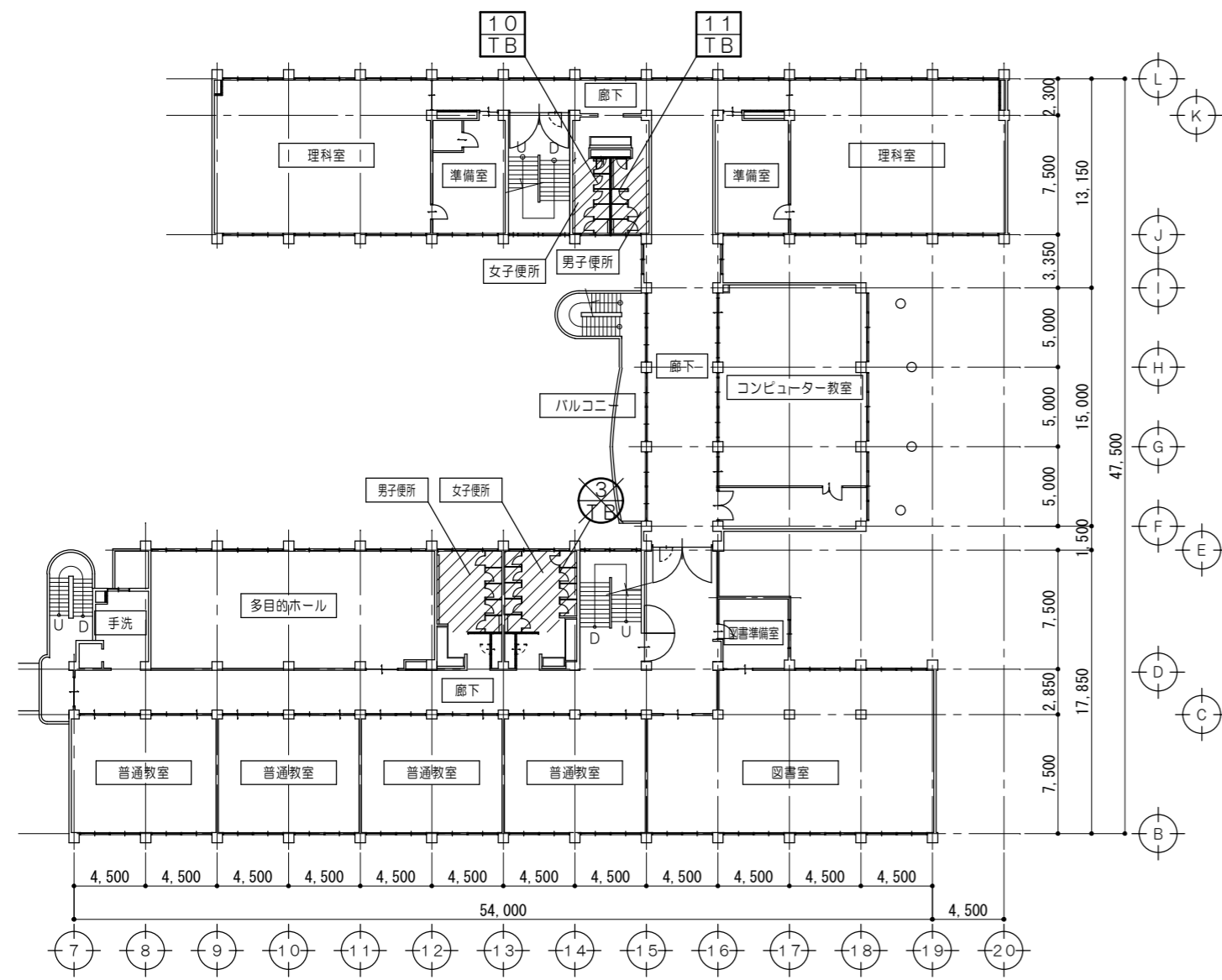
仕上表 (改修後)			
階	室名	記号	仕上
1階	多機能便所	C2	ケイカル板ア6張
	宿直室	C3	化粧PBA9.5 (杉葎数目天井) 再取付
	押入	C4	ラワン合板ア5.5張
	宿直前室	C5	化粧PBA9.5 再取付
2階	女子便所	C1	ケイカル板ア6張 再取付

凡例	
	既設仕上 新設範囲を示す
	既設点検口
	新設点検口 450角 アルミ製

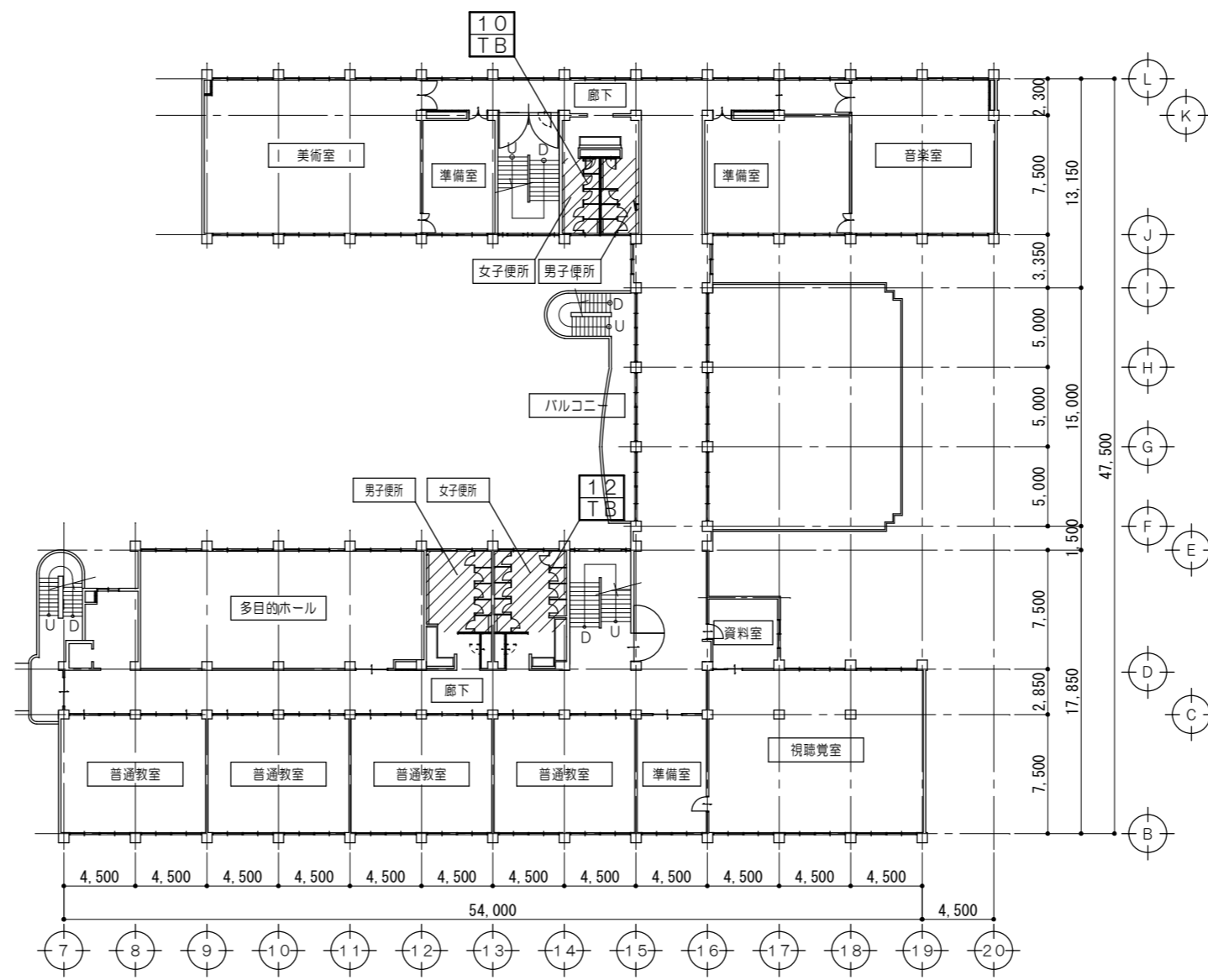
仕上表 (改修後)			
室名	記号	下地	仕上
女子便所	C6	LGS下地	ケイカル板ア6 目透シ張 EP塗
男子便所	C6	△	△
多目的便所	C6	△	△

改修後

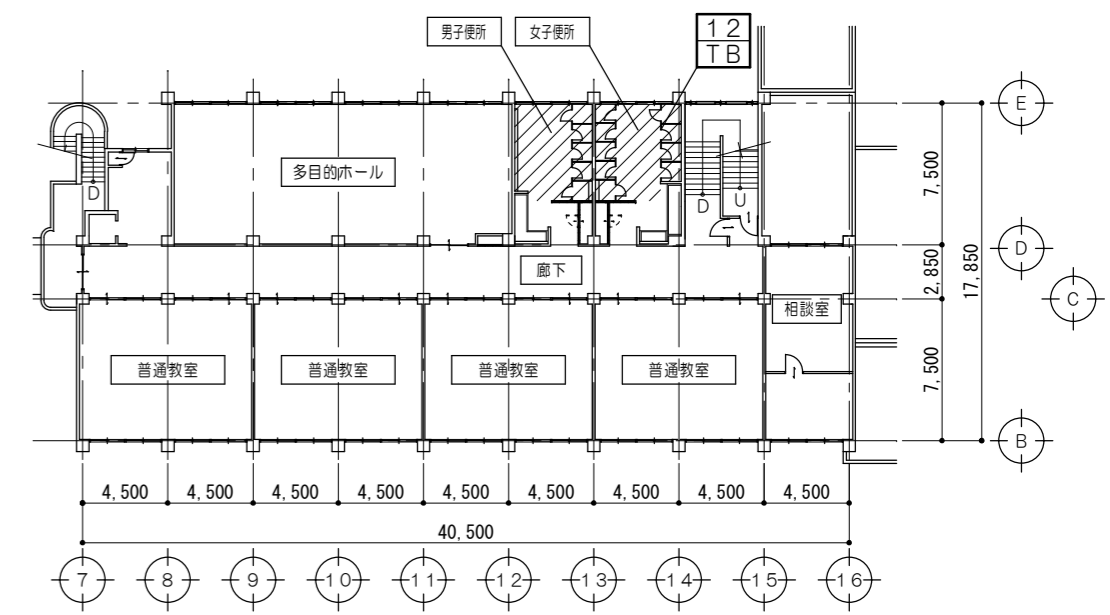




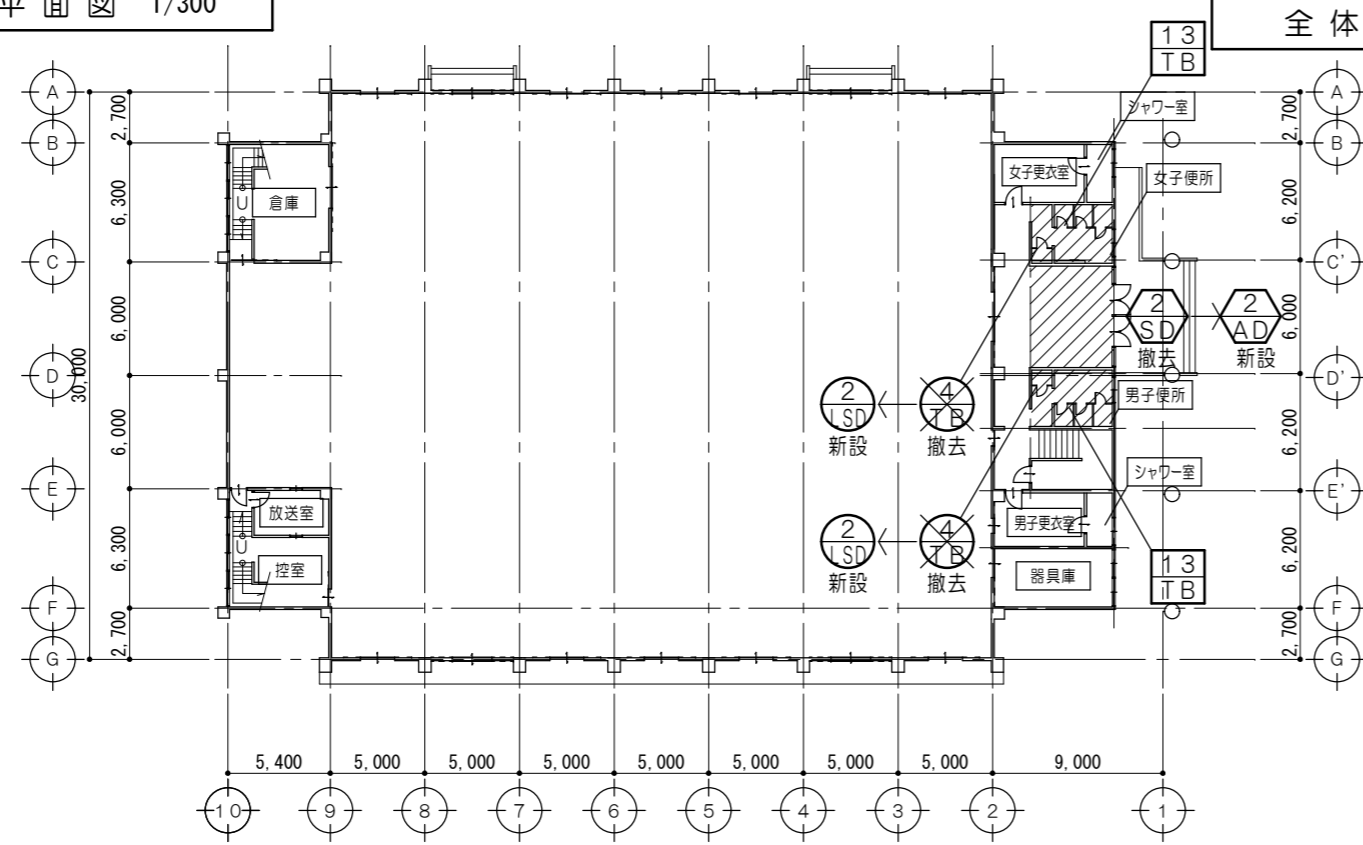
全体2階平面図 1/300



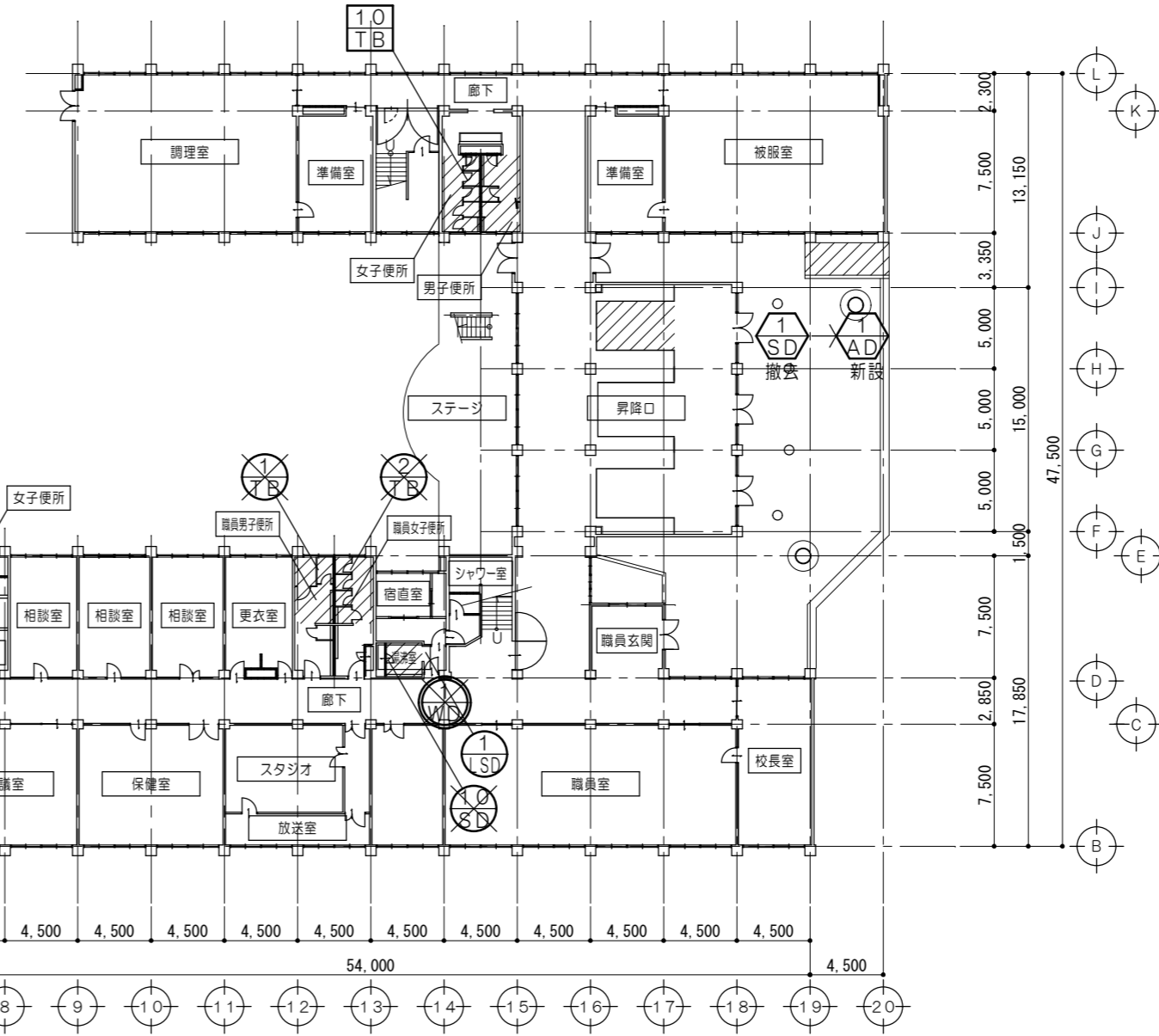
全体3階平面図 1/300



全体4階平面図 1/300



全体1階平面図 1/300



凡例	
	新設建具を示す
	既設撤去・新設建具を示す
	既設撤去を示す
	既設改修建具を示す
	既設建具力バー工法を示す

原図：A-2

特記事項	
------	--

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-30
図面名称	全体建具符号図	縮尺	1/300

建具表 < 撤去建具 >

1/50

符号名称数量	トイレブース 1	トイレブース 1	トイレブース 1
姿 図			
見込 硝子	40	40	40
仕 上	ポリ合板	ポリ合板	ポリ合板
金 物	ラバトリーヒンジ、戸当り、表示付ラッチ錠、ステンレス頭ツナギ	ラバトリーヒンジ、表示付ラッチ錠、ステンレス頭ツナギ	ラバトリーヒンジ、表示付ラッチ錠、ステンレス頭ツナギ
備 考	1階：職員男子便所	1階：職員女子便所	2階：女子便所
符号名称数量	トイレブース 2	スチール点検ドア 1	ランマF1X付片開牛木製ドア 1
姿 図			
見込 硝子	40	30	36
仕 上	両面ポリ合板フラッシュ	スチールA1.6 OP	ポリ合板フラッシュ
金 物	ラバトリーヒンジ、ストライクラッチ、把手、戸当り、表示器付ラッチ錠、頭ツナギ(ステンレス L-40×20×1.5)、床壁支持金具	平面ハンドル錠、丁番、戸当りゴム、スチール四方枠	握玉、丁番、付属金物一式
備 考	屋内運動場：女子便所、男子便所	1階：湯沸室	1階：湯沸前室

原図：A2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事



図面番号 中A-31



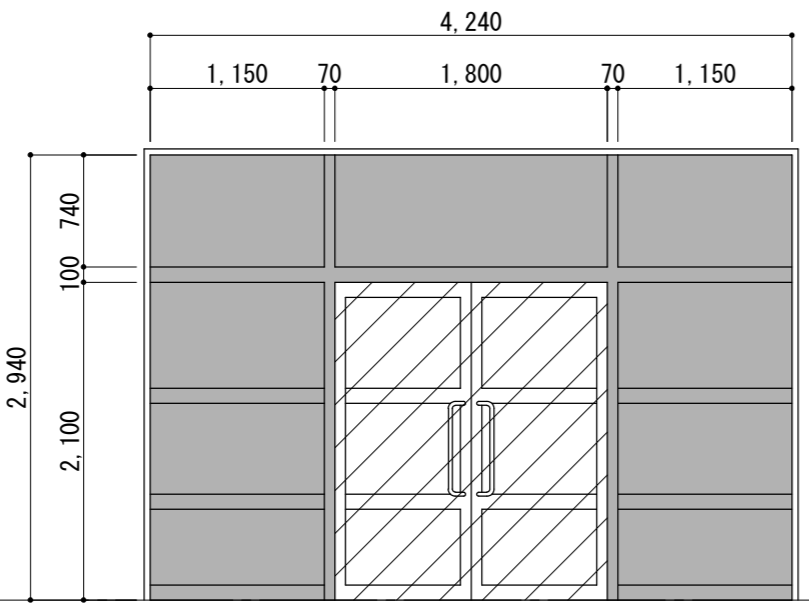
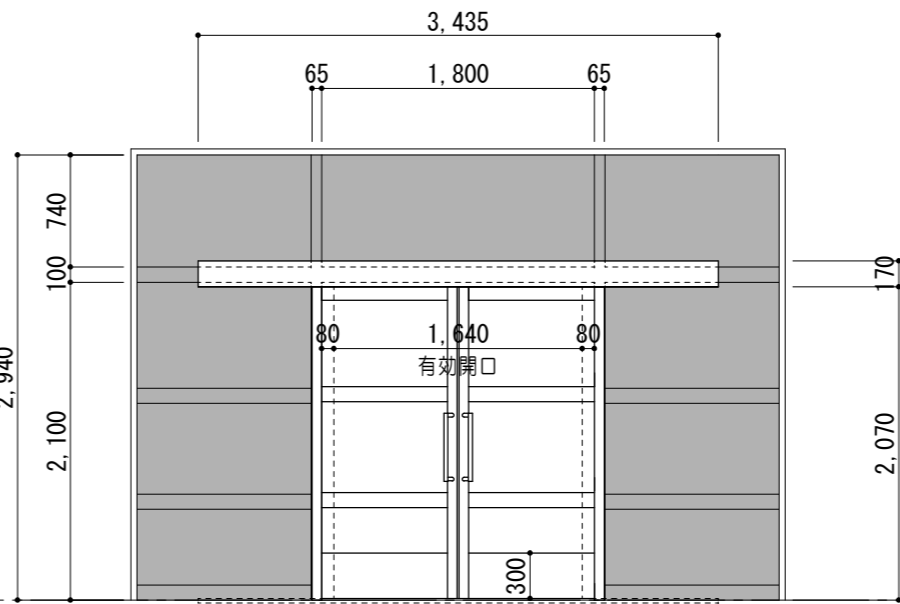


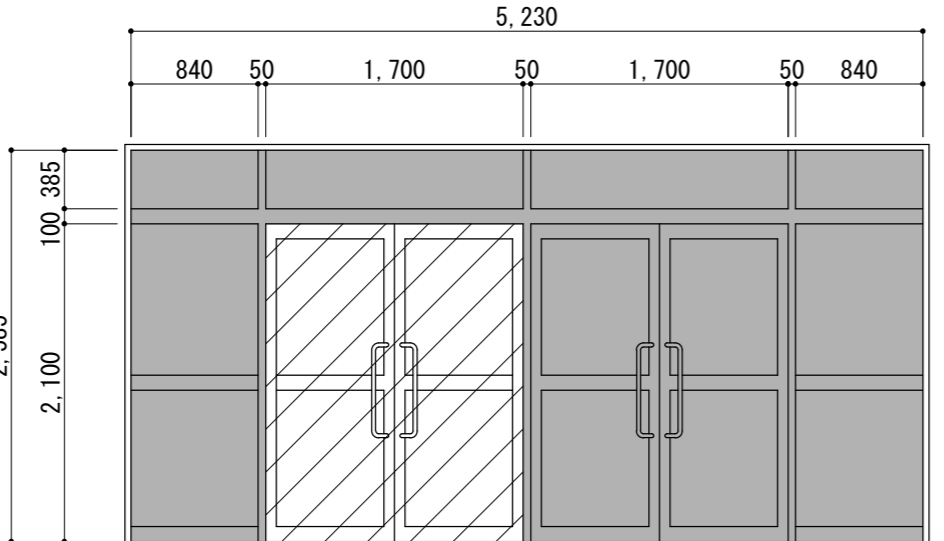
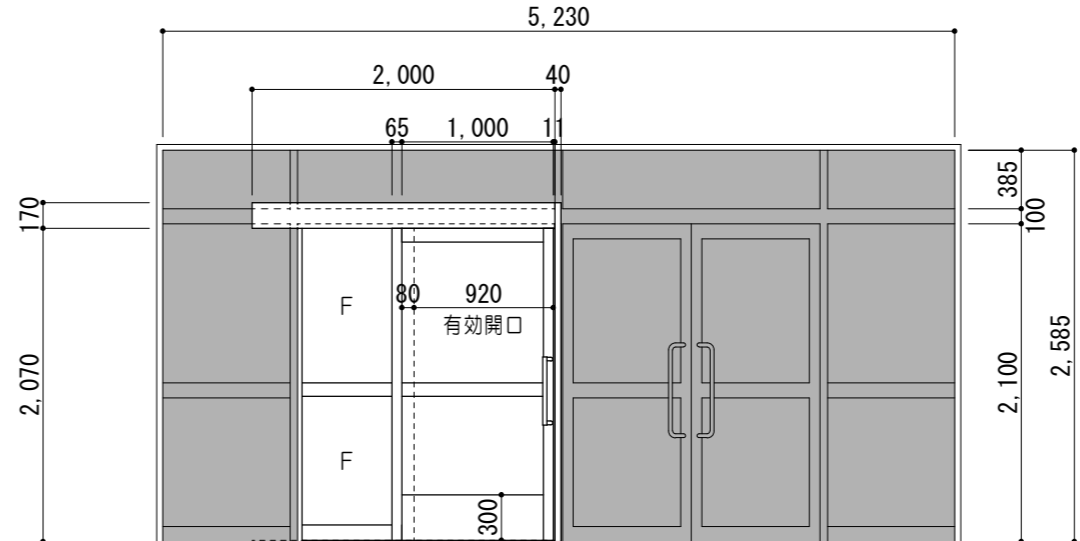
図面名称 建具表No.1 (撤去)

縮尺 1/50

符号名称数量	① トイレブース 1	② トイレブース 1	③ トイレブース 1
姿 図			
見込 硝子	40	40	40
仕 上	高圧メラミン樹脂化粧板 (芯材: ペーパーコア)	高圧メラミン樹脂化粧板 (芯材: ペーパーコア)	高圧メラミン樹脂化粧板 (芯材: ペーパーコア)
金 物	アルミ製エッジ、ステンレス窓木 (蓋付)、ステンレス巾木、グレピディヒンジ、表示錠、戸当り、付属金物一式	アルミ製エッジ、ステンレス窓木 (蓋付)、ステンレス巾木、グレピディヒンジ、表示錠、戸当り、付属金物一式	アルミ製エッジ、ステンレス窓木 (蓋付)、脚金物、グレピディヒンジ、表示錠、戸当り、付属金物一式
備 考	1階: 職員男子便所	1階: 職員女子便所	2階: 女子便所
符号名称数量	④ スチール点検ドア 1	⑤ 軽量ハンガードア (外付) 1	⑥ 軽量ハンガードア (外付) 2
姿 図			
見込 硝子	30	300 学校用強化ガラスA4	300 学校用強化ガラスA4
仕 上	スチールA1.6 SOP	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装
金 物	平面ハンドル錠、丁番、戸当りゴム、スチール四方枠 付属金物一式	カムレール、ハンガー戸車、取手、樹脂製サムターン (非常解錠表示付)、三方枠、付属金物一式	カムレール、ハンガー戸車、取手、樹脂製サムターン (非常解錠表示付)、三方枠、付属金物一式
備 考	1階: 多機能WC	1階: 多機能便所	屋内運動場: 多機能便所 (男子便所側)

建具表<カバー工法にて改修>

※  カバー工法範囲：扉のみ撤去  既設のまま

符号名称数量	 両袖・ランマF I X付両開キスチールドア	(1)	改修前	 引分ケアルミ框ドア	1	改修後
姿 図			➡			
見込 硝子	100	ランマ：フロートア5 その他：納入りガラス6.8		100	納入り引き板ガラス6.8	
仕 上	スチール OP			アルミシルバー		
金 物	フロアヒンジ、大型押棒、DC、フランス落シ、シリンダー錠、付属金物一式			シリンダー錠（内部サムターン）、アルミ額縁、大型引手、付属金物一式		
備 考	1階：昇降口					
符号名称数量	 両袖・ランマF I X付両開キスチールドア	(1)	改修前	 袖F I X付片引キアルミ框ドア	1	改修後
姿 図			➡			
見込 硝子	100	ド ア：納入引き板ガラス6.8 両袖・ランマ：フロートガラス5.0		100	納入り引き板ガラス6.8	
仕 上	スチール OP			アルミシルバー		
金 物	フロアヒンジ、大型押棒、DC、フランス落シ、アルミ額縁、シリンダー錠、付属金物一式			シリンダー錠（内部サムターン）、アルミ額縁、大型引手、付属金物一式		
備 考	屋内運動場：玄関					

原図：A2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 **前野建築設計**
一級建築士 第117489号 前野 初 偉 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中A-33
図面名称	建具表No.3 (カバー工法)	縮尺	1/50

建具表 < 改修建具 >

1/50

※ 撤去・新設範囲 フース新設範囲 巾木範囲

符号名称数量	10 TB	トイレブース	(3)	改修前	3	改修後	11 TB	トイレブース	(1)	改修前	1	改修後
図												
見込	40				40		40			40		40
仕上	ポリ合板				ポリエステル樹脂化粧合板		ポリ合板			ポリエステル樹脂化粧合板		ポリエステル樹脂化粧合板
金物	ラバトリーヒンジ、表示付ラッチ錠、ステンレス頭ツナギ（蓋付）				新設：グレビティヒンジ、表示錠、引手、支持金物、笠木（蓋付）、戸当り、付属金物一式 既設メラミン化粧板H300（外側のみ）、□型金物（化粧板取付用）		ラバトリーヒンジ、表示付ラッチ錠、ステンレス頭ツナギ（蓋付）			新設：グレビティヒンジ、表示錠、引手、支持金物、笠木（蓋付）、戸当り、付属金物一式 既設メラミン化粧板H300（外側のみ）、□型金物（化粧板取付用）		新設：グレビティヒンジ、表示錠、引手、支持金物、笠木（蓋付）、戸当り、付属金物一式 既設メラミン化粧板H300（外側のみ）、□型金物（化粧板取付用）
備考	1階：女子便所 2階：女子便所 3階：女子便所						2階：男子便所					
符号名称数量	12 TB	トイレブース	(2)	改修前	2	改修後	13 TB	トイレブース	(2)	改修前	2	改修後
図												
見込	40				40		40			40		40
仕上	ポリ合板				ポリエステル樹脂化粧合板		両面ポリ合板フラッシュ			ポリエステル樹脂化粧合板		ポリエステル樹脂化粧合板
金物	ラバトリーヒンジ、表示付ラッチ錠、ステンレス頭ツナギ（蓋付）				ラバトリーヒンジ、表示錠、支持金物、ステンレス頭ツナギ（蓋付）、戸当り、メラミン化粧板H300（外側のみ）、□型金物（化粧板取付用）、付属金物一式		ラバトリーヒンジ、ストライクラッチ、把手、戸当り、表示器付ラッチ錠、頭ツナギ（ステンレス L=40×20×1.5 蓋付）、床壁支持金具			ラバトリーヒンジ、表示錠、支持金物、ステンレス頭ツナギ（蓋付）、戸当り、メラミン化粧板H300（外側のみ）、□型金物（化粧板取付用）、付属金物一式		ラバトリーヒンジ、表示錠、支持金物、ステンレス頭ツナギ（蓋付）、戸当り、メラミン化粧板H300（外側のみ）、□型金物（化粧板取付用）、付属金物一式
備考	3階：女子便所 4階：女子便所						屋内運動場：女子便所、男子便所					

原図：A2

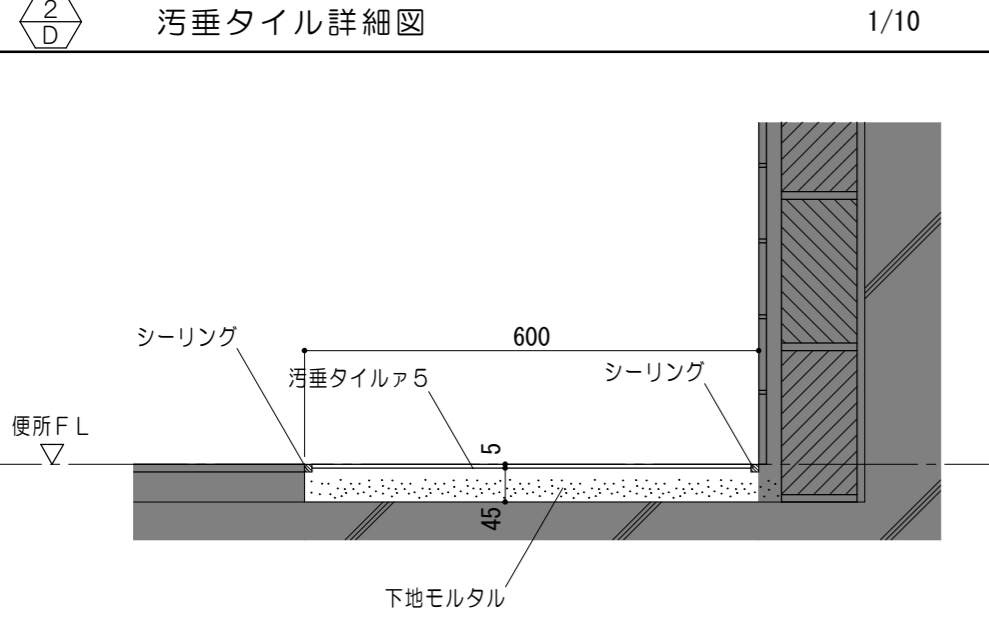
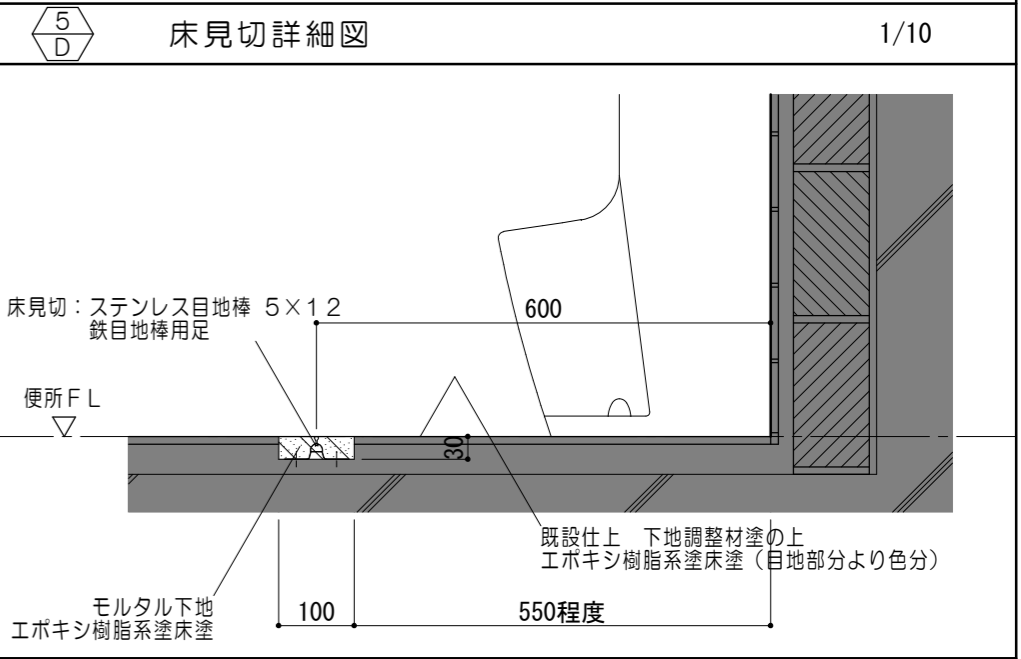
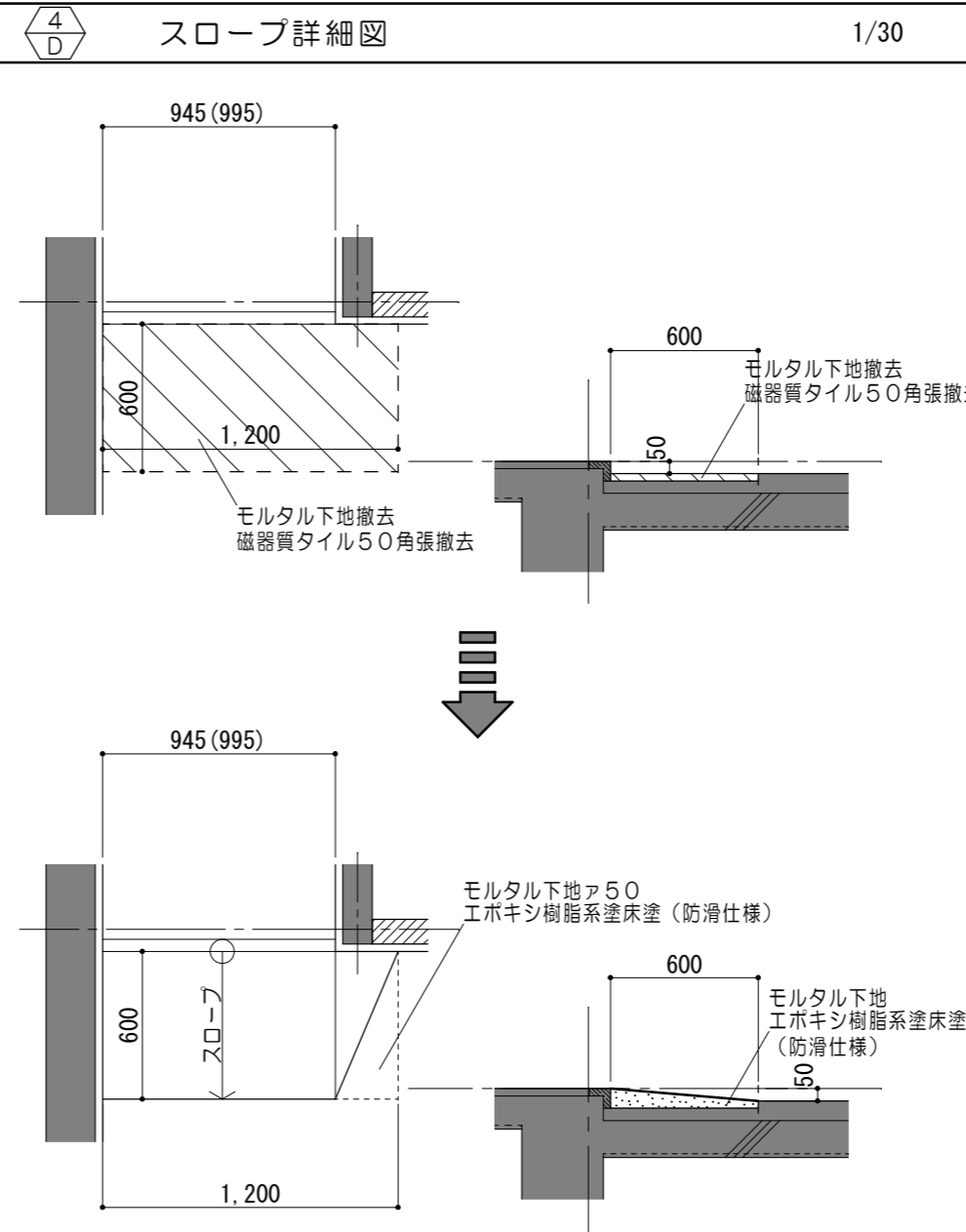
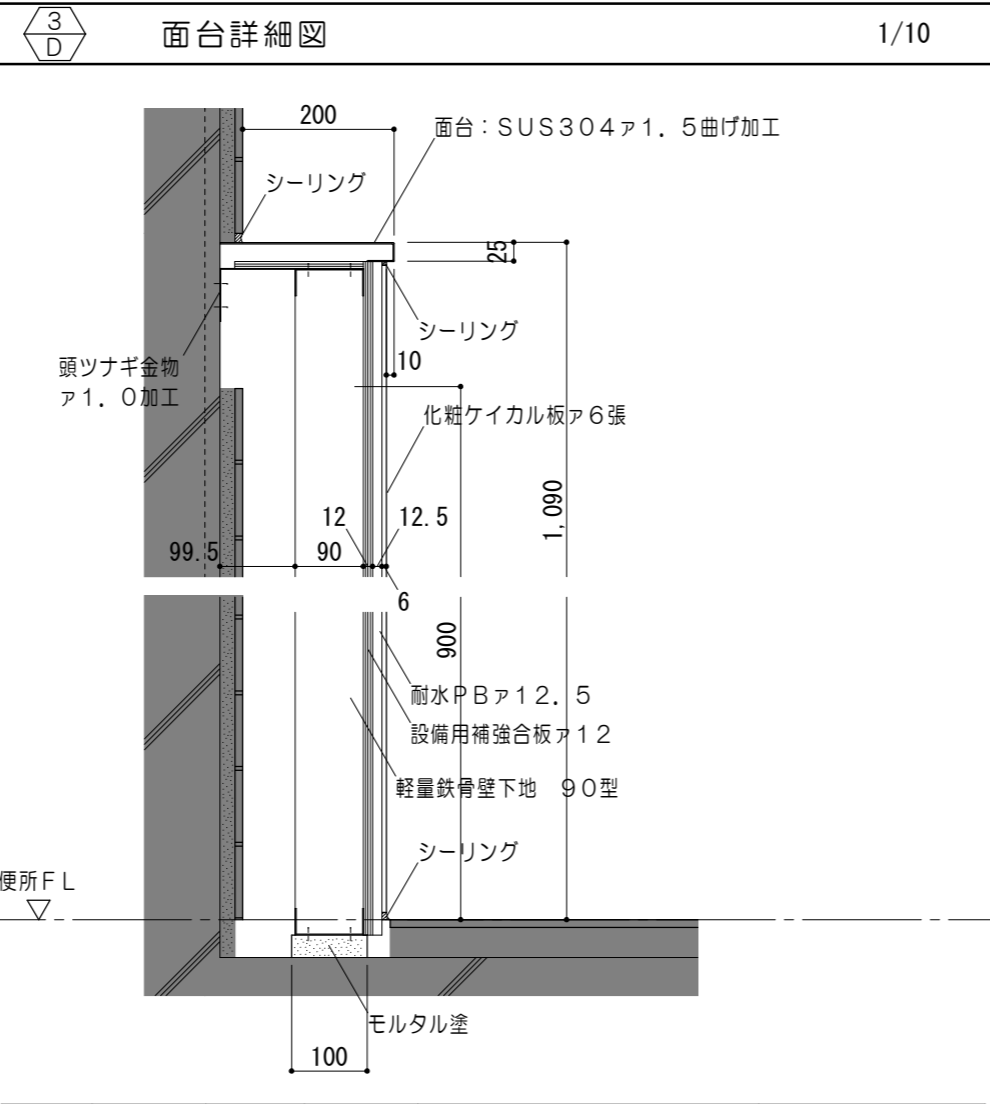
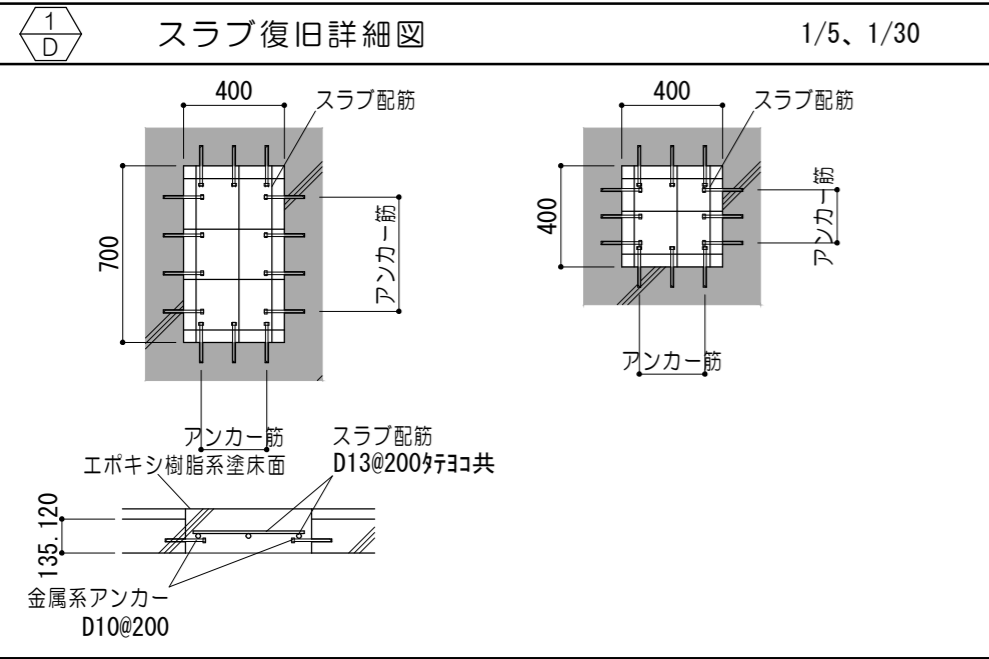
特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

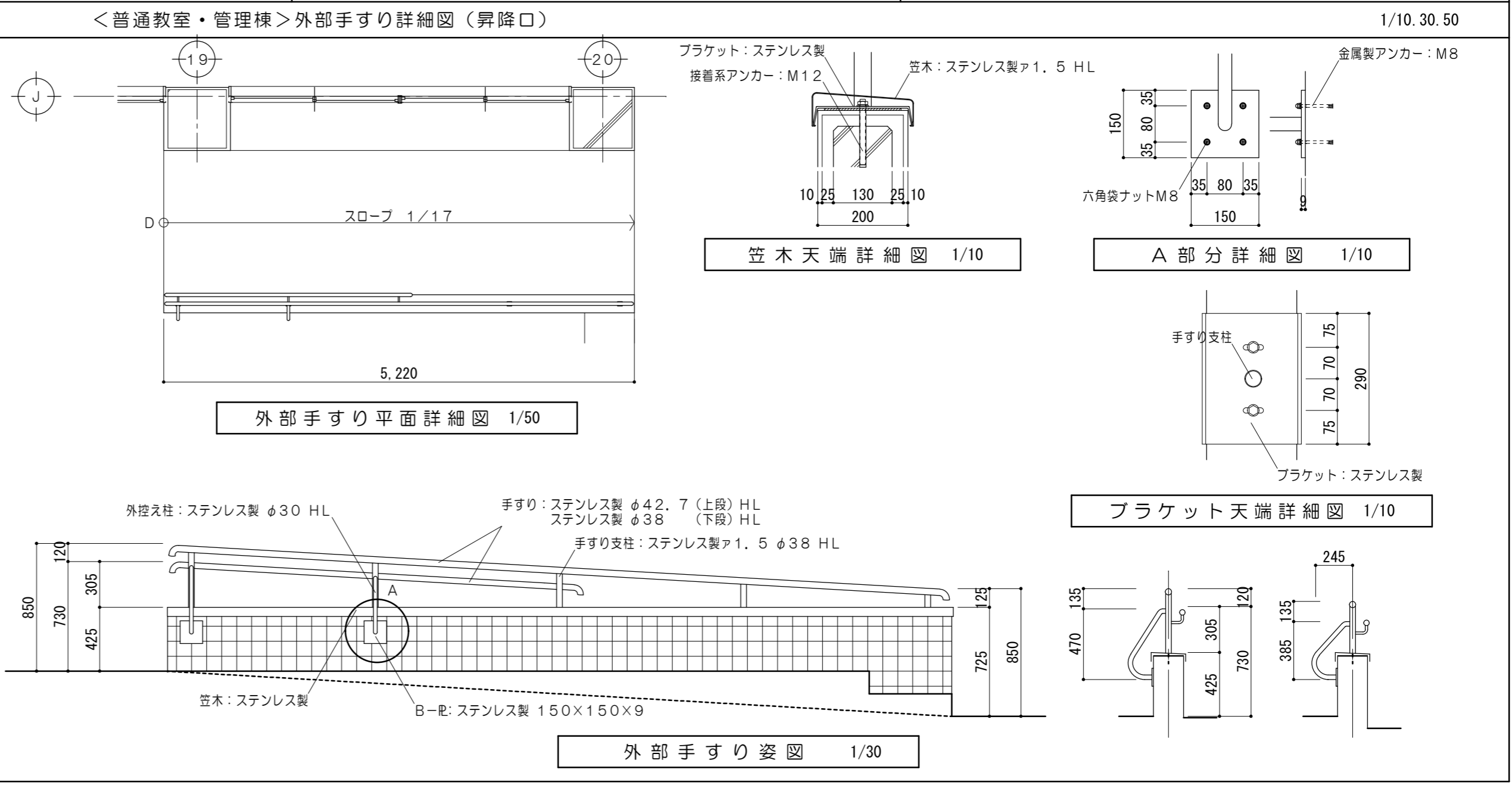
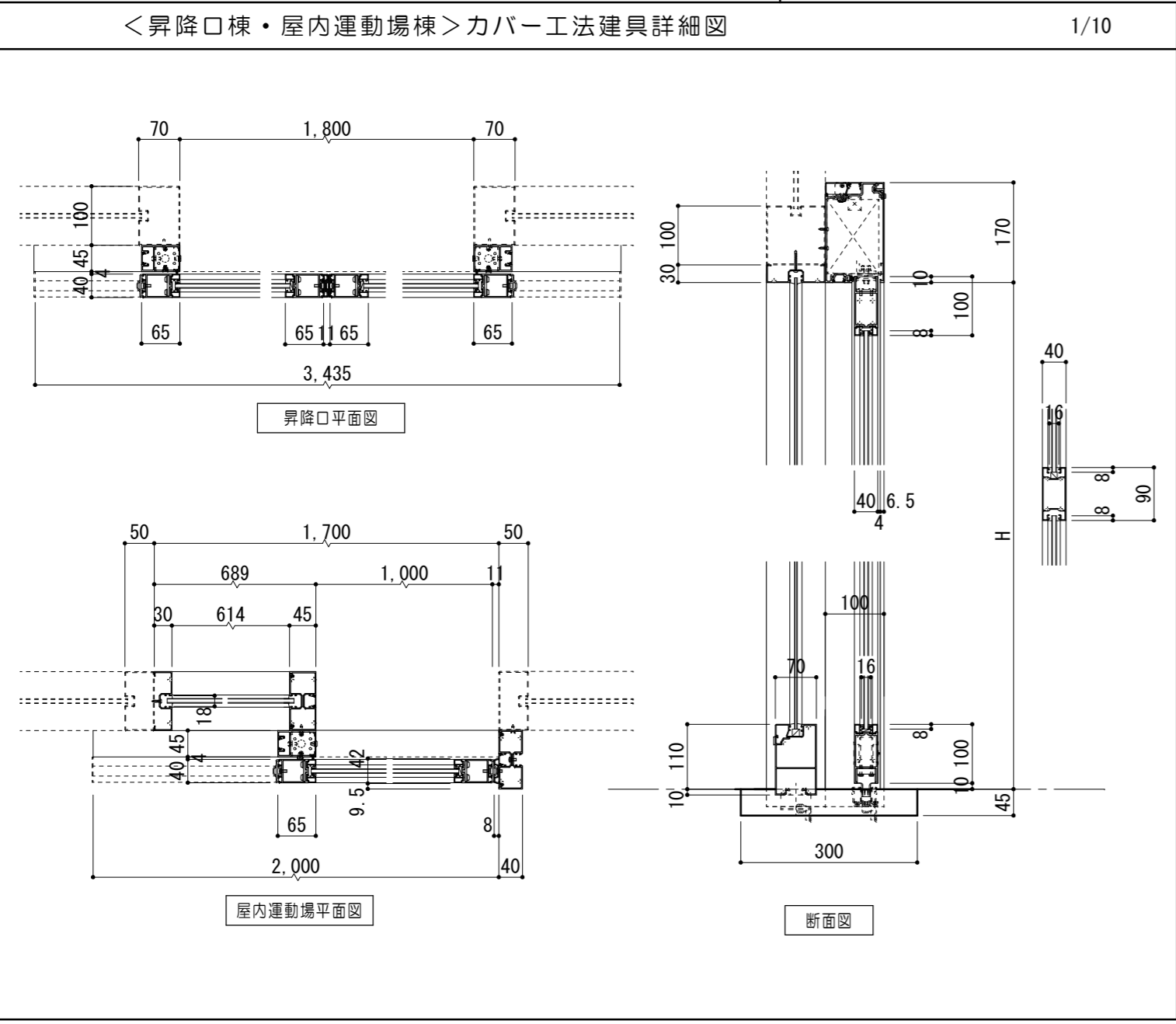
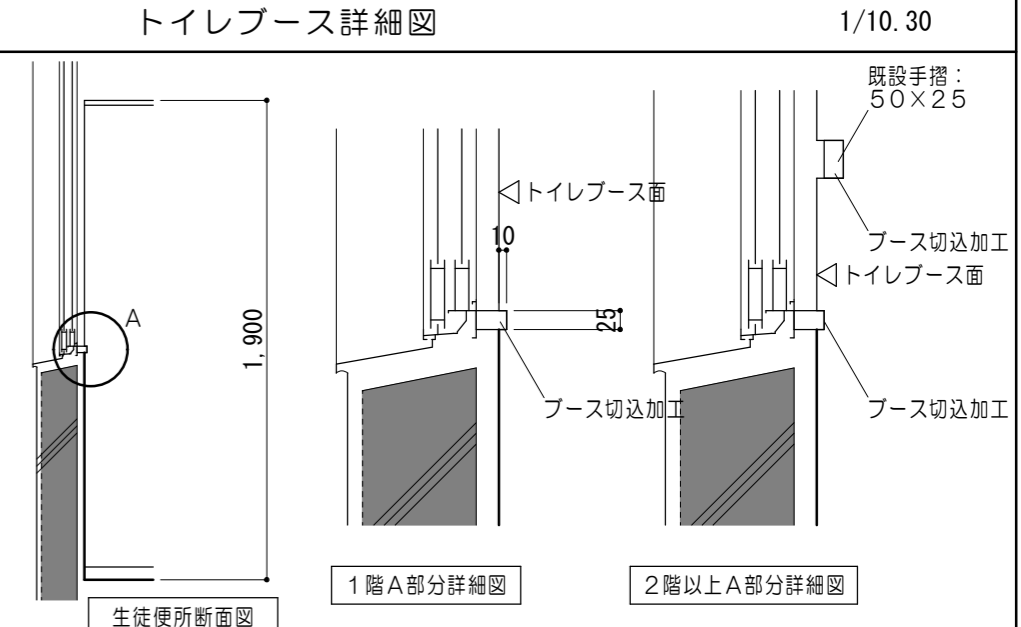
一級建築士 第360917号
前田 祐作

工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
図面名称 建具表No.4（改修）
図面番号 中A-34
縮尺 1/50

各部詳細図 No. 1

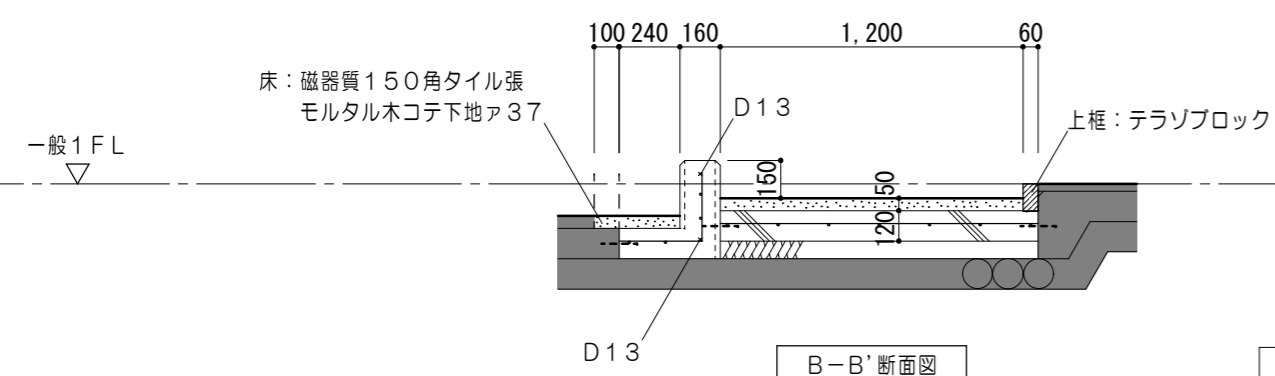
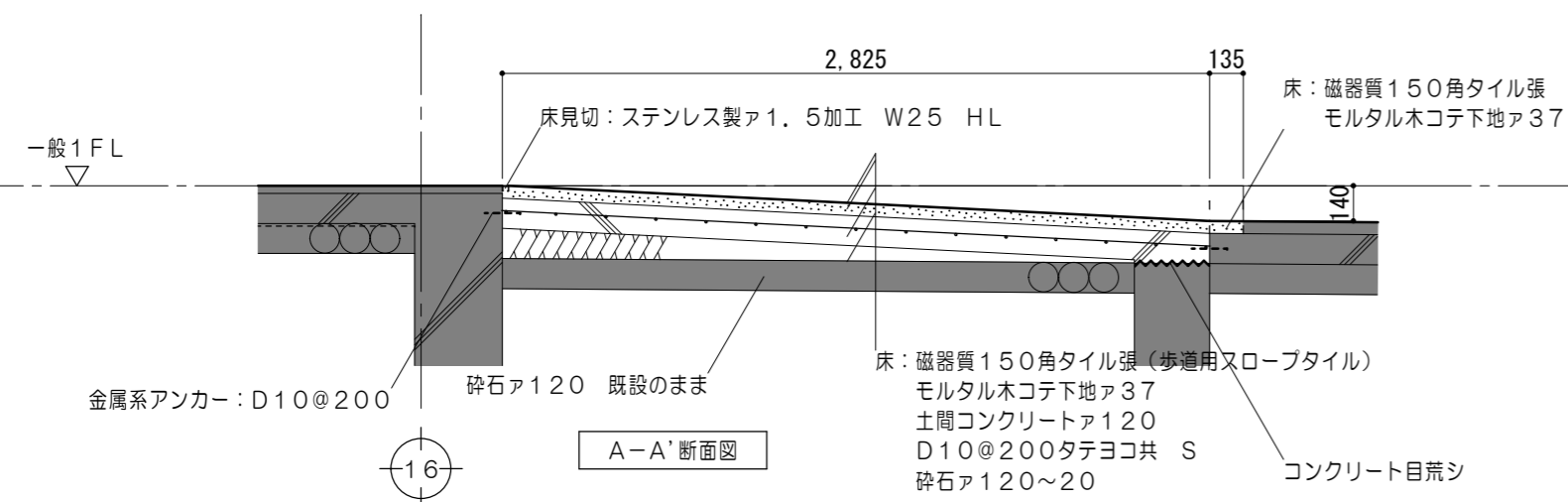
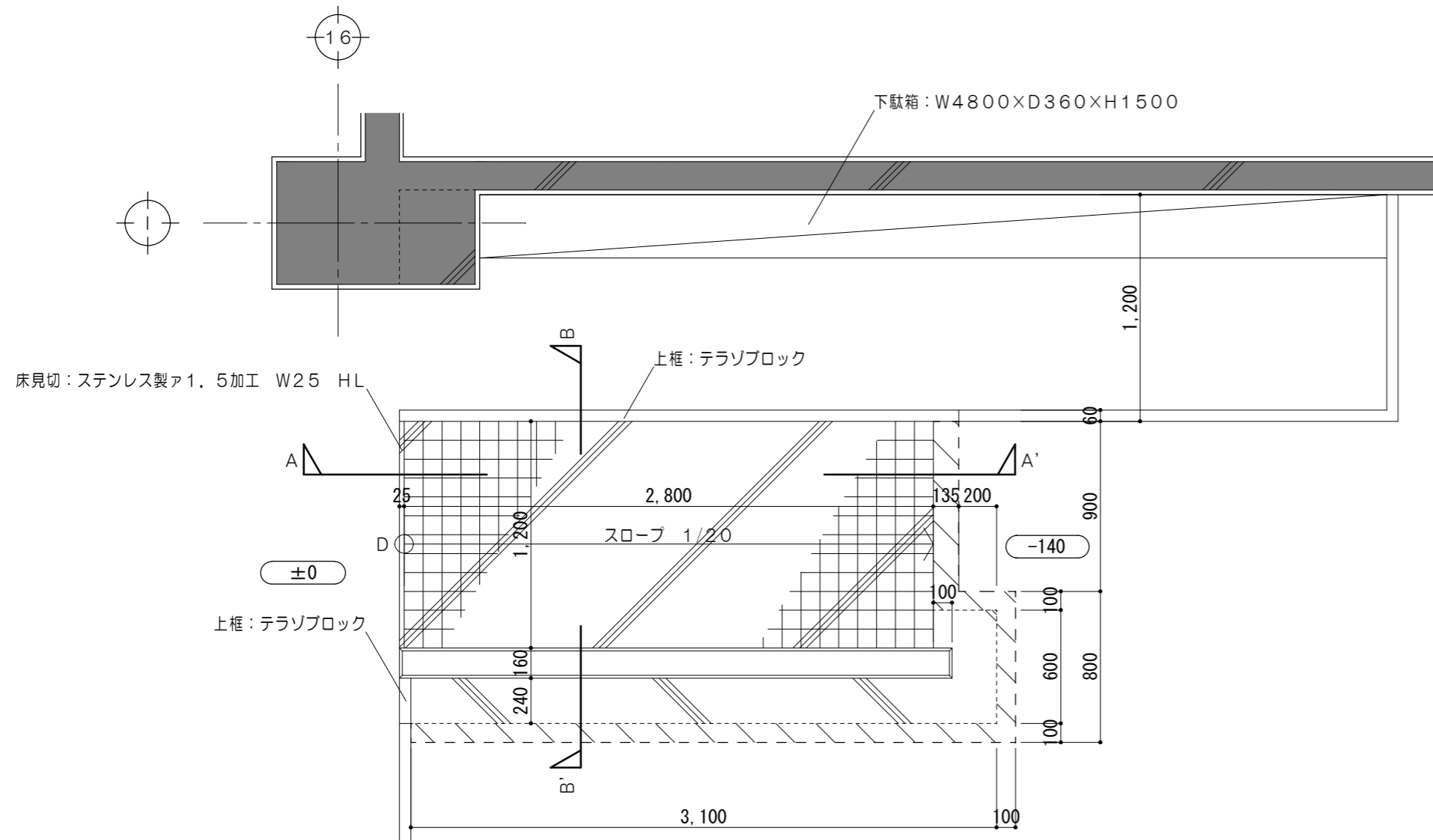


家具	H	W	L	頭ツナギ金物	室名
3 D	1,090	200	2,990	100×200×25×5@600	<普通教室・管理棟> 2階女子便所
3 a D	1,090	200	1,990	100×200×25×5@600	<普通教室・管理棟> 3・4階女子便所



<普通教室棟>スロープ詳細図(昇降口)

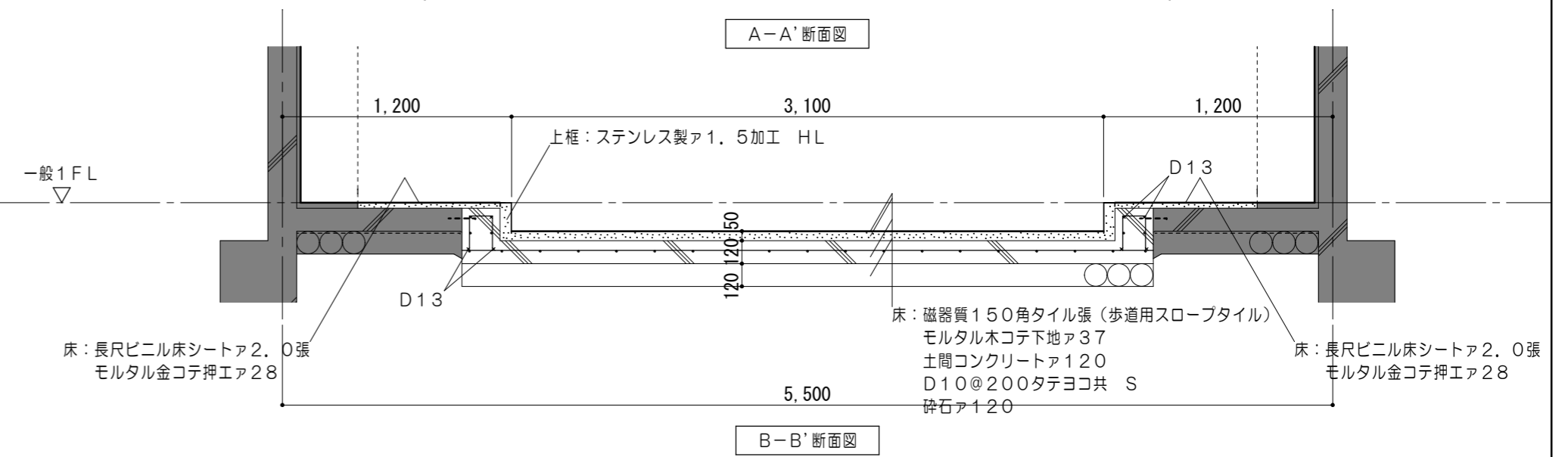
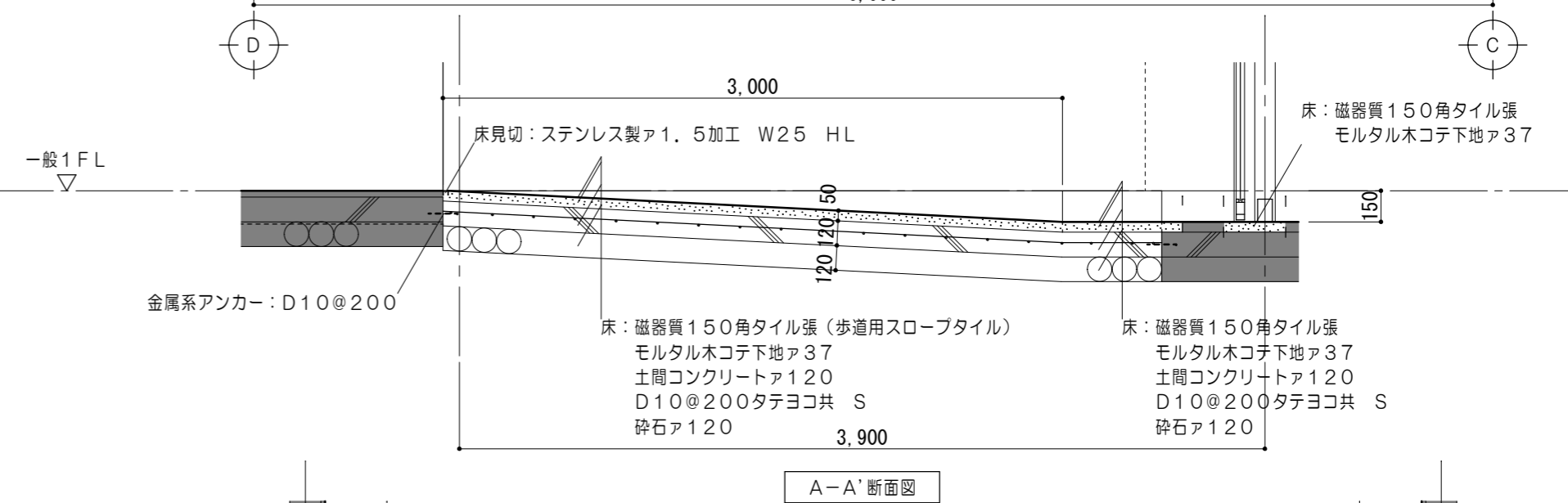
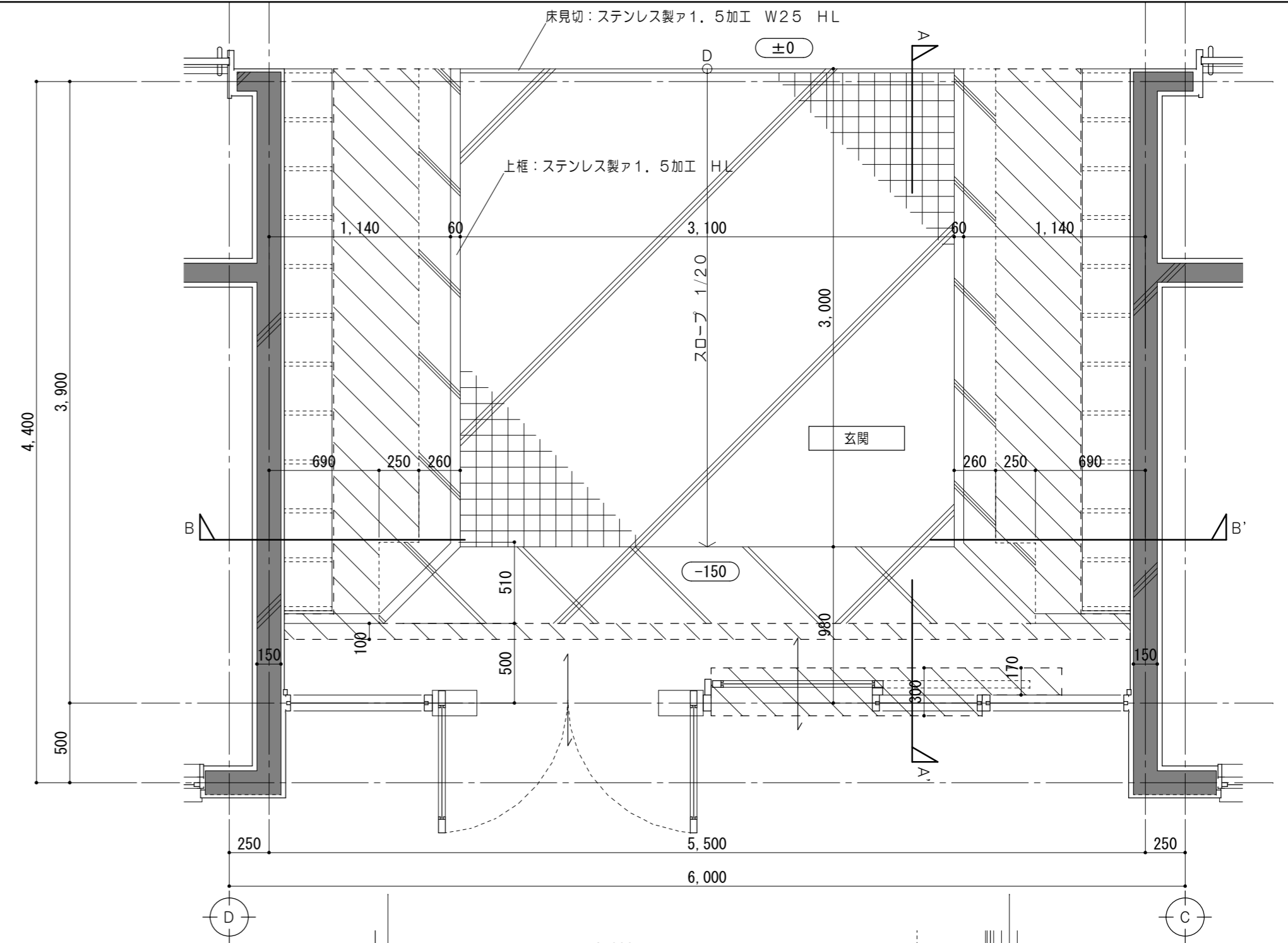
1/30



使用材料			
コンクリート	土間	$F_c=18N/mm^2$	SL=15
	捨て	$F_c=18N/mm^2$	SL=15
鉄筋	SD295A		

<屋内運動場>スロープ詳細図(玄関)

1/30



原図: A2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝

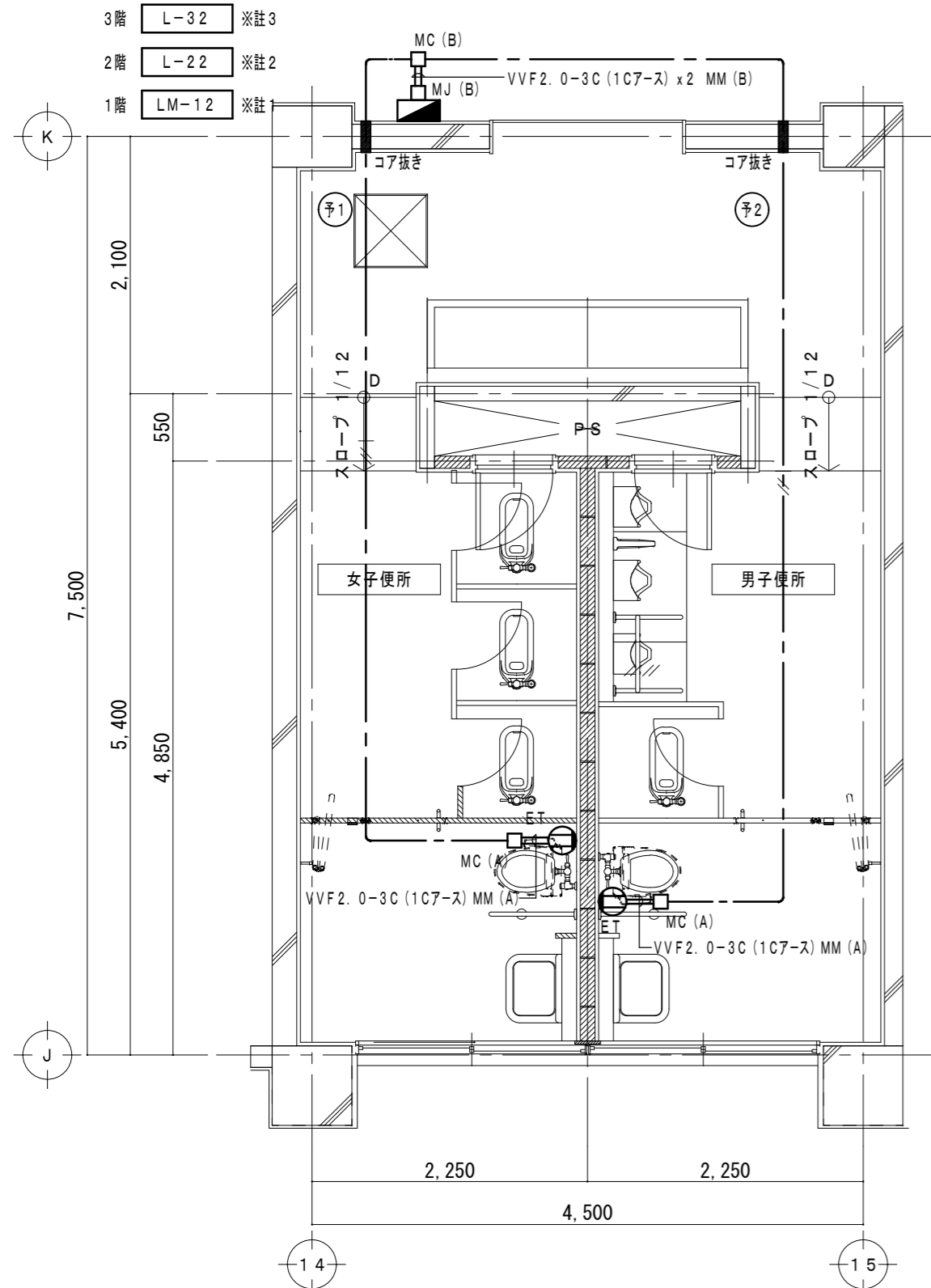
一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事

図面名称 各部詳細図 No. 2

図面番号 中A-36

縮尺 1/30



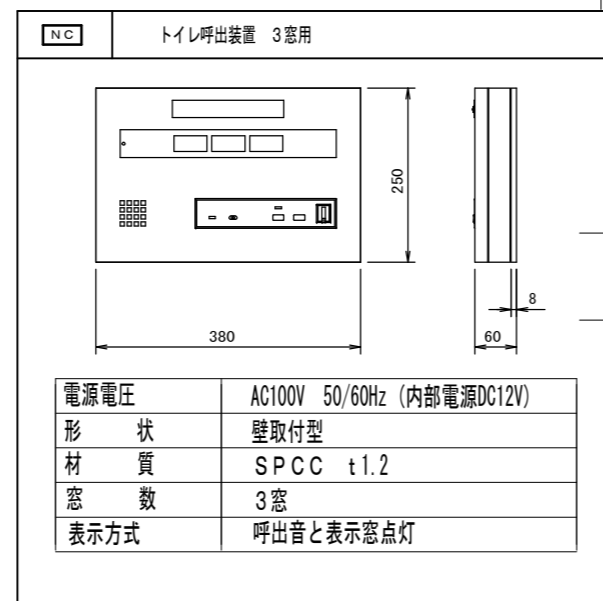
＜特別教室棟＞

3階平面詳細図 1/50

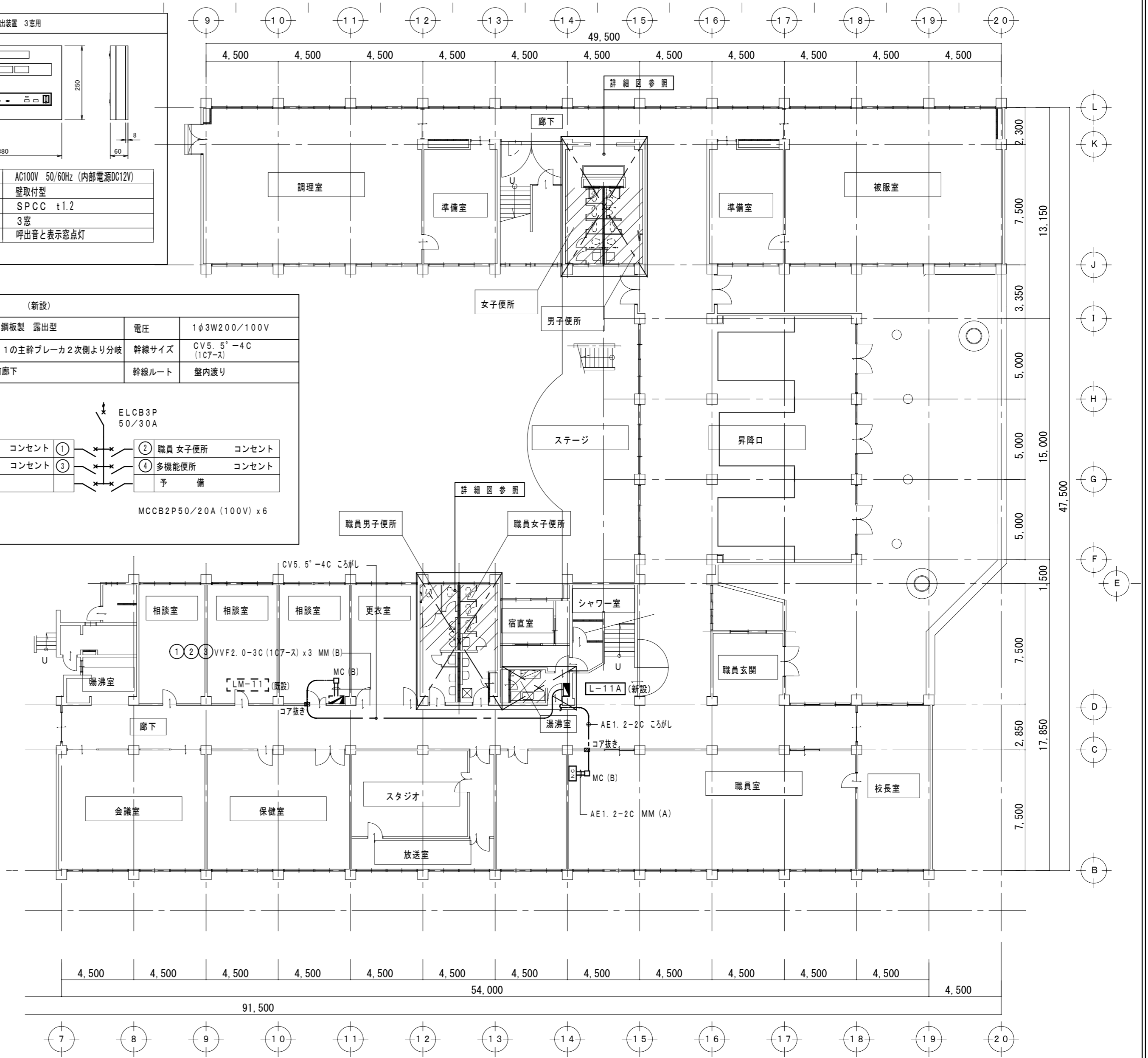
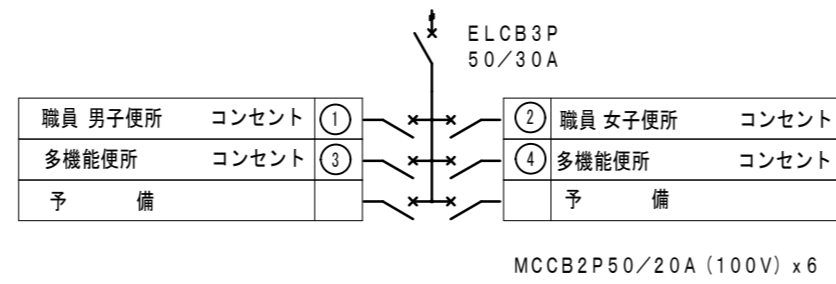
2階平面詳細図 1/50

1階平面詳細図 1/50

※註1	予備ブレーカ3個のうち、2個に接続	予1 予2
※註2	予備ブレーカ6個のうち、2個に接続	予1 予2
※註3	予備ブレーカ5個のうち、2個に接続	予1 予2
	VVF2.0-3C (1C7-ス) 天井ころがし	
MM (A)	1種金属製線び	A型
MC (A)	1種金属製線び コーナーボックス	A型
MM (B)	1種金属製線び	B型
MC (B)	1種金属製線び コーナーボックス	B型
MJ (B)	1種金属製線び ジャンクションボックス	B型
ET	埋込コンセント2P15A x 1 ET	
	既設壁貫通箇所を示す	



盤名称	L-11A (新設)		
形状	屋内仕様 鋼板製 露出型	電圧	1φ3W200/100V
系統	既設LM-11の主幹ブレーカ2次側より分岐	幹線サイズ	CV5.5'-4C (1C7-ス)
設置場所	多目的便所前廊下	幹線ルート	盤内渡り



全体1階平面図 1/200

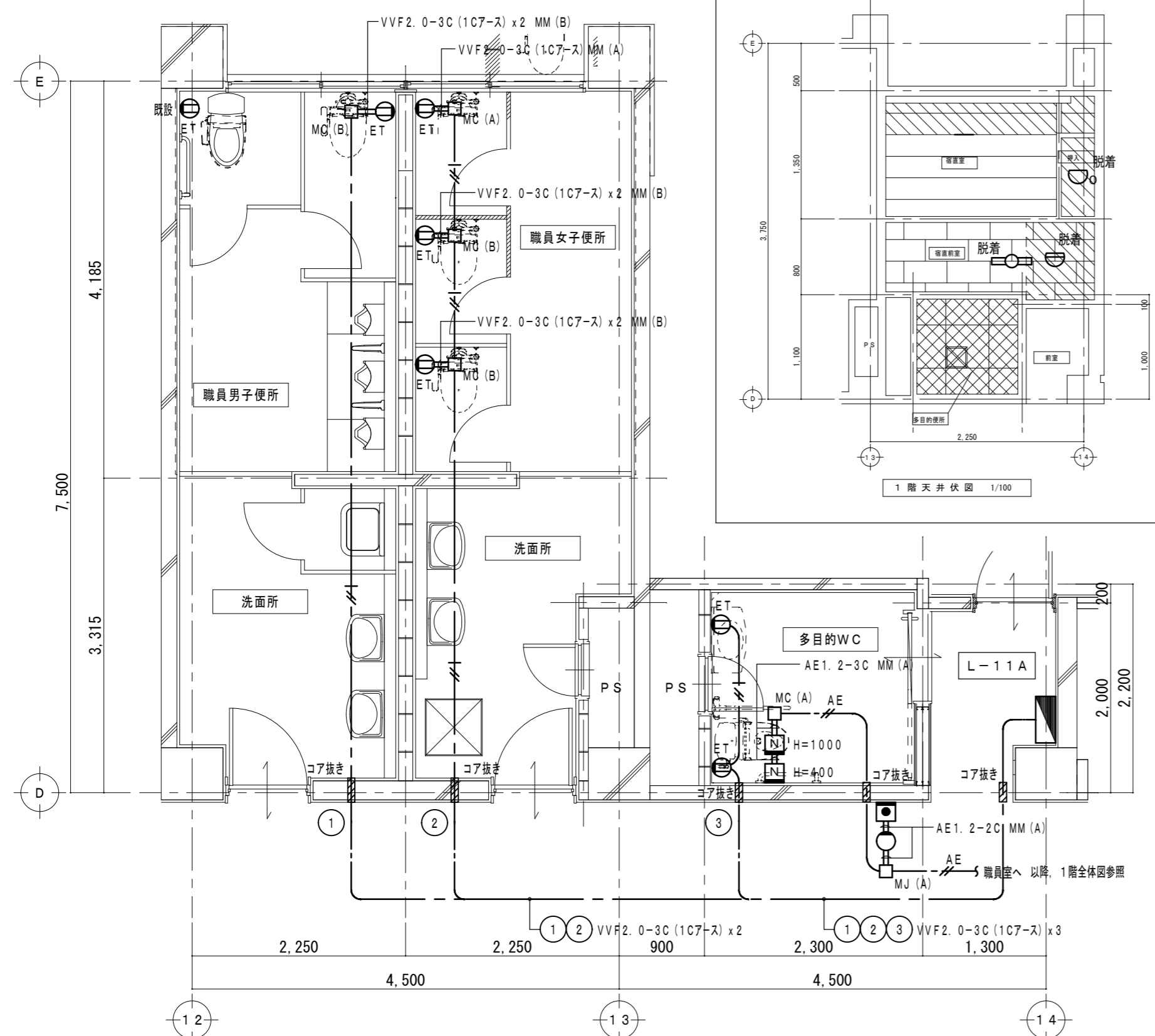
特記事項	
事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝

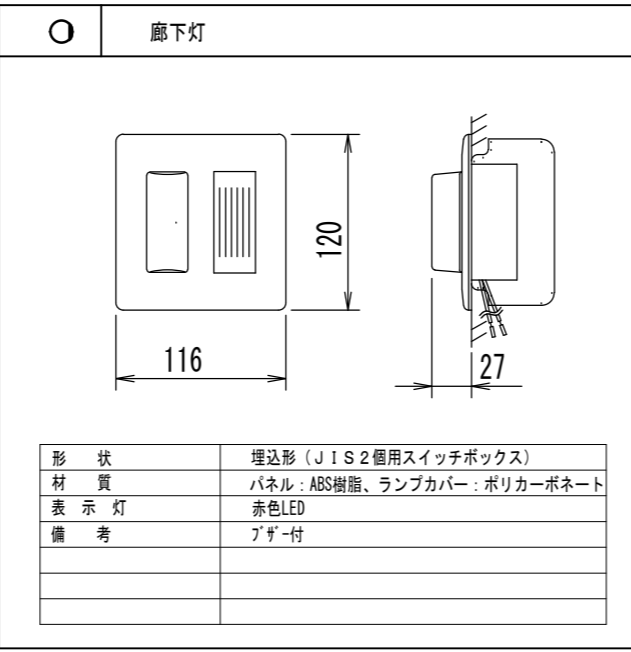
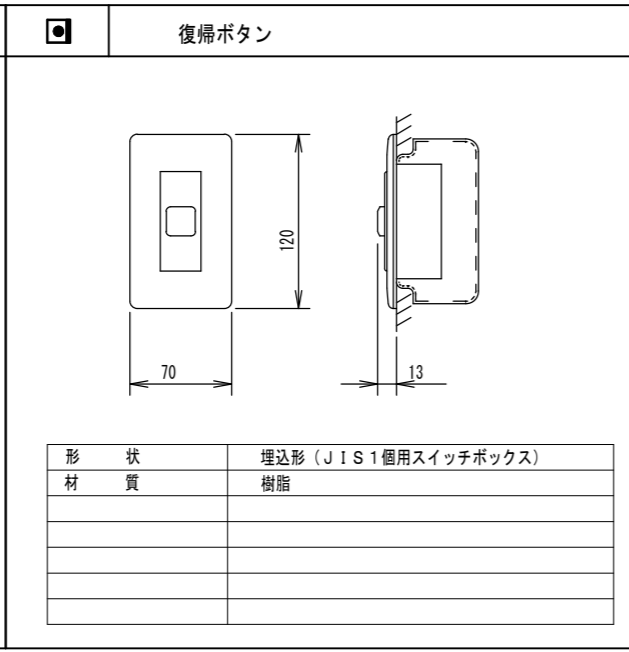
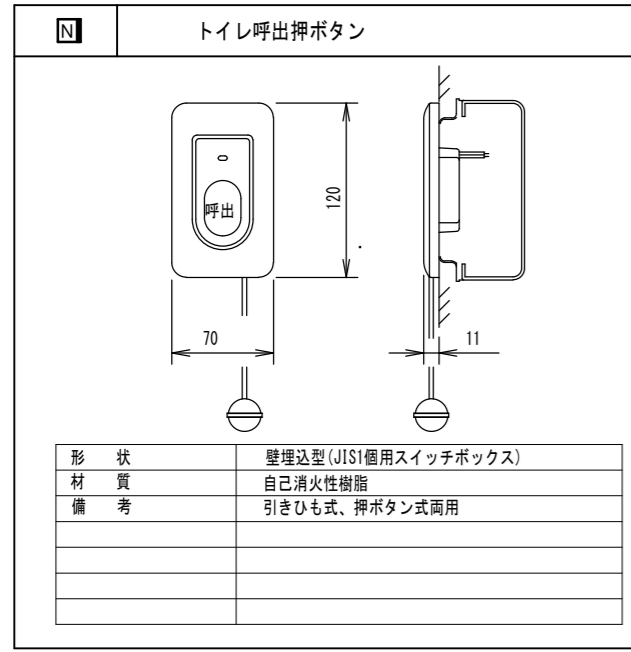
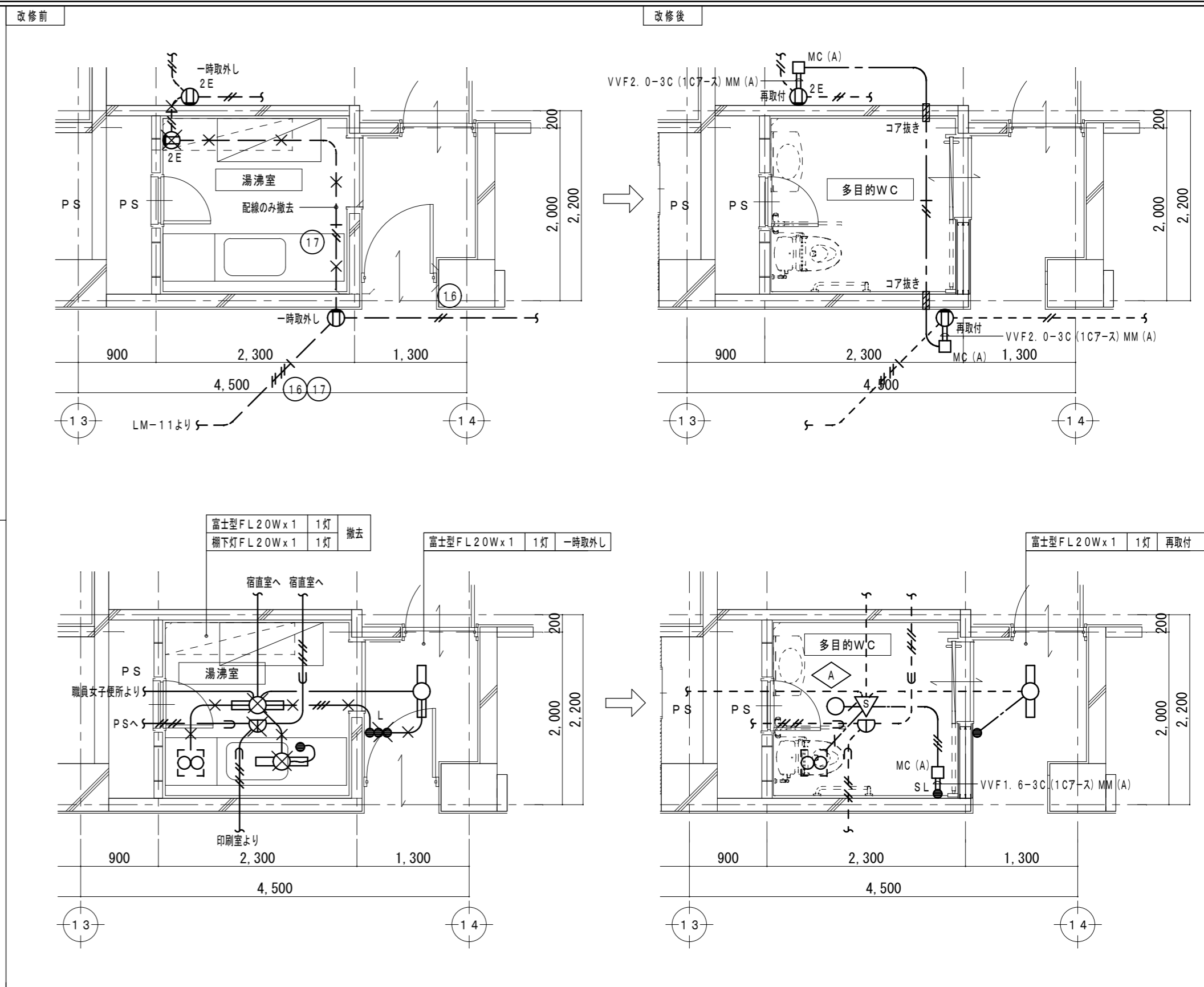
一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
図面名称	電気設備 1階平面図、特別教室棟詳細図

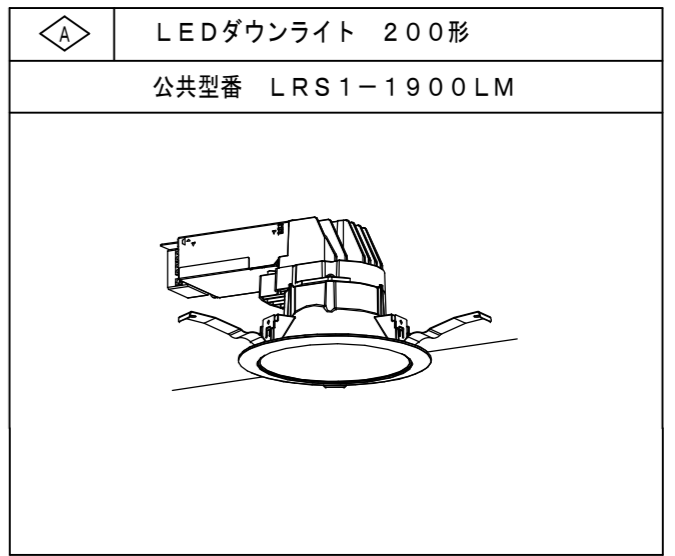
図面番号	中E-02
縮尺	1/50 1/200



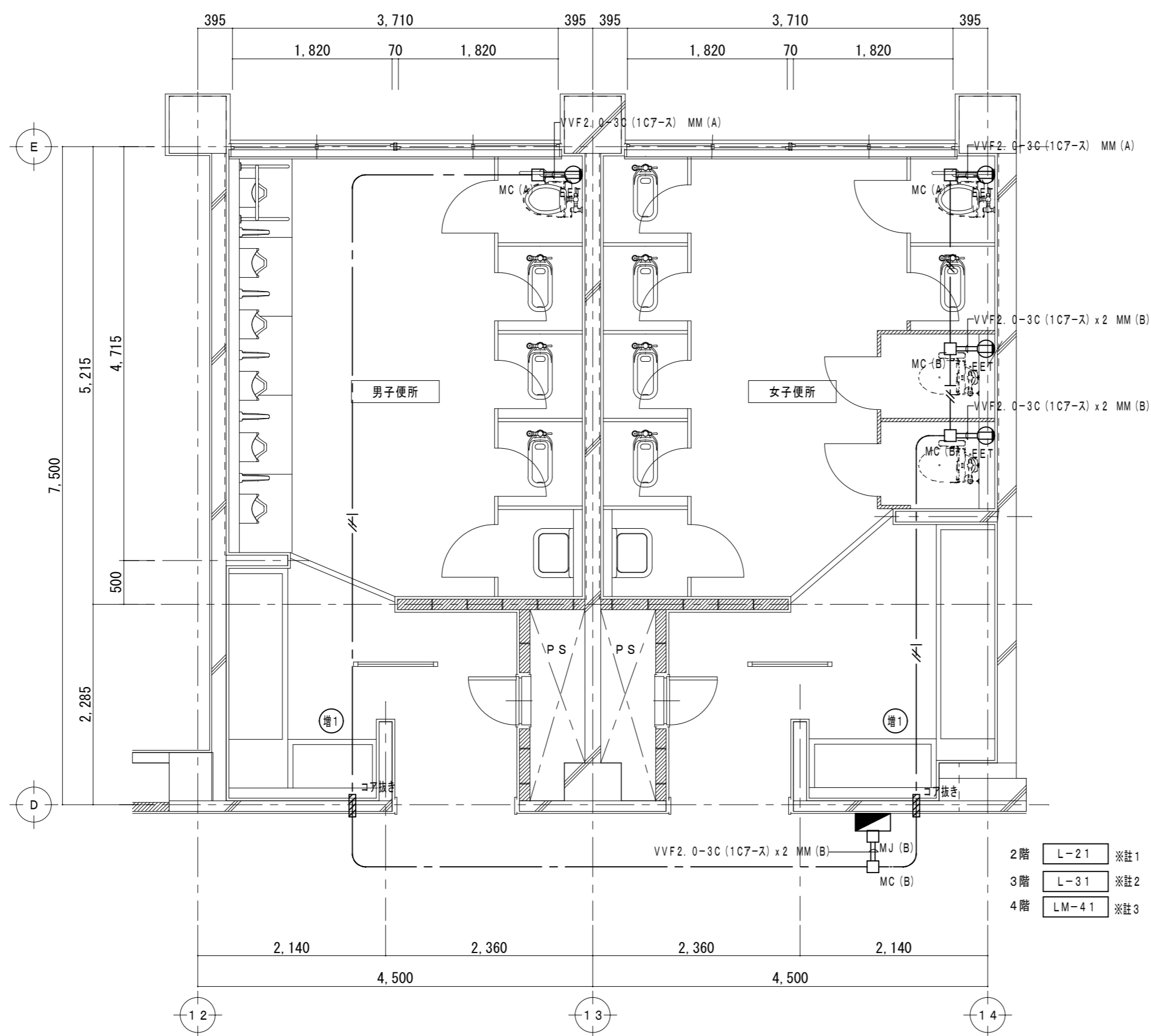
＜普通教室・管理棟＞
1階平面詳細図 1/50



	VVF2. 0-3C (1C7-ス) 天井ころし
	VVF1. 6-2C 天井ころし
	VVF1. 6-3C (1C7-ス) 天井ころし
	VVF1. 6-3C 天井ころし
	AE1. 2-2C 天井ころし
	AE1. 2-3C 天井ころし
	HP1. 2-4C 天井ころし
MM (A)	1種金属製線び A型
MC (A)	1種金属製線び コーナーボックス A型
MJ (A)	1種金属製線び ジャンクションボックス A型
MM (B)	1種金属製線び B型
MC (B)	1種金属製線び コーナーボックス B型
ET	埋込コンセント 2P15A x 1 + ET x 1
SL	換気扇運動型人感センサ
● SL	操作スイッチ 2回路用



原図: A2



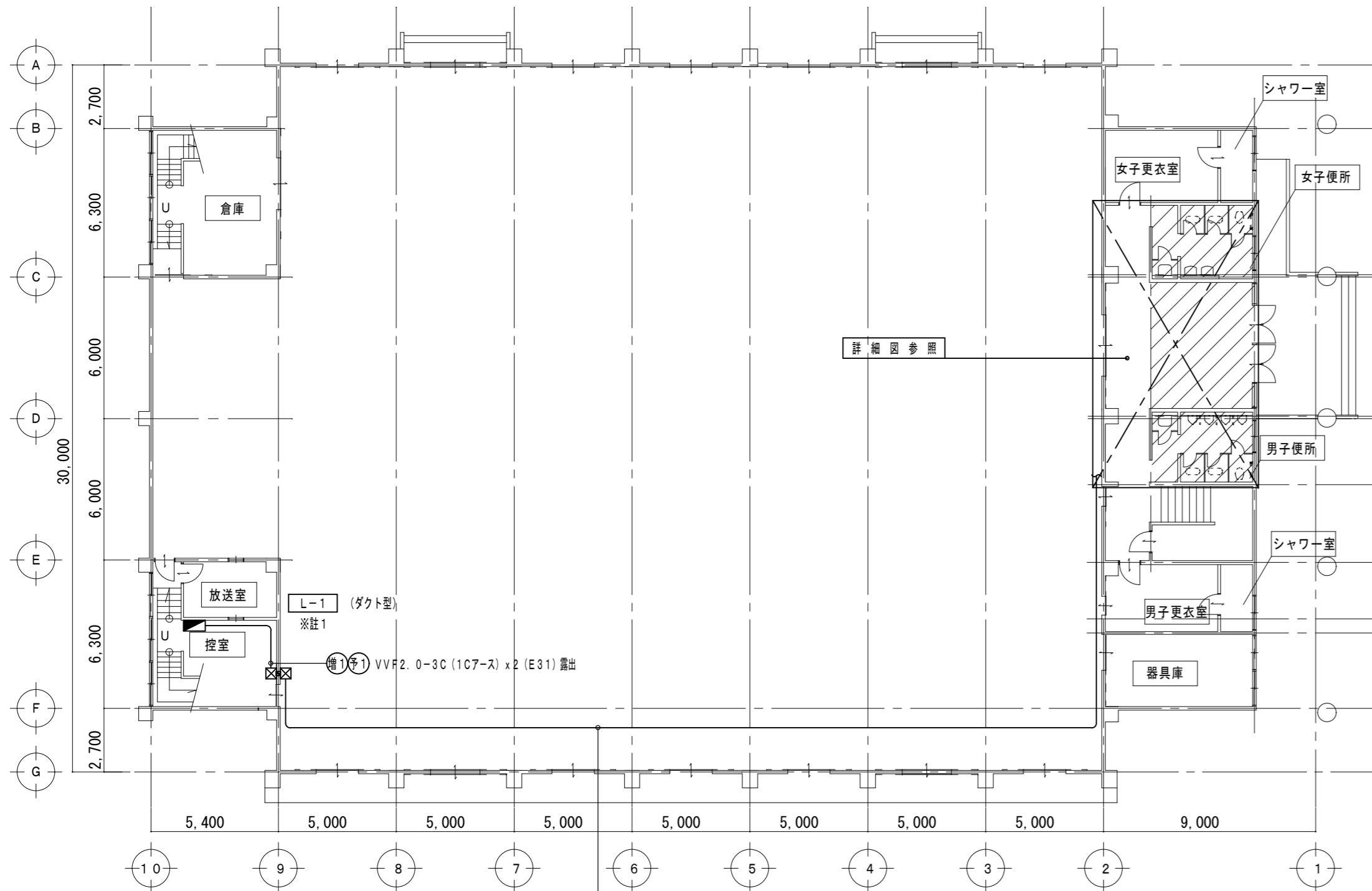
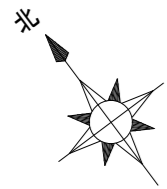
＜普通教室・管理棟＞

- 2階平面詳細図 1/50
- 3階平面詳細図 1/50
- 4階平面詳細図 1/50

※註1	協約型ELCB2P50/20A x 2 増設 (増設スペース有) (増1) (増2)
※註2	予備ブレーカ1個に接続 (予1) 協約型ELCB2P50/20A x 1 増設 (増設スペース有) (増1)
※註3	協約型ELCB2P50/20A x 2 増設 (増設スペース有) (増1) (増2)
—+—	VVF2.0-3C(1C7-S) 天井ころがし
—HP—	HP1.2-4C 天井ころがし
MM (A)	1種金属製端子 A型
MC (A)	1種金属製端子 コーナーボックス A型
MM (B)	1種金属製端子 B型
MC (B)	1種金属製端子 コーナーボックス B型
MJ (B)	1種金属製端子 ジャクションボックス B型
⊖ ET	埋込コンセント2P15A x 1 + ET x 1
▨	既設壁貫通箇所を示す

- 2階 L-21 ※註1
- 3階 L-31 ※註2
- 4階 LM-41 ※註3

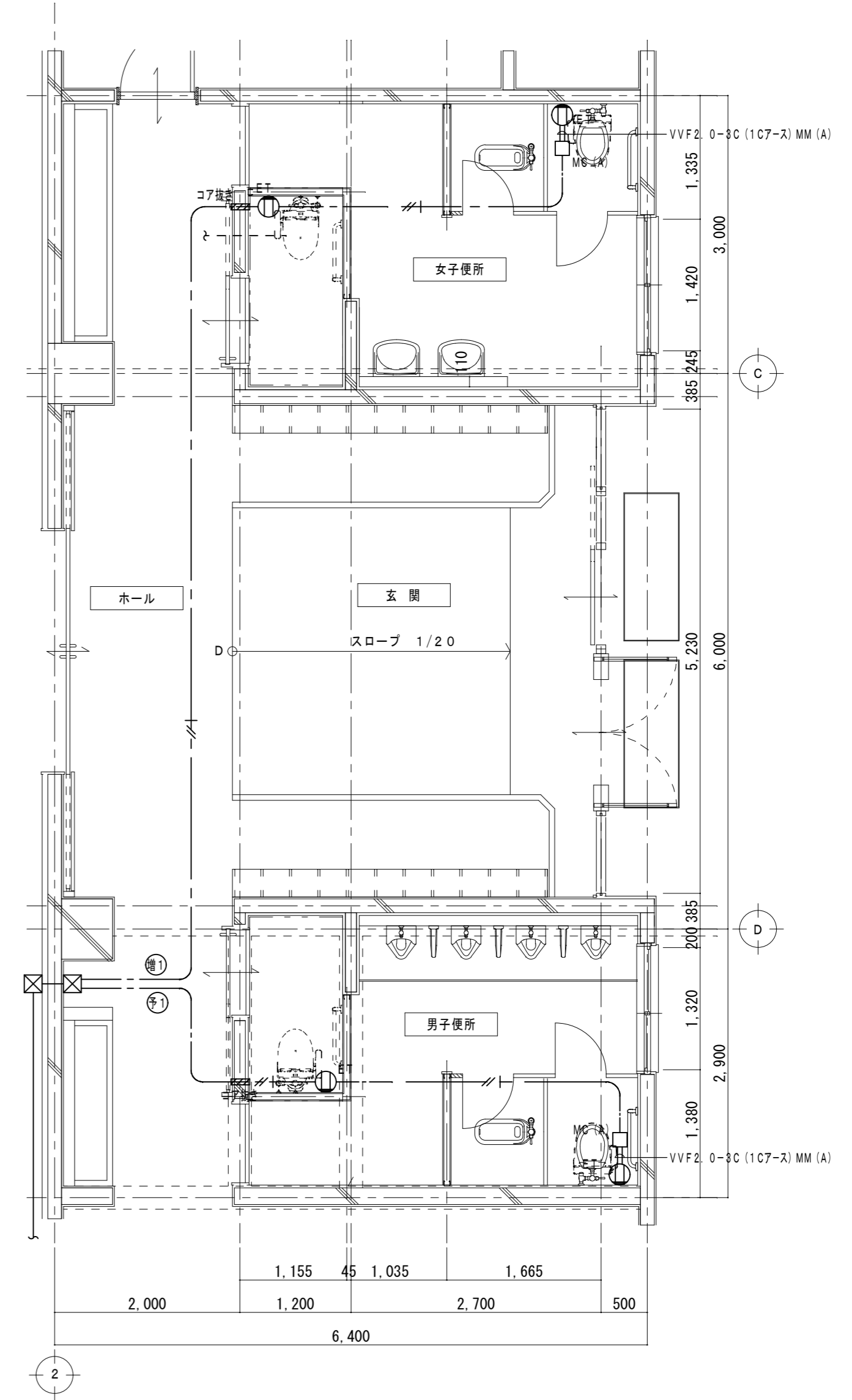
原図：A2



全体平面図 1/200

※註1 予備ブレーカ1個に接続 (注1)
ELCB2P50/20A x1 増設 (注1)

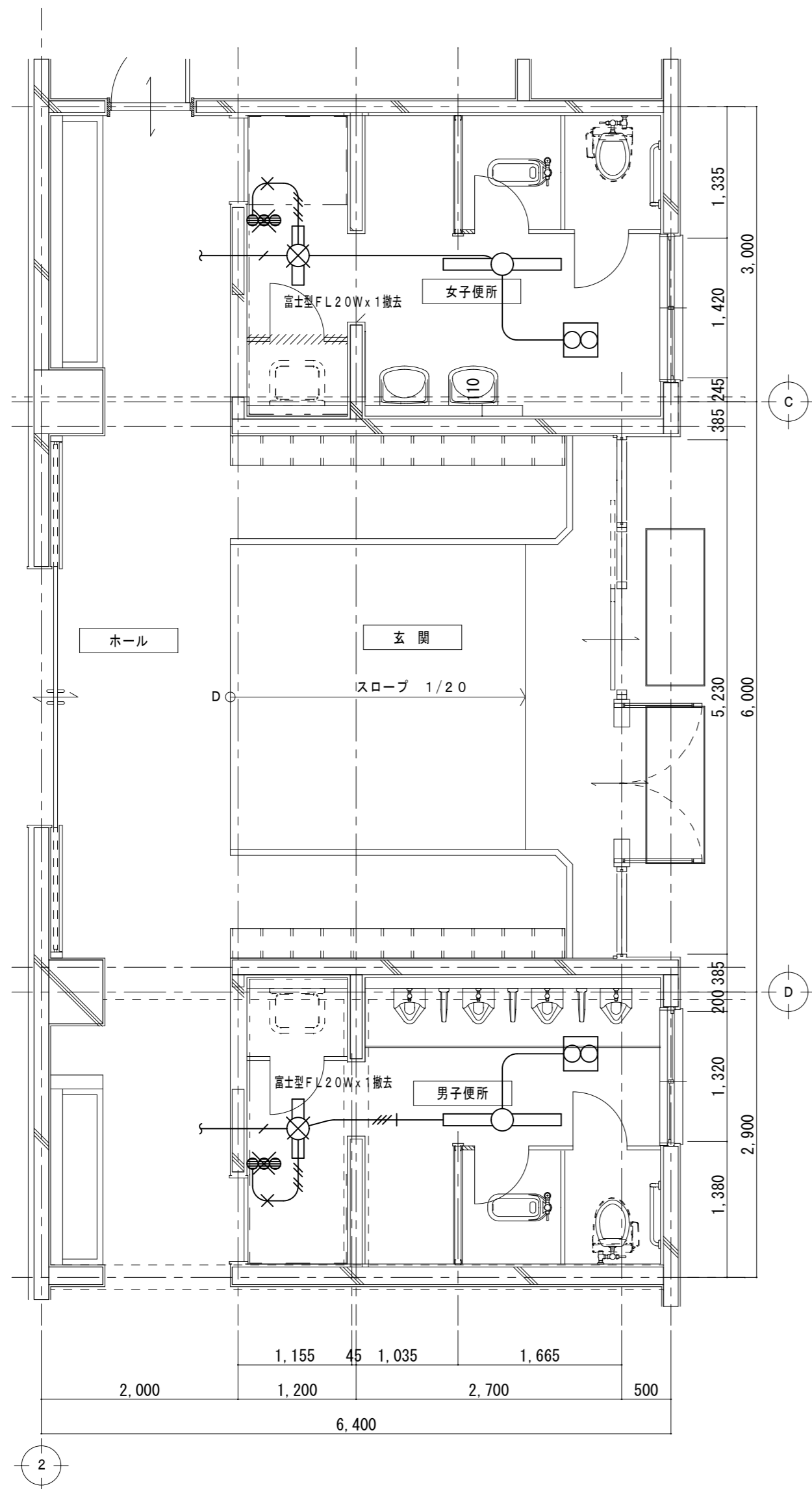
—/—	VVF2.0-3C (1C7-ス)	天井ごらし
MM (A)	1種金属製線び	A型
MC (A)	1種金属製線び	コーナーボックス A型
MM (B)	1種金属製線び	B型
MC (B)	1種金属製線び	コーナーボックス B型
MJ (B)	1種金属製線び	ジャンクションボックス B型
⊖ ET	埋込コンセント2P15A x1	ET付
⊗	ブルボックス	200 x 200 x 100
⊘	既設壁貫通箇所を示す	



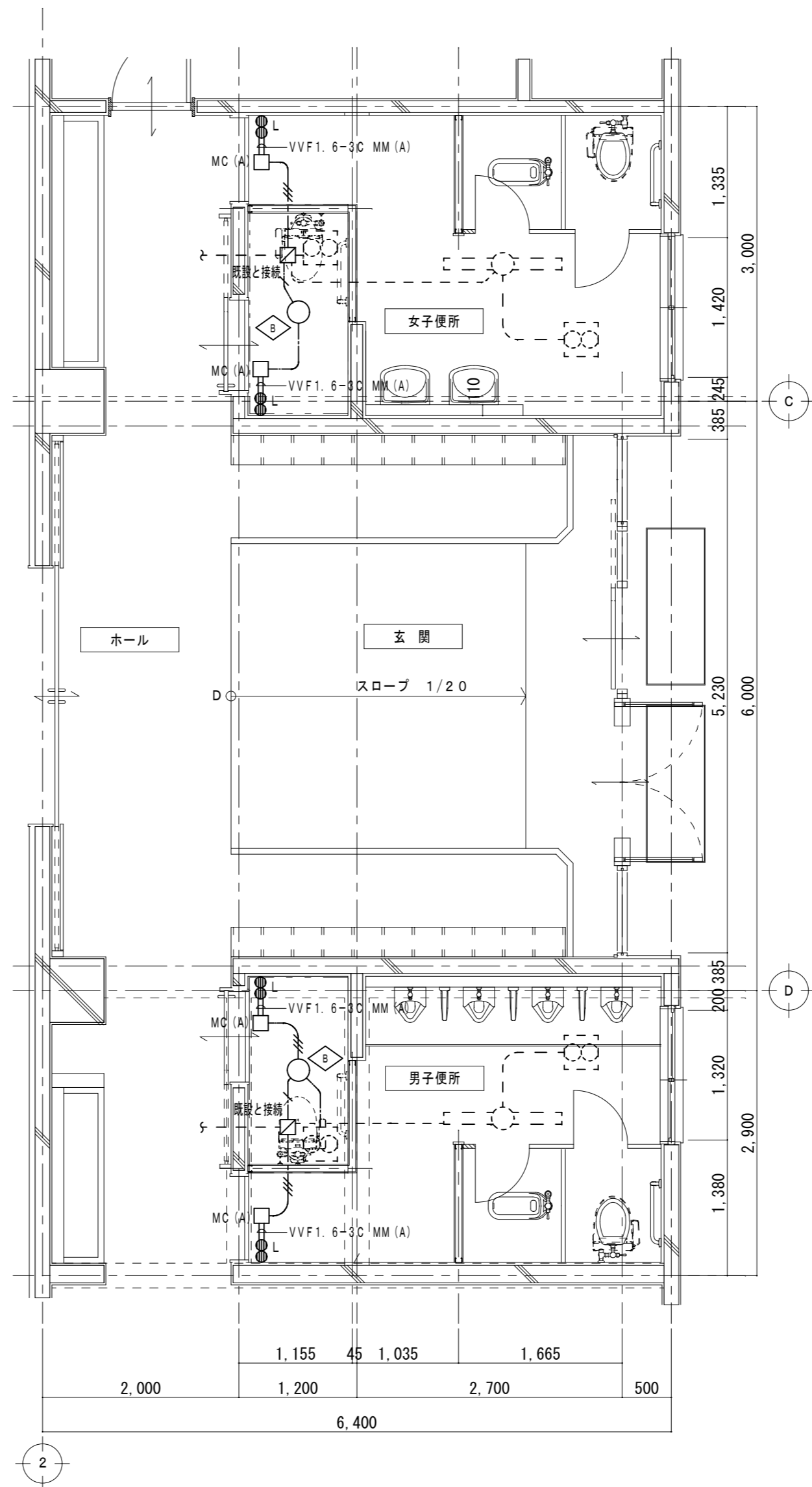
平面詳細図 1/50

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号 中E-05
	一級建築士 第117489号 前野 初俊 一級建築士 第320204号 前野 将輝		図面名称 <屋内運動場> コンセント設備図	縮尺 1/50 1/200

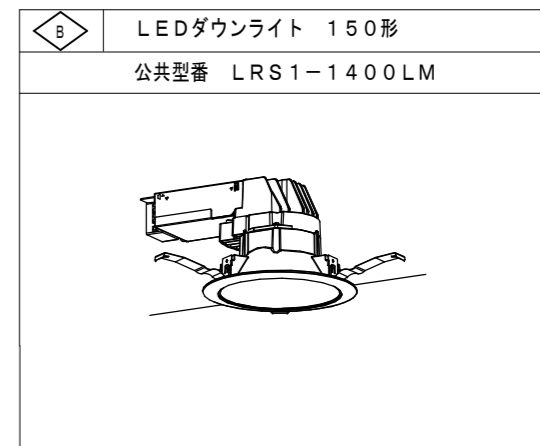
原図：A2



改修前 平面図 1/50



改修後 平面図 1/50



	VVF2.0-3C (1C7-ス)	天井こがし
	VVF1.6-2C	天井こがし
	VVF1.6-3C	天井こがし
	VVF1.6-4C	天井こがし
	VVF1.6-3C (1C7-ス)	天井こがし
	1種金属製 1種金属製	A型
	1種金属製 1種金属製	コーナーボックス A型
	1種金属製 1種金属製	B型
	1種金属製 1種金属製	コーナーボックス B型
	1種金属製 1種金属製	ジャンクションボックス B型
	スイッチ1P15A x 1	
	スイッチ1P15A x 1 L付	
	位置ボックス	

原図：A2

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初偉 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
図面名称	<屋内運動場> 電灯設備図

図面番号	中E-06
縮尺	1/50

津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事

1. 工事場所 津市 垂水 地内

2. 建物概要 国：国有財産法延面積 (m2) 建：建築基準法延面積 (m2)

建物名称	構造及び階数	図：延面積	建：延面積	消防法施行令の適用	耐震区分	備考
南が丘中学校	建築特記による	※	※			
南が丘小学校	建築特記による	※	※			

3. 工事種目 (○印の付いたものが対象)

建物別及び工事種目	工 事 種 別
・空気調和設備	
・換気設備	○
・排煙設備	
・自動制御設備	
・衛生器具設備	○
・給水設備	○
・排水設備	○
・給湯設備	
・防火設備	
・厨房設備	
・ガス設備	○
・浄化槽設備	

4. 指定部分 無 有

5. 設備概要 (○印を付けたものは、本工事あるいは既設設備の概要を示すもので、仕様を規定するものではない)

方式及び種別	設 備 概 要
・空調方式	・ダクト方式(各階ユニット・中央) ○パッケージ方式
・暖房方式	・ファンコイルユニット・ダクト方式 ・ガスエンジンヒートポンプ方式
・自動制御方式	・電気式 ・電子式 ・デジタル式 ・中央監視制御
○給水方式	・水道直結方式 ○高層タンク方式 ・圧力タンク方式(上水・井水)
○排水方式	建物内汚水、雑排水(分流水・合流式) ポンプ排水 ・有(汚物、雑排水、湧・雨水、清水)
・消火設備の種類	・屋内消火栓設備 ・連結送水管設備 ・連結給水設備
・ガスの種類	・都市ガス(種別、発熱量 MJ/m³(N)、供給事業者名 東邦ガス)

他工事との取合い区分表

項 目	機械設備	建築	電気設備
開鉄骨材のはり貫通部			
鉄骨鉄筋コンクリート部材のはり貫通部	補強		
口	スリーブ		
部	スリーブ		
R/C部材のはりの貫通部	補強		
R/C部材の床・壁の貫通部	補強		
床デッキプレートの貫通部	補強		
開口部の穴埋め補修	切込み		
天井・軽鉄間仕切りの開口	ボードの切込み及び補強共		
基礎等	屋上設置の設備機器の基礎		
外部取付ガラー	ダクトチャンパーの接続用フランジを含む		
換気扇の取付枠			
床下水槽のマンホールふた			
湯沸室等流し台	排水トラップ共		
湯沸室等の排気フード	ステンレス製天蓋		
床・天井点検口			
防油堤	建物内、油サービスタンの防油堤		
電 機器付属の制御盤以外の二次側配管配線(接地共)			
電 機器付属の制御盤への電源供給配管配線			
配 自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線			
配 自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線			
配 機器室と付属操作スイッチとの渡り配管配線(接地共)			
線 煙感知器から運動制御盤を経て防煙ダンパーに至る配管配線			
小規模用節水装置の制御盤以降の二次側の配管配線			
改修工事	コンクリート壁、床など	はつり	○
		荒補修	○
		仕上げ補修	○
		撤去	○
		復旧	○

Ⅱ 工事仕様

1. 共通仕様

1) 図書及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁審議部の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成25年版)」(以下、「標準仕様書」といふ。))及び「公共建築設備工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成25年版)」(以下、「標準図」といふ。))による。

2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様書を用いる。なお、電気設備工事の仕様書は()/)図、建築工事の仕様書は()/)図による。

2. 特記仕様

1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

2) 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。

3) 東海地震に係る地震防災対策強化地域域内における工事については「大規模地震対策特別措置法」による注意喚起がなされた場合、工事責任人は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保安措置を講ずるとともに、工事手断などの措置をとること。又この事実が発生した場合は、契約書第2.6条(危機的措置)によって処理されるものとする。

章 項 目 特 記 事 項

● 一般共通事項

① 工事実績情報の登録 請負代金額が500万円以上(消費税込み)の元請負人は、工事実績情報を(財)日本建設情報総合センターの工事実績情報システム(CORINS)に登録するものとする。

② 発生仕の処理等

- ・引渡しを要するもの(金類)
- ・特別管理産業廃棄物(フィルム)
- ・再生資源化を要するもの(塩ビライニング鋼管)
- ・石綿含有品(配管用成形保温材・フランジ用ガスケット(配管・ダクト))

③ 特定建設資材の再資源化等

本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年5月31日法律第104号)の対象建設工事であり、分別解体、特定建設資材の再資源化等について適切な処置を行う。ただし、工事契約後(又は)やむを得ない事情により予定した条件により難しい場合は監督職員と協議を行う。

④ 建設発生仕の処理

⑤ 概成工期

⑥ 事故報告

⑦ 環境への配慮

⑧ 機械等

章 項 目 特 記 事 項

① 電気保安技術者

② 技能士の適用

13. 監督職員事務所

14. 足場その他

15. 工事用電力・水その他

16. 工事用仮設物

17. 運搬し土及び盛土

18. 製作図・施工図・見本等

19. 施工図等

20. 工事写真

21. 高層工事電子納品

22. 完成図

23. 機材等の検査及び試験

24. 総合調整

25. 電動機

26. 電源周波数

27. 重量等の表示

28. 耐震措置

29. 案内板

30. 配管

31. 地中埋設機等

32. 弁類

33. 絶縁フランジ・絶縁継手

34. 留管用伸縮管継手

35. 留管用金物及び防振支持金物

36. 保 温

37. 塗装

38. はつり

39. 天井仕上区分

40. 他工事との工事区分

41. 電線

42. 騒音・振動の防止

43. 排出ガス対策建設機械の使用

44. その他

章 項 目 特 記 事 項

● 改修関係事項

○ 改修仕様書

○ 再使用機器

○ 既設との取合い

○ 足 場

○ 施工調査

○ 仮設間仕切

○ 養生

8. 既設ダクトの再利用

○ 非破壊検査等

10. 試験

11. ① 並と施工アンカーの確認試験

12. 冷媒(フロン)の回収

○ 空気調和設備

1. 設計温湿度

2. ばいじん量測定口

3. ばい煙濃度計取付ダクト

5. チャンパー

6. ダンパー

7. 風量測定口

章 項 目	特 記 事 項
8. 配管材料	(1) 蒸気管 給気管 ・ 配管用炭素鋼管 (黒) ・ 圧力配管用炭素鋼管 (黒) Sch 40 選管 ・ 圧力配管用炭素鋼管 (黒) Sch 80 (2) 油管 ・ 配管用炭素鋼管 (黒) (3) 冷温水管 ・ 配管用炭素鋼管 (白) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ 架橋ポリエチレン管 (20A以下) (4) 冷却水管 ・ 配管用炭素鋼管 (白) (5) 空調用排水管 ・ 配管用炭素鋼管 (白) ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) (6) 冷媒管 ・ 断熱材被覆鋼管 (・ 標仕適合品 ・ 難燃形) (難燃形の場合の保温厚は製造者標準仕様とする) (7) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管は配管用炭素鋼管 (白)とする。 (8) 加温用給水管 ・ ステンレス鋼管 ・ ポリ粉体鋼管 (P A又はP B) ・ 塩ビライニング鋼管 (V A又はV B)
9. 弁 類	(1) 冷温水コイル廻り (標準図) の弁は (・ 仕切弁 ・ バタフライ弁)とする。 (2) 蒸気加熱コイル廻り (標準図) の弁は仕切弁とする。 (3) ファンコイルユニットと冷温水管の接続部 (往・還) には、ボール弁を取付ける。 また、ファンコイルユニットには、流量調整弁を設置する。
10. 温度計・圧力計	機材名 計測部位 温度計 圧力計 種類 入口側 出口側 入口側 出口側 冷温水機 冷温水 円形指示計 ○ ○ ○ ○ 冷凍機 冷却水 円形指示計 ○ ○ ○ ○ パッケージ形 サプライチャンバー 円形指示計 ○ ○ ○ ○ 空気調和機 レタンチャンバー ユニット形 冷温水 円形指示計 ○ ○ ○ ○ 空気調和機 サプライチャンバー 円形指示計 ○ ○ ○ ○ レタンチャンバー 熱交換器 円形指示計 ○ ○ ○ ○ ヘッダー 円形指示計 ○ ○ ○ ○
11. 瞬間流量計	瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、形式及び取付部は下記による。形式は、(・ 固定式 着脱式) 着脱式は、(40A 個 100A 個)を付属する。 取付部 ・ ユニット形空気調和機 ・ 冷水ポンプ ・ 冷却ポンプ ・ ヘッダーの各送り管 ・ ヘッダーの各送り管 ・ 図示 制御壁には (・ 給油ポンプ制御 ・ 満油警報 ・ 過満警報 ・ 電磁弁制御 ・ 返油ポンプ制御 ・ 減油警報 ・)の端子を設ける。 フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 また、フロートスイッチ部はステンレス鋼製 (油面検出部)とする。
12. 油面制御装置	標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次にによる。 ・ 建物内の空気抜き管の保温は空気抜き対象管から空気抜き弁までとする。 ・ 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 4の温水管の項による。 ・ 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 5の排水管の項による。 ・ 冷媒管の保温外装は下記による。 屋内露出 (・ 標準仕様による ・ 保温化粧ケース) 屋外露出 (・ 標準仕様による ・ 保温化粧ケース ・ カラー亜鉛鉄板 ・ 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 ・ ステンレス鋼板)
13. 保温及び消音内貼	・ 暖房室及びその天井内を通る外気ダクトには保温を行う。(保温の厚さ25mm) ・ 全熱交換器用のダクトの保温要 (保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ・ 多湿箇所ダクトの保温要 (保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ・ 廻りダクトの保温要 (保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ・ 外気ダクトの保温要 (保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ・ 排気ダクトの保温要 (保温の厚さ25mm、範囲は図示による)

●換気設備	特 記 事 項
1. ダクト 2. 風量測定口 3. ダンパー 4. シールする排気ダクトの系統 5. チャンバー	・ 低圧ダクト ・ コナーボルト工法 (長さの長さが1,500mm以下の部分) ・ アングルフランジ工法 ・ 高圧ダクト (適用範囲は図示による) ・ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの適用範囲及び仕様は図示による。 ・ 厨房系統の排気ダクトは標準仕様書より一番手厚いものを使用する。 取付位置 図示した位置 空気調和設備の当該項目による。 ・ 厨房系統 ・ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統 ・ 空気調和設備の当該項目による。

○排煙設備	特 記 事 項
1. ダクト 2. 排煙口の形式 3. 排煙口開放装置 4. 排煙風量測定	・ 亜鉛鉄板 ・ 普通鋼板 (厚1.6mm) ・ 天井取付 (・ スリット形 ・ パネル形) ・ 壁取付 (・ スリット形 ・) ・ 電気式 (遠隔復帰 ・ 要 ・ 不要) ・ ワイヤー式 建築設備定期検査業務標準書平成20年版 (財)日本建築設備-昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準じる。

○制御設備	特 記 事 項
1. 中央監視制御 2. 中央監視制御装置の機能 3. 電気計装用配線	・ あり ・ なし 別図による 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。

●衛生器具設備	特 記 事 項
1. 和風大便器耐火カバー 2. 洋 風 便 器 3. 小 便 器 4. 自動水栓の電源供給 5. 紙 巻 器 6. 水石けん入れ 7. 水 栓 8. 掃 除 流 し	和風大便器の防火区画貫通処理は標準図による。 洋風便器の洗浄弁の洗浄水量は8.5L/回以下とし、タンク式の洗浄水量は6.5L/回以下とする。 洗浄水量は4L/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。 ・ 製造者標準仕様によるターゲットマークを設ける。 ○ A C 1 0 0 V ・ 乾電池 ・ 自己給電 ○ ステンレス製とし ・ ワンタッチ (スベアー付) 式 ・ ワンタッチ式 ○ 継付二連式 ・ 衛生器具取付け形 ・ 壁取付け形 ・ カウンター取付け形 ・ 洗面器には水石けん入れは不要 ・ 耐寒水栓 (吊コマ) ・ 満湯室流し用の水栓は泡沫式とする。 排水口は (○ 目皿 ・ 鎖付き共栓)とする。

●給水設備	特 記 事 項
1. 配管材料 2. 引き込み納付金 3. 量 水 器 4. 量水器樹 5. 水 栓 柱 6. 管の埋設深さ 7. 凍結深度	(1) 一般配管 ・ ステンレス鋼管 (S U S 3 0 4) ・ ポリ粉体鋼管 (・ P A又はP B) ○ 塩ビライニング鋼管 ○ V B ・) ・ 鋼管 上記の選択で、ポリ粉体鋼管又は塩ビライニング鋼管を使用する場合、厨房、浴室等のシンダー内配管はP D又はV Dとする。 (2) 地中埋設配管 ・ ステンレス鋼管 (S U S 3 1 6) (・ 建物内 ・ 屋外部分) ・ 塩ビライニング鋼管 (・ V D ・) ・ 硬質塩化ビニル管 (H I V P) ・ ポリエチレン管 (屋外埋設部分) (3) 水道直結配管 引込みは水道事業者の指定による。量水器以降は、(1)及び(2)による。 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要 親メーター (・ 貸与品 ・)子メーター (・ 買取り) 親メーターの形式 (・ 直読 ・ バルス)子メーターの形式 (・ 直読 ・ バルス) ・ 水道事業者指定品 (・ 貸与品 ・ 買取り) ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 ・ 人造石とぎ出し製 ・ 図示による ・ 埋設深さは原則として、一般敷地では管の上端より (・ 300mm ・ mm)以上 構内管路は (・ 600mm ・ mm)以上 屋外配管の凍結深度は mm

章 項 目	特 記 事 項
1. 配管材料	(1) 屋内 汚水管 ・ 錆鉄管 ・ コーティング鋼管 ○ 耐火二層管 (VP) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (・ VP ・ VU) 雑排水管・通気管 ○ 耐火二層管 (VP) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (・ VP ・ VU) ポンプアップ排水管 ・ 配管用炭素鋼管 (白) ・ コーティング鋼管 衛生器具廻り ○ ビニル管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (・ VP ・ VU) ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (REF-VU) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-VU) ・ コンクリート管 (・ 外圧管1種のB形 ・) (2) 屋外 樹 間 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (・ VP ・ VU) ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (REF-VU) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-VU) ・ コンクリート管 (・ 外圧管1種のB形 ・) 屋内配管の範囲は屋外の第1樹までとする。 リサイクルビニル管の適用範囲 (RF-VU) : 屋内の無圧の排水配管用 (REF-VU) : 無圧排水用途の硬質塩化ビニル管 (RS-VU) : 埋設部で無圧の一般流体輸送配管用
2. 洗面器等の排水管	(1) 洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。 (2) 給湯室流し等の床部分の配管は、ビニル管でもよい。
3. 試 験 4. 放流納付金	試験は (・ 満水試験 ・ 煙試験)とする ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
○給湯設備	1. 配管材料 給湯管 (膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む) ・ ステンレス鋼管 (S U S 3 0 4) ・ 鋼管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 保温付き被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリプレン管 2. 保 温 下記によるほか、標準仕様書第2編3. 1. 5による。 ・ 湯沸器の給排気筒 (二重管)の隠ぺい箇所は保温を行う。 電気式給湯器等の膨張水排水を設ける。 3. そ の 他
○消火設備	1. 配管材料 (1) 屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管 (S U S 3 0 4) ・ 配管用炭素鋼管 (白) 地中 ・ ステンレス鋼管 (S U S 3 1 6) ・ (J I S G 3 4 5 2) (2) 連絡送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼管 (白) (S c h 4 0) 地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管 (白) (S c h 4 0) (3) 連絡散水管 2. 屋内消火栓種別 ・ 易操作性1号消火栓 ・ 屋内消火栓 ・ 2号消火栓 箱内に別途機器 (発信機及び電鈴) 取付用の板を設ける。 3. 屋内消火栓開閉弁 ・ 10K 4. 地中埋設配管の接合 外面被覆鋼管の呼び径100以下はねじ接合とする。 5. 保 温 屋外露出部分は標準仕様書第2編3. 1. 5の給水管の項による。
○昇降設備	1. 機器の寸法 概略寸法とする。 2. 加熱方式 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 電気
●ガス設備	1. 配管材料 都市ガス ガス供給事業者の供給規定による。 液化石油ガス 露出部及びコンクリート埋込み部は、配管用炭素鋼管 (白) 地中埋設部は、塩化ビニル被覆鋼管 2. ガス充てん容器 ・ 借用 ・ 本工事 親メーター (・ 貸与品 ・)子メーター (・ 買取り) 親メーターの形式 (・ 直読 ・ バルス)子メーターの形式 (・ 直読 ・ バルス) ・ 設ける (外部出力端子 ・ 有 ・ 無) ・ 設けない (・ 別途電気工事) 3. ガス漏れ警報器 保持時間は、25分以上とし記録計による測定表を提出する。 ガスボンベ転倒防止の鎖は (・ 本工事 ・ 別途工事)とする。 ガスボンベ置き場のコンクリート基礎は、(・ 別途工事 ・ 本工事)とする。 4. そ の 他
○構造設備	1. 形 式 ・ ユニット形 ・ 現場施工形 2. 測 定 表 ・ 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。

凡例

記号	名称	備考
———	給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VB)
———	排水管	耐火二層管 (VP) 硬質塩化ビニル管 (VP) (土間内)
-----	既設配管	給水・排水・消火・ガス・冷媒・ドレ共通
-----	既設撤去配管	給水・排水・消火・ガス・冷媒・ドレ共通
□	給水栓	
Ⓜ	床上掃除口	
Ⓝ	床排水金物	

衛生設備 器具表

名称	参考品番	設置箇所												合計					
		普通教室・管理棟						特別教室棟							屋内運動場棟				
		1階		2階		3階		4階		1階		2階			3階		1階		
職員男子便所	職員女子便所	多機能便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所			
既設撤去	和風便器 (フロッシュパ'ルブ')	(フロッシュパ'ルブ')	1	3			2		2		2						1	1	12
	普通便座					1	1		1	1		1	1				1	1	14
	掃除用流し			1													1	1	3
	壁掛小便器 (フロッシュパ'ルブ')	(フロッシュパ'ルブ')							1										1
	床排水トラップ 50A	50A	1	1			1	1		1	1		1	1		1	1		16
新設	洋風便器	CFS494MNSNS (床給水低圧フロッシュパ'ルブ'), TCF585R (温水洗浄便座), YH702 (二連式紙巻器)	1	3			2		2		2						1	1	12
	多目的便器	CS597BS, SH596BAYR, TCF4721V81W (温水洗浄便座), HE30J, TCA89, YH702 (二連式紙巻器)			1														1
	壁掛小便器	UFH557, TG600PN (フロッシュパ'ルブ'), T9R								1									1
	温水洗浄便座	TCF585 (温水洗浄便座 AC100V 318W), 分岐金具 他一式				1	1		1	1		1	1		1	1		1	14
	L型手すり	T112CL10, 固定金具共			1												1	1	3
	跳上型手すり	T112HPL/R7R, 固定金具共			1														1
	背もたれ	EWC283CR, 固定金具共			1														1
	カウンター一体形洗面器	L270C, TEN77G1 (自動単水栓), T7PW1, TL220D			1														1
	化粧鏡	YM4510FAC (450×1000:ア-チ形)			1														1
	掃兼ドレン	100A	1	1			1	1		1	1		1	1		1	1		16

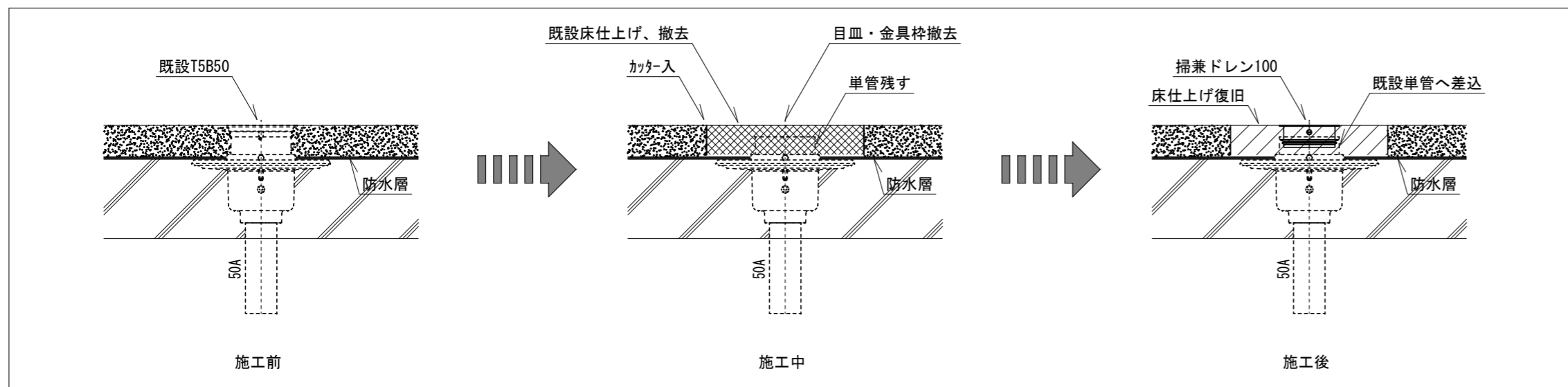
換気設備 機器表

参考品番：三菱電機

記号	名称	仕様	電気			台数	設置箇所
			消費電力	φ	V		
FE 1	排気ファン (VD-18ZX _{10-C})	天井埋込換気扇 風量：210 m ³ /min 静圧：50 Pa 口径：φ150	消費電力	1	100	28.5	1 A棟 1階 多機能便所
FE 2	排気ファン (VD-15ZXP _{10-C})	天井埋込換気扇 風量：180 m ³ /min 静圧：40 Pa 口径：φ100 付属品：SUS製深形フード (P-13VS ₂)	消費電力	1	100	22.5	2 屋内運動場 男子便所 女子便所

特記事項

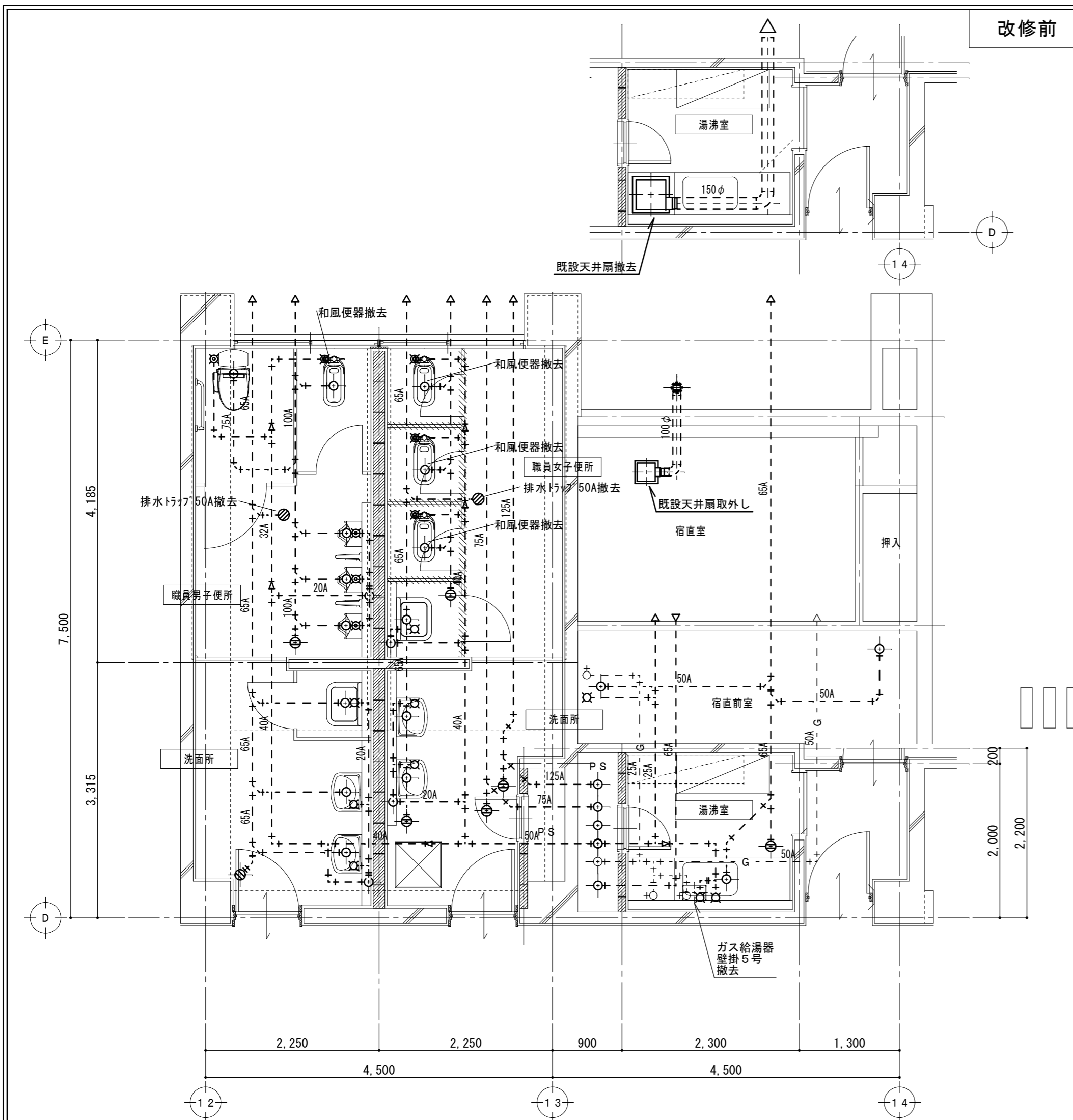
※取り外した紙巻器は廃棄せず津市へ引き渡しとする。
※撤去しない和便器の紙巻器は既設品を再利用する。



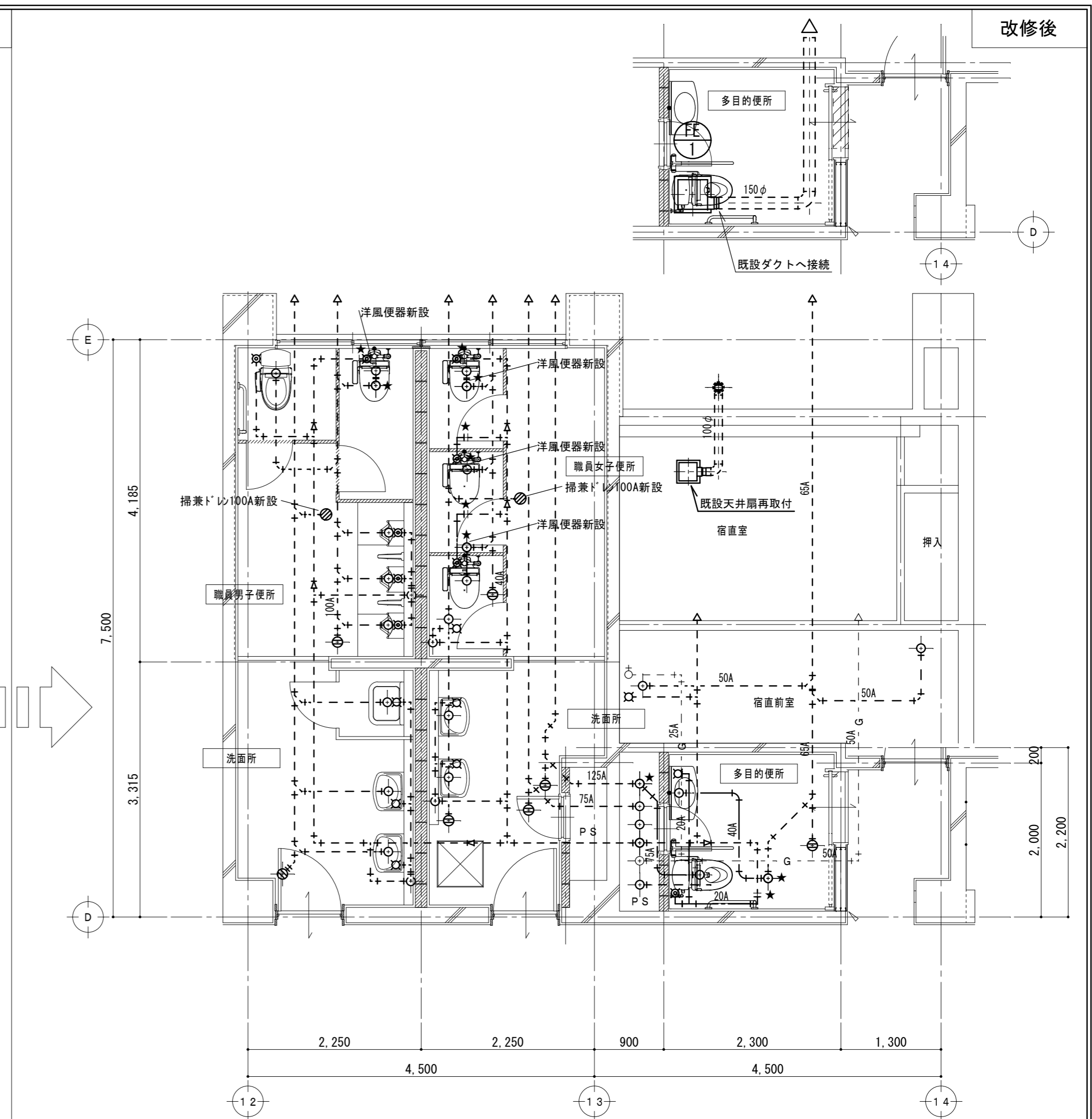
既設床排水トラップ取替 参考図 S=1/10

原図：A 2

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中M-03
	一級建築士 第117489号 前野 初 偉 一級建築士 第320204号 前野 将 輝		図面名称	機械設備 器具表 機器表	縮尺	1/10



1階平面詳細図 1/50



1階平面詳細図 1/50

- ⊕★ 既設給水管接続箇所
- ★ 既設排水管接続箇所
- ⊕☆ 既設給水管プラグ止箇所
- ☆ 既設排水管プラグ止箇所

新設衛生器具、給水・排水立上管、スラブ コア抜き本工事

特 記 事 項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 一級建築士 第117489号 前野 初彦 一級建築士 第320204号 前野 将輝

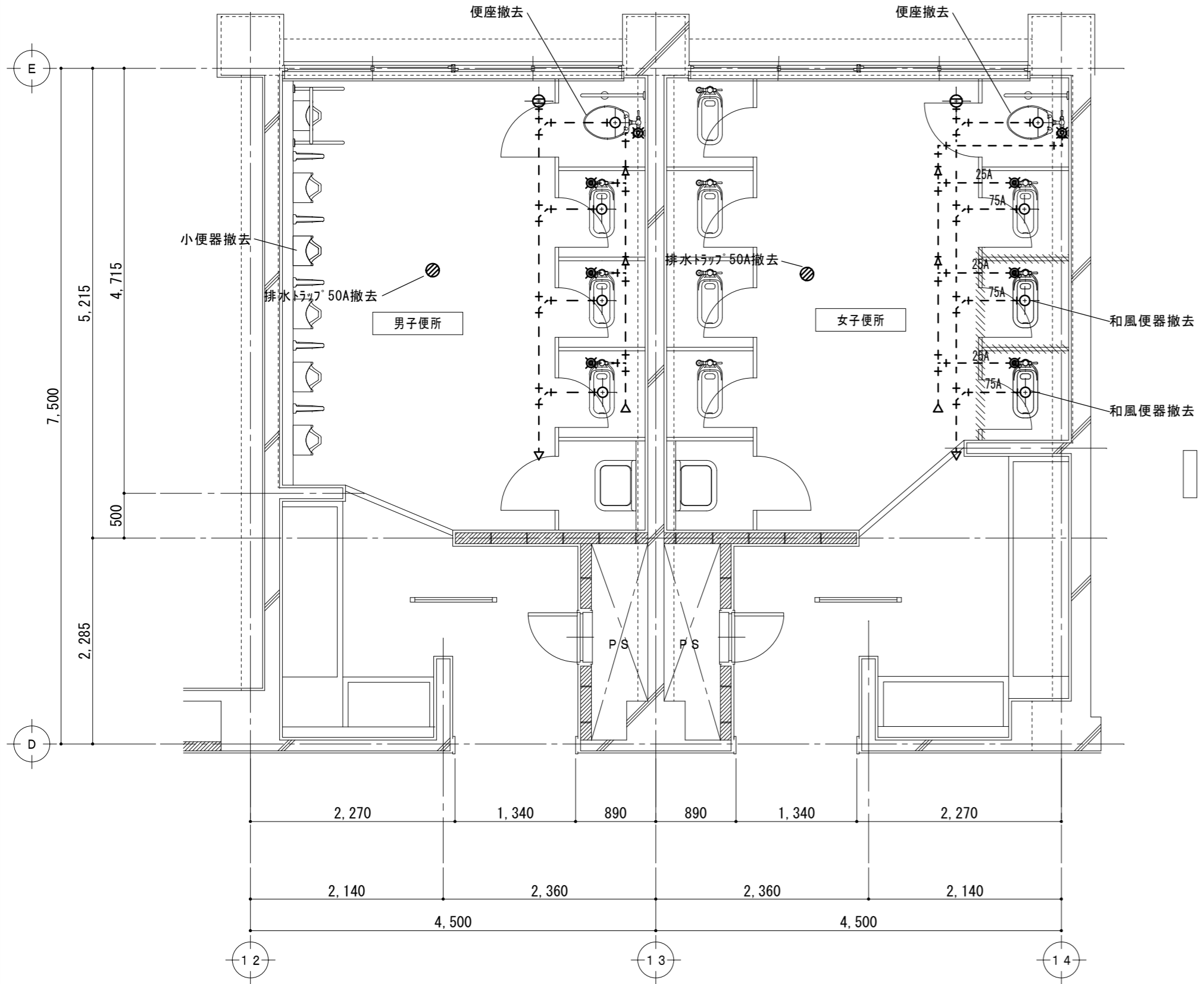
一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
図面名称	<普通教室棟・管理棟> 1階平面詳細図(職員男子便所・職員女子便所・湯沸室→多目的便所)

図面番号	中M-04
縮尺	1/50

原図：A 2

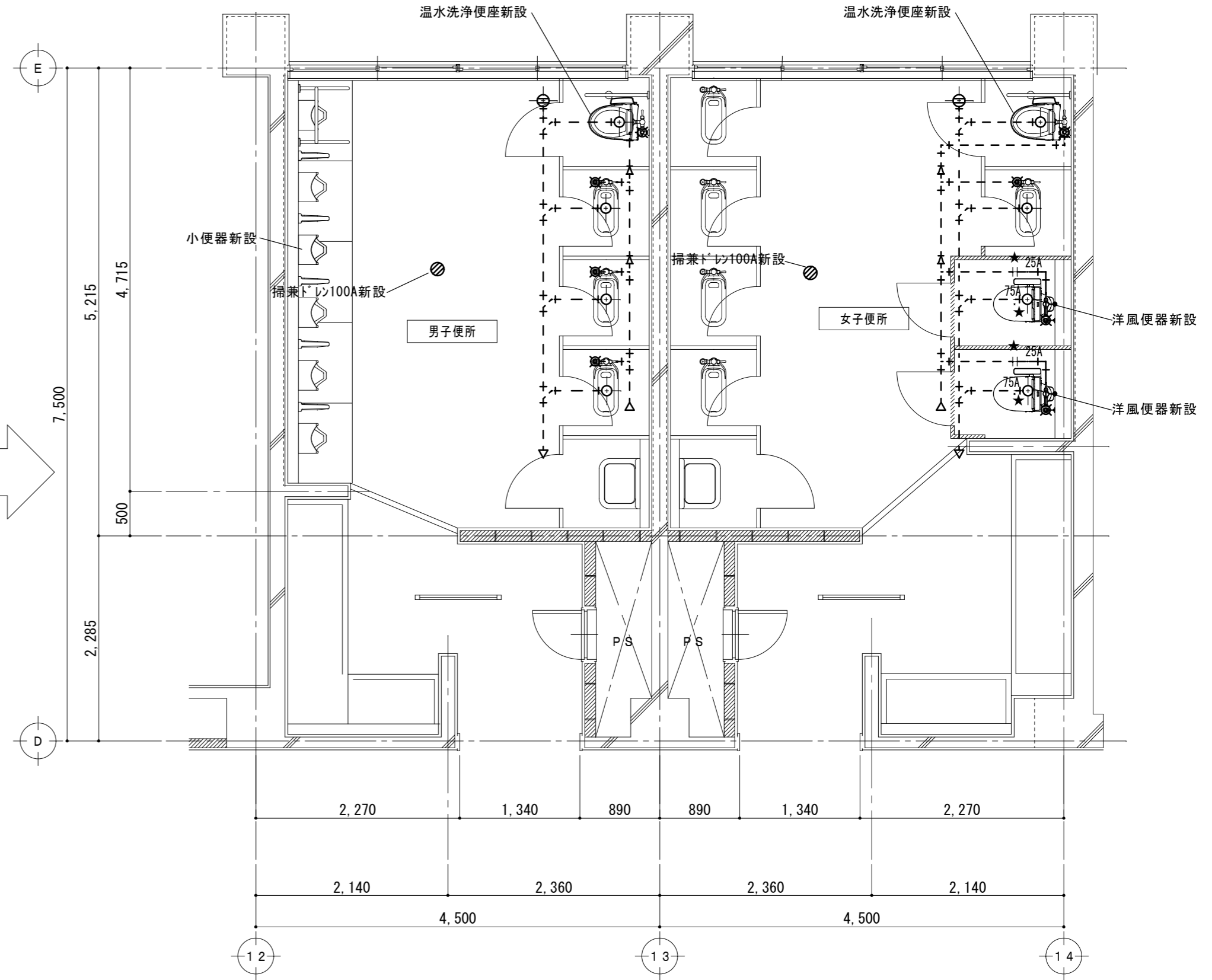
改修前



4階平面詳細図 1/50

改修後

案1



4階平面詳細図 1/50

- エ★ 既設給水管接続箇所
- ★ 既設排水管接続箇所
- エ☆ 既設給水管プラグ止箇所
- ☆ 既設排水管プラグ止箇所

新設衛生器具、給水・排水立上管、スラブ コア抜き本工事

原図：A 2

特記事項	

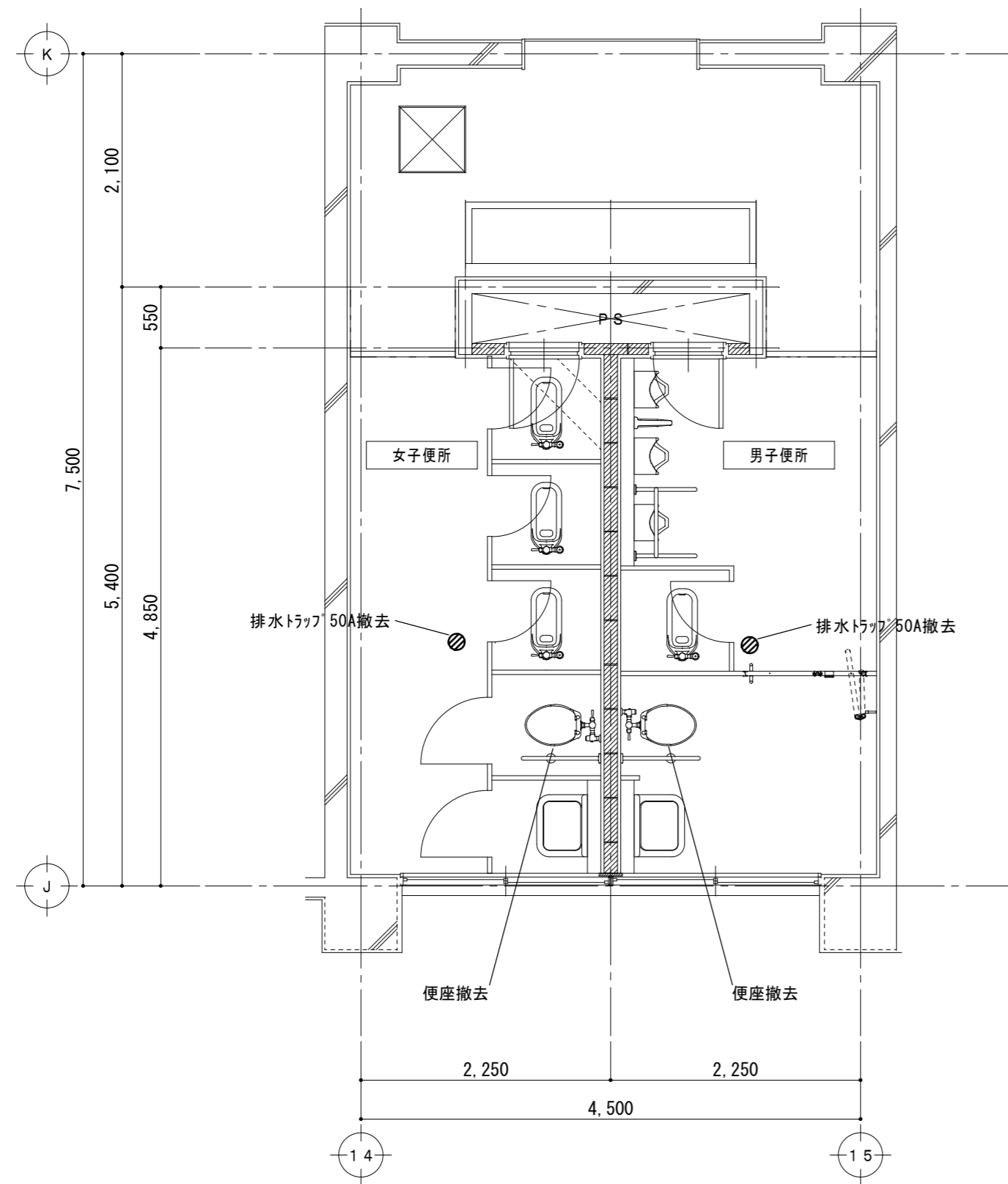
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 第117489号 前野初俊 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称 津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事
	図面名称 <普通教室棟・管理棟> 4階平面詳細図(男子便所・女子便所)

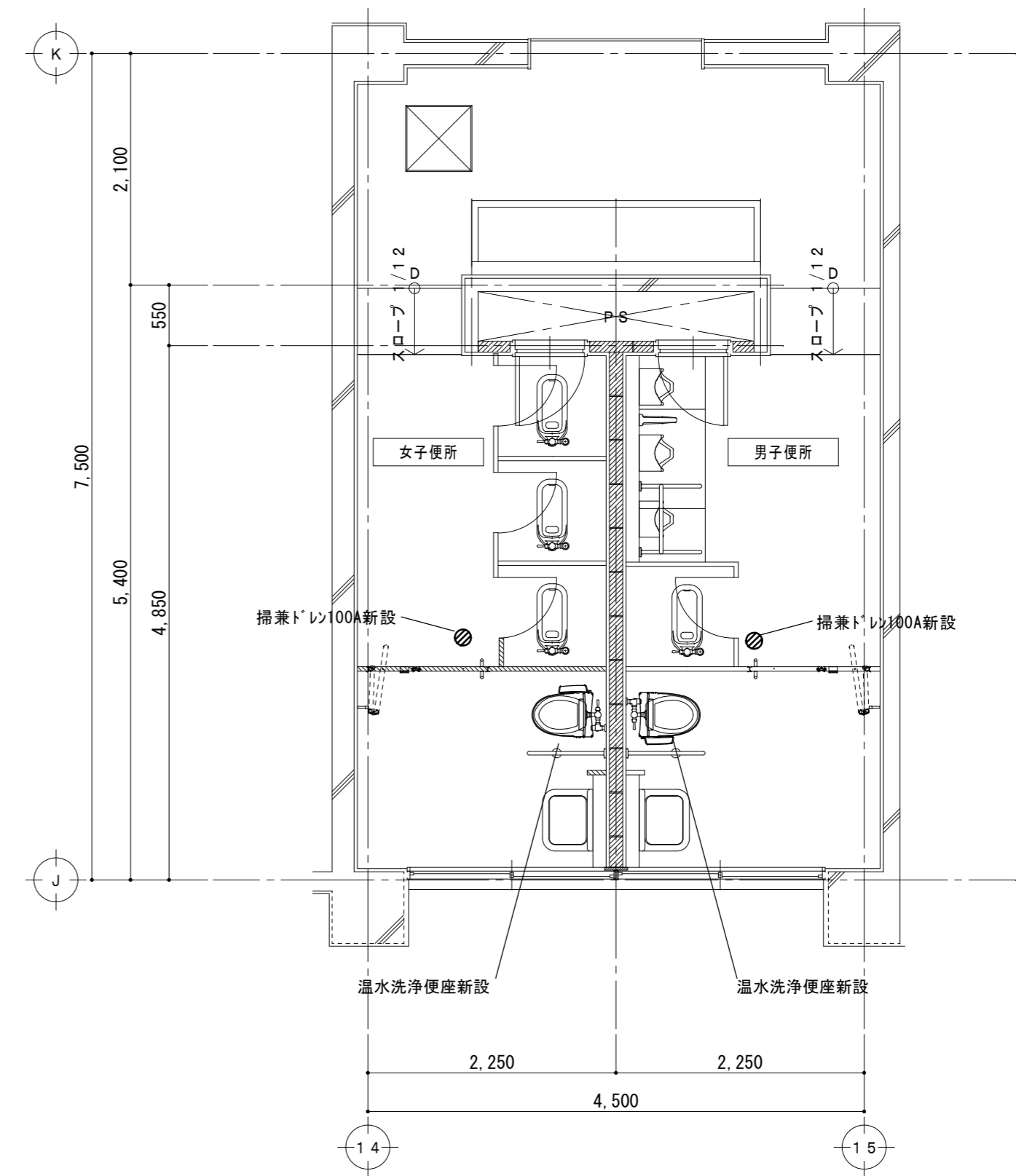
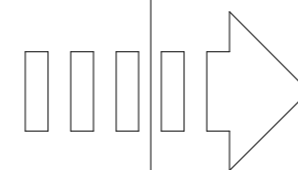
図面番号 中M-06	縮尺 1/50
---------------	------------

改修前

改修後



1階平面詳細図 1/50



1階平面詳細図 1/50

- エ★ 既設給水管接続箇所
- ★ 既設排水管接続箇所
- エ☆ 既設給水管プラグ止箇所
- ☆ 既設排水管プラグ止箇所

新設衛生器具、給水・排水立上管、スラブ コア抜き本工事

特 記 事 項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

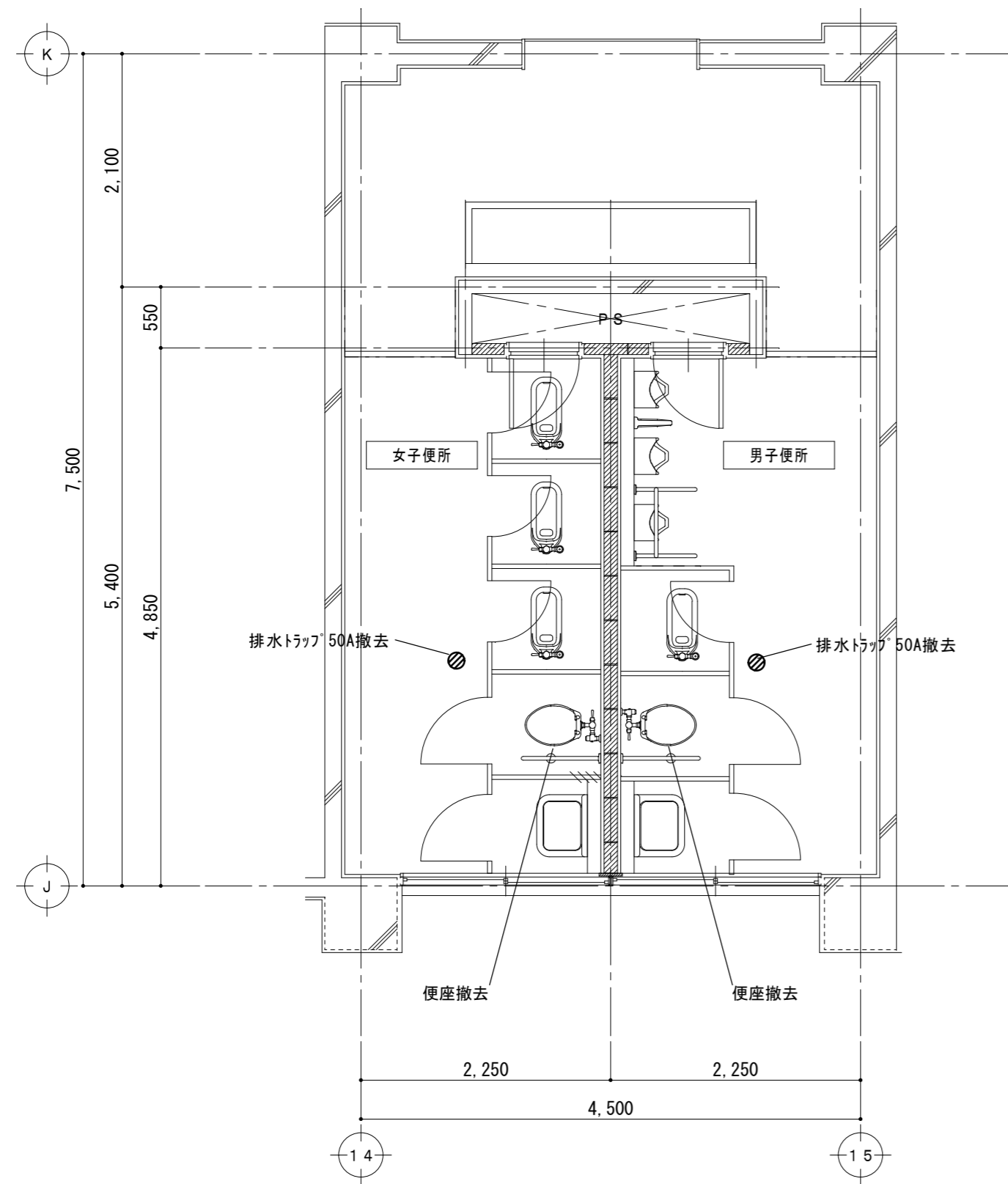
一級建築士 第360917号
前田 祐作

工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中M-07
図面名称	<特別教室棟> 1階平面詳細図 (男子便所・女子便所)	縮尺	1/50

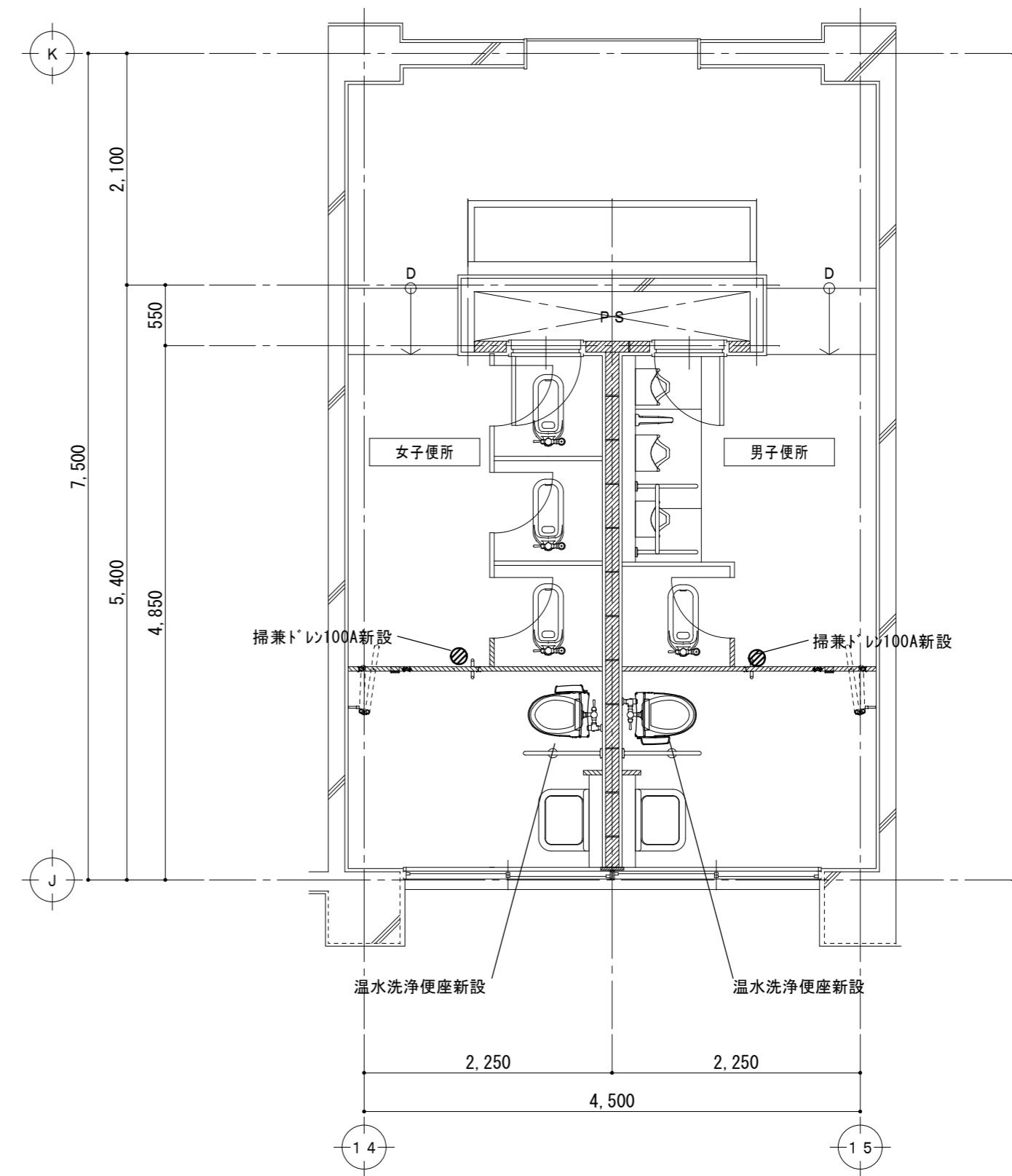
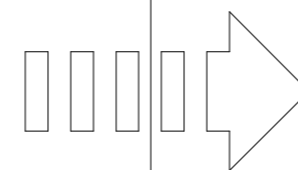
原図：A 2

改修前

改修後



2階平面詳細図 1/50



2階平面詳細図 1/50

- エ★ 既設給水管接続箇所
- ★ 既設排水管接続箇所
- エ☆ 既設給水管プラグ止箇所
- ☆ 既設排水管プラグ止箇所

新設衛生器具、給水・排水立上管、スラブ コア抜き本工事

特 記 事 項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

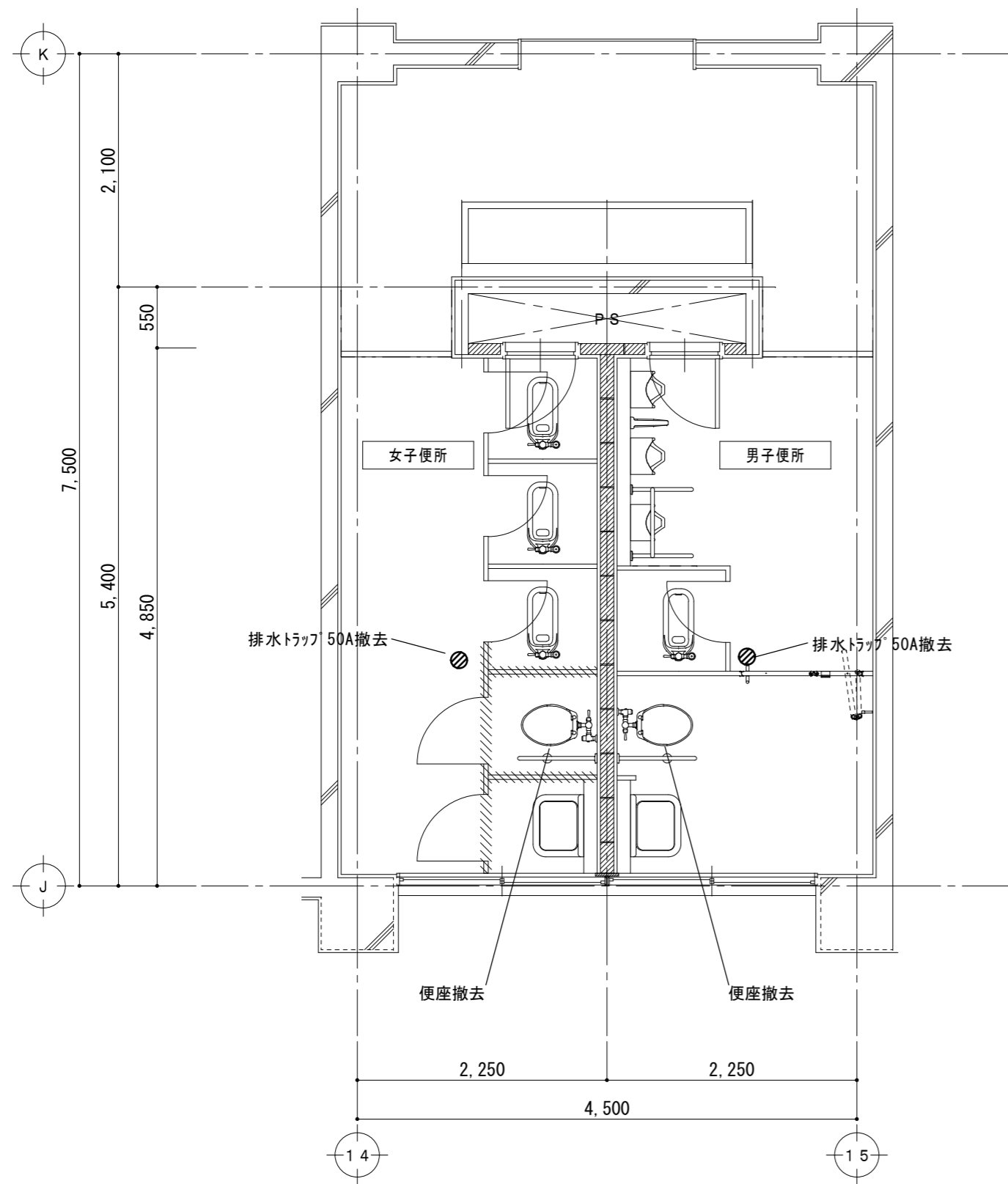
一級建築士 第360917号
 前田 祐作

工 事 名 称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中M-08
図 面 名 称	<特別教室棟> 2階平面詳細図 (男子便所・女子便所)	縮 尺	1/50

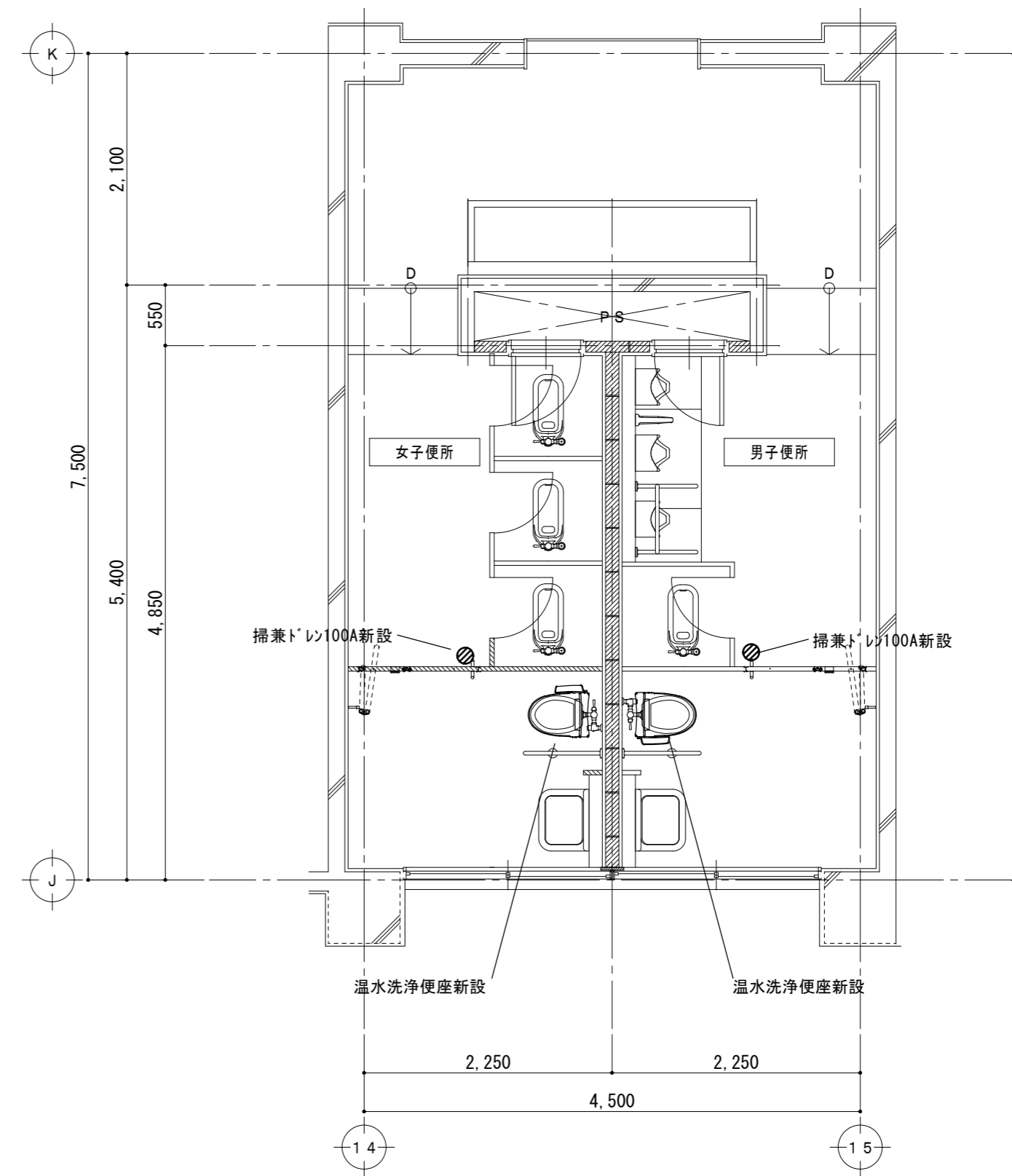
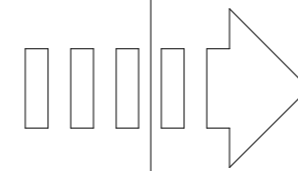
原図：A 2

改修前

改修後



3階平面詳細図 1/50




3階平面詳細図 1/50

- エ★ 既設給水管接続箇所
- ★ 既設排水管接続箇所
- エ☆ 既設給水管プラグ止箇所
- ☆ 既設排水管プラグ止箇所

新設衛生器具、給水・排水立上管、スラブ コア抜き本工事

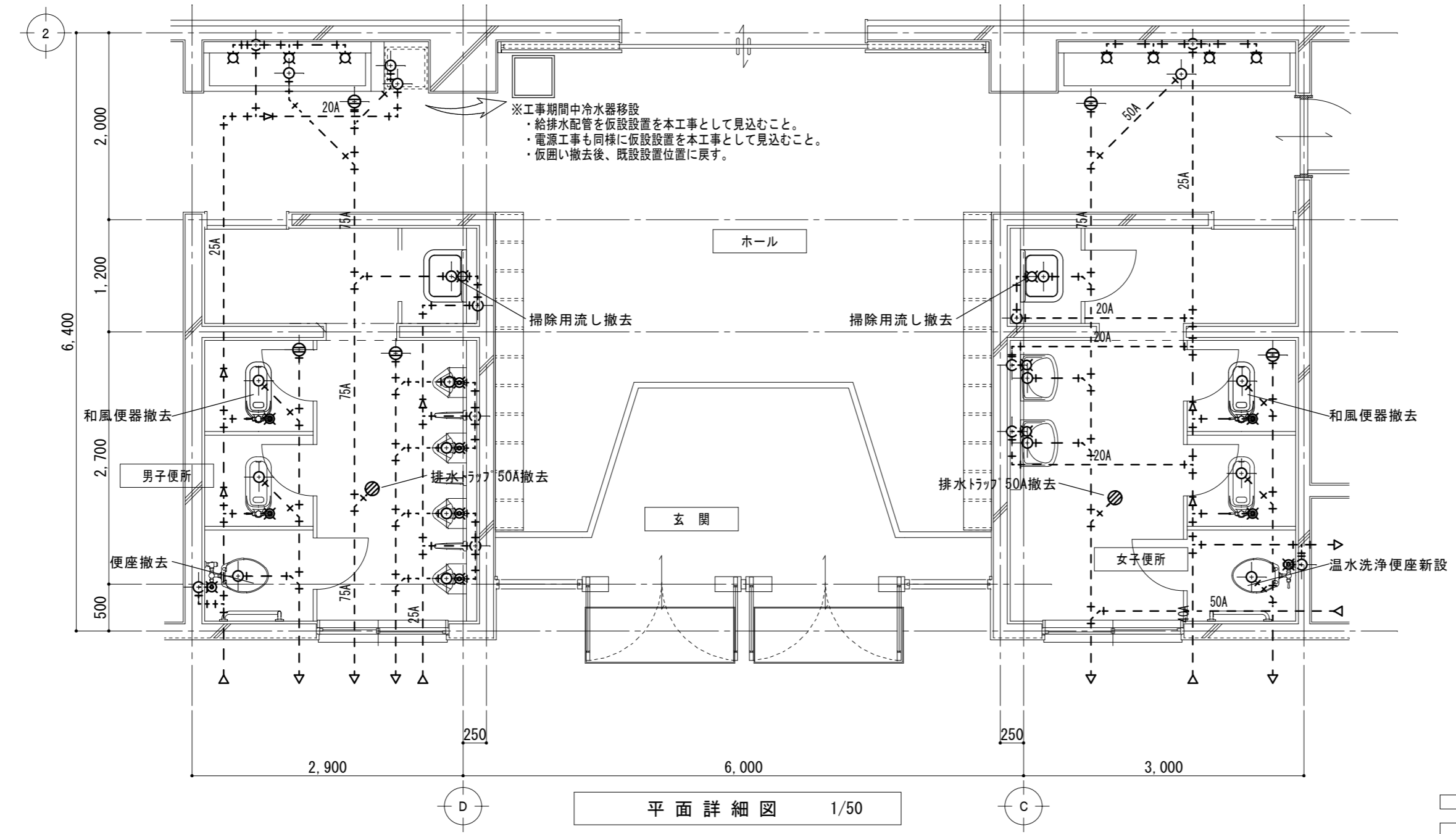
特 記 事 項	


 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝

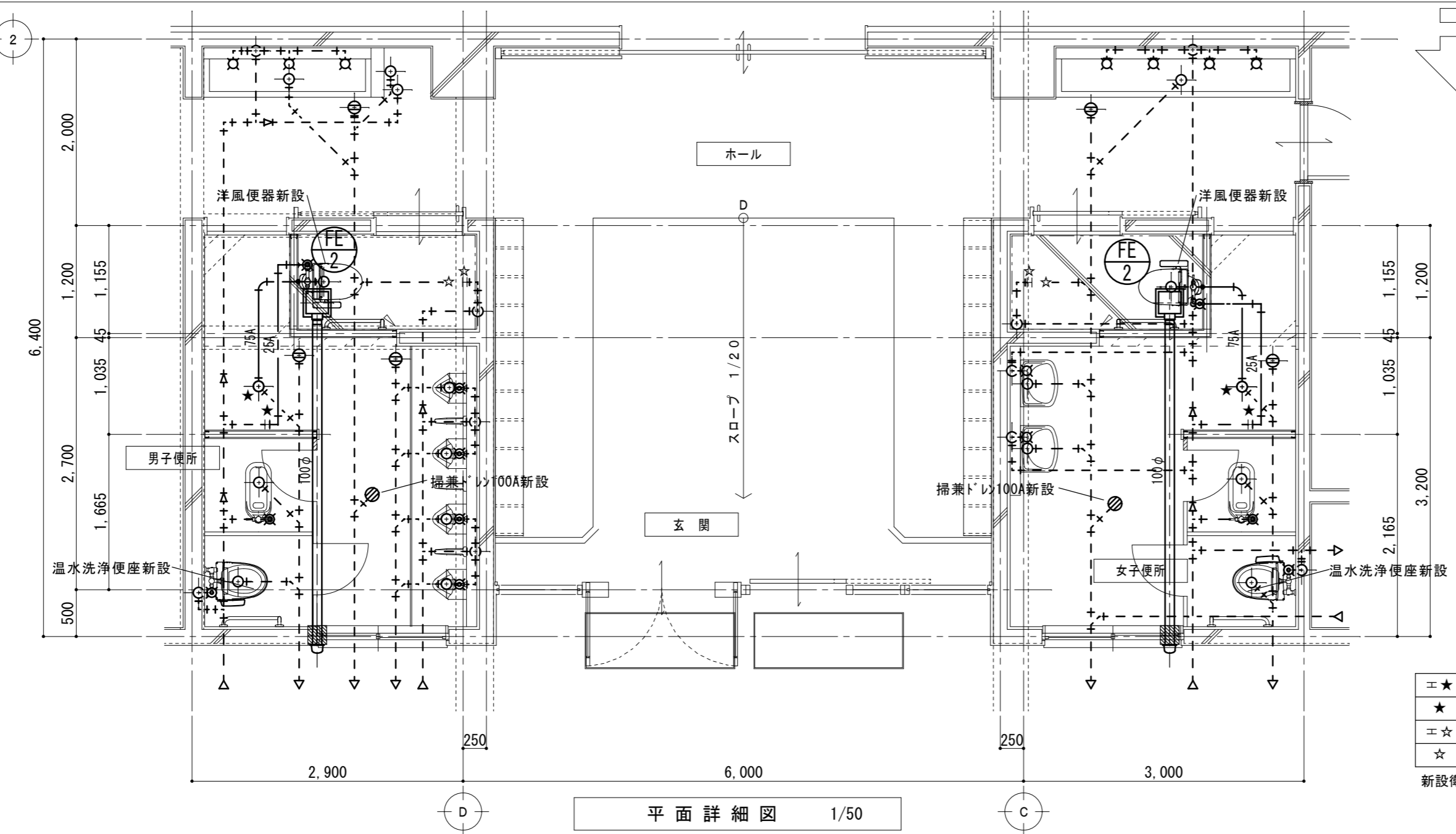
一級建築士 第360917号
前田 祐作

工 事 名 称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中M-09
図 面 名 称	<特別教室棟> 3階平面詳細図 (男子便所・女子便所)	縮 尺	1/50

原図：A 2



平面詳細図 1/50



平面詳細図 1/50

- ≡★ 既設給水管接続箇所
- ★ 既設排水管接続箇所
- ≡☆ 既設給水管プラグ止箇所
- ☆ 既設排水管プラグ止箇所

新設衛生器具、給水・排水立上管、スラブ コア抜き本工事

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計	一級建築士 第360917号 前田 祐作	工事名称	津市立南が丘中学校及び南が丘小学校便所改修工事	図面番号	中M-10
	一級建築士 第117489号 前野 初偉 一級建築士 第320204号 前野 将輝		図面名称	<屋内運動場>平面詳細図(玄関・男子便所・女子便所)	縮尺	1/50